

令和6年度 福井県看護協会

通常総会

■期日 令和6年6月15日(土)

■場所 福井県立大学
永平寺キャンパス交流センター



福井県看護協会 かんごちゃん
「看護の日」キャラクター

公益社団法人 福井県看護協会

目 次

福井県看護協会の基本理念	1
令和6年度通常総会の開催にあたって 会長挨拶	2
令和6年度通常総会プログラム	3

提 出 議 題

議 決 事 項

第一号議案	令和6年度福井県看護協会推薦委員の選出について	6
第二号議案	令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について	7
第三号議案	令和6年度福井県看護協会改選役員の選出について	8
第四号議案	令和5年度決算報告（案）及び監査報告	9

報 告 事 項

報告事項1	令和5年度理事会報告・事業報告	44
報告事項2	令和6年度重点事業及び事業計画	137
報告事項3	令和6年度資金収支予算及び収支予算	167

資 料

要望活動	197
要望書	198
会議等出席実績	203
委嘱実績	210
後援承認実績	212
令和5年度地区・職種別入会実績	213
令和5年度地区・施設別入会数詳細	214
令和5年度各表彰受章（賞）者	219
令和5年度福井県看護協会役員・委員名簿	221
令和5年度福井県受託事業委員名簿	227
福井県看護協会組織図	229
福井県看護協会職員名簿	230
令和6年度福井県看護協会教育計画	231
都道府県別日本看護協会会員数と入会率	233
福井県看護協会定款	235
福井県看護協会定款細則	243
福井県看護協会総会運営規則	246
日本看護協会歌「光もとめて」	250

福井県看護協会の基本理念

I 使 命

人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する。そのため、

- 一 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る
- 一 看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- 一 人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る

II 活動理念

- 一 看護職の力を変革に向けて結集する
- 一 自律的に行動し協働する
- 一 専門性を探求し新たな価値を創造する

III 基本戦略

看護の質の向上、看護職が働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の3つの使命に基づく事業領域において、政策形成、自主規制、支援事業、開発・経営、広報、社会貢献の6つの実現手法を用いて、人々の健康な生活の実現を図るものである。

2024年度通常総会開催にあたって

公益社団法人福井県看護協会
会長 江守 直美

2024年元旦に発生しました、能登半島地震でお亡くなりになられた方々に、哀悼の意を表しますと共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、会員の皆様には、被災地域へ災害支援ナースとして、関係団体の支援活動等にご尽力いただき、心より深く敬意と感謝を申し上げます。

現在、少子高齢化、現役世代が減少する一方、看護ニーズの増大が見込まれています。また、看護が必要とされる場合は、医療機関はもとより地域に拡大し、加えて、新興感染症や頻発する自然災害時など対応できるための専門的知識・技術を持つ看護師等の確保が求められています。そして昨年「看護師等の人材確保の促進に関する法律」が30年ぶりに見返され、改正された「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が告示されました。その内容は、看護師等の勤務環境や処遇改善、就業者の確保推進、資質の向上支援など、看護師等を支えることで国民に良質な医療・看護を提供することを目指す極めて重要なものです。

即ち、看護師等の量的確保、地域的・領域的偏在への対応に加え、看護職の資質の向上のための、生涯にわたる学習支援体制の構築、専門看護師、認定看護師の資格取得や特定行為研修等の受講推進、ナースセンターの機能強化、そして、看護管理者の資質の向上とリーダーシップの発揮の重要性が示されています。

そして、今年の診療報酬改定では、診療報酬下で働く看護職に対し、賃金ベースアップのための評価が新設され、これまで日本看護協会が養成・派遣していた「災害支援ナース」が「災害・感染症医療業務従事者」に位置づけられ、災害救助法・改正感染症法の規定に基づき、国による要請・派遣が始まりました。

このような状況を踏まえ、福井県看護協会では、令和6年度は以下の4つの重点事業を中心に取り組んでまいります。

1. 全世代の健康を支える看護機能の強化
2. 専門職としてのキャリア継続の支援
3. 看護の質の向上と人材育成
4. 地域・施設の健康危機管理体制の構築

最後に、当協会は、皆さまの『声』に耳を傾け、柔軟な発想で看護職が活躍し問題解決できるように、日本看護協会と共に、看護職能団体として看護政策実現に取り組んでいく所存です。皆様のなご一層のご理解・ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

令和6年度 通常総会プログラム

月 日	令和6年6月15日(土) 13:00~16:00	
会 場	福井県立大学永平寺キャンパス交流センター 講堂	
12:00	開場・受付	
13:00	開 会	
	物故会員への黙とう	
	令和6年度永年会員会長表彰	
	会長挨拶	
	来賓祝辞・来賓紹介	
13:40	議長団選出	
	議事録署名人選出	
13:50	議決事項	
	第一号議案	令和6年度福井県看護協会推薦委員の選出 (推薦委員 候補者紹介、採決)
	第二号議案	令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出 (選挙管理委員 候補者紹介、採決)
	第三号議案	令和6年度福井県看護協会改選役員の選出 (選挙管理委員 候補者紹介、投票)
	報告事項	
	報告事項1	令和5年度理事会報告・事業報告 (説明、質疑)
	議決事項	
	第四号議案	令和5年度決算報告(案)及び監査報告 (説明、質疑、採決)
	報告事項	
	報告事項2	令和6年度重点事業及び事業計画 (説明、質疑)
	報告事項3	令和6年度資金収支予算及び収支予算 (説明、質疑)
15:30	令和6年度選挙管理委員任命 選挙結果発表	
15:40	新役員紹介 退任役員紹介 退任役員への謝辞 退任役員挨拶	
16:00	閉会	

議 決 事 項

第一号議案

令和6年度福井県看護協会推薦委員の選出について
推薦委員候補者一覧

推薦委員（定数6 改選6 候補者6）

（50音順）

氏名	所属	職種	備考
浦 知 恵	福井県立病院	助産師	推薦委員会推薦
中 山 幸 代	福井赤十字病院	看護師	推薦委員会推薦
田 辺 里 江	市立敦賀病院	看護師	推薦委員会推薦
林 かおり	福井温泉病院	看護師	推薦委員会推薦
水 上 和 美	医療法人 林病院	看護師	推薦委員会推薦
木 村 千 嘉	福井県若狭健康福祉センター	保健師	推薦委員会推薦

第二号議案

令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について
代議員及び予備代議員候補者一覧

代議員（定数7 職種別人数内訳：保健師1 助産師1 看護師4 准看護師1）

氏名	所属	職種	備考
江川好乃	福井県丹南健康福祉センター	保健師	推薦委員会推薦
林華奈	医療法人 福井愛育病院	助産師	推薦委員会推薦
田中真理子	千寿会 さくら病院	看護師	推薦委員会推薦
中野いずみ	福井総合クリニック	看護師	推薦委員会推薦
野村祥子	福井県立病院	看護師	推薦委員会推薦
脇和枝	福井県済生会病院	看護師	推薦委員会推薦
山本尚美	社会医療法人財団 中村病院	准看護師	推薦委員会推薦

予備代議員（定数11 職種別人数内訳：保健師2 助産師2 看護師5 准看護師2）

氏名	所属	職種	備考
上良まり子	福井県二州健康福祉センター	保健師	推薦委員会推薦
玉井さをり	福井県若狭健康福祉センター	保健師	推薦委員会推薦
黒川洋子	福井県立看護専門学校	助産師	推薦委員会推薦
徳田奈代美	医療法人 福井愛育病院	助産師	推薦委員会推薦
出田治美	千寿会 さくら病院	看護師	推薦委員会推薦
林一美	福井総合クリニック	看護師	推薦委員会推薦
原崎陽子	JCHO 福井勝山総合病院	看護師	推薦委員会推薦
真鍋照美	福井赤十字病院	看護師	推薦委員会推薦
毛利久美子	福井県立病院	看護師	推薦委員会推薦
佐々田貴子	社会医療法人財団 中村病院	准看護師	推薦委員会推薦
長谷川弘子	社会医療法人財団 中村病院	准看護師	推薦委員会推薦

第三号議案

令和6年度福井県看護協会改選役員の選出について
改選役員候補者一覧

副会長（定数2 改選1 候補者1）

氏名	所属	職種	備考	
脇 和 枝	福井県済生会病院	看護師	新	推薦委員会推薦

理事（定数14 改選7 候補者7）

氏名	所属	職種	備考	
縣 留 美	福井市保健所	保健師	新	推薦委員会推薦
黒 田 正 子	医療法人 林病院	看護師	現	推薦委員会推薦
佐々木 美奈子	シンシア訪問看護ステーション	看護師	新	推薦委員会推薦
諏 訪 万 恵	福井大学医学部附属病院	看護師	新	推薦委員会推薦
中 村 ひとみ	杉田玄白記念 公立小浜病院	看護師	現	推薦委員会推薦
真 鍋 照 美	福井赤十字病院	看護師	現	推薦委員会推薦
村 田 みゆき	福井県立病院	看護師	新	推薦委員会推薦

(50音順)

監事（定数3 改選1 候補者1）

氏名	所属	職種	備考	
伊 東 秀 一	伊東秀一税理士事務所	—	現	推薦委員会推薦

第四号議案

令和5年度決算報告（案）及び監査報告

令和5年度 資金収支計算書 (案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	年度	予算額 (補正後)	決算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
1) 特定資産運用収入		150,000	125,628	△ 24,372	
特定資産受取利息収入		150,000	125,628	△ 24,372	
2) 入会金収入		9,000,000	8,400,000	△ 600,000	
入会金収入		9,000,000	8,400,000	△ 600,000	新加入 280名
3) 会費収入		60,300,000	58,509,000	△ 1,791,000	
正会員会費収入		60,300,000	58,509,000	△ 1,791,000	会員6501名
4) 事業収入		78,461,018	69,091,300	△ 9,369,718	
一般研修受講料収入		16,998,650	11,196,610	△ 5,802,040	委員会企画研修、ファースト・セカンド研修
受託事業収入		59,981,368	56,351,190	△ 3,630,178	
看護職員資質向上推進事業		9,759,726	9,115,638	△ 644,088	県委託事業
看護職員認知症対応力向上事業		1,760,743	1,473,546	△ 287,197	〃
看護師等就業推進事業		19,320,226	19,100,767	△ 219,459	〃
訪問看護総合支援事業		16,607,492	15,199,719	△ 1,407,773	〃
女性の健康相談窓口運営事業		979,077	727,192	△ 251,885	〃
県委託コロナ対策事業		3,179,410	3,179,410	0	
福井市委託コロナ対策事業		5,739,199	5,018,039	△ 721,160	
看護職確保推進事業		996,054	996,054	0	日看協委託事業
看護補助者キャンペーン事業		150,000	149,190	△ 810	〃
自治体保健師魅力発信事業		200,000	200,000	0	〃
新興感染症看護職員確保事業		699,441	699,535	94	〃
災害対策支援事業		480,000	480,000	0	〃
介護予防等支援事業		110,000	12,100	△ 97,900	県後期高齢者医療広域連合委託事業
訪問看護事業収益		0	0	0	休止
居宅介護事業収益		0	0	0	休止
会館使用料収入		1,481,000	1,543,500	62,500	看護連盟貸室料他
5) 補助金等収入		9,182,000	8,783,610	△ 398,390	
福井県補助金収入		720,000	720,000	0	
日本看護協会助成金収入		8,462,000	8,063,610	△ 398,390	
6) 寄付金収入		4,857,242	4,957,242	100,000	
寄付金収入		4,857,242	4,957,242	100,000	心をひとつにふくい応援基金他
7) 雑収入		2,930,300	3,121,348	191,048	
受取利息収入		1,000	202	△ 798	
雑収入		2,929,300	3,121,146	191,846	日看協会費手数料、NTT鉄塔設置賃貸料他
事業活動収入計		164,880,560	152,988,128	△ 11,892,432	
2. 事業活動支出					
1) 事業費支出		155,604,208	141,792,033	△ 13,812,175	
役員報酬支出		10,308,000	10,379,352	71,352	
給料手当支出		48,300,380	44,987,970	△ 3,312,410	
退職給付支出		3,774,700	9,161,600	5,386,900	
福利厚生費支出		8,000,400	6,487,118	△ 1,513,282	社会保険料
旅費交通費支出		5,143,826	4,105,310	△ 1,038,516	講師旅費、県内会議・研修会出席旅費他
通信運搬費支出		3,540,980	2,907,604	△ 633,376	電話回線、ネット回線使用料、郵送料他

科目	年度	予算額 (補正後)	決算額	増 減	備 考
消耗品費支出		3,547,197	3,278,320	△ 268,877	事務用品他
印刷製本費支出		3,985,800	4,458,540	472,740	広報誌、研修チラシ他
研修費支出		300,000	597,875	297,875	研修会参加負担金他
燃料費支出		2,114,250	1,786,878	△ 327,372	冷暖房重油、ガソリン代他
光熱水費支出		4,209,750	2,963,196	△ 1,246,554	電気料、水道料
保険料支出		1,059,280	1,769,140	709,860	傷害保険、建物火災保険、災害ナース保険他
修繕費支出		2,657,500	1,848,840	△ 808,660	会館修繕他
委託費支出		20,366,159	16,961,036	△ 3,405,123	
諸謝金支出		21,566,140	18,494,926	△ 3,071,214	講師謝金、指導謝礼、実習機関への謝礼他
租税公課支出		7,640,468	3,935,050	△ 3,705,418	固定資産税、消費税他
賃借料支出		7,425,378	4,980,918	△ 2,444,460	駐車場借地料他
会議費支出		95,000	0	△ 95,000	
雑支出		905,000	888,360	△ 16,640	
役員退職慰労金支出		664,000	1,680,000	1,016,000	
支払負担金支出		0	120,000	120,000	諸会費
2) 管理費支出		15,216,582	17,171,432	1,954,850	
役員報酬支出		2,817,000	2,777,478	△ 39,522	
給料手当支出		2,845,000	2,863,033	18,033	
退職給付支出		118,280	0	△ 118,280	
福利厚生費支出		865,600	1,640,724	775,124	社会保険料他
旅費交通費支出		450,000	541,442	91,442	役職員交通費他
通信運搬費支出		137,000	238,099	101,099	電話料、切手代他
消耗品費支出		442,000	800,715	358,715	事務用品他
印刷製本費支出		550,000	568,700	18,700	総会資料他
燃料費支出		738,750	589,567	△ 149,183	冷暖房重油代他
光熱水費支出		1,403,250	984,480	△ 418,770	電気料、水道料
保険料支出		198,500	369,465	170,965	建物火災保険他
修繕費支出		372,500	534,448	161,948	会館修繕他
委託費支出		2,125,663	1,743,198	△ 382,465	設備保守点検、清掃、除雪他
渉外費支出		200,000	241,300	41,300	諸会費
租税公課支出		513,315	1,302,750	789,435	固定資産税、消費税他
賃借料支出		1,012,534	880,520	△ 132,014	駐車場借地料他
会議費支出		30,000	0	△ 30,000	
雑支出		81,190	675,513	594,323	
役員退職慰労金支出		166,000	420,000	254,000	
支払負担金支出		150,000	0	△ 150,000	
事業活動支出計		170,820,790	158,963,465	△ 11,857,325	
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額		△ 5,940,230	△ 5,975,337	△ 35,107	
他会計振替収支額		0	0	0	
差 引		△ 5,940,230	△ 5,975,337	△ 35,107	
法人税等支出		80,000	80,000	0	
事業活動収支差額		△ 6,020,230	△ 6,055,337	△ 35,107	
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
1) 特定資産取崩収入		12,406,800	12,025,610	△ 381,190	
役員退職慰労引当資産取崩収入		2,100,000	2,100,000	0	
退職給付引当資産取崩収入		10,306,800	9,925,610	△ 381,190	
2) 固定資産売却収入		0	0	0	

科目	年度	予算額 (補正後)	決算額	増 減	備 考
土地売却収入		0	0	0	
建物取得支出		0	0	0	
構築物売却収入		0	0	0	
建物附属設備売却収入		0	0	0	
車両運搬具売却収入		0	0	0	
什器備品売却収入		0	0	0	
投資活動収入計		12,406,800	12,025,610	△ 381,190	
2. 投資活動支出					
1) 特定資産取得支出		14,722,980	13,728,580	△ 994,400	
会館建設積立資産取得支出		10,000,000	10,000,000	0	
役員退職慰勞引当資産取得支出		830,000	830,000	0	
退職給付引当資産取得支出		3,892,980	2,898,580	△ 994,400	
財政調整引当資産取得支出		0	0	0	
災害対策支援基金取得支出		0	0	0	
2) 固定資産取得支出		0	251,900	251,900	
土地取得支出		0	0	0	
建物取得支出		0	0	0	
構築物取得支出		0	0	0	
建物附属設備取得支出		0	0	0	
車両運搬具取得支出		0	0	0	
什器備品取得支出		0	251,900	251,900	
投資活動支出計		14,722,980	13,980,480	△ 742,500	
投資活動収支差額		△ 2,316,180	△ 1,954,870	361,310	
Ⅲ 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
他会計振替収入		0	0	0	
財務活動収入計		0	0	0	
2. 財務活動支出					
財務活動支出計		0	0	0	
財務活動収支差額		0	0	0	
Ⅳ 予備費支出		0	0	0	
当期収支差額		△ 8,336,410	△ 8,010,207	326,203	
前期繰越収支差額		88,077,256	88,077,256	0	
次期繰越収支差額		79,740,846	80,067,049	326,203	

資金収支計算書内訳表 (案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	事業会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
1) 特定資産運用収入	125,628		0	0	0	125,628
特定資産受取利息収入	125,628		0	0	0	125,628
2) 入金収入	5,880,000		0	2,520,000	0	8,400,000
入金収入	5,880,000		0	2,520,000	0	8,400,000
3) 会費収入	35,105,400		0	23,403,600	0	58,509,000
正会員会費収入	35,105,400		0	23,403,600	0	58,509,000
4) 事業収入	67,547,800		1,543,500	0	0	69,091,300
一般研修受講料収入	11,196,610		0	0	0	11,196,610
受託事業収入	56,351,190		0	0	0	56,351,190
看護職員資質向上推進事業	9,115,638		0	0	0	9,115,638
看護職員認知症対応力向上事業	1,473,546		0	0	0	1,473,546
看護師等就業推進事業	19,100,767		0	0	0	19,100,767
訪問看護総合支援事業	15,199,719		0	0	0	15,199,719
女性の健康相談窓口運営事業	727,192		0	0	0	727,192
県委託コロナ対策事業	3,179,410		0	0	0	3,179,410
福井市委託コロナ対策事業	5,018,039		0	0	0	5,018,039
看護職確保推進事業	996,054		0	0	0	996,054
看護補助者キャンペーン事業	149,190		0	0	0	149,190
自治体保健師魅力発信事業	200,000		0	0	0	200,000
新興感染症看護職員確保事業	699,535		0	0	0	699,535
災害対策支援事業	480,000		0	0	0	480,000
介護予防等支援事業	12,100		0	0	0	12,100
訪問看護事業収益	0		0	0	0	0
居宅介護事業収益	0		0	0	0	0
会館使用料収入	0		1,543,500	0	0	1,543,500
5) 補助金等収入	8,783,610		0	0	0	8,783,610
福井県補助金収入	720,000		0	0	0	720,000
日本看護協会助成金収入	8,063,610		0	0	0	8,063,610
6) 寄付金収入	4,957,242		0	0	0	4,957,242
寄付金収入	4,957,242		0	0	0	4,957,242
7) 雑収入	386,298		0	2,735,050	0	3,121,348
受取利息収入	202		0	0	0	202
雑収入	386,096		0	2,735,050	0	3,121,146
事業活動収入計	122,785,978		1,543,500	28,658,650	0	152,988,128
2. 事業活動支出						
1) 事業費支出	140,814,340		977,693	0	0	141,792,033
役員報酬支出	10,379,352		0	0	0	10,379,352
給料手当支出	44,987,970		0	0	0	44,987,970
退職給付支出	9,161,600		0	0	0	9,161,600
福利厚生費支出	6,487,118		0	0	0	6,487,118
旅費交通費支出	4,105,310		0	0	0	4,105,310
通信運搬費支出	2,907,604		0	0	0	2,907,604

(単位：円)

科 目	事業会計					合 計
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去		
消耗品費支出	3,278,320	0	0	0	0	3,278,320
印刷製本費支出	4,458,540	0	0	0	0	4,458,540
研修費支出	597,875	0	0	0	0	597,875
燃料費支出	1,668,965	117,913	0	0	0	1,786,878
光熱水費支出	2,766,300	196,896	0	0	0	2,963,196
保険料支出	1,758,040	11,100	0	0	0	1,769,140
修繕費支出	1,741,950	106,890	0	0	0	1,848,840
委託費支出	16,843,372	117,664	0	0	0	16,961,036
諸謝金支出	18,494,926	0	0	0	0	18,494,926
租税公課支出	3,674,620	260,430	0	0	0	3,935,050
賃借料支出	4,814,118	166,800	0	0	0	4,980,918
雑支出	888,360	0	0	0	0	888,360
役員退職慰労金支出	1,680,000	0	0	0	0	1,680,000
支払負担金支出	120,000	0	0	0	0	120,000
2) 管理費支出	0	0	17,171,432	0	0	17,171,432
役員報酬支出	0	0	2,777,478	0	0	2,777,478
給料手当支出	0	0	2,863,033	0	0	2,863,033
退職給付支出	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	1,640,724	0	0	1,640,724
旅費交通費支出	0	0	541,442	0	0	541,442
通信運搬費支出	0	0	238,099	0	0	238,099
消耗品費支出	0	0	800,715	0	0	800,715
印刷製本費支出	0	0	568,700	0	0	568,700
燃料費支出	0	0	589,567	0	0	589,567
光熱水費支出	0	0	984,480	0	0	984,480
保険料支出	0	0	369,465	0	0	369,465
修繕費支出	0	0	534,448	0	0	534,448
委託費支出	0	0	1,743,198	0	0	1,743,198
渉外費支出	0	0	241,300	0	0	241,300
租税公課支出	0	0	1,302,750	0	0	1,302,750
賃借料支出	0	0	880,520	0	0	880,520
雑支出	0	0	675,513	0	0	675,513
役員退職慰労金支出	0	0	420,000	0	0	420,000
支払負担金支出	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計	140,814,340	977,693	17,171,432	0	0	158,963,465
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額	△ 18,028,362	565,807	11,487,218	0	0	△ 5,975,337
他会計振替収支額	0	0	0	0	0	0
差 引	△ 18,028,362	565,807	11,487,218	0	0	△ 5,975,337
法人税等支出	0	80,000	0	0	0	80,000
事業活動収支差額	△ 18,028,362	485,807	11,487,218	0	0	△ 6,055,337
II 投資活動収支の部						
1. 投資活動収入						
1) 特定資産取崩収入	11,605,610	0	420,000	0	0	12,025,610
役員退職慰労引当資産取崩収入	1,680,000	0	420,000	0	0	2,100,000
退職給付引当資産取崩収入	9,925,610	0	0	0	0	9,925,610
2) 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0
土地売却収入	0	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0	0

(単位：円)

科 目	事業会計				
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
構築物売却収入	0	0	0	0	0
建物附属設備売却収入	0	0	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0	0	0
投資活動収入計	11,605,610	0	420,000	0	12,025,610
2. 投資活動支出					
1) 特定資産取得支出	10,562,580	0	3,166,000	0	13,728,580
会館建設積立資産取得支出	7,000,000	0	3,000,000	0	10,000,000
役員退職慰労引当資産取得支出	664,000	0	166,000	0	830,000
退職給付引当資産取得支出	2,898,580	0	0	0	2,898,580
財政調整引当資産取得支出	0	0	0	0	0
災害対策支援基金取得支出	0	0	0	0	0
2) 固定資産取得支出	146,300	0	105,600	0	251,900
土地取得支出	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0
構築物取得支出	0	0	0	0	0
建物附属設備取得支出	0	0	0	0	0
車両運搬具取得支出	0	0	0	0	0
什器備品取得支出	146,300	0	105,600	0	251,900
投資活動支出計	10,708,880	0	3,271,600	0	13,980,480
投資活動収支差額	896,730	0	△ 2,851,600	0	△ 1,954,870
Ⅲ 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
他会計振替収入	74,898	△ 74,898	0	0	0
財務活動収入計	74,898	△ 74,898	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	74,898	△ 74,898	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 17,056,734	410,909	8,635,618	0	△ 8,010,207
前期繰越収支差額	△ 8,060,091	3,449,330	92,688,017	0	88,077,256
次期繰越収支差額	△ 25,116,825	3,860,239	101,323,635	0	80,067,049

資金収支計算書内訳表（公益目的事業会計）（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
1) 特定資産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	125,628	125,628
特定資産受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	125,628	125,628
2) 入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	5,880,000	5,880,000
入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	5,880,000	5,880,000
3) 会費収入	0	0	0	0	0	0	0	35,105,400	35,105,400
正会員会費収入	0	0	0	0	0	0	0	35,105,400	35,105,400
4) 事業収入	22,436,329	35,496,540	198,190	0	0	0	9,416,741	0	67,547,800
一般研修受講料収入	11,147,610	0	49,000	0	0	0	0	0	11,196,610
受託事業収入	11,288,719	35,496,540	149,190	0	0	0	9,416,741	0	56,351,190
看護職員資質向上推進事業	9,115,638	0	0	0	0	0	0	0	9,115,638
看護職員認知症対応力向上事業	1,473,546	0	0	0	0	0	0	0	1,473,546
看護師等就業推進事業	0	19,100,767	0	0	0	0	0	0	19,100,767
訪問看護総合支援事業	0	15,199,719	0	0	0	0	0	0	15,199,719
女性の健康相談窓口運営事業	0	0	0	0	0	0	727,192	0	727,192
県委託コロナ対策事業	0	0	0	0	0	0	3,179,410	0	3,179,410
福井市委託コロナ対策事業	0	0	0	0	0	0	5,018,039	0	5,018,039
看護職確保推進事業	0	996,054	0	0	0	0	0	0	996,054
看護補助者キャンペーン事業	0	0	149,190	0	0	0	0	0	149,190
自治体保健師魅力発信事業	0	200,000	0	0	0	0	0	0	200,000
新興感染症看護職員確保事業	699,535	0	0	0	0	0	0	0	699,535
災害対策支援事業	0	0	0	0	0	0	480,000	0	480,000
介護予防等支援事業	0	0	0	0	0	0	12,100	0	12,100
訪問看護事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅介護事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5) 補助金等収入	7,963,610	0	0	0	0	0	820,000	0	8,783,610
福井県補助金収入	0	0	0	0	0	0	720,000	0	720,000
日本看護協会助成金収入	7,963,610	0	0	0	0	0	100,000	0	8,063,610
6) 寄付金収入	0	0	0	0	0	0	4,357,242	600,000	4,957,242
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	4,357,242	600,000	4,957,242
7) 雑収入	284,096	0	9,000	3	0	0	93,000	199	386,298
受取利息収入	0	0	0	3	0	0	0	199	202
雑収入	284,096	0	9,000	0	0	0	93,000	0	386,096
事業活動収入計	30,684,035	35,496,540	207,190	3	0	0	14,686,983	41,711,227	122,785,978
2. 事業活動支出									
1) 事業費支出	31,936,360	46,064,226	934,039	155,111	0	0	15,886,258	45,838,346	140,814,340
役員報酬支出	0	0	0	0	0	0	0	10,379,352	10,379,352
給料手当支出	10,940,819	19,159,671	97,750	10,885	0	0	3,326,715	11,452,130	44,987,970
退職給付支出	0	9,161,600	0	0	0	0	0	0	9,161,600
福利厚生費支出	24,710	15,846	0	0	0	0	0	6,446,562	6,487,118
旅費交通費支出	2,842,150	195,560	571,840	0	0	0	497,752	△1,992	4,105,310

(単位：円)

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
通信運搬費支出	937,975	1,194,798	59,169	34,226	0	0	421,535	259,901	2,907,604
消耗品費支出	1,928,834	952,673	14,280	0	0	0	264,681	117,852	3,278,320
印刷製本費支出	960,334	2,529,662	20,000	0	0	0	948,544	0	4,458,540
研修費支出	357,875	240,000	0	0	0	0	0	0	597,875
燃料費支出	0	0	0	0	0	0	18,178	1,650,787	1,668,965
光熱水費支出	0	9,756	0	0	0	0	0	2,756,544	2,766,300
保険料支出	0	0	0	0	0	0	346,780	1,411,260	1,758,040
修繕費支出	186,098	59,400	0	0	0	0	0	1,496,452	1,741,950
委託費支出	118,180	9,828,414	0	0	0	0	5,249,490	1,647,288	16,843,372
諸謝金支出	12,249,886	1,469,100	171,000	0	0	0	4,604,940	0	18,494,926
租税公課支出	25,300	0	0	0	0	0	3,300	3,646,020	3,674,620
賃借料支出	1,231,164	1,038,174	0	108,900	0	0	100,680	2,335,200	4,814,118
雑支出	13,035	209,572	0	1,100	0	0	103,663	560,990	888,360
役員退職慰労金支出	0	0	0	0	0	0	0	1,680,000	1,680,000
支払負担金支出	120,000	0	0	0	0	0	0	0	120,000
2) 管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計	31,936,360	46,064,226	934,039	155,111	0	0	15,886,258	45,838,346	140,814,340
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額	△1,252,325	△10,567,686	△726,849	△155,108	0	0	△1,199,275	△4,127,119	△18,028,362
他会計振替収支額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差 引	△1,252,325	△10,567,686	△726,849	△155,108	0	0	△1,199,275	△4,127,119	△18,028,362
法人税等支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収支差額	△1,252,325	△10,567,686	△726,849	△155,108	0	0	△1,199,275	△4,127,119	△18,028,362
II 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
1) 特定資産取崩収入	0	9,925,610	0	0	0	0	0	1,680,000	11,605,610
役員退職慰労引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	1,680,000	1,680,000
退職給付引当資産取崩収入	0	9,925,610	0	0	0	0	0	0	9,925,610

(単位：円)

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
2) 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構築物売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物附属設備売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	9,925,610	0	0	0	0	0	1,680,000	11,605,610
2. 投資活動支出									
1) 特定資産取得支出	0	286,300	0	0	0	0	0	10,276,280	10,562,580
会館建設積立資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000
役員退職慰勞引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	664,000	664,000
退職給付引当資産取得支出	0	286,300	0	0	0	0	0	2,612,280	2,898,580
財政調整引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害対策支援基金取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2) 固定資産取得支出	146,300	0	0	0	0	0	0	0	146,300
土地取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構築物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物附属設備取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品取得支出	146,300	0	0	0	0	0	0	0	146,300
投資活動支出計	146,300	286,300	0	0	0	0	0	10,276,280	10,708,880
投資活動収支差額	△146,300	9,639,310	0	0	0	0	0	△8,596,280	896,730
Ⅲ 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
他会計振替収入	0	0	0	0	0	0	0	74,898	74,898
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	74,898	74,898
2. 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	74,898	74,898
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	△1,398,625	△928,376	△726,849	△155,108	0	0	△1,199,275	△12,648,501	△17,056,734
前期繰越収支差額									△8,060,091
次期繰越収支差額									△25,116,825

(注) 本会は、その公益目的事業のすべてをひとつの公益目的事業として公益社団法人への移行認定を受けている。そのため、公益目的事業会計内の個々の定款事業には、当該年度の収支差額までを記載し、前期繰越収支差額及び次期繰越収支差額は公益目的事業会計の合計額に記載する。

令和5年度資金収支計算書 事業活動収入内訳

会計区分 科目	予算 決算		予算(補正後)		決算		増減 (千円)
	予算額(千円)	構成比	決算額(千円)	構成比	決算額(千円)	構成比	
公益目的事業会計							
特定資産運用収入	150	0.1%	126	0.1%	△ 24		
入会金収入	6,300	3.9%	5,880	3.8%	△ 420		
会費収入	36,180	22.2%	35,105	22.9%	△ 1,075		
事業収入	74,901	46.0%	67,548	44.2%	△ 7,353		
一般研修受講料収入	14,920	9.2%	11,196	7.3%	△ 3,724		
受託事業収入	59,981	36.8%	56,351	36.8%	△ 3,630		
訪問看護事業収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
居宅介護事業収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
補助金等収入	9,182	5.6%	8,784	5.7%	△ 398		
寄付金等収入	4,857	3.0%	4,957	3.2%	100		
雑収入	301	0.2%	386	0.3%	85		
小計	131,871	81.0%	122,786	80.3%	△ 9,085		
収益事業等会計							
会館使用料収入	1,481	0.9%	1,543	1.0%	62		
小計	1,481	0.9%	1,543	1.0%	62		
法人会計							
入会金収入	2,700	1.7%	2,520	1.6%	△ 180		
会費収入	24,120	14.8%	23,404	15.3%	△ 716		
補助金等収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
寄付金等収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
雑収入	2,629	1.6%	2,735	1.8%	106		
小計	29,449	18.1%	28,659	18.7%	△ 790		
合計	162,801	100.0%	152,988	100.0%	△ 9,813		

令和5年度資金収支計算書 事業活動支出内訳

会計区分 定款事業	予算 決算		予算(補正後)		決算		増減 (千円)
	予算額(千円)	構成比	決算額(千円)	構成比	決算額(千円)	構成比	
公益目的事業会計							
看護教育及び学会等事業	37,864	12.3%	31,937	20.1%	△ 5,927		
労働環境等の改善及び就業促進事業	42,931	13.9%	46,064	29.0%	3,133		
看護に係る調査研究等事業	2,849	0.9%	934	0.6%	△ 1,915		
地域ケアサービスの実施及び促進等事業	23,715	7.7%	155	0.1%	△ 23,560		
日本看護協会との連携事業	0	0.0%	0	0.0%	0		
施設の貸与事業	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他事業	147,965	47.9%	15,886	10.0%	△ 132,079		
公益目的事業共通	36,957	12.0%	45,838	28.8%	8,881		
小計	292,281	94.7%	140,814	88.6%	△ 151,467		
収益事業会計							
施設の貸与事業	1,002	0.3%	978	0.6%	△ 24		
小計	1,002	0.3%	978	0.6%	△ 24		
法人会計							
小計	15,433	5.0%	17,171	10.8%	1,738		
合計	308,716	100.0%	158,963	100.0%	△ 149,753		

資金収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、前受金、預り金等を含めている。
前期末残高及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	119,058,256	118,778,945
未 収 金	43,138,443	26,532,246
前 払 金	271,250	148,000
未 収 消 費 税	0	1,445,800
合 計	162,467,949	146,904,991
未 払 金	15,169,793	12,997,542
前 受 金	56,378,400	53,840,400
預 り 金	0	0
未 払 消 費 税	2,842,500	0
合 計	74,390,693	66,837,942
次 期 繰 越 収 支 差 額	88,077,256	80,067,049

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	118,778,945	119,058,256	△ 279,311
未収金	26,532,246	43,138,443	△ 16,606,197
前払金	148,000	271,250	△ 123,250
未収消費税等	1,445,800	0	1,445,800
流動資産合計	146,904,991	162,467,949	△ 15,562,958
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	10,443,530	17,470,560	△ 7,027,030
役員退職慰労引当資産	3,590,000	4,860,000	△ 1,270,000
会館建設積立資産	308,838,567	298,836,767	10,001,800
財政調整引当資産	40,003,944	40,003,944	0
災害援助基金	2,251,072	2,251,072	0
特定資産合計	365,127,113	363,422,343	1,704,770
(2) その他固定資産			
土地	250,980,000	250,980,000	0
建物	73,226,401	75,393,980	△ 2,167,579
建物附属設備	3,352,706	4,903,117	△ 1,550,411
構築物	1,924,793	2,678,399	△ 753,606
車両運搬具	2	3	△ 1
什器備品	2,274,281	3,747,056	△ 1,472,775
医療用器械備品	0	0	0
その他の器械	0	0	0
借地権	3,050,210	3,050,210	0
長期前払費用	15,830	15,830	0
敷金	444,000	444,000	0
その他固定資産合計	335,268,223	341,212,595	△ 5,944,372
固定資産合計	700,395,336	704,634,938	△ 4,239,602
資産合計	847,300,327	867,102,887	△ 19,802,560
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	12,997,542	15,169,793	△ 2,172,251
前受金	53,840,400	56,378,400	△ 2,538,000
預り金	0	0	0
未払消費税等	0	2,842,500	△ 2,842,500
流動負債合計	66,837,942	74,390,693	△ 7,552,751
2 固定負債			
退職給付引当金	10,443,530	16,706,550	△ 6,263,020
役員退職慰労引当金	3,590,000	4,860,000	△ 1,270,000
固定負債合計	14,033,530	21,566,550	△ 7,533,020
負債合計	80,871,472	95,957,243	△ 15,085,771
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
補助金	1	393,750	△ 393,749
寄付金	76,263,600	76,263,600	0
指定正味財産合計	76,263,601	76,657,350	△ 393,749
(うち特定資産への充当額)	(76,263,600)	(76,263,600)	(0)
2 一般正味財産	690,165,254	694,488,294	△ 4,323,040
(うち特定資産への充当額)	(274,786,180)	(264,786,180)	(10,000,000)
正味財産合計	766,428,855	771,145,644	
負債及び正味財産合計	847,300,327	867,102,887	△ 19,802,560

令和5年度 正味財産増減計算書 (案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	事業年度 当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①特定資産運用収益	127,428	167,512	△ 40,084
特定資産受取利息	127,428	167,512	△ 40,084
②受取入会金	8,400,000	9,030,000	△ 630,000
受取入会金	8,400,000	9,030,000	△ 630,000
③受取会費	58,509,000	59,598,000	△ 1,089,000
受取正会員会費	58,509,000	59,598,000	△ 1,089,000
④事業収益	69,091,300	207,274,605	△ 138,183,305
一般研修受講料収益	11,196,610	15,015,380	△ 3,818,770
受託事業収益	56,351,190	167,263,240	△ 110,912,050
看護職員資質向上推進事業	9,115,638	9,178,898	△ 63,260
看護職員認知症対応力向上事業	1,473,546	1,225,225	248,321
看護師等就業推進事業	19,100,767	17,796,407	1,304,360
訪問看護総合支援事業	15,199,719	15,763,480	△ 563,761
看護多機能推進事業	0	861,657	△ 861,657
看護業務効率化推進事業	0	905,133	△ 905,133
女性の健康相談窓口運営事業	727,192	498,456	228,736
県委託コロナ対策事業	3,179,410	78,544,660	△ 75,365,250
福井市委託コロナ対策事業	5,018,039	34,533,219	△ 29,515,180
日看協委託コロナ対策事業	0	7,956,105	△ 7,956,105
看護職確保推進事業	996,054	0	996,054
看護補助者キャンペーン事業	149,190	0	149,190
自治体保健師魅力発信事業	200,000	0	200,000
新興感染症看護職員確保事業	699,535	0	699,535
災害対策支援事業	480,000	0	480,000
介護予防等支援事業	12,100	0	12,100
訪問看護事業収益	0	20,198,237	△ 20,198,237
居宅介護事業収益	0	3,304,648	△ 3,304,648
会館使用料収益	1,543,500	1,493,100	50,400
⑤受取補助金等	9,177,359	9,307,120	△ 129,761
受取福井県補助金	720,000	720,000	0
受取日本看護協会助成金	8,063,610	8,114,620	△ 51,010
受取補助金振替額	393,749	472,500	△ 78,751
⑥受取寄付金	4,957,242	3,500,000	1,457,242
受取寄付金	4,957,242	3,500,000	1,457,242
⑦雑収益	3,121,348	3,457,577	△ 336,229
受取利息	202	250	△ 48
その他の雑収益	3,121,146	3,457,327	△ 336,181
経常収益計	153,383,677	292,334,814	△ 138,951,137
(2) 経常費用			
①事業費	139,222,180	253,409,765	△ 114,187,585
役員報酬	10,379,352	10,274,800	104,552

事業年度	当年度	前年度	増減
科目			
給料手当	44,987,970	60,518,833	△ 15,530,863
退職給付引当金繰入額	2,750,140	1,534,218	1,215,922
福利厚生費	6,487,118	9,781,236	△ 3,294,118
旅費交通費	4,105,310	3,818,635	286,675
通信運搬費	2,907,604	3,813,494	△ 905,890
消耗品費	3,278,320	5,117,942	△ 1,839,622
印刷製本費	4,458,540	4,373,827	84,713
研修費	597,875	506,250	91,625
燃料費	1,786,878	2,276,578	△ 489,700
光熱水費	2,963,196	2,954,641	8,555
保険料	1,769,140	8,655,887	△ 6,886,747
修繕費	1,848,840	3,703,873	△ 1,855,033
委託費	16,961,036	15,470,642	1,490,394
諸謝金	18,494,926	98,902,101	△ 80,407,175
租税公課	3,935,050	6,571,100	△ 2,636,050
賃借料	4,980,918	6,028,006	△ 1,047,088
減価償却費	4,857,607	7,562,569	△ 2,704,962
雑費	888,360	642,133	246,227
支払負担金	120,000	31,000	89,000
役員退職慰労引当金繰入額	664,000	872,000	△ 208,000
②管理費	18,404,535	21,428,477	△ 3,023,942
役員報酬	2,777,478	2,721,020	56,458
給料手当	2,863,033	1,197,972	1,665,061
退職給付引当金繰入額	148,440	124,782	23,658
福利厚生費	1,640,724	698,601	942,123
旅費交通費	541,442	460,033	81,409
通信運搬費	238,099	454,380	△ 216,281
消耗品費	800,715	1,281,811	△ 481,096
印刷製本費	568,700	554,675	14,025
燃料費	589,567	692,351	△ 102,784
光熱水費	984,480	982,340	2,140
保険料	369,465	303,422	66,043
修繕費	534,448	1,161,215	△ 626,767
委託費	1,743,198	4,182,658	△ 2,439,460
渉外費	241,300	915,500	△ 674,200
租税公課	1,302,750	2,088,400	△ 785,650
賃借料	880,520	1,209,775	△ 329,255
減価償却費	1,338,663	1,423,563	△ 84,900
雑費	571,213	623,679	△ 52,466
支払負担金	104,300	134,300	△ 30,000
役員退職慰労引当金繰入額	166,000	218,000	△ 52,000
経常費用計	157,626,715	274,838,242	△ 117,211,527
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,243,038	17,496,572	△ 21,739,610
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,243,038	17,496,572	△ 21,739,610
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受増益	0	0	0

科目	事業年度		
	当年度	前年度	増減
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	2	96,275	△ 96,273
固定資産除却損	2	96,275	△ 96,273
経常外費用計	2	96,275	△ 96,273
当期経常外増減額	△ 2	△ 96,275	96,273
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,243,040	17,400,297	△ 21,643,337
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,243,040	17,400,297	△ 21,643,337
法人税、住民税及び事業税	80,000	80,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,323,040	17,320,297	△ 21,643,337
一般正味財産期首残高	694,488,294	677,167,997	17,320,297
一般正味財産期末残高	690,165,254	694,488,294	△ 4,323,040
II 指定正味財産増減の部			
①一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 393,749	△ 472,500	78,751
当期指定正味財産増減額	△ 393,749	△ 472,500	78,751
指定正味財産期首残高	76,657,350	77,129,850	△ 472,500
指定正味財産期末残高	76,263,601	76,657,350	△ 393,749
III 正味財産期末残高	766,428,855	771,145,644	△ 4,716,789

正味財産増減計算書内訳表（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

科 目	会計事業	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①特定資産運用収益		127,428	0	0	0	127,428
特定資産受取利息		127,428	0	0	0	127,428
②受取入会金		5,880,000	0	2,520,000	0	8,400,000
受取入会金		5,880,000	0	2,520,000	0	8,400,000
③受取会費		35,105,400	0	23,403,600	0	58,509,000
受取正会員会費		35,105,400	0	23,403,600	0	58,509,000
④事業収益		67,547,800	1,543,500	0	0	69,091,300
一般研修受講料収益		11,196,610	0	0	0	11,196,610
受託事業収益		56,351,190	0	0	0	56,351,190
看護職員資質向上推進事業		9,115,638	0	0	0	9,115,638
看護職員認知症対応力向上事業		1,473,546	0	0	0	1,473,546
看護師等就業推進事業		19,100,767	0	0	0	19,100,767
訪問看護総合支援事業		15,199,719	0	0	0	15,199,719
女性の健康相談窓口運営事業		727,192	0	0	0	727,192
県委託コロナ対策事業		3,179,410	0	0	0	3,179,410
福井市委託コロナ対策事業		5,018,039	0	0	0	5,018,039
看護職確保推進事業		996,054	0	0	0	996,054
看護補助者キャンペーン事業		149,190	0	0	0	149,190
自治体保健師魅力発信事業		200,000	0	0	0	200,000
新興感染症看護職員確保事業		699,535	0	0	0	699,535
災害対策支援事業		480,000	0	0	0	480,000
介護予防等支援事業		12,100	0	0	0	12,100
訪問看護事業収益		0	0	0	0	0
居宅介護事業収益		0	0	0	0	0
会館使用料収益		0	1,543,500	0	0	1,543,500
⑤受取補助金等		9,177,359	0	0	0	9,177,359
受取福井県補助金		720,000	0	0	0	720,000
受取日本看護協会助成金		8,063,610	0	0	0	8,063,610
受取補助金振替額		393,749	0	0	0	393,749
⑥受取寄付金		4,957,242	0	0	0	4,957,242
受取寄付金		4,957,242	0	0	0	4,957,242
⑦雑収益		386,298	0	2,735,050	0	3,121,348
受取利息		202	0	0	0	202
その他の雑収益		386,096	0	2,735,050	0	3,121,146
経常収益計		123,181,527	1,543,500	28,658,650	0	153,383,677
(2) 経常費用						
①事業費		137,991,206	1,230,974	0	0	139,222,180
役員報酬		10,379,352	0	0	0	10,379,352
給料手当		44,987,970	0	0	0	44,987,970
退職給付引当金繰入額		2,750,140	0	0	0	2,750,140
福利厚生費		6,487,118	0	0	0	6,487,118

科 目	会計事業				
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
旅費交通費	4,105,310	0	0	0	4,105,310
通信運搬費	2,907,604	0	0	0	2,907,604
消耗品費	3,278,320	0	0	0	3,278,320
印刷製本費	4,458,540	0	0	0	4,458,540
研修費	597,875	0	0	0	597,875
燃料費	1,668,965	117,913	0	0	1,786,878
光熱水費	2,766,300	196,896	0	0	2,963,196
保険料	1,758,040	11,100	0	0	1,769,140
修繕費	1,741,950	106,890	0	0	1,848,840
委託費	16,843,372	117,664	0	0	16,961,036
諸謝金	18,494,926	0	0	0	18,494,926
租税公課	3,674,620	260,430	0	0	3,935,050
賃借料	4,814,118	166,800	0	0	4,980,918
減価償却費	4,604,326	253,281	0	0	4,857,607
雑費	888,360	0	0	0	888,360
支払負担金	120,000	0	0	0	120,000
役員退職慰労引当金繰入額	664,000	0	0	0	664,000
②管理費	0	0	18,404,535	0	18,404,535
役員報酬	0	0	2,777,478	0	2,777,478
給料手当	0	0	2,863,033	0	2,863,033
退職給付引当金繰入額	0	0	148,440	0	148,440
福利厚生費	0	0	1,640,724	0	1,640,724
旅費交通費	0	0	541,442	0	541,442
通信運搬費	0	0	238,099	0	238,099
消耗品費	0	0	800,715	0	800,715
印刷製本費	0	0	568,700	0	568,700
燃料費	0	0	589,567	0	589,567
光熱水費	0	0	984,480	0	984,480
保険料	0	0	369,465	0	369,465
修繕費	0	0	534,448	0	534,448
委託費	0	0	1,743,198	0	1,743,198
渉外費	0	0	241,300	0	241,300
租税公課	0	0	1,302,750	0	1,302,750
賃借料	0	0	880,520	0	880,520
減価償却費	0	0	1,338,663	0	1,338,663
雑費	0	0	571,213	0	571,213
支払負担金	0	0	104,300	0	104,300
役員退職慰労引当金繰入額	0	0	166,000	0	166,000
経常費用計	137,991,206	1,230,974	18,404,535	0	157,626,715
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,809,679	312,526	10,254,115	0	△ 4,243,038
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,809,679	312,526	10,254,115	0	△ 4,243,038
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産受増益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	2	0	0	0	2

科 目	会計事業				
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
固定資産除却損	2	0	0	0	2
経常外費用計	2	0	0	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	0	0	△ 2
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 14,809,681	312,526	10,254,115	0	△ 4,243,040
他会計振替額	74,898	△ 74,898	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 14,734,783	237,628	10,254,115	0	△ 4,243,040
法人税、住民税及び事業税	0	80,000	0	0	80,000
当期一般正味財産増減額	△ 14,734,783	157,628	10,254,115	0	△ 4,323,040
一般正味財産期首残高	371,397,886	1,385,268	321,705,140	0	694,488,294
一般正味財産期末残高	356,663,103	1,542,896	331,959,255	0	690,165,254
II 指定正味財産増減の部					
①一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	△ 393,749	0	0	0	△ 393,749
当期指定正味財産増減額	△ 393,749	0	0	0	△ 393,749
指定正味財産期首残高	53,778,270	0	22,879,080	0	76,657,350
指定正味財産期末残高	53,384,521	0	22,879,080	0	76,263,601
III 正味財産期末残高	410,047,624	1,542,896	354,838,335	0	766,428,855

正味財産増減計算書内訳表（公益目的事業会計）（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

科目	定款事業								合計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 特定資産運用収益	0	0	0	0	0	0	0	127,428	127,428
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	127,428	127,428
② 受取入金	0	0	0	0	0	0	0	5,880,000	5,880,000
受取入金	0	0	0	0	0	0	0	5,880,000	5,880,000
③ 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	35,105,400	35,105,400
受取正会員会費	0	0	0	0	0	0	0	35,105,400	35,105,400
④ 事業収益	22,436,329	35,496,540	198,190	0	0	0	9,416,741	0	67,547,800
一般研修受講料収益	11,147,610	0	49,000	0	0	0	0	0	11,196,610
受託事業収益	11,288,719	35,496,540	149,190	0	0	0	9,416,741	0	56,351,190
看護職員資質向上推進事業	9,115,638	0	0	0	0	0	0	0	9,115,638
看護職員認知症対応力向上事業	1,473,546	0	0	0	0	0	0	0	1,473,546
看護師等就業推進事業	0	19,100,767	0	0	0	0	0	0	19,100,767
訪問看護総合支援事業	0	15,199,719	0	0	0	0	0	0	15,199,719
女性の健康相談窓口運営事業	0	0	0	0	0	0	727,192	0	727,192
県委託コロナ対策事業	0	0	0	0	0	0	3,179,410	0	3,179,410
福井市委託コロナ対策事業	0	0	0	0	0	0	5,018,039	0	5,018,039
看護職確保推進事業	0	996,054	0	0	0	0	0	0	996,054
看護補助者キャンペーン事業	0	0	149,190	0	0	0	0	0	149,190
自治体保健師魅力発信事業	0	200,000	0	0	0	0	0	0	200,000
新興感染症看護職員確保事業	699,535	0	0	0	0	0	0	0	699,535
災害対策支援事業	0	0	0	0	0	0	480,000	0	480,000
介護予防等支援事業	0	0	0	0	0	0	12,100	0	12,100
訪問看護事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅介護事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会館使用料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取補助金等	8,357,359	0	0	0	0	0	820,000	0	9,177,359
受取福井県補助金	0	0	0	0	0	0	720,000	0	720,000
受取日本看護協会助成金	7,963,610	0	0	0	0	0	100,000	0	8,063,610
受取補助金振替額	393,749	0	0	0	0	0	0	0	393,749
⑥ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	4,357,242	600,000	4,957,242
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	4,357,242	600,000	4,957,242
⑦ 雑収益	284,096	0	9,000	3	0	0	93,000	199	386,298
受取利息	0	0	0	3	0	0	0	199	202
その他の雑収益	284,096	0	9,000	0	0	0	93,000	0	386,096
経常収益計	31,077,784	35,496,540	207,190	3	0	0	14,686,983	41,713,027	123,181,527
(2) 経常費用									
① 事業費	32,452,209	37,188,926	934,039	235,803	0	0	15,926,958	51,253,271	137,991,206
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	10,379,352	10,379,352
給料手当	10,940,819	19,159,671	97,750	10,885	0	0	3,326,715	11,452,130	44,987,970
退職給付引当金繰入額	0	286,300	0	0	0	0	0	2,463,840	2,750,140
福利厚生費	24,710	15,846	0	0	0	0	0	6,446,562	6,487,118

(単位：円)

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
旅費交通費	2,842,150	195,560	571,840	0	0	0	497,752	△1,992	4,105,310
通信運搬費	937,975	1,194,798	59,169	34,226	0	0	421,535	259,901	2,907,604
消耗品費	1,928,834	952,673	14,280	0	0	0	264,681	117,852	3,278,320
印刷製本費	960,334	2,529,662	20,000	0	0	0	948,544	0	4,458,540
研修費	357,875	240,000	0	0	0	0	0	0	597,875
燃料費	0	0	0	0	0	0	18,178	1,650,787	1,668,965
光熱水費	0	9,756	0	0	0	0	0	2,756,544	2,766,300
保険料	0	0	0	0	0	0	346,780	1,411,260	1,758,040
修繕費	186,098	59,400	0	0	0	0	0	1,496,452	1,741,950
委託費	118,180	9,828,414	0	0	0	0	5,249,490	1,647,288	16,843,372
諸謝金	12,249,886	1,469,100	171,000	0	0	0	4,604,940	0	18,494,926
租税公課	25,300	0	0	0	0	0	3,300	3,646,020	3,674,620
賃借料	1,231,164	1,038,174	0	108,900	0	0	100,680	2,335,200	4,814,118
減価償却費	515,849	0	0	80,692	0	0	40,700	3,967,085	4,604,326
雑費	13,035	209,572	0	1,100	0	0	103,663	560,990	888,360
支払負担金	120,000	0	0	0	0	0	0	0	120,000
役員退職慰労引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	664,000	664,000
経常費用計	32,452,209	37,188,926	934,039	235,803	0	0	15,926,958	51,253,271	137,991,206
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,374,425	△1,692,386	△726,849	△235,800	0	0	△1,239,975	△9,540,244	△14,809,679
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△1,374,425	△1,692,386	△726,849	△235,800	0	0	△1,239,975	△9,540,244	△14,809,679
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
固定資産受増益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	2	2
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	2	2
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	2	2
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	△2	△2
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△1,374,425	△1,692,386	△726,849	△235,800	0	0	△1,239,975	△9,540,246	△14,809,681
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	74,898	74,898
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額									△14,734,783
一般正味財産期首残高									371,397,886
一般正味財産期末残高									356,663,103
II 指定正味財産増減の部									
①一般正味財産への振替額									
一般正味財産への振替額	△393,749	0	0	0	0	0	0	0	△393,749
当期指定正味財産増減額	△393,749	0	0	0	0	0	0	0	△393,749
指定正味財産期首残高									53,778,270
指定正味財産期末残高									53,384,521
III 正味財産期末残高									410,047,624

(注) 本会は、その公益目的事業のすべてをひとつの公益目的事業として公益社団法人への移行認定を受けている。そのため、公益目的事業会計内の個々の定款事業には、当該年度の一般正味財産増減額及び指定正味財産増減額までを記載し、一般正味財産及び指定正味財産の期首残高及び期末残高は、公益目的事業会計の合計額に記載する。

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・定額法

無形固定資産・・・・・・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務の見込み額に基づき計上しています。

役員退職慰労引当金・・・・・・・・役員の退職慰労金等の支給に備えるため、内規に基づき、当年度末における支給見込み額を計上しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しています。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	17,470,560	2,898,580	9,925,610	10,443,530
役員退職慰労引当資産	4,860,000	830,000	2,100,000	3,590,000
会館建設積立資産	298,836,767	10,001,800		308,838,567
財政調整引当資産	40,003,944			40,003,944
災害援助基金	2,251,072			2,251,072
合計	363,422,343	13,730,380	12,025,610	365,127,113

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	10,443,530			(10,443,530)
役員退職慰労引当資産	3,590,000			(3,590,000)
会館建設積立資産	308,838,567	(76,263,000)	(222,531,164)	
財政調整引当資産	40,003,944		(40,003,944)	
災害援助基金	2,251,072		(2,251,072)	
合計	365,127,113	(76,263,000)	(264,786,180)	(14,033,530)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	105,866,920	32,640,519	73,226,401
建物付属設備	25,958,649	22,605,943	3,352,706
構築物	9,017,152	7,092,359	1,924,793
車両運搬具	2,659,771	2,659,769	2
什器備品	33,141,307	30,867,026	2,274,281
合 計	176,643,799	95,865,616	80,778,183

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
研修環境整備支援事業補助金	福井県	393,750	0	393,749	1	指定正味財産
合 計		393,750	0	393,749	1	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	393,749
合 計	393,749

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に関する注記に記載しているため省略しています。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,706,550	2,898,580	9,161,600		10,443,530
役員退職慰労引当金	4,860,000	830,000	2,100,000		3,590,000

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場 所 等	物 量	使 用 目 的 等	金 額
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				
現金	手元保管		運転資金として	174,158
普通預金	福井銀行大和田支店		運転資金として	118,604,787
未収金	福井県 他		公益目的事業の受託料金	25,601,982
	福井県		公益目的事業にかかる補助金	720,000
	(公社)日本看護協会		公益目的事業の受託料金他	207,794
	キリンビバレッジ		売り上げ手数料	2,470
前払金	浅野哲夫		駐車場代	148,000
未収消費税等	福井税務署		令和5年度分未収消費税	1,445,800
流動資産合計				146,904,991
2 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	福井銀行大和田支店普通預金		職員退職給付引当金見合いの引当 資産として管理している。	10,443,530
役員退職慰労引当資産	福井銀行大和田支店普通預金		役員退職慰労引当金見合いの引当 資産として管理している。	3,590,000
会館建設積立資産	(共用財産)		本会会館の建て替えのための資金で あり資産取得資金として管理している。	
	福井銀行大和田支店普通預金			76,365,298
	福井銀行大和田支店普通預金			31,429,466
	福井銀行大和田支店定期預金			50,000,000
	福井銀行大和田支店定期預金			1,000,000
	北陸銀行米松支店定期預金			10,000,400
	みずほ銀行福井支店定期預金			10,000,600
	福井信用金庫志比口支店定期預金			70,002,803
	ゆうちょ銀行定期貯金			10,040,000
	福井県公債(10年)			50,000,000
財政調整引当資産	福井銀行大和田支店普通預金		大規模修繕等万が一に備え積立して いる資産	30,003,944
	福井銀行大和田支店定期預金			10,000,000
災害援助基金	福井銀行大和田支店普通預金		災害時の支援金として使用する目的 で管理している資産	2,251,072
特定資産合計				365,127,113

(単位:円)

科 目	場 所 等	物 量	使 用 目 的 等	金 額
(2) その他固定資産				
建物	看護協会会館		共用財産	72,867,210
	福井市北四ツ居町		うち、公益目的保有財産70%	
	車庫		公益目的保有財産	359,191
	福井市北四ツ居町			
建物付属設備	会館電気工事他		共用財産	3,276,856
	福井市北四ツ居町		うち、公益目的保有財産70%	

構築物	会館講義室改造工事 福井市北四ツ居町	公益目的保有財産	75,849
	会議室レイアウト変更工事 福井市北四ツ居町	収益事業の用に供する財産	1
	西側大型看板他 福井市北四ツ居町	共用財産	222,281
	看護協会駐車場増設工事他 福井市丸山町	共用財産 うち、公益目的保有財産70%	1,702,512
	車両運搬具 トヨタヴィッツ他1台	公益目的保有財産	2
什器備品	パソコン他	共用財産	1,064,854
	理想コレクター他	管理運営の用に供する財産	235,585
土地	会議室用設備	公益目的保有財産	973,842
	看護協会会館底地 福井市北四ツ居町	共用財産 うち、公益目的保有財産70%	250,980,000
借地権	看護協会賃貸駐車場敷地 福井市丸山町	共用財産 うち、公益目的保有財産70%	3,050,210
長期前払費用	リサイクル預託金	公益目的保有財産	15,830
敷金	駐車場用地借地権者	賃貸駐車場敷金	444,000
その他固定資産合計			335,268,223
固定資産合計			700,395,336
資産合計			847,300,327

(単位:円)

科 目	場 所 等	物 量	使 用 目 的 等	金 額
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	福井年金事務所		3月分社会保険料他	1,024,962
	福井市他		3月分住民税	222,300
	福井税務署		3月分所得税	113,487
	従業員		給与・退職金	4,867,100
	大一印刷		記念誌作成・発送費	3,630,000
	三谷設備他		その他 経費	3,139,693
	前受金	会員		令和6年度分会費
			令和6年度新入会費	330,000
			令和6年度セカンドレベル受講料	214,000
	NTTドコモ		4月分アンテナ設置費	70,400
流動負債合計				66,837,942
2 固定負債				
退職給付引当金	職員分		公益目的事業及び管理運営に従事 する職員の退職給付金の引当金	10,443,530
役員退職慰労引当金	役員分		公益目的事業及び管理運営の業務 を執行する役員の退職慰労金の引当金	3,590,000
固定負債合計				14,033,530
負債合計				80,871,472
正味財産				766,428,855

公益社団法人 福井県看護協会
令和5年度
資金収支計算書・正味財産増減計算書
説明資料

令和5年度資金収支計算書(1)

当期収支差額

(単位：千円)

	予算額(補正後)	決算額	増減
事業活動収入	164,881	152,988	△11,893
うち会費収入	60,300	58,509	△1,791
事業活動支出	170,821	158,963	△11,858
うち事業費支出	155,604	141,792	△13,812
うち管理費支出	15,217	17,171	1,954
法人税等支出	80	80	0
事業活動収支差額	△6,020	△6,055	△35
投資活動収支差額	△2,316	△1,955	361
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△8,336	△8,010	326
前期繰越収支差額	88,077	88,077	0
次期繰越収支差額	79,741	80,067	326

本会の令和5年度資金収支計算書についてご説明します。

事業活動収入は、予算額の164,881千円に対し決算額は152,988千円となり、11,893千円減となりました。主な理由は、会費収入の1,791千円減、ファースト、セカンド研修の受講者が当初見込みより32人減り、5,737千円減、訪問看護総合支援事業の新規就業支援希望者数が減り1,408千円減となったことによるものです。

事業活動支出は、予算額の170,821千円に対し決算額は158,963千円となり、11,858千円減となりました。主な理由は、委託事業の訪問看護総合支援事業の1,408千円減、職員の中途退職による給与、福利厚生費の約4,000千円減、コロナ等の受託事業の減による消費税支払額約3,700千円減となったことによるものです。

よって、事業活動収支差額は、予算額のマイナス6,020千円に対し決算額はマイナス6,055千円となり、マイナスが35千円増となりました。

また、投資活動収支差額は、予算額のマイナス2,316千円に対し決算額はマイナス1,955千円となり、マイナスが361千円減となりました。

この結果、令和5年度資金収支計算書の決算における当期収支差額は、予算額のマイナス8,336千円に対し決算額はマイナスの8,010千円となり、326千円増となりました。これにより次期繰越収支差額は、79,741千円から80,067千円へと増になりました。

令和5年度資金収支計算書(2)

事業活動収入（科目別内訳）

（単位：千円）

	予 算（補正後）		決 算		増 減
	収入額	構成比	収入額	構成比	
事業活動収入	164,881	100.0%	152,988	100.0%	△11,893
うち入金収入	9,000	5.5%	8,400	5.5%	△600
うち会費収入	60,300	36.6%	58,509	38.2%	△1,791
(公益事業会計)	(36,180)		(35,105)		
(法人会計)	(24,120)		(23,404)		
うち事業収入	78,461	47.6%	69,091	45.2%	△9,370
うち補助金等収入	9,182	5.5%	8,784	5.7%	△398
うちその他	7,938	4.8%	8,204	5.4%	266

事業活動収入の科目別内訳についてご説明します。

- 1 入金収入は8,400千円で、予算額に対して600千円の減収となりました。令和5年度の新規入会者数は280人で、予算で見込んだ入会者数の20人減となりました。
- 2 会費収入は58,509千円で、予算額に対して1,791千円の減収となりました。令和5年度の会員数は6,501人で、予算で見込んだ会員数を199人下回りました。
- 3 事業収入は69,091千円で、受講料や受託事業の収入などで予算額を9,370千円下回りました。
- 4 補助金等収入は8,784千円で、県や日本看護協会からの助成金で予算額を398千円下回りました。
- 5 その他の収入としては、受取利息、寄付金、DVD研修等運営協力金などで予算額を266千円上回りました。

会費収入の58,509千円については、60%の35,105千円を「公益目的事業会計」の収入に、残り40%の23,404円を「法人会計」の収入としました。

この配分比率は、公益法人認定申請時に、本会の今後の事業展開を考えて決めたもので、平成24年度から適用しています。

この考えの基本には、公益法人会計の規定において、

- ①会費の少なくとも50%は、「公益目的事業会計」の収入に組み入れる必要があること
- ②「公益目的事業会計」において公益目的事業に係る収入が費用を上回ってはならないことが定められていることがあります。

令和5年度資金収支計算書(3)

事業活動支出（事業別・会計区分別内訳）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
事業活動支出	140,814	978	17,171	158,963
看護教育及び学会等事業	31,936	0	0	31,936
労働環境等の改善及び就業促進事業	46,064	0	0	46,064
看護に係る調査研究等事業	934	0	0	934
地域ケアサービスの実施及び促進等事業	155	0	0	155
日本看護協会との連携事業	0	0	0	0
施設の貸与事業	0	978	0	978
その他事業	15,886	0	0	15,886
共通の人件費、施設管理、法人管理等	45,838	0	17,171	63,009

事業活動支出についてご説明します。

事業活動支出の合計は158,963千円で、その会計区分別内訳は、公益目的事業会計が140,814千円、施設の貸与などの収益事業等会計が978千円、総会や理事会の開催、施設の管理、その他本会の運営に必要な法人会計が17,171千円となっています。

公益目的事業会計における8つの定款事業別の内訳では、

- ①看護教育及び学会等学術振興に関する事業に31,936千円
- ②看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業に46,064千円
- ③看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業に934千円
- ④地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業に155千円
- ⑤その他本会の目的を達成するために必要な事業（広報活動や地域活動事業やコロナ対策受託事業）に15,886千円
- ⑥全ての定款事業に共通した経費として45,838千円になっています。

令和5年度資金収支計算書(4)

投資活動収入・支出(会計区分別内訳)

(単位：千円)

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
投資活動収入	11,606	0	420	12,026
特定資産取崩収入	11,606	0	420	12,026
固定資産売却収入	0	0	0	0
投資活動支出	10,709	0	3,272	13,981
特定資産取得支出	10,563	0	3,166	13,729
固定資産取得支出	146	0	106	252
投資活動収支差額	897	0	△2,852	△1,955

投資活動収入と投資活動支出についてご説明します。

投資活動収入の合計は12,026千円で、全額が特定資産取崩収入です。その内容は役員と職員の退職給付に充てるための積立資産の取崩によるものです。

会計区分別内訳は、公益目的事業会計で、11,606千円、法人会計で420千円となっています。

一方、投資活動支出の合計は13,981千円で、その科目内訳は、会館建設積立金や退職給付引当資産取得支出などの特定資産取得支出が13,729千円、什器備品購入などの固定資産取得支出が252千円となっています。

13,981千円の会計区分内訳は、10,709千円が公益目的事業会計、3,272千円が法人会計となっています。

この結果、投資活動収支差額はマイナス1,955千円となりました。

令和5年度決算と財務3基準

■公益法人の財務3基準

- ①収支相償：公益目的事業に係る収入が費用を超えないこと
 ⇒ 収入（経常収益）123,182千円 < 費用（経常費用）137,991千円
- ②公益目的事業比率：50%以上
 ⇒ (公益目的事業の経常費用=137,991千円) ÷
 (全事業の経常費用=157,627千円) =87.5%
- ③遊休財産額：法人の純資産のうち、用途の定まらないものの額が
 公益目的事業費の経常費用を超えないこと
 ⇒ 遊休財産額 122,322千円 < 費用（経常費用）137,991千円

続いて、本会の令和5年度決算と公益法人の財務3基準の適合状況についてご説明します。

公益法人には、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産という、いわゆる「財務3基準」を満たすことが求められます。本会の令和5年度決算は、これらの3基準をすべてクリアしたものとなっています。

①収支相償（公益目的事業に係る収入がその実施に要する費用を超えないこと。）

本会の令和5年度決算においては、公益目的事業の経常収益（123,182千円）が、公益目的事業の経常費用（137,991千円）を超えず基準を満たしています。

②公益目的事業比率：50%以上（公益目的事業費、収益等事業費、法人の管理運営費を合せた事業費全体に対する公益目的事業費の占める割合が50%以上であること。）

本会の令和5年度決算においては、全事業の経常費用（157,627千円）に対する公益目的事業の経常費用（137,991千円）の占める割合は87.5%であり、基準の50%を超え基準を満たしています。

③遊休財産額（用途の定まらない蓄積した財産額）が、公益目的事業を行うのに必要な1年分の額を超えないこと。）

本会の遊休財産額（財政調整引当資産40,004千円+災害援助基金2,251千円+次期繰越収支差額80,067千円）は、令和5年度末で122,322千円であり、公益目的事業の経常費用（137,991千円）を超えず基準を満たしています。

監査報告

公益社団法人 福井県看護協会
会 長 江守 直美 殿

令和6年5月14日

監 事 伊東 秀一 
監 事 高橋 久美子 
監 事 笠井 恭子 

私たち監事は、定款第26条に基づき公益社団法人福井県看護協会（以下「法人」という。）の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ・ 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ・ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

- ・ 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当該事業年度に係る期間の法人の
財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと
認めます。

報 告 事 項

報告事項1

報告 7-4-1

理事会報告

会長 江守 直美

1 開催日時

	日 時	会 場	出席者	
			理事	監事
第1回 理事会	令和5年5月18日(木) 13:30~15:30	看護協会 3階研修室	15名	3名
第2回 理事会	6月17日(土) 15:40~16:30	福井県立大学 交流センター	16名	3名
第3回 理事会	8月22日(火) 13:30~15:15	看護協会 3階研修室	14名	2名
第4回 理事会	11月14日(火) 13:30~15:40	〃	15名	3名
第5回 理事会	令和6年1月16日(火) 13:30~15:45	〃	16名	2名
第6回 理事会	3月12日(火) 13:30~15:10	〃	14名	1名

2 協議、報告事項

第1回理事会

(1) 協議事項

- ア 令和4年度事業報告(案)について 【承認】
- イ 令和4年度決算報告(案)及び監査報告について 【承認】
- ウ 令和5年度第1次補正予算(案)について 【承認】
- エ 令和5年度福井県看護協会通常総会について 【承認】
 - (ア) 通常総会プログラム(案)について
 - (イ) 議決事項について
 - (ウ) 役員等の役割内容(案)について

(2) 報告事項

- ア 令和5年度改選役員等の選挙の進捗状況について(候補者の公示)
- イ 令和5年度日本看護協会第1回理事会報告について
- ウ 福井県看護協会設立50周年記念誌について
- エ PRバス、看護の日記念大会について

オ 職務執行状況報告（3月）

第2回理事会

(1) 協議事項

- ア 令和5年度役員を選定について 【承認】
 - (ア) 会長、副会長の選定について
 - (イ) 専務理事、常務理事、職能理事の選定について
 - (ウ) 各理事の担当役割について
- イ 福井県等への要望について 【承認】
- ウ 福井県への令和4年度事業報告等に係る書類の提出について 【承認】

(2) 報告事項

- ア 令和5年度日本看護協会第2回理事会報告について
- イ 県看護協会設立50周年記念誌について
- ウ 令和5年度新規事業の追加について
- エ 職務執行状況報告（4～5月）

(3) 説明事項

公益法人役員の義務と責任について

第3回理事会

(1) 協議事項

- ア 福井県等への令和6年度要望について 【承認】
- イ 福井県看護協会訪問看護ステーションふくい・居宅介護支援事業所の廃止について 【承認】
- ウ 令和5年度第2次補正予算（案）について 【承認】
- エ 令和6年福井県看護協会新年会について 【承認】

(2) 報告事項

- ア 令和5年度日本看護協会第3回理事会報告について
- イ 日本看護協会の関連事業について
- ウ ふくい桜マラソン、日本マスターズ2023福井大会への看護師派遣について
- エ 職務執行状況報告（6～7月）

第4回理事会

(1) 協議事項

- ア 令和6年度日本看護協会名誉会員候補者及び会長表彰候補者の推薦について 【承認】
- イ 令和5年度第3次補正予算（案）について 【承認】
- ウ 看護協会駐車場の貸与について 【承認】

(2) 報告事項

- ア 令和5年度日本看護協会第4回理事会報告等について
- イ 令和5年度日本看護協会地区別法人委員会・職能委員長会報告について

- ウ 福井県等への令和6年度要望に関する実施報告について
- エ 令和5年度新規事業の進捗状況について
- オ 福井県看護協会設立50周年記念誌作成事業について
- カ 職務執行状況報告(8~10月)

(3) 連絡事項

- ア 令和6年度役員就任継続の意向調査について
- イ 令和6年度各委員会の事業計画書の提出について
- ウ 来年度予算に対する要望、意見等について
- エ かんごちゃんのぬいぐるみの制作とイラストの追加について

第5回理事会

(1) 協議事項

- ア 令和6年度看護職員福井県知事表彰候補者の推薦について 【承認】
- イ 令和6年度各委員会・特別委員会委員選出施設(案)について 【承認】
- ウ 令和6年度福井県看護協会重点施策・事業(案)について 【承認】
- エ 令和5年度第4次補正予算(案)について 【承認】
- オ 訪問看護ステーションふくい等の廃止に伴う事務局組織規則等の改正について 【承認】

- カ 職員給与規程改正について 【承認】
- キ 文書取扱規程の制定について 【承認】
- ク 会館使用規程の内規の改正について 【承認】

(2) 報告事項

- ア 令和5年度日本看護協会第5回理事会報告について
- イ 令和6年度福井県看護協会の教育計画・事業計画(案)について
- ウ 推薦委員会からの報告について
- エ 令和6年度通常総会について
- オ 令和6年能登半島地震の対応について
- カ 職務執行状況報告(11~12月)

(3) 連絡事項

- ア 「看護職就職説明会 in ふくい 2024」開催について
- イ 令和6年新年懇親会について

第6回理事会

(1) 協議事項

- ア 令和5年度第5次補正予算(案)について 【承認】
- イ 非常勤職員就業規程の改正について 【承認】
- ウ 令和6年度重点事業並びに事業計画(案)について 【承認】
- エ 令和6年度各委員会の委員の選任について 【承認】
- オ 令和6年度収支予算(案)について 【承認】
- カ 令和6年度通常総会について 【承認】

(2) 報告事項

- ア 令和5年度日本看護協会第6回理事会報告について
- イ 能登半島地震の災害支援報告について
- ウ 推薦委員会による候補者の推薦について
- エ 令和6年度の教育計画について
- オ 令和6年度「看護の日・看護週間」事業について
- カ 職務執行状況報告（1～2月）

令和5年度事業報告

重点事業

- 1 全世代の健康を支える看護機能の強化
 - 1) 地域における健康課題の共有と看護提供体制の強化
 - 2) 地域住民への健康支援を行う看護職の確保と活動支援
- 2 専門職としてのキャリア継続の支援
 - 1) 看護職の働き方改革の推進
 - 2) 看護職のキャリア構築支援
 - 3) 会員の拡大とキャリアナースの活用・普及
- 3 看護の質の向上と人材育成
 - 1) 新人看護職員教育の充実
 - 2) 看護の専門的な知識・技術を持つ看護職の育成
 - 3) 看護管理能力向上への支援
- 4 地域・施設の健康危機管理体制の構築
 - 1) 感染症拡大及び災害発生時に備えた支援体制の構築
 - 2) BCP（事業継続計画）の策定及び支援

事業報告

本協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資する収益事業を日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

- 事業は、定款第4条の7つの事業に沿って実施した。
 - 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
 - 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
 - 3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
 - 4 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
 - 5 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
 - 6 施設の貸与に関する事業
 - 7 その他本会の目的を達成するために必要な事業

重点事業と各事業

1 全世代の健康を支える看護機能の強化	
1) 地域における健康課題の共有と看護提供体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ①各職能委員会による活動 ②各地区委員会による活動 ③訪問看護支援に関する事業
2) 地域住民への健康支援を行う看護職の確保と活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ①各地区委員会による活動 ②ナースセンター就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・就労斡旋相談事業の強化 ・新離職防止相談窓口の設置 ・中小病院における新人看護師採用力強化事業 ③新訪問看護ステーション運営支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・経営コンサルテーション研修 ・経営個別相談 ④訪問看護新規就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・トライアル雇用 ⑤新地域に必要な看護職確保推進事業 ⑥「まちの保健室」相談及び指導 ⑦新自治体保健師の活動内容と魅力発信のためのイベント
2 看護職としてのキャリア継続の支援	
1) 看護職の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①社会経済福祉委員会による活動 ②“幸せふくい”の挑戦事例アワード2023” ③新看護補助者キャンペーンウイーク事業
2) 看護職のキャリア構築支援	<ul style="list-style-type: none"> ①ナースセンター就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・新離職相談窓口の設置 ②看護師の特定行為研修推進事業
3) 会員の拡大とキャリアナースの活用・普及	<ul style="list-style-type: none"> ①情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「看護ふくい」 ・「ナースセンターふくい」 ②組織の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・会員数の増加・拡大 ・ナースシップの運用・管理
3 看護の質の向上と人材育成	
1) 新人看護職員教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ①新人看護教育充実事業 <ul style="list-style-type: none"> ・新新人看護職員(入職2～5年目)研修 ②看護師等実習指導者育成事業
2) 看護の専門的な知識・技術を持つ看護職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ①職能委員会による合同研修会 ②看護専門分野スキルアップ事業(出前講座) ③訪問看護ステーション支援事業 ④在宅看護人材キャリアアップ事業 ⑤認知症対応力向上研修(病院・新病院以外対象) ⑥認知症ケアリーダー研修 ⑦小児在宅移行支援指導者育成研修 ⑧新外来における在宅療養支援能力向上のための研修
3) 看護管理能力向上への支援	<ul style="list-style-type: none"> ①看護管理能力育成研修事業 ②中小病院看護管理者のシャドウ研修 ③認定看護管理者教育課程研修(ファースト・セカンドレベル)
4 地域・施設の健康危機管理体制の構築	
1) 感染症拡大及び災害発生時に備えた支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ①災害時の看護支援活動に関する事業 ②災害看護委員会活動 ③新災害支援ナース養成研修(感染症含む) ④感染管理リーダー育成研修
2) BCP(事業継続計画)の策定及び支援	<ul style="list-style-type: none"> ①訪問看護支援に関する事業

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業） ・ 下線は新規事業

事業内容	
1-1 看護教育に関する事業	<p>1 委員会担当研修</p> <p>1) 教育計画の企画・実施</p> <p>2) 地区看護職に対しての教育の企画・実施</p> <p>3) 医療看護安全に関する企画・実施</p> <p>4) 災害看護に関する企画・実施</p> <p>5) 救急看護に関する企画・実施</p> <p>6) 看護基礎教育に関する企画・実施</p> <p>7) 感染管理に関する企画・実施</p> <p>2 認定看護管理者教育</p> <p>1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル</p> <p>2) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル</p> <p>3 共催等研修</p> <p>1) JNAとの協働研修</p> <p>2) 特別企画研修</p> <p>4 福井県委託研修</p> <p>1) 看護職員資質向上推進事業</p> <p>(1) 看護職員研修推進協議会</p> <p>(2) 新人看護教育充実事業</p> <p>①新人看護職員研修（医療機関集合研修）</p> <p>②新人看護職員研修（看護協会集合研修）</p> <p>③新人看護職員（入職5年目まで）研修</p> <p>メンタルヘルス相談（新卒1～5年）</p> <p>④実地指導者研修</p> <p>⑤教育担当者研修</p> <p>(3) 看護師等実習指導者育成事業</p> <p>(4) 看護管理能力育成研修事業</p> <p>①看護管理能力育成研修</p> <p>②感染管理リーダー育成研修</p> <p>(5) 看護専門分野スキルアップ事業</p> <p>(6) 看護師の特定行為に関する普及啓発事業</p> <p>2) 認知症対応力向上推進事業</p> <p>(1) 認知症対応力向上研修（病院看護職員対象）</p> <p>(2) 認知症対応力向上研修（病院以外の看護職員等対象）</p>
1-2 学会等学術振興に関する事業	<p>〈重点事業3-1) 2) 3) 〉</p> <p>・委員会・特別委員会計画、教育計画参照</p> <p>1) 教育委員会 報告1-1-1参照</p> <p>2) 地区委員会（7地区）〈重点事業1-1) 2) 〉 報告1-1-2参照</p> <p>3) 医療看護安全委員会 報告1-1-3参照</p> <p>4) 災害看護委員会 報告1-1-4参照</p> <p>5) 救急看護委員会 報告1-1-5参照</p> <p>6) 看護基礎教育検討委員会 報告1-1-6参照</p> <p>7) 感染管理地域支援委員会 報告1-1-7参照</p> <p>・認定看護管理者教育運営委員会 報告1-1-8参照</p> <p>・23日間〈重点事業3-3) 〉 報告1-1-9参照</p> <p>・34日間〈重点事業3-3) 〉 報告1-1-9参照</p> <p>報告1-1-10参照</p> <p>・災害支援ナース養成研修 84名</p> <p>・年2回（5月30日、2月18日）</p> <p>〈重点事業3-1) 〉 報告1-1-14参照</p> <p>・県内4病院 各15日間程度 29名（13施設）</p> <p>・3日</p> <p>・2日</p> <p>・2日</p> <p>・4日</p> <p>・4日</p> <p>・199時間 34名 報告1-1-11参照</p> <p>・9回〈重点事業3-3) 〉 報告1-1-12参照</p> <p>・シャドウ研修15名</p> <p>・25施設34名〈重点事業4-1) 〉</p> <p>・130件〈重点事業3-2) 〉 報告1-1-13参照</p> <p>・1回 報告1-1-15参照</p> <p>・1回（3日間） 76名 報告1-1-16参照</p> <p>・1回 46名</p>
1-3 図書室運営に関する事業	<p>1) 学会委員会（教育委員会合同） 報告1-2-1,2参照</p> <p>2) 福井県看護学会（9月9日）</p> <p>1) 研究倫理委員会 報告1-2-3参照</p> <p>・図書貸出数 174 利用数 85</p> <p>・一般図書 65 行政資料 140</p> <p>看護雑誌 97</p>

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
<p>2-1 看護師等就業推進に関する事業*</p>	<p>[福井県委託事業]</p> <p>1 看護師等就業推進事業</p> <p>1) ナースセンター運営事業</p> <p>(1) ナースセンター事業運営委員会</p> <p>(2) ナースセンターコンピューター管理</p> <p>(3) 嶺南サテライト運営</p> <p>(4) 看護職就業関連の調査・分析・情報提供</p> <p>①看護職員需要・退職状況調査</p> <p>②未就業看護職員把握調査</p> <p>(5) 看護に関する情報の提供</p> <p>・ナースセンターふくい発行</p> <p>(6) 中央ナースセンターとの連携</p> <p>(7) 福井労働局</p> <p>2) ナースセンター就業支援事業</p> <p>(1) 就労斡旋相談事業</p> <p>(2) 届出制度に関すること</p> <p>(3) 再就業支援事業 集合研修</p> <p>(4) ハローワーク・労働局との連携事業</p> <p>(5) 離職防止相談窓口の設置</p> <p>(6) 地域に必要な看護職確保推進事業</p> <p>3) 看護師等新規就業促進事業</p> <p>(1) 「看護の心」普及事業</p> <p>①一日看護体験</p> <p>②「看護師になる」冊子配布</p> <p>③「看護職への道」ガイドブック（デジタル冊子作成）</p> <p>(2) 看護学生インターンシップ事業</p> <p>(3) 看護学生就職相談会</p> <p>(4) 中小規模病院等合同就職説明会</p> <p>(5) 中小医療機関における新人看護師等採用力強化事業</p> <p>(6) (公財) ふくい女性財団への協力</p>

- ・年2回（5月25日、2月8日）
- ・第6次NCCSの管理と運用
- ・嶺南地区（敦賀市）
- ・年1回：6月 800施設
- ・年1回：1月 130施設
- ・年4回発行（「看護ふくい」と合同発行）
- ・ホームページによる情報提供
- ・ナースセンター事業担当者会議Web開催
6月2日
- ・都道府県ナースセンター就業相談員研修（労働法）および情報交換web開催 9月13日
- ・キャリアコンサルティング研修Web開催
11月9日
- ・地域に必要な看護職確保推進事業 説明会および事業報告 Web開催 2月1日
- ・令和5年度人材確保対策推進協議会 12月7日
〈重点事業2-2〉 報告2-1-1参照
- ・求職者、求人施設の就業相談・就業支援
嶺南サテライト（再掲）報告2-1-2参照
- ・求人施設への個別訪問 報告2-1-3参照
- ・オンライン相談 0件
- ・職業紹介責任者講習受講 0名
- ・届出の周知と登録促進、登録者への情報発信
報告2-1-4参照
- ・講義、技術研修等 報告2-1-5参照
- ・連携事業連絡調整会議（労働局）2月10日
- ・ハローワーク出張相談会開催（県内6か所）年3回
- ・求人施設への同行出張相談（随時）報告2-1-6参照
- 報告2-1-7参照
- 報告2-1-8参照
- 〈重点事業2-2〉
- 報告2-1-9参照
- 報告2-1-10参照
- 報告2-1-11参照
- 報告2-1-12参照
- 報告2-1-13参照
- 小中高生対象のセミナー講師紹介 3名

2-2 訪問看護支援に関する事業	<p>[福井県委託事業]</p> <p>1 訪問看護総合支援事業</p> <p>1) 訪問看護推進協議会</p> <p>2) 訪問看護実態調査</p> <p>3) 訪問看護ステーション支援</p> <p>4) 在宅看護人材キャリアアップ事業</p> <p>5) 訪問看護ステーション等運営支援事業</p> <p>2 訪問看護新規就業支援事業</p> <p>1) チャレンジ雇用の実施</p> <p>2) 関係機関への事業の周知およびPR</p> <p>3) 新卒看護師の訪問看護分野への就業促進</p>	<p><重点事業1-1)> 報告2-2-1参照</p> <p>・年3回 6月20日・9月19日・3月5日</p> <p>・年1回 10月 97施設</p> <p>・PRパンフレット配布</p> <p>・訪問看護師養成会開催 6か月 30名</p> <p>・経営コンサルティング研修開催</p> <p><重点事業1-2)> 報告2-2-2参照</p> <p>・トライアル雇用の実施と相談</p>
------------------	---	--

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事業内容		
3-1 看護職能に関する事業	<p>1 保健師職能の活動</p> <p>2 助産師職能の活動</p> <p>3 看護師職能Ⅰの活動</p> <p>4 看護師職能Ⅱの活動</p>	<p><重点事業1-1) 2) 3-2)> 報告3-1-1参照</p> <p><重点事業1-1) 2) 3-2)> 報告3-1-2参照</p> <p><重点事業1-1) 2) 3-2)> 報告3-1-3参照</p> <p><重点事業1-1) 2) 3-2)> 報告3-1-4参照</p>
3-2 職場環境に関する事業	<p>1 看護職の労働環境改善の推進</p> <p>2 看護業務効率化の推進</p>	<p>・社会経済福祉委員会〈重点事業2-1〉</p> <p>報告3-2-1参照</p> <p>・“幸せふくい”の挑戦事例アワード2023”</p> <p>・看護補助者キャンペーンウィーク事業 10名参加</p>
3-3 看護業務、制度の改善のための政策提言	<p>1 日本看護協会との連携</p> <p>2 関係機関への要望等</p>	<p>・日本看護協会、関係団体及び行政機関への会議等出席</p>

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

（2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業の訪問看護支援に関する事業と重複）

事業内容		
4-1 在宅看護推進に関する事業	<p>[福井県委託事業]</p> <p>1 訪問看護総合支援事業</p> <p>1) 訪問看護推進協議会</p> <p>2) 訪問看護実態調査</p> <p>3) 訪問看護ステーション支援</p> <p>4) 在宅看護人材キャリアアップ事業</p> <p>5) 訪問看護ステーション等運営支援事業</p> <p>2 訪問看護新規就業支援事業</p> <p>1) チャレンジ雇用の実施</p> <p>2) 関係機関への事業の周知およびPR</p> <p>3) 新卒看護師の訪問看護分野への就業促進</p>	<p><重点事業1-1)> 報告2-2-1参照</p> <p>・年3回 6月20日・9月19日・3月5日</p> <p>・年1回 10月 97施設</p> <p>・PRパンフレット配布</p> <p>・訪問看護師養成会開催 6か月 30名</p> <p>・経営コンサルティング研修開催</p> <p><重点事業1-2)> 報告2-2-2参照</p> <p>・トライアル雇用の実施と相談</p>

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業・法人管理に関する事業）

事業内容		
5-1 日本看護協会との連携・協力に関する事業	1) 組織に関する事項 2) 政策に関する事項 3) 看護制度に関する事項 4) 広報・渉外に関する事項 5) 看護実践に関する事項 6) 教育助成に関する事項 7) 社会経済福祉に関する事項 8) 国際交流に関する事項 9) 看護マンパワーに関する事項 10) 看護研究開発に関する事項 11) 生涯学習に関する事項 12) 資格認定に関する事項	・日本看護協会関連会議及び委員会等出席 ・日本看護協会への要望の検討

6. 施設の貸与に関する事業（収益事業/法人管理に関する事業）

事業内容		
6-1 施設運営に関する事業	1 福井県看護協会会館の賃貸運営	・看護職関連団体への賃貸

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業/法人管理に関する事業）

事業内容		
7-1 広報活動に関する事業	1 普及啓発活動 1) 「看護の出前授業」およびPRバス運行事業 2) 「2023看護の日」記念大会および看護フェアの開催 2 情報提供 1) 広報誌「看護ふくい」と「ナースセンターふくい」の合同発行による全会員及び非会員に看護職への情報提供、活動のPR 2) 「看護協会リーフレット」配布 3) 看護協会ホームページの運用	<重点事業1-2) 2-3)> PRバス （エンゼルランド、坂井市立春江中学校、福井市安居中学校） 出前授業 （坂井市立春江中学校、福井市安居中学校）5月12日 ・2023看護の日記念事業 報告7-1-1参照 ・事業委員会 報告7-1-2参照 <重点事業1-2)> ・広報委員会 報告7-1-3参照
7-2 地域活動に関する事業	1 災害時の看護支援活動に関する事業 2 介護予防等支援事業 [福井県後期高齢者医療広域連合委託事業] 3 女性の健康相談窓口運営事業 [福井県委託事業] 4 「まちの保健室」相談及び指導 5 新型コロナウイルス感染症対応に係る事業 (1) 新型コロナワクチン接種等による健康被害に係る事務処理業務 [福井市委託事業]	・日本看護協会との連携により災害支援ナース派遣 報告7-2-2参照 ・日本看護協会合同防災訓練中止<重点事業4-1)> ・健康づくりや介護予防等に関する専門職の派遣 ・医師、助産師の面接相談 ・助産師による電話・メール相談 報告7-2-3参照 ・「まちの保健室」相談：年6回 報告7-2-1参照 ・地区・事業委員活動<重点事業1-1) 2)> <重点事業4-2)>

7-3 渉外活動に関する事業	1 関係団体との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ・会議への参加、情報交換、事業協力等 ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
7-4 組織運営に関する事業	1 協会組織の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数の増加・拡大
	2 会員の福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ・物故会員への弔意
	1) 慶弔、罹災見舞	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	2) 慶弔、罹災見舞	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	3) 慶弔、罹災見舞	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	3 円滑な組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	1) 諸会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	(1) 通常総会	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	(2) 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	(3) 業務執行理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	(4) 監査	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	(5) 選挙管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	(6) 推薦委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	2) 新会員情報管理体制「ナースシップ」の運用の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	3) 館内情報・通信システムの運用・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	4) 役職員の資質向上と福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
7-5 施設管理に関する事業	1 福井県看護協会会館の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	1) 建物設備の管理、運営	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力
	2) 地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益目的事業)

報告 1-1-1

教育委員会

委員長 北村 育子

〈活動方針・目的〉

教育理念：看護専門職としての倫理と科学的根拠に基づき、多様化する社会のニーズに応えられる質の高い看護サービスを提供できる看護職を育成する。

教育目的：専門職業人としての主体的学習を支援し、看護職としての自己啓発やキャリア開発を推進する。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
9回	委員会活動計画について 研修企画 打ち合わせ 運営 評価 次年度教育計画概要検討 職務手引き検討 活動報告パネル内容検討

II 活動事業

1 研修会6回（研修実績参照）

研修会の報告と打合せ、運営、アンケート結果の検討

教育委員会研修実績

開催日	テーマ	講師名（敬称略）	受講数
4月25日（火） 9：30～15：30	はじめよう！看護研究 ～基礎編～	福井大学医学部看護学科 教授 長谷川 智子	50
5月24日（水） 9：30～12：00	やってみよう！看護研究 ～実践編：量的研究～	福井大学医学部看護学科 教授 長谷川 智子	54
5月30日（火） 9：30～12：00	やってみよう！看護研究 ～実践編：質的研究～	福井大学医学部看護学科 講師 礪波 利圭	48
6月25日（日） 9：30～12：00	キャリアアップ	公益社団法人日本看護協会 医療政策部 部長 岩澤 由子	36
7月22日（土） 13：00～16：00	<教育委員会、看護管理能力育成研修事業合同研修> 職場におけるメンタルヘルスケア ～新人・若手看護職員が健康でイキイキと働き続ける ために～	福井県立病院 こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口 達也	57
11月11日（土） 9：30～12：00	ACPにおける看護の役割と実践	筑波大学 医学医療系 緩和医療学 教授 木澤 義之	87

地区委員会

〈活動方針・目的〉

地域における看護職間の恒常的なネットワークの基盤強化を行い、看護職連携構築による住民の安心な暮らしを支える体制づくりにつなげる

合同委員会

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容	出席数
6月27日（火）	令和5年度活動計画について	31名
2月20日（火）	令和5年度活動報告及び次年度活動計画について	34名

福井第1地区委員会

I 委員会

回	開催日	内 容	出席数
第1回	4月14日（金） 14：00～16：00	委員会の活動について（看護の日・看護週間記念事業の活動について）	5名

II 活動事業

1 2023年「看護の日・看護週間」記念事業

日 時：令和5年5月12日（金）14：20～15：10

対 象：福井市立安居中学校 1年生27名

内 容：講義 男性看護師からお仕事紹介

講師 光陽生協病院 笠井 達彦氏

演習 車いす体験

福井第2地区委員会

I 委員会

回	開催日	内 容	出席数
第1回	8月2日（水） 14：00～16：00	事業計画（リーフレット配布）内容検討	6名
第2回	8月22日（火） 14：00～16：00	リーフレット内容の修正、意見交換 リーフレット配布当日の準備物確認	5名
第3回	9月13日（水） 14：00～16：00	完成したリーフレット確認 配布当日（9/17）の打ち合わせ	5名

II 活動事業

1 リーフレット配布（フレイル予防）

日 時：令和5年9月17日（日）

場 所：きね舎（出入口2か所）

対 象：地域住民（主に中高年）

配布部数：100部

福井第3地区委員会

I 委員会

回	開催日	内 容	出席数
第1回	8月4日（金） 14：00～15：50	委員会活動について （10月の研修会の企画）	5名

II 活動事業

1 研修会

テーマ：病院と在宅をつなぐ医療者の連携を図る

日 時：10月21日（木）13：30～16：00

場 所：福井県看護協会 4階研修室

講 師：しみず訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 瀧下 博美氏

内 容：
・病院退院後、訪問看護利用の事例
・訪問看護師からみた病院との連携
・訪問看護師が病院看護師に求める事
・グループワーク

対 象：福井第3地区 看護職員

参加者：18名

坂井地区委員会

I 委員会開催状況と検討内容

回	開催日	内 容	出席数
第1回	4月12日（水） 14：00～16：00	委員会の活動について（看護の日・看護週間記念事業の活動について）	5名

II 活動事業

1 2023年「看護の日・看護週間」記念事業

1) 日 時：令和5年5月12日（金）10：00～12：00

対 象：エンゼルランドの来園者30名程度

内 容：手洗チェック（専用ローションとLEDライトを用いて手洗いの確認）
ナース服の試着と記念撮影（幼児などが対象）

2) 日 時：令和5年5月12日（金）13：00～13：20

対 象：春江中学校の中学生30名程度

内 容：看護師になるためのポスター提示
坂井地区の病院のパンフレットの提示
看護師の業務の紹介（手術室に使う器具や手術室看護についての紹介）

2 看護についてのイベント

1) 日 時：令和5年10月9日（月）14：00～16：00

対 象：平和堂アルプラザ アミの来場者100名程度

内 容：転倒予防および上手な転び方レクチャー
正しい手洗いの方法、骨密度・血管年齢の測定等

奥越地区委員会

I 委員会

回	開催日	内 容	出席数
第1回	7月20日（木） 18：00～19：30	研修会について ポスター、内容、講師等	4名
第2回	9月15日（金） 18：00～19：00	研修会のスケジュール 必要物品の準備	3名
第3回	9月29日（金） 19：40～20：10	研修会反省と来年度に向けて	4名

II 活動事業

1 研修会

テーマ：地域に暮らす人々の在宅療養支援を考える

日 時：令和5年9月29日（金）18：00～19：30

場 所：福井勝山総合病院 2階講堂

講 師：福井勝山総合病院 訪問看護ステーション 堂下 広美氏

福井勝山総合病院 認知症看護認定看護師 菓子尾 美保氏

対 象：病院・施設・訪問看護ステーション等に勤務する看護職員他

参加者：21名

丹南地区委員会

I 委員会

回	開催日	内 容	出席数
第1回	7月26日（水） 14：00～16：30	研修会について 内容、講師等	5名
第2回	8月16日（水） 14：00～16：00	研修会について 案内文・ポスター・アンケート作成、役割分担	5名
第3回	10月17日（火） 14：30～15：30	研修会について 当日のタイムスケジュール等	5名

II 活動事業

テーマ：認知症高齢者のこころを理解してケアに活かそう

日 時：令和5年11月11日（土）14：00～16：00

場 所：公立丹南病院 2階大会議室

講 師：公立丹南病院 認知症看護認定看護師 堀 佑利恵氏

林病院 認知症看護認定看護師 木寅 佐江子氏

対 象：中小規模施設の医療従事者

参加者：25名

嶺南地区委員会

I 委員会

回	開催日	内 容	出席数
第1回	7月28日(金) 14:00~16:00	研修会について 内容、講師等	6名
第2回	8月25日(金) 14:00~16:00	研修会について 案内、役割等	6名
第3回	10月27日(金) 14:00~16:00	研修会について アンケート内容、資料等	5名
第4回	12月22日(金) 14:00~16:00	研修の評価について	5名

II 活動事業

1 研修会

テーマ：みんなで考えよう！認知症ケアの極意

<小浜会場>

日 時：令和5年11月25日(土) 10:00~12:00

場 所：杉田玄白記念公立小浜病院

講 師：JCHO若狭高浜病院 認知症看護認定看護師 杉本 由香子 氏

杉田玄白記念公立小浜病院 認知症看護認定看護師 徳庄 徳嗣 氏

対 象：看護職・介護職

参加者：39名

<敦賀会場>

日 時：令和5年12月2日(土) 10:00~12:00

場 所：市立敦賀病院

講 師：市立敦賀病院 認知症看護認定看護師 大石 郁奈 氏

市立敦賀病院 認知症看護認定看護師 三浦 香澄 氏

対 象：看護職・介護職

参加者：26名

医療看護安全委員会

委員長 清水 浩美

〈活動方針・目的〉

医療安全に対する看護の質の向上を図る。

〈活動目標〉

- 1 医療安全に関する看護職の知識の向上のための研修会を開催する。
- 2 各施設間のネットワーク化を図り、医療看護安全のための相談や情報交換を行う。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
7回	研修会の企画、開催、反省会 「看護ふくい」掲載内容検討 次年度の委員会研修計画 令和5年度委員会活動パネル作成

II 活動事業

1 研修会

1) 新人看護職員研修（集合研修）

テーマ：医療安全の基礎知識

講師：福井総合病院 高田 由紀栄氏 他委員6名

日時：令和5年9月15日（金）9：30～12：00 または 13：30～16：00

場所：福井県看護協会

対象：県内の新人看護職員

参加数：午前70名 午後58名 合計128名

2) 医療安全管理者養成研修演習（集合研修）

講師：福井県済生会病院 副看護部長 清水 浩美氏

演習支援者：福井総合病院 高田 由紀栄氏

日時：令和5年11月17日（金）9：30～15：30

場所：福井県看護協会

対象：医療安全管理者養成研修受講者

参加数：37名

2 医療安全情報提供

令和6年2月発行「看護ふくい」医療安全ニュース掲載

テーマ：チームで行う転倒転落の予防

災害看護委員会

委員長 山田 和人

〈活動方針・目的〉

福井県内の災害看護の質の向上を図る。

- 1) 災害支援ナースの育成のための研修運営
- 2) 県内防災訓練時の協力連携
- 3) 県内看護師の災害への意識向上

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
7回	研修会のPR・役割分担 福井県総合防災訓練参加報告 「看護ふくい」掲載内容検討 災害備品点検 委員会活動報告パネル作成 次年度計画検討

II 活動事業

1 「2023看護の日」記念大会

日 時：令和5年5月13日（土）11：30～16：00

対 象：ハピテラスの来場者

内 容：テントブース 段ボールベッド・トイレの設置、避難グッズ（家庭用）紹介、
 非常食の展示、パネル展示
 ステージイベント 段ボールベッド・トイレの紹介、災害時の応急処置

2 福井県総合防災訓練参加

日 時：令和5年10月7日（土）8：10～12：00

場 所：坂井市三国町

参加者：山田 和人、斎藤 千十里

3 「看護ふくい」への災害看護や防災についての情報提供

「看護ふくい」への寄稿（令和5年9月発行）

テーマ：「災害支援ナース派遣体制」が2024年度、新たな仕組みとして始まります

4 災害支援ナース養成研修

研修日時・会場

1) 講義（オンデマンド）令和5年12月8日（金）～令和6年1月22日（月）

2) 演習（集合研修・災害）1日目：令和6年1月30日（火）会場：福井県看護協会
 （集合研修・感染症）2日目：令和6年2月9日（金）

会場：福井メディカルシミュレーションセンター

講師・ファシリテーター（集合研修・災害）：山田 和人

参加者：84名

Ⅲ 日本看護協会の研修

1 災害支援ナース養成研修 企画・指導者研修

内容・日時：オンデマンド研修 令和6年1月10日～2月29日

オンライン研修 災害：令和6年2月28日（水） 感染：令和6年3月1日（金）

出席者：山田 和人（オンデマンド・オンライン研修災害）

救急看護委員会

委員長 居関 友也

〈活動方針・目的〉

看護職者を対象に急性重症領域の看護の充実を図る。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
6回	委員会活動計画について 役割分担 フィジカルアセスメントシリーズ15の企画検討 打ち合わせ 講義資料内容検討 次年度研修運営企画の検討 委員会活動報告パネル作成

II 活動事業

1 「2023看護の日」記念大会

日 時：令和5年5月13日（土）11：30～16：00

対 象：ハピテラスの来場者

内 容：AEDの使い方、紹介、心臓マッサージ

2 研修会

テーマ：呼吸のフィジカルアセスメント

～呼吸を一から学びなおそう！新人からベテラン看護師まで～

講 師：杉田玄白記念公立小浜病院 救急看護認定看護師 千秋 美佳 氏

日 時：令和5年11月18日（土）午前の部 9：00～12：00・午後の部 13：00～16：00

対 象：病院、クリニック、在宅看護などすべての領域の看護職

参加者：午前の部 28名・午後の部 13名

看護基礎教育検討委員会

委員長 黒田 道明

〈活動方針・目的〉

活動目的：福井県の看護の質の向上を目指し、教育環境の違いを超えて、看護基礎教育の質を高めるための方策を検討する。

活動方針：教育機関と医療機関における連携を図り、学生から看護師の移行期への教育を考える。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
4回	第1回研修会（7月29日）について企画、運営、振り返り アンケート結果報告 令和6年度年間計画

II 活動事業

1 研修会

テーマ：学生、看護師になる ～新人看護師の仲間づくりを支えて～

方法：第1部 プログラム紹介

福井赤十字病院 教育研修推進室 看護副部長 内田 一美氏

第2部 ディスカッション 福井赤十字病院 勤務2年目の看護師3名

日時：令和5年7月29日（土）10：00～12：00

場所：福井県看護協会

参加数：12名

感染管理地域支援委員会

委員長 刀根 正彦

〈活動方針・目的〉

福井県内の感染予防・感染防止対策について啓発する。

- 1) 医療関連感染予防・対策に関連した研修会の企画運営
- 2) 県内医療関連施設への感染対策支援活動

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
6回	<ul style="list-style-type: none"> ・感染管理リーダー育成研修企画、運営、実施、評価 ・施設ラウンド後の報告書の作成と検討 ・次年度研修計画案、委員会運営検討

II 活動事業

1 感染管理リーダー育成研修

日 時	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
	7月1日(土) 13:00~17:00	7月12日(水) 13:00~16:30	8月2日(水) 9:00~16:30	8月30日(水) 13:00~16:30	10月7日(土) 13:00~16:30	11月29日(土) 9:00~12:00

会 場：福井県看護協会

見学施設：福井大学医学部附属病院 福井県立病院 福井赤十字病院 織田病院

参加数：25施設 34名

講 師：①新興感染症・抗菌薬適正使用について（公開講座）

福井大学医学部附属病院 教授 酒巻 一平氏

②行政と感染症対応（公開講座）

二州健康福祉センター所長兼若狭健康福祉センター医幹 四方 啓裕氏

③災害看護と感染対策～看護職として必要なこと～（公開講座）

元福井大学医学部看護学科 教授 酒井 明子氏

④施設における感染対策の課題について（問題抽出シートの記載など）

あわら病院 感染管理認定看護師 吉岡 幸恵氏

⑤標準予防策（個人防護具・手指衛生の演習含む）と感染経路別予防策

織田病院 感染管理認定看護師 高阪 奈緒美氏

⑥院内感染からの学び

福井県立病院 感染管理認定看護師 白崎 智恵氏

⑦感染症サーベイランス（医療器具関連感染対策を含める）

福井大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 西村 一美氏

ファシリテーター：感染管理地域支援委員6名

2 感染管理リーダー育成フォローアップ研修

日時：10月7日（土）9：00～12：00

会場：福井県看護協会

対象者：令和4年感染管理リーダー育成研修修了者

参加数：16名

特別講演：テーマ：これだけは知ってほしい！検体採取の基礎知識

講師：市立敦賀病院 医療技術部 検査室 検査室長 川端 直樹 氏

ファシリテーター：感染管理地域支援委員6名

3 施設ラウンド（実施施設）

①リハビリ施設「陽和縁」

②ハート&ハート訪問看護ステーション

4 その他の報告

・「2023看護の日」記念大会参加

日時：令和5年5月13日（土）11：30～16：00

対象：ハピテラスの来場者

内容：災害時の手指衛生 演習・感染対策の普及

・福井県看護協会50年記念誌 座談会の開催

日時：令和5年10月7日（土）17：00～18：30

・福井県感染管理認定看護師との交流会情報交換

認定看護管理者教育運営委員会

委員長 脇 和枝

〈活動方針・目的〉

県内の看護管理者育成のため認定看護管理者教育課程の教育実施の関する企画・運用・審査等全般について協議し、必要な体制基盤を整え効果的に実施する。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
4回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第30回認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者決定審査 ファーストレベル統合演習の事前課題の評価および受講者決定について ファーストレベル学習要項・シラバスの確認について ・ 第7回認定看護管理者教育過程セカンドレベル修了判定審査 セカンドレベル修了決定について 第8回セカンドレベル開催について ・ 第30回認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了者判定審査 ファーストレベル修了決定について 第8回セカンドレベル募集要項・学習要項について ・ 第8回認定看護管理者教育過程セカンドレベル受講者決定審査 セカンドレベル事前課題の評価および受講者決定について セカンドレベル学習要項・シラバスの確認について 第31回認定看護管理者教育課程ファーストレベル募集要項について

II 活動事業

1 研修

- 1) テーマ 第7回認定看護管理者教育課程 セカンドレベル
日 程 令和5年5月16日(火)～8月10日(木) 34日間
場 所 福井県看護協会
修了者数 19名
- 2) テーマ 第30回認定看護管理者教育課程 ファーストレベル
日 程 令和5年9月26日(火)～12月8日(金) 23日間
場 所 福井県看護協会
修了者数 49名
- 3) テーマ セカンドレベルフォローアップ研修
日 程 令和6年3月8日(金)

認定看護管理者教育課程

第30回認定看護管理者教育課程ファーストレベル実績

受講生 49名

修了証明 49名

期間 令和5年9月26日～12月8日 延べ23日間

履修時間 117.5時間

教科目	単元	時間数	講師（所属） 敬称略
ヘルスケアシステム論 I	社会保障制度概論	3	大島 敏子 (NPO法人看護職キャリアサポート 顧問)
	保健医療福祉サービスの提供体制	9	北出 順子 (福井大学学術研究院 医学系部門看護学領域コミュニティ看護学分野) 准教授
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	3	嶋田 泰代 (福井中央北包括支援センター センター長)
		3	野村 祥子 (福井県立病院 看護次長)
組織論 I 管理	組織マネジメント概論	9	大久保 清子 (一宮研伸大学 学長)
	看護実践における倫理	6	北浦 暁子 (西武文理大学看護学部 客員教授)
人材管理 I	労務管理の基礎知識	3	猪之詰 美香 (福井県済生会病院 看護副部長)
		3	山口 達也 (福井県立病院 精神看護専門看護師)
	看護チームのマネジメント	3	長谷川 智子 (福井大学医学部 看護学科 教授)
		3	寺崎 和代 (福井大学医学部附属病院 副看護部長)
	人材育成の基礎知識	6	山内 順子 (福井大学医学部附属病院 副看護部長)
12	河野 秀一 (株式会社サフィール 代表取締役)		
資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	9	大島 敏子 (NPO法人看護職キャリアサポート 顧問)
	看護実践における情報管理	6	大北美恵子 (医療法人博俊会 春江病院 看護部長)

質管理 I	看護サービスの質管理	6	上野 栄一 (奈良学園大学保健医療学部看護学科 学部長・研究科長・教授)
		6	西川 順子 (福井赤十字病院 看護副部長)
		3	藤田 和恵 (福井大学医学部附属病院 GRM 看護師長)
統合演習 I	演習	15.5	福井大学医学部附属病院：諏訪万恵 山内順子 福井赤十字病院：西向秀代 松田ゆう子 福井県立病院：毛利久美子 福井済生会病院：柳谷桂子 医療法人穂仁会：五十嵐裕子 公立丹南病院：大塚ゆかり 杉田玄白記念公立小浜病院：植村成子 JCHO若狭高浜病院：猪子弘美
合計		108.5	
特別講義	看護の動向	3	江守 直美 (福井県看護協会 会長)
	論理的思考過程 (レポートの書き方を含む)	6	上野 栄一 (奈良学園大学保健医療学部看護学会 学部長・研究科長・教授)

公開講座

開催日	テーマ	受講者数	講師 (敬称略)
10月31日	社会保障制度の概論と診療報酬制度の理解	11	大島 敏子 (NPO法人看護職キャリアサポート 顧問)
11月1日	経営資源と管理の基礎知識	12	大島 敏子 (NPO法人看護職キャリアサポート 顧問)

認定看護管理者教育課程

第6回 認定看護管理者教育課程セカンドレベル（実績）

受講生 19名

修了証明 19名

期間 令和5年5月16日（火）～8月10日（木） 延べ34日間

履修時間 192.25時間 + 3時間

教科目	単元	時間	講師(敬称略)
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	6	大島 敏子 (NPO法人看護職キャリアサポート顧問)
	保健医療福祉サービスの現状と課題	6	高砂 裕子 (一般社団法人 全国訪問看護事業協会 副会長)
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	6	吉田 千文 (常盤大学 特任教授)
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	12	青木 節子 (一般財団法人甲南会 甲南医療センター 看護人事担当センター長)
		12	上野 栄一 (奈良学園大学保健医療学部看護学科 学部長・研究科長・教授)
	看護管理における倫理	6	北浦 暁子 (西武文理大学 客員教授・看護コンサルティングファームNKN代表)
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	6	奥村 元子 (日本看護協会 労働政策部 看護労働課)
		3	山口 達也 (福井県立病院 精神看護専門看護師)
		6	河野 秀一 (株式会社サフィール 代表取締役)
	多職種チームのマネジメント	6	松浦 正子 (日本赤十字豊田看護大学 看護管理学領域教授)
		6	河野 秀一 (株式会社サフィール 代表取締役)
		6	北浦 暁子 (西武文理大学 客員教授・看護コンサルティングファームNKN 代表)
	人材を育てるマネジメント	12	大久保 清子 (一宮研伸大学 学長)
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	12	佐山 静江 (株式会社獨協スタッフサービス 顧問)
		6	寛 淳夫 (工学院大学建築学部建築デザイン学科 教授)
	看護管理における情報管理	6	花岡 澄代 (加古川中央市民病院 副院長兼看護部長)
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	6	西村 路子 (滋賀県立総合病院 院長補佐兼看護部長)
		6	岩澤 由子 (日本看護協会 医療政策部 部長)
		6	勝原 裕美子 (オフィスKATSUHARA 代表)
	安全管理	6	辰巳陽一 (近畿大学医学部附属病院 医療安全管理部教授 医療安全対策室長)
		6	酒井 明子 (福井大学医学部看護学科 教授)

統合演習Ⅱ	演習	33.25	統合演習演習支援者(認定看護管理者) 真鍋照美(福井赤十字病院)、寺崎和代(福井大学医学部附属病院)、 清水浩美(福井県済生会病院)、佐藤小百合(福井循環器病院)
	実習	12	16施設 福井県済生会訪問看護ステーション【光陽訪問看護ステーション】【ハートフル訪問看護ステーション】【ハート&ハート訪問看護ステーション】【ふらむはあと訪問看護・リハビリねっと】【訪問看護ステーションなないろ】【仁愛訪問看護センター】【介護老人保健施設あじさい】【あたご包括支援センター】【特別養護老人ホーム大野和光園訪問看護ステーション】【鯖江東包括支援センター】【福井九頭竜包括支援センター】【社会福祉法人悠仁会特別養護老人ホーム溪山荘】【福井健康管理センター】【市立敦賀病院】【小浜市社会福祉協議会】
合計		192.25	
特別講義	論文の書き方	3	上野 栄一 (奈良学園大学保健医療学部看護学科 学部長・研究科長・教授)

(超過時間は時間を10進法に変換)

公開講座

教科目	開催日	受講者数	時間	講師(敬称略)
ヘルスケアシステム論Ⅱ	5月19日(金)	5	6	奥村元子 (日本看護協会 労働政策部 看護労働課)
質管理Ⅱ	6月24日(土)	16	6	岩澤由子 (日本看護協会 医療政策部 医療制度課 課長)
質管理Ⅱ	7月19日(水)	21	6	辰巳陽一 (近畿大学病院 医療安全管理部 教授)
資源管理Ⅱ	7月25日(火)	13	6	笈 淳夫 (工学院大学建築学部建築デザイン学科 教授)

共催等研修

JNAとの協働研修

日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
オンデマンド 12月8日(金) ～1月22日(月) 集合研修 1月30日(火) 9:30～16:30 2月9日(金) 9:30～15:30	災害支援ナース養成研修	講義(オンデマンド) 国立病院機構本部DMAT事務局 小井土 雄一 国際医療福祉大学大学院 石井 美恵子 国立病院機構本部DMAT事務局 河島 謙 公益社団法人日本看護協会 鎌田 久美子 等 演習(集合研修) 福井県健康福祉部地域医療課 沖 智子 福井赤十字病院 朝田 和枝 福井大学医学部附属病院 松山 千夏 等	84
9月5日(火) 6日(水) 9:30～16:30	認知症高齢者の看護実践に必要な知識	国立がん研究センター先端医療開発センター 小川 朝生 キョーコマン総合病院 長坂 奎英 神戸市立医療センター中央市民病院 花房 由美子 医療法人実風会 新生病院 鶴屋 邦江 老人看護専門看護師 高梨 早苗 【演習支援者】公立丹南病院 堀 佑利恵	70
11月17日(金) 9:30～15:30	(再掲) 医療安全管理者養成研修 演習集合研修 (医療安全対策加算の算定要件に該当する研修)	福井県済生会病院 清水 浩美 【演習支援者】福井総合病院 高田 由紀栄 社会医療法人財団中村病院 西畑 昌代	37
12月10日(火) 9:30～15:40	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 改訂版2022 (看護補助体制充実加算等の算定要件に該当する研修)	日本看護協会DVD研修 日本看護協会 専務理事 勝又 浜子 日本看護協会 常任理事 井本 寛子 演習 福井赤十字病院 西向 秀代	60
12月13日(水) 14日(木) 9:30～16:30	小児在宅移行支援指導者育成研修 (入退院支援加算3算定要件に該当する研修)	日本看護協会DVD研修 こども家庭庁 支援局 障害児支援課 猿渡央子 埼玉医科大学総合医療センター名誉教授 田村 正徳 日本看護協会 常任理事 井本 寛子 Nurse Fight代表 植田 陽子 重症心身障がい在宅支援センターみらい 家族支援専門看護師 市川 百香里 演習支援 福井大学医学部附属病院 出口 文代	7
eラーニング受講 11月1日～12月1日 集合研修 12月9日(土) 13:30～16:00	外来における在宅療養支援能力向上のための研修	日本看護協会提供eラーニング 日本看護協会常任理事 吉川 久美子 慶應義塾大学看護医療学部 教授 永田 智子 常盤大学看護学部 教授 吉田 千文 東京女子医科大学大学院家族支援専門看護師 藤井 淳子 聖カタリナ病院ナースマネージャー 松本 明子 集合研修 講師 福井県立病院看護次長 黒川 洋子 演習支援 同 外来師長 石田 美紀子	25

特別企画研修

日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
9月22日(木) 13:30～15:30	准看護師の方々の業務のあり方やガイドラインについて理解を深める研修	日本看護協会 常任理事 田母神 裕美	9
10月30日(月) ～1月15日(月)	認知症ケアリーダー研修	認知症看護認定看護師 福井赤十字病院 山本 隆 福井県済生会病院 長谷川 薫	7
9月2日(土) 13:30～16:30	精神科訪問看護フォローアップ研修	みどりの森訪問看護ステーション 精神科認定看護師 白藤 真理	19

看護師等実習指導者育成事業

期 間 令和5年6月27日～9月1日（199時間）

受講数 34名 修了者数 34人

区分	内容	科目	講義名	単位数	時間数	講師(敬称略)		
基礎分野	教育の基礎	教育原理	教育原理	1	15	大和 真希子	福井大学教育学部 教授	
		教育方法	教育方法	1	15	木村 優	福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院) 教授	
		教育心理	教育心理	1	15	廣澤 愛子	福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院) 教授	
		教育評価	教育評価	1	15	遠藤 貴広	福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院) 准教授	
専門分野	看護論	看護論	看護の概念	1	3	長谷川 智子	福井大学医学部看護学科 教授	
			看護倫理		3	上原 佳子	福井大学医学部看護学科 教授	
			看護理論		6	笠井 恭子	福井県立大学看護福祉学部看護学科 教授	
			再構成からみる看護		3	山口 達也	福井県立病院 精神看護専門看護師	
	看護教育課程	看護教育課程論	看護教育課程① 大学課程	1	3	池原 弘展	敦賀市立看護大学 教授	
			看護教育課程② 看護師養成所(3年課程)		3	黒田 道明	福井県立看護専門学校 副校長	
			保健師教育課程		3	長谷川 美香	福井大学医学部看護学科 教授	
			看護過程 (看護診断を含む)		6	笠井 恭子(再掲) 東 知宏	福井県立大学看護福祉学部看護学科 教授 福井県立大学看護福祉学部看護学科 准教授	
	実習指導の基礎	実習指導方法論(評価を含む)	実習指導の意義・役割	3	6	磯見 智恵	福井大学医学部看護学科 教授	
			実習指導者としての課題		3			
			実習指導の方法		6	寺島 喜代子	福井医療大学保健医療学部看護学科 教授	
			実習評価の意義・方法		6			
			指導案作成 オリエンテーション		3			
			基礎看護学実習の実際		3	北野 華奈恵	福井大学医学部看護学科 講師	
			成人看護学実習の実際		3	清水 誉子	福井大学医学部看護学科 講師	
			老年看護学実習の実際		3	久米 真代	福井県立大学看護福祉学部看護学科 教授	
			小児看護学実習の実際		3	針幸 益代	公立若狭高等看護学院 専任教員	
			母性看護学実習の実際		3	牧野 葵	福井県立大学看護福祉学部看護学科 助教	
			精神看護学実習の実際		3	石橋 佐枝子	敦賀市立看護大学看護学部 准教授	
			在宅看護論実習の実際		3	梅津 千香子	福井県立大学看護福祉学部看護学科 准教授	
実習指導方法演習			実習指導案作成		2	57	河合 正成:敦賀市立看護大学 准教授 寺島、北野、清水、久米、針幸(再掲)	
			実習指導案発表会			3		
その他			開講式(オリエンテーション含む) 閉講式			4		
合計			11	199				

看護管理能力育成研修事業

1)看護管理能力育成研修

日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
7月1日(土) 13:00～15:00	感染管理リーダー育成研修 公開講座 ① 新興感染症・抗菌薬適正使用について ② 行政と感染症対応 ③ 災害看護と感染対策 ～看護職として必要な事～	福井大学医学部附属病院 教授 酒巻 一平 二州健康福祉センター所長 四方 啓裕 福井大学名誉教授 酒井 明子	22
7月22日(土) 13:00～16:00	職場におけるメンタルヘルスケア ～新人・若手看護職員が健康でイキイキと働き続けるために～	福井県立病院こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口 達也	57
9月30日(土) 9:00～12:00	看護職員全員の処遇改善に向けて ～賃金制度見直しに向けて、看護管理者として着手するために～	日本看護協会 労働政策部看護労働課 奥村 元子 大阪府済生会千里病院 看護部長 齊藤 律子 人事課係長 福元 里恵	23
11月8日(水) 13:30～16:15	災害頻発時代における看護管理者としての役割と備え ～BCPを踏まえて～	公立丹南病院 地域医療連携室 災害看護専門看護師 窪田 直美	40
11月13日(月) ～11月17日(金) 1日間	看護管理者の人材育成(他施設での研修) 看護師長のシャドウ研修	県内医療機関 研修支援者	15
11月30日(木) 13:30～16:30	看護師長のシャドウ研修 報告会	県内医療機関 研修支援者	29
11月22日(水) 13:30～16:30	卒後2～3年目の看護師の継続教育の充実に向けて	公立小松大学保健医療学部看護学科 講師 清水 由加里 医療法人博俊会春江病院看護師長 市島 哲 水上 佳子	21
12月16日(土) 13:30～16:30	経営管理と地域ネットワーク多職種連携について	株式会社コンソーシアムジャパン 代表取締役 平栗 潤一	17
3月16日(土) 13:30～16:30	令和6年度 医療・介護同時診療報酬改定研修 ～医療・介護同時改訂の内容とポイント～	公益財団法人日本訪問看護財団 常任理事 佐藤 美穂子	63

看護専門分野スキルアップ事業

期 間 令和5年7月～12月

受講施設件数 130件

延べ受講者数 2,319名

No.	日時	専門・認定分野	講師名（敬称略）		受講施設名	参加者数
1	9月22日(金) 17:45～18:45	緩和ケア	独立行政法人国立病院機構 あわら病院	徳田 のぞみ	坂井地区医師会ケアセンター	29
2	10月19日(木) 17:45～18:45	訪問看護	仁愛訪問看護センターしみず	瀧下 博美	坂井地区医師会ケアセンター	25
3	12月21日(木) 17:45～18:45	慢性心不全看護	福井大学医学部附属病院	山下 紗也加	坂井地区医師会ケアセンター	17
4	11月29日(水) 14:00～16:00	摂食・嚥下障害看護	福井県済生会病院	北村 綾	安居福祉会 高雄苑	23
5	10月25日(水) 14:00～16:00	救急看護	福井県立病院	笹島 加那江	安居福祉会 高雄苑	19
6	9月25日(月) 17:30～18:30	クリティカルケア	福井赤十字病院	菅原 愛子	医療法人 慈豊会 田中病院	22
7	10月23日(月) 17:30～18:30	認知症看護	福井県立すこやかシルバー病院	河合 明泰	医療法人 慈豊会 田中病院	28
8	9月 5日(火) 17:30～18:30	精神科	福井県立病院	宮崎 宏一	JCHO福井勝山総合病院 附属訪問看護ステーション	10
9	11月20日(月) 17:30～18:30	摂食・嚥下障害看護	福井県立病院	高澤 法子	医療法人 慈豊会 田中病院	69
10	11月 8日(水) 13:00～14:00	緩和ケア	独立行政法人国立病院機構 敦賀医療センター	橋本 佳代子	ふらむはあと訪問看護リハビリねっと小浜	9
11	10月17日(火) 12:30～14:00	がん看護	福井県立病院	玉村 尚子	ひなた訪問看護ステーション	24
12	10月7日(土) 13:00～14:30	摂食・嚥下障害看護	市立敦賀病院	下町 智子	ふらむはあと訪問看護リハビリねっと小浜	11
13	10月14日(土) 13:00～14:30	認知症看護	若狭高浜病院	杉本 由香子	ふらむはあと訪問看護リハビリねっと小浜	9
14	12月 8日(金) 17:45～19:00	在宅ケア	独立行政法人国立病院機構 あわら病院	藤代 直美	光陽訪問看護ステーション	7
15	9月 1日(金) 17:45～19:00	慢性心不全看護	福井赤十字病院	田中 めぐみ	光陽訪問看護ステーション	9
16	11月17日(金) 17:45～19:00	皮膚・排泄ケア	福井大学医学部附属病院	加納 恭子	光陽訪問看護ステーション	15
17	10月27日(金) 16:30～18:00	皮膚・排泄ケア	福井赤十字病院	水島 典子	特別養護老人ホーム なの花	18
18	12月 7日(木) 16:30～18:00	摂食・嚥下障害看護	福井大学医学部附属病院	水上 綾子	特別養護老人ホーム なの花	14
19	8月22日(火) 12:30～14:00	緩和ケア	福井県済生会病院	加畑 小夜菜	ひなた訪問看護ステーション	33
20	9月 6日(水) 14:00～15:00	乳がん看護	福井県済生会病院	村井 奈保美	福井温泉病院	15
21	10月 4日(水) 15:00～16:30	緩和ケア	独立行政法人国立病院機構 あわら病院	徳田 のぞみ	新世紀ケア+	5
22	10月18日(水) 10:30～11:30	精神科	福井県立病院	宮脇 克支	五岳園	30
23	8月26日(土) 9:30～10:30	透析看護	坂井市立三国病院	丸岡 真紀	トゥモローズ訪問看護・リハセンター	15
24	10月21日(土) 9:30～10:30	皮膚・排泄ケア	福井大学医学部附属病院	西野 翔子	トゥモローズ訪問看護・リハセンター	16
25	11月18日(土) 9:30～10:30	在宅ケア	独立行政法人国立病院機構 あわら病院	藤代 直美	トゥモローズ訪問看護・リハセンター	17
26	9月13日(水) 16:30～17:30	緩和ケア	福井循環器病院	蜂谷 洋美	訪問看護さくらステーション	15
27	8月 9日(水) 16:00～17:30	がん性疼痛看護	福井勝山総合病院	髭内 咲恵	訪問看護さくらステーション	18
28	8月 3日(木) 17:30～19:00	透析看護	公立丹南病院	藤野 陽子	ほっとリハビリシステムズ	15
29	9月14日(木) 18:00～19:30	皮膚・排泄ケア	福井県済生会病院	山口 静	ほっとリハビリシステムズ	19
30	10月10日(火) 17:30～19:00	精神看護	福井県立病院	山口 達也	ほっとリハビリシステムズ	27
31	12月13日(水) 10:30～11:30	認知症看護	福井県立すこやかシルバー病院	荒井 岐枝	五岳園	19
32	9月13日(水) 14:00～16:00	精神科	福井県立病院	村松 優一	光道園第二光が丘ハウス	18
33	12月 5日(火) 14:00～16:00	認知症看護	福井県立すこやかシルバー病院	荒井 岐枝	光道園第二光が丘ハウス	7
34	7月24日(月) 12:30～13:30	精神看護	福井県立病院	山口 達也	(医) 林病院 訪問看護ステーション府中	25
35	10月16日(月) 12:30～13:30	緩和ケア	福井赤十字病院	田坂 和代	(医) 林病院 訪問看護ステーション府中	19

No.	日時	専門・認定分野	講師名（敬称略）		受講施設名	参加者数
36	10月18日(水) 13:30~14:30	慢性心不全看護	公立丹南病院	中村 優子	(医)林病院 訪問看護ステーション府中 (第6ブロックスタッフ交流会)	6
37	10月26日(木) 17:45~19:00	緩和ケア	福井県立病院	室谷 浩子	福井リハビリテーション病院	23
38	10月25日(水) 14:00~15:00	緩和ケア	独立行政法人国立病院機構 敦賀医療センター	橋本 佳代子	特別養護老人ホーム松寿苑	37
39	11月22日(水) 14:00~15:00	感染管理	杉田玄白記念公立小浜病院	森脇 由希江	特別養護老人ホーム松寿苑	31
40	11月21日(火) 17:35~18:35	救急看護	福井赤十字病院	吉川 静	福井県立すこやかシルバー病院	25
41	12月12日(火) 17:35~18:35	救急看護	福井大学医学部附属病院	林 智美	福井県立すこやかシルバー病院	28
42	10月18日(水) 13:00~14:00	感染管理	福井県立病院	白崎 智恵	リハビリ施設陽和緑 ハート&ハート訪問看護ステーション	4
		感染管理	福井厚生病院	高柳 淳子		
43	9月13日(水) 15:00~16:30	慢性呼吸器疾患看護	春江病院	藤下 まどか	新世紀ケア+	7
44	10月18日(水) 15:00~16:30	慢性心不全看護	福井大学医学部附属病院	山下 紗也加	新世紀ケア+	6
45	8月17日(木) 12:30~14:00	精神科	みどりの森訪問看護ステーション	白藤 真理	ハート&ハート訪問看護ステーション	8
46	11月14日(火) 14:00~16:00	皮膚・排泄ケア	福井赤十字病院	上口 美恵	社会福祉法人光道園鯖江事業所、朝日事業所	23
47	10月18日(水) 18:00~19:30	感染管理	社会医療法人寿人会木村病院	澤田 忍	特別養護老人ホームメゾンいまだて	14
48	9月15日(金) 18:00~19:30	がん化学療法看護	福井県済生会病院	中川 敦子	福井県済生会訪問看護ステーション	22
49	10月26日(木) 12:30~14:00	皮膚・排泄ケア	福井県済生会病院	吉村 紀美枝	ハート&ハート訪問看護ステーション	9
50	12月 6日(水) 16:00~17:00	皮膚・排泄ケア	福井赤十字病院	水島 典子	医療法人 健康会 嶋田病院	21
51	9月15日(金) 18:00~19:00	がん看護	福井県済生会病院	山田 仁映	仁愛訪問看護センター	12
52	11月25日(土) 10:00~12:00	緩和ケアリハビリテーション看護	公立丹南病院	居関 友也	杉田玄白記念公立小浜病院	15
53	11月10日(金) 17:30~18:30	乳がん看護	福井大学医学部附属病院	浦井 真友美	杉田玄白記念公立小浜病院	25
54	8月30日(水) 17:30~18:15	皮膚・排泄ケア	福井勝山総合病院	田中 泉子	医療法人社団 茜会 藤田神経内科病院	29
55	8月24日(木) 17:30~18:30	災害看護	杉田玄白記念公立小浜病院	河原 千都	つるが生協訪問看護ステーション ハビナス	7
56	10月18日(水) 17:30~18:30	感染管理	市立敦賀病院	田中 恵実	つるが生協訪問看護ステーション ハビナス	36
57	9月20日(水) 18:00~19:00	訪問看護	(医)林病院 訪問看護ステーション府中	松宮 栄美子	シンカイ福井	28
58	8月28日(月) 16:30~18:00	精神科	福井県立病院	宮崎 宏一	おくえつ訪問看護ステーション	6
59	10月30日(月) 16:30~17:30	皮膚・排泄ケア	福井勝山総合病院	田中 泉子	おくえつ訪問看護ステーション	6
60	10月30日(月) 17:30~18:30	がん化学療法看護	独立行政法人国立病院機構 敦賀医療センター	辻 真梨亜	杉田玄白記念公立小浜病院	48
61	11月30日(木) 18:00~19:30	救急看護	福井赤十字病院	朝田 和枝	光陽生協病院	11
62	12月13日(水) 17:45~18:45	認知症看護	医療法人 林病院	木寅 佐江子	池端病院	25
63	9月15日(金) 17:30~19:00	災害看護	武生看護専門学校	作川 真悟	つくし野病院	34
64	10月27日(金) 18:00~19:30	災害看護	福井大学医学部附属病院	大嶋 理恵	光陽生協病院	14
65	8月29日(火) 15:30~17:00	糖尿病看護	福井厚生病院	吉田 陽子	社会医療法人 寿人会 訪問看護ステーションさばえ	5
66	10月 3日(火) 15:30~17:00	慢性呼吸器疾患看護	福井赤十字病院	秋山 奈津江	社会医療法人 寿人会 訪問看護ステーションさばえ	7
67	10月18日(水) 16:30~17:30	糖尿病看護	福井大学医学部附属病院	近藤 美穂子	訪問看護あさがおステーション	9
68	11月 7日(火) 15:30~17:00	慢性心不全看護	公立丹南病院	中村 優子	社会医療法人 寿人会 訪問看護ステーションさばえ	8
69	9月22日(金) 14:00~15:00	認知症看護	福井大学医学部附属病院	丸木 裕美	たけとう病院	10
70	10月25日(水) 13:30~15:30	災害看護	市立敦賀病院	井上 ひろみ	一般財団法人 今立中央病院	25
71	9月20日(水) 16:30~17:30	災害看護	公立丹南病院	窪田 直美	訪問看護あさがおステーション	10
72	11月15日(水) 17:15~18:15	皮膚・排泄ケア	福井県済生会病院	吉村 紀美枝	福井循環器病院	39
73	11月18日(土) 13:30~15:00	災害看護	福井赤十字病院	朝田 和枝	福井リハビリテーション病院	15
74	8月24日(木) 17:45~18:45	摂食・嚥下障害看護	福井県済生会病院	端 千づる	しくら訪問看護ステーション	27
75	10月16日(月) 17:45~18:45	慢性心不全看護	福井赤十字病院	田中 めぐみ	しくら訪問看護ステーション	3

No.	日時	専門・認定分野	講師名（敬称略）		受講施設名	参加者数
76	11月13日(月) 17:45～18:45	緩和ケア	市立敦賀病院	仲間 有希	しくら訪問看護ステーション	3
77	8月25日(金) 18:00～19:00	感染管理	杉田玄白記念公立小浜病院	刀根 正彦	訪問看護ステーション めいほう	8
78	9月15日(金) 17:45～18:45	皮膚・排泄ケア	市立敦賀病院	稲垣 香緒里	訪問看護ステーション めいほう	5
79	10月20日(金) 17:45～18:45	精神科	杉田玄白記念公立小浜病院	國友 博昭	訪問看護ステーション めいほう	5
80	10月 4日(水) 14:00～16:00	認知症看護	福井大学医学部附属病院	橋本 文	悠和園	15
81	9月 9日(土) 13:00～14:30	救急看護	福井大学医学部附属病院	林 智美	坂井市立三国病院	26
82	10月21日(土) 9:30～11:30	精神看護	福井県立病院	山口 達也	訪問看護ステーション やわらぎ	18
83	10月 4日(水) 13:30～15:00	緩和ケア	福井県済生会病院	川瀬 佳津子	つくし野病院	21
84	9月 5日(火) 17:35～18:30	皮膚・排泄ケア	福井県済生会病院	山口 静	福井県立すこやかシルバー病院	28
85	11月15日(水) 13:30～15:00	訪問看護	訪問看護ステーションほがらか	福田 弥生	つくし野病院	18
86	8月 2日(水) 9:00～10:00	認知症看護	若狭高浜病院	杉本 由香子	敦賀市社会福祉協議会訪問看護ステーション「あいあい」	26
87	10月 4日(水) 9:00～10:00	精神科	福井県立病院	宮脇 克支	敦賀市社会福祉協議会訪問看護ステーション「あいあい」	25
88	9月13日(水) 16:30～18:00	皮膚・排泄ケア	福井県立病院	宮嶋 仁美	ライフケアリング蓄	5
89	11月10日(金) 14:00～15:00	精神看護	福井大学医学部附属病院	石塚 匡晴	たけとう病院	14
90	11月15日(水) 16:30～18:00	新生児集中ケア	福井県立病院	西 藍子	ライフケアリング蓄	7
91	8月30日(水) 17:45～19:15	集中ケア	福井県済生会病院	三上 真希	医療法人 林病院	30
92	9月20日(水) 17:45～19:15	クリティカルケア	福井赤十字病院	菅原 愛子	医療法人 林病院	28
93	11月 1日(水) 17:45～19:15	手術看護	福井大学医学部附属病院	宮川 久美子	医療法人 林病院	28
94	12月21日(木) 9:30～11:00	救急看護	市立敦賀病院	橋詰 貞美子	つるが生協診療所	7
95	9月28日(木) 10:00～11:30	糖尿病看護	福井県立病院	斉藤 沙織	つるが生協診療所	8
96	10月12日(木) 10:00～11:30	皮膚・排泄ケア	市立敦賀病院	稲垣 香緒里	つるが生協診療所	7
97	11月14日(火) 17:40～19:20	皮膚・排泄ケア	独立行政法人国立病院機構 敦賀医療センター	朝香 裕子	一般財団法人 今立中央病院	28
98	8月22日(火) 17:40～19:20	緩和ケア	公立丹南病院	白崎 麻純	一般財団法人 今立中央病院	17
99	8月19日(土) 9:30～10:30	皮膚・排泄ケア	社会医療法人寿人会木村病院	宮永 友美	ドリーム訪問看護ステーション	4
100	9月16日(土) 9:30～10:30	緩和ケア	公立丹南病院	白崎 麻純	ドリーム訪問看護ステーション	3
101	11月18日(土) 9:30～10:30	認知症看護	福井県立すこやかシルバー病院	荒井 岐枝	ドリーム訪問看護ステーション	4
102	10月 6日(金) 14:00～15:00	感染管理	福井循環器病院	森川 真理子	たけとう病院	12
103	9月14日(木) 17:30～19:00	災害看護	福井大学医学部附属病院	大嶋 理恵	国立病院機構 あわら病院	17
104	11月15日(水) 17:30～19:00	認知症看護	福井総合病院	石川 ひとみ	国立病院機構 あわら病院	13
105	11月30日(木) 17:30～19:00	皮膚・排泄ケア	福井県立病院	岡田 さおり	国立病院機構 あわら病院	18
106	11月 1日(水) 9:00～10:00	緩和ケア	市立敦賀病院	仲間 有希	敦賀市社会福祉協議会訪問看護ステーション「あいあい」	22
107	9月21日(木) 18:00～19:00	精神科	みどりの森訪問看護ステーション	白藤 真理	シンカイ福井	5
108	9月15日(金) 18:30～20:00	認知症看護	医療法人 林病院	木寅 佐江子	越前市社会福祉協議会 デイサービスいまだて	43
109	11月13日(月) 17:30～18:30	摂食・嚥下障害看護	福井赤十字病院	板岡 利恵	越前町国民健康保険織田病院	14
110	10月25日(水) 17:30～18:30	がん性疼痛看護	福井県済生会病院	大久保 佳津美	越前町国民健康保険織田病院	17
111	9月26日(火) 17:10～18:00	救急看護	公立丹南病院	大塚 ゆかり	医療法人寿人堂 みどりヶ丘病院	24
112	11月28日(火) 17:10～18:00	精神科	福井県立病院	村松 優一	医療法人寿人堂 みどりヶ丘病院	21
113	10月17日(火) 17:10～18:10	緩和ケア	福井県済生会病院	河内 康恵	医療法人寿人堂 みどりヶ丘病院	22
114	11月 9日(木) 13:30～14:30	感染管理	福井総合病院	橋元 千鶴	坂井市坂井地域包括支援センター	10
115	11月 9日(木) 15:00～16:00	慢性心不全看護	福井県済生会病院	柳生 暢子	福井厚生病院	20
116	12月 8日(金) 15:00～16:00	災害看護	武生看護専門学校	作川 真悟	福井厚生病院	25

No.	日時	専門・認定分野	講師名（敬称略）		受講施設名	参加者数
117	11月29日(水) 17:00～18:30	慢性心不全看護	福井赤十字病院	田中 めぐみ	新田塚訪問看護ステーション	6
118	11月24日(金) 13:30～14:30	認知症看護	福井勝山総合病院	菓子尾 美保	医療法人 安川病院	48
119	11月 1日(水) 13:30～14:30	摂食・嚥下障害看護	福井赤十字病院	板岡 利恵	医療法人 安川病院	45
120	10月 5日(木) 14:00～15:00	集中ケア	福井赤十字病院	小川 佳代	特別養護老人ホーム あさくら苑	19
121	9月25日(月) 12:30～14:00	皮膚・排泄ケア	社会医療法人寿人会木村病院	宮永 友美	ケア・フレンズ訪問看護ステーション	7
122	10月17日(火) 12:30～14:00	認知症看護	公立丹南病院	堀 佑利恵	ケア・フレンズ訪問看護ステーション	5
123	10月24日(火) 12:30～14:00	がん看護	福井県済生会病院	松本 友梨子	ケア・フレンズ訪問看護ステーション	6
124	8月22日(火) 14:00～15:00	感染管理	公立丹南病院	宮田 こず恵	陽光会 ゆめの里	8
125	9月21日(木) 18:00～19:00	皮膚・排泄ケア	福井大学医学部附属病院	西野 翔子	社会医療法人 財団 中村病院	25
126	9月12日(火) 15:00～16:30	糖尿病看護	福井大学医学部附属病院	道関 沙緒理	訪問看護ステーションほがらか	3
127	11月17日(金) 13:00～15:00	緩和ケア	福井赤十字病院	田坂 和代	訪問看護ステーションほがらか	6
128	12月15日(金) 13:00～15:00	慢性心不全看護	福井県済生会病院	柳生 暢子	訪問看護ステーションほがらか	5
129	11月 2日(木) 18:00～19:30	糖尿病看護	福井大学医学部附属病院	道関 沙緒理	相木病院	44
130	11月14日(火) 12:40～13:30	感染管理	社会医療法人寿人会木村病院	林 幾代	介護老人保健施設 シルバーケア日野	32
	計	分野 23分野	専門・認定看護師 97名		申込施設 64施設	2319

新人看護教育充実事業

新人看護職員研修（医療機関集合研修）

日時	テーマ	研修実施機関	受講数
4月～12月 各20日程度	新人看護職員研修	福井大学医学部附属病院	29
	新人看護職員研修	福井県済生会病院	
	新人看護職員研修	福井赤十字病院	
	新人看護職員研修	福井県立病院	

新人看護職員研修（看護協会集合研修）

卒後1年目対象			
日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
第1回 7月10日（火） 9：00～12：00	看護協会の組織とは いきいきと働き続けるためのメンタルヘルスケア	福井県看護協会 会長 江守 直美 福井県立病院 精神科認定看護師 宮崎 宏一	157
第2回 9月15日（金） 13：30～16：00	医療看護安全の基礎知識	医療看護安全委員会 委員	128
第3回 R6年2月21日（水） 9：30～15：00 または R6年2月22日（木） 9：30～15：00	新人看護職員フォローアップ・リフレッシュ研修 「2年目に向けてこれからの自分の目標を考える」	福井大学医学部看護学科 教授 磯見 智恵	146

卒後2～5年目対象

日時	テーマ	講師名（敬称略）	受講数
第1回 7月31日（月） 9：00～12：00	若手看護職員のメンタルヘルスケアについて	福井県立病院 精神科認定看護師 宮崎 宏一	44
第2回 11月28日（火） 9：30～15：30	卒後2～5年目新人看護職員リフレッシュ研修 「なりたい看護師像に向けての目標を考える」	福井大学医学部看護学科 教授 磯見 智恵	43

臨床心理士による個別相談

日時	対象	相談員（敬称略）	人数
7月10日（火） 13：00～16：00	新卒1年目の新人看護職員	公益財団法人松原病院 公認心理士・臨床心理士 五十川 早苗	0
7月31日（月） 13：00～16：00	新卒2～5年目の新人看護職員	公益財団法人松原病院 公認心理士・臨床心理士 五十川 早苗	1
12月16日（土） 13：00～16：00	新卒1年目～卒後5年目の看護職員	公益財団法人松原病院 臨床心理士 黒田 優希	1

教育担当者研修

日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
9月27日(水) 9:30~16:30	教育担当者・実地指導者合同研修 新人看護職員研修の概要と教育体制づくり	公立小松大学 保健医療学部 清水 由加里	32
10月11日(水) 9:30~12:30	教育担当者・実地指導者合同研修 新人と指導者のメンタルヘルスケア	福井県立病院 精神科認定看護師 宮崎 宏一	32
11月10日(金) 9:30~16:30	新人看護職員研修計画の立案と評価	公立小松大学 保健医療学部 清水 由加里	17
R6年2月16日(木) 13:30~16:00	教育担当者・実地指導者フォローアップ研修	公立小松大学 保健医療学部 清水 由加里	19

実地指導者研修

日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
9月27日(水) 9:30~16:30	教育担当者・実地指導者合同研修 新人看護職員研修の概要と教育体制づくり	公立小松大学 保健医療学部 清水 由加里	41
10月11日(水) 9:30~12:30	教育担当者・実地指導者合同研修 新人と指導者のメンタルヘルスケア	福井県立病院 精神科認定看護師 宮崎 宏一	40
10月26日(木) 9:30~12:30	新人看護師の現状、実地指導者の役割と心構え	福井大学医学部附属病院 副看護部長 諏訪 万恵	42
11月4日(金) 9:30~16:30	看護技術の指導方法 指導場面の振り返り	福井大学医学部附属病院 副看護部長 諏訪 万恵	41

看護師の特定行為研修推進事業

日時	テーマ	講師名(敬称略)	受講数
令和5年7月15日 (土) 【第1部】 9:30~12:30 【第2部】 13:30~15:00	【第1部】 特定行為研修制度の活用推進と修了者の活動報告 1. 看護師の特定行為研修制度について 2. 特定行為研修の実際と修了後のフォローアップについて 3. 福井県の現状 事業計画 支援制度 4. 研修修了者の活動報告 【第2部】 特定行為研修修了者交流会	【第1部】 1. 福井大学看護キャリアアップセンター センター長 長谷川 智子 2. 名古屋市立大学看護学研究科 周手術期看護学分野 講師 中井 智子 3. 福井県健康福祉部地域医療課 参事 沖 智子 4. ①福井県立病院 皮膚・排泄ケア認定 看護師 特定行為研修修了 宮嶋 仁美 ②訪問看護ステーションこもれび 特定行為研修修了 吉田 希	【第1部】 23名 【第2部】 7名

認知症対応力向上研修事業

看護職員認知症対応力向上研修

日時	9月11日（月）・9月25日（月）・10月2日（月） 9:00～16:00		
受講数	76名		
会場	福井県看護協会		
内容	I 基本知識編 講義（180分） II 実践対応力編 講義（330分）演習（120分） III 体制構築・人材育成編 講義（90分）演習（300分）		
講師（敬称略）	福井県立すこやかシルバー病院 福井県立病院 福井大学医学部附属病院 福井赤十字病院 福井県済生会病院 福井県立すこやかシルバー病院 市立敦賀病院 福井県立病院 杉田玄白記念公立小浜病院 越前町国民健康保険織田病院	精神科 医師 精神看護専門看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師	村田 憲治 山口 達也 丸木 裕美 戸田 由恵 藤本 真央 荒井 岐枝 大石 郁奈 増田 祐助 徳庄 徳嗣 杉本 留美
検討会	5月29日（月）15:00～17:00 7月10日（月）15:00～17:00 8月15日（火）15:00～17:00 2月29日（月）15:00～17:00		

病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修

日時	11月11日（土） 9:00～16:00		
受講数	46名		
会場	福井県看護協会		
内容	I 認知症に関する基本知識 講義（80分） II 認知症ケアの基本と支援のポイント 講義（90分） III 地域の社会資源の活用とポイント 講義（80分） IV 演習（90分）		
講師（敬称略）	貴志医院 福井市認知症初期集中支援チーム 福井大学医学部附属病院 福井県立病院 福井赤十字病院 福井県立すこやかシルバー病院 杉田玄白記念公立小浜病院 越前町国民健康保険織田病院	精神科 医師 社会福祉士 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師 認知症看護認定看護師	貴志 英生 星 勝文 丸木 裕美 増田 祐助 戸田 由恵 荒井 岐枝 徳庄 徳嗣 杉本 留美
検討会	5月29日（月）15:00～17:00 7月10日（月）15:00～17:00 2月29日（月）15:00～17:00		

学会委員会

委員長 玉村 尚子

〈活動方針・目的〉

福井県内の看護研究の質の向上を図る。

- 1) 福井県看護学会の充実を図るために実践報告を含め、査読、企画、運営を行う
- 2) 看護研究グループ指導の支援と企画・運営を行い、その成果を看護学会で発表できるように支援する

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度福井県看護協会企画、開催について 応募演題の査読 特別講演について プログラム及び企業展示等の運営に関する検討、作成 運営マニュアル検討 教育委員会と合同開催 ・令和5年度看護研究サポート研修について ・令和6年度福井県看護学会演題募集要項について ・令和6年度看護研究グループ指導募集について ・令和6年度委員会年間計画について

II 活動事業

- 1 令和5年度福井県看護学会（ハイブリットでの開催）
 テーマ「ともにつくる福井の看護」
 日 時 令和5年9月9日（土）9：30～12：40
 場 所 福井県看護協会
 参加人数 87名（会場参加67名、オンライン参加20名）
 特別講演 患者の成果を引き出す実践看護研究
 講 師 兵庫県立大学副学長/兵庫県立大学臨床看護研究支援センター長
 坂下 玲子 氏
- 2 看護研究グループ指導
 対 象 会員9グループ 27名
 期 間 令和4年5月～令和5年3月
 講 師 福井大学医学部看護学科 梅田 尚子 氏 平井 孝治 氏 夏梅るい子 氏
 福井県立大学看護福祉学部看護学科 東 知宏 氏 藤田 祐子 氏 上木 礼子 氏
 敦賀市立看護大学 山崎加代子 氏 伊部 亜希 氏、池原 弘展 氏
- 3 看護研究サポート研修
 テーマ 誰も教えてくれない抄録の書き方、スライドの作り方
 日 時 令和6年3月4日（火）13：30～15：30
 講 師 学会委員会 委員
 対 象 令和6年度福井県看護学会に演題応募予定者
 令和7年度福井県看護学会に演題応募予定者
 参加人数 18名

第39回福井県看護学会

日 時 令和5年9月9日(土) 9:30~12:40

会 場 福井県看護協会

参加数 87名

参加方法 ハイブリット形式(集合とオンラインの同時開催)

<口演発表>

第1群 9:50~10:25(35分) 3題(会場 4階研修室)

1	術後せん妄を生じた患者の危険行動の予測に関する看護師の判断 ～術後DST評価の積極的な活用に向けて～	公立丹南病院	南部 太一	研究 報告
2	地域包括ケア病棟に勤務するクリニカルラダーⅠ・Ⅱの看護師が認知症高齢者との関わりを通して抱く感情	医療法人 林病院	齊藤 章	研究 報告
3	地域包括ケア病棟入院患者の身体拘束解除に向けた看護師の判断の特徴 ～身体拘束フローシート・アセスメント用紙における看護記録を通して～	医療法人 林病院	磯田 彩夏	研究 報告

第2群 9:50~10:25(35分) 3題(会場 3階301研修室)

4	在宅移行支援を必要とする重症心不全患児を支える家族との関わりについて ～在宅移行支援に関わった看護師の困難感～	福井循環器病院	杉田 光	研究 報告
5	A病院で出産した褥婦のバースプランに対する認識	杉田玄白記念公立小浜病院	梶川 詩乃	研究 報告
6	NICUから小児科病棟に転棟した児をもつ母親への退院支援についての看護師の思い ～NICU看護師と小児科病棟看護師の比較をして～	福井愛育病院	三輪 真美子	研究 報告

第3群 10:35~11:10(35分) 3題(会場 4階研修室)

7	消化器内科病棟に入院した日常生活に介助が必要な絶食中の患者への口腔ケアに対する看護師の認識と実態	福井県立病院	小川 めぐる	研究 報告
8	開心術後せん妄を発症した際のICU看護師の対応	福井循環器病院	吉田 菜都実	研究 報告
9	化学療法延期となった患者への精神的支援の実際 ～進行性肺がん患者に焦点をあてて～	福井県立病院	乗京 優花	研究 報告

第4群 10:35~11:10(35分) 3題(会場 3階301研修室)

10	コロナ禍の回復期リハビリ病棟における看護師らが実施する自主訓練の評価 ～FIM得点を比較して～	医療法人 林病院	酒井 則子	研究 報告
11	新型コロナウイルスの院内感染を経験した看護師の気持ち ～地域包括ケア病棟で働く未感染の看護師を対象に～	光陽生協病院	中川 蒼依	研究 報告
12	看護師の家庭における新型コロナウイルス感染対策の現状と家庭内で感染者が発生した場合に抱える問題	公立丹南病院	服部 悠希	研究 報告

<特別講演> 11:20~12:30

「患者の成果を引き出す実践看護研究」

講師:兵庫県立大学副学長/兵庫県立大学臨床看護研究支援センター長
坂下 玲子氏

研究倫理委員会

委員長 笠井 恭子

〈活動方針・目的〉

- 1) 原則として所属する施設に研究倫理委員会等が設置されていない看護職が行う看護研究等が、倫理的配慮がなされているかを審査する。
- 2) 研究計画等の科学的合理性および倫理的妥当性の両面を審査する。
- 3) 開催は2か月に1回実施するが、審議事案がない場合は不開催とする。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回 開催1回 不開催5回	令和5年度 第2回研究倫理委員会開催 ・提出された研究倫理審査申請書類の倫理審査

2. 看護職の労働環境などの改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

報告 2-1-1

看護師等就業推進事業

ナースセンター就業支援事業

看護職員無料職業紹介事業

1. 求職者数（実人数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	保健師	1	1	0	0	0	0	3	1	1	1	1	2	11
	助産師	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	看護師	20	22	14	5	14	14	9	7	4	10	16	15	150
	准看護師	1	1	0	3	1	3	1	3	0	0	1	0	14
	計	22	24	14	8	15	18	13	11	5	11	18	18	177
求職者数（累計）		291	315	329	337	352	370	383	394	399	410	428	446	

2. 求人数（実人数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規求人数	保健師	10	0	0	2	10	3	2	0	0	1	2	4	34
	助産師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	看護師	25	28	53	49	56	75	51	41	16	27	30	41	492
	准看護師	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0	2	7
	計	35	28	53	53	67	79	53	41	16	29	32	47	533
	施設種類別	病院	2	6	0	16	8	11	11	1	0	14	0	13
	診療所	2	0	5	10	4	1	8	5	2	3	6	7	53
	社会福祉施設	4	3	3	2	2	1	2	1	0	0	7	3	28
	訪問看護ST	6	5	4	4	9	27	2	5	6	5	15	8	96
	その他	21	14	41	21	44	39	30	29	8	7	4	16	274
	計	35	28	53	53	67	79	53	41	16	29	32	47	533
求人数（累計）		683	711	817	884	884	963	1016	1057	1073	1102	1134	1181	

【その他の施設の内訳】

- ・ 会社、事業所
- ・ 学校、養成所
- ・ 健診センター
- ・ 市町保健センター
- ・ 都道府県（保健所）
- ・ 保育所、幼稚園
- ・ 救護（イベント等）

3. 就職者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
就職者数	施設種類別	病院	7	5	6	1	4	2	5	6	4	0	5	2	47
		診療所	1	6	0	2	3	2	1	0	2	1	1	1	20
		訪問看護ST	2	0	1	1	0	1	3	2	0	0	2	0	12
		社会福祉施設	3	2	5	3	3	1	3	2	4	4	2	3	35
		その他	3	0	0	1	3	1	0	2	4	1	2	2	19
		小計	16	13	12	8	13	7	12	12	14	6	12	8	133
		救護(イベント)	7	22	35	73	7	31	73	28	5	3	2	6	292
合計	23	35	47	81	20	38	85	40	19	9	14	14	425		

4. 相談実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
求職相談	来所	35	44	44	39	50	49	37	34	30	26	23	37	448
	電話	105	74	64	62	97	68	78	63	86	73	62	69	901
	メール	20	7	6	7	6	12	11	10	12	13	20	27	151
	郵便・FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	eナースセンター	31	19	13	13	9	12	6	8	4	7	14	16	152
	小計	191	144	127	121	162	141	132	115	132	119	119	149	1652
求人相談	来所	8	10	6	10	9	18	14	8	6	14	11	7	121
	電話	88	69	66	73	95	76	86	61	76	70	50	69	879
	メール	5	0	4	11	1	5	9	0	10	7	15	4	71
	郵便・FAX	2	1	2	4	5	0	6	4	7	0	4	5	40
	eナースセンター	8	14	3	9	21	9	10	4	5	6	8	12	109
	小計	111	94	81	107	131	108	125	77	104	97	88	97	1220
合計	302	238	208	228	293	249	257	192	236	216	207	246	2872	

嶺南サテライト (再掲)

月	求職者															求人施設		
	相談数	職種別					就業別		住所別						就業者数	相談数	訪問件数	
	総数	保健師	助産師	看護師	准看護師	学生	未就業	就業者	敦賀市	小浜市	美浜町	高浜町	おおい町	若狭町				その他
4月	3			3			2	1	2			1				0	1	0
HW敦賀	0																0	
5月	8			8			8		8							0	0	0
HW敦賀	0																0	
6月	4			4			3	1	3						1	1	0	0
HW敦賀	0																0	
7月	6			6			4	2	5						1	0	4	0
HW敦賀	0																0	
8月	7	1		6			6	1	4		1				2	0	2	0
HW敦賀	1			1			1		1								0	
9月	12			12			10	2	10			2				0	0	0
HW敦賀	2			2			2		2								0	
10月	8			7	1		5	3	5			3				2	0	0
HW敦賀	0																0	
11月	0															0	0	0
HW敦賀	0																0	
12月	0															0	1	0
HW敦賀	0																0	
1月	2			2			2		2							0	1	0
HW敦賀	1			1			1		1								0	
2月	9			9			8	1	8	1						0	6	0
HW敦賀	1			1				1	1								0	
3月	3			3			3		2	1						0	1	0
HW敦賀	0																0	
計	62	1		60	1		51	11	49	2	1	6			4	3	16	0
HW敦賀	5			5			4	1	5							0	0	0

ナースセンター就業支援事業

求人施設への個別訪問

月日	施設名	内容
8月16日	総合福祉施設 あげぼの園	求職者見学同行 施設の特徴、業務内容、就業条件等の情報収集
10月13日	エヒメ健診協会	救護派遣施設の業務環境確認 情報収集
10月19日	デイ・フィットネス楽らく大宮店	求職者見学同行 施設の特徴、業務内容、就業条件等の情報収集
10月20日	富永病院	求職者見学同行 施設の特徴、業務内容、就業条件等の情報収集
10月23日	岩井病院	求職者見学同行 施設の特徴、業務内容、就業条件等の情報収集
12月19日	奥村病院	求職者見学同行 施設の特徴、業務内容、就業条件等の情報収集

届出制度

1) 届出状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
届出登録	31	4	3	8	7	6	5	2	3	11	7	17	104

2) 届出登録者の登録手段

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
届出人	パソコン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4
	スマホ	6	3	3	3	5	5	0	1	2	7	6	13	54
代理届出	来所	4	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	1	9
	郵送・FAX	20	0	0	4	1	0	3	1	1	2	1	0	33
	県外ナースセンター	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
代行届出		1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
計		31	4	3	8	7	6	5	2	3	11	7	17	104

3) 届出登録者の状況

(1) 年齢

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
20代	13	1	0	1	2	4	2	2	0	4	4	8	41
30代	9	1	2	4	3	2	0	0	2	3	1	5	32
40代	4	1	0	0	1	0	3	0	0	2	2	3	16
50代	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	6
60代以上	4	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	1	9
計	31	4	3	8	7	6	5	2	3	11	7	17	104

(2) 復職の意向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
すぐに復職したい	6	0	0	1	1	0	3	1	0	1	0	2	15
いずれ復職したい	10	3	1	4	1	1	1	0	0	5	3	4	33
ない	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	4
未定	4	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0	1	10
未選択	10	1	0	2	5	5	0	0	2	4	3	10	42
計	31	4	3	8	7	6	5	2	3	11	7	17	104

(3) eナースセンターへの登録希望有無

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
希望する	11	3	2	5	1	3	1	0	0	3	1	5	35
希望しない	16	1	1	2	5	3	3	1	3	8	6	2	51
詳しい説明を聞きたい	4	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	10	18
計	31	4	3	8	7	6	5	2	3	11	7	17	104

(4) 就業状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就業者・就業予定 (看護師等)	11	0	0	2	2	1	2	1	1	4	2	6	32
就業者・就業予定 (看護師等以外)	2	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	3	10
就業していない	6	2	0	3	1	1	2	0	0	0	1	4	20
就業していないが求職中	5	1	1	1	1	3	0	0	0	3	2	2	19
学生	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	4
未選択	6	0	1	1	1	0	0	1	0	3	2	2	17
計	31	4	3	8	7	6	5	2	3	11	7	17	104

(5) 届出登録者への情報発信

ナースセンターふくい・求人情報・就職相談会・ハローワーク出張相談会・再就業講習会等のお知らせや、求人求職詳細情報を毎月1回程度、郵送・メールで発信

再就業支援事業

1) 集合研修

	会場	内容		受講者数(延べ人数)			実人数	
		項目	実技演習内容	受講者数	内訳			
					未就業	就業者		救護登録者(再掲)
第1回	看護協会会館	6月14日(水) 10:00~11:30 11:30~12:00 13:00~15:30	看護の動向		7	6	1	17 未就業:9 就業者:8
		交流会						
		採血・注射の基礎	採血手技	8	6	2		
		6月21日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	最新の医療機器	輸液ポンプ操作	6	5	1	
		救急看護・AED	AED	13	8	5	7	
		6月28日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	感染管理	手指衛生・ガウンテクニック	6	4	2	
		口腔ケア	口腔ケア手技	6	4	2		
		6月28日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	スキンケア		5	3	2	
交流会		4	3	1				
第2回	二州健康福祉センター	9月19日(水) 10:30~11:30 11:30~12:00 13:00~14:30	看護の動向		0	0	0	4 未就業:2 就業者:2
		交流会						
		採血・注射の基礎	採血手技	1	0	1		
		9月26日(水) 10:30~12:00 13:00~14:30	最新の医療機器	輸液ポンプ操作	2	1	1	
		救急看護・AED	AED	3	2	1	0	
		10月3日(水) 10:30~12:00 13:00~14:30	感染管理	手指衛生・ガウンテクニック	4	2	2	
		口腔ケア	口腔ケア手技	2	1	1		
		10月10日(水) 10:30~12:00 13:00~14:30	スキンケア		1	0	1	
交流会		0	0	0				
第3回	看護協会会館	10月18日(水) 10:00~11:30 11:30~12:00 13:00~15:30	看護の動向		9	7	2	24 未就業:14 就業者:10
		交流会						
		採血・注射の基礎	採血手技	12	10	2		
		10月25日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	最新の医療機器	輸液ポンプ操作	11	8	3	
		救急看護・AED	AED	13	11	2	4	
		11月1日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	感染管理	手指衛生・ガウンテクニック	8	7	1	
		口腔ケア	口腔ケア手技	10	8	2		
		11月8日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	スキンケア		9	7	2	
交流会		3	3	0				
第4回	看護協会会館	1月17日(水) 10:00~11:30 11:30~12:00 13:00~15:30	看護の動向		4	2	2	12 未就業:6 就業者:6
		交流会						
		採血・注射の基礎	採血手技	9	5	4		
		1月24日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	最新の医療機器	輸液ポンプ操作	中止	0	0	
		救急看護・AED	AED	中止	0	0		
		1月31日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	感染管理	手指衛生・ガウンテクニック	9	4	5	
		口腔ケア	口腔ケア手技	6	2	4		
		2月7日(水) 10:00~12:00 13:00~15:30	スキンケア		8	4	4	
交流会		2	2	0				
計				181	125	56	12	57

受講者内訳

2) 年代別・職種別・就業別

	職種								計
	保健師		助産師		看護師		准看護師		
	就業状況		就業状況		就業状況		就業状況		
	就業中	未就業	就業中	未就業	就業中	未就業	就業中	未就業	
20代	0	0	0	0	3	0	0	0	3
30代	0	1	0	0	3	8	3	0	15
40代	1	3	0	0	4	8	3	0	19
50代	1	0	0	0	2	2	2	0	7
60代以上	0	0	0	2	4	7	0	0	13
小計	2	4	0	2	16	25	8	0	57
計	6		2		41		8		57

ハローワークとの連携事業

看護職出張相談

	開催日	求職者 相談 人数	求人 施設 相談件 数	職種別					就業別		住所別						就業者数		
				保健師	助産師	看護師	准看護 師	学生	未就業	就業者	福井市	坂井市	鯖江市	越前市	敦賀市	小浜市	ナース センター 経由	ハロー ワーク 経由	自己 就職
ハローワーク 福井	令和5年9月13日	2				1	1		2	2								1	
	令和5年12月13日	0																	
	令和6年3月6日	2				1	1		2	1			1						
ハローワーク 三国	令和5年9月22日	1				1			1		1								
	令和6年2月26日	0																	
ハローワーク 大野	令和5年9月21日	0																	
	令和6年3月5日	0																	
ハローワーク 武生	令和5年9月14日	4		1		1	2		3	1			3	1			1	1	
	令和6年2月27日	0																	
ハローワーク 敦賀	令和5年9月25日	1				1			1						1		1		
	令和6年3月1日	1				1			1						1				
ハローワーク 小浜	令和5年9月27日	0																	
	令和6年3月4日	1					1		1							1			
		12	0	1	0	6	5	0	11	1	3	1	3	2	2	1	2	2	0

離職防止相談窓口の設置

離職防止相談実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
看護学生	来所													0
	電話						1							1
看護職	来所		2	1			1		1	2		2	6	15
	電話													0
求人施設	来所													0
	電話													0
計		0	2	1	0	0	2	0	1	2	0	2	6	16
種別			病院 (2)	診療所 (1)			その他 (2)		訪問ST (1)	病院 (2)		病院 (1) 社会福 祉施 設(1)	病院 (1) 診療所(1) 社会福祉 施設(3) その他(1)	

・臨床心理士への相談希望者はいなかった。

地域に必要な看護職確保推進事業

1 目的

各都道府県看護協会・ナースセンターが県行政とともに、地域における課題解決に向けた取り組みを実施することにより、領域・地域別偏在の是正を図る。

2 事業目標

丹南地域の訪問看護ステーション就業者数を増やす。

3 事業内容

1) 訪問看護に関する講演会、座談会

①新卒訪問看護師育成プログラムについて

②新卒で訪問看護ステーションに入職した看護師の講演

③訪問看護ステーション看護師の講演

【実施日】 9月20日（水）10：00～12：00

【会場】 武生商工会議所

【参加者数】 6名

2) セカンドキャリア就業促進研修、講演、座談会

①講義演習：「腰痛ゼロで健康で働き続けよう！」移動・移乗

②講演：人生100年セカンドライフを考えよう

【実施日】 9月20日（水）13：00～15：00

【会場】 武生商工会議所

【参加者数】 2名

3) 訪問看護ステーションインターンシップ

①11月11日（土）9：00～12：00

ほっとりハビリ訪問看護ステーション 参加者2名（学生）

②11月15日（水）8：30～12：30

公立丹南病院訪問看護ステーション 参加者1名（有資格者）

4) 訪問看護ステーション合同就職説明会

【実施日】 10月28日（土）

【会場】 武生商工会議所

【対象施設】 丹南地区訪問看護ステーション

【参加者数】 0名

5) 訪問看護ステーションにおける労務管理の講演、座談会

訪問看護ステーションにおける労務管理～求職者に魅力を伝える方法とは～

【実施日】 10月28日（土）13：30～15：30

【会場】 武生商工会議所

【対象施設】 訪問看護ステーション従事者

【参加者数】 12名

看護師等新規就業促進事業

「看護の心」普及事業

1 講演会

1) 参加者数

	開催日	会場	高校生	社会人	保護者 教員	計
1	7月24日(月)	敦賀市立看護大学	116	0	7	123
2	7月25日(火)	武生看護専門学校	81	0	5	86
3	7月27日(木)	福井県立大学	293	0	28	321
4	7月29日(土)	福井県看護協会会館	131	0	23	154
合計			621	0	63	684

2) 講演会内容

①「看護職への道」DVD上映

②講演

「看護系学校・進路について」(看護教員)

「看護職としての喜び・看護師の仕事について」(保健師、助産師、看護師)

「看護職としての喜び・看護師の仕事について」(若手看護師)

「私が看護師を目指した理由」(看護学生)

③質疑応答および進路指導

3) 看護系学校進路相談会(高校教諭対象)

相談なし

2 一日看護体験

1) 実績

	病院名	日程	時間	日時別 参加者数	病院別 参加者計
1	福井県立病院	8月8日(火)	8:45~11:50	45	173
			13:00~16:05	42	
		8月9日(水)	8:45~11:50	42	
			13:00~16:05	44	
2	福井赤十字病院	8月3日(木)	8:45~12:00	24	45
		8月10日(木)	8:45~12:00	21	
3	福井県済生会病院	7月31日(月)	9:00~15:30	33	33
4	福井総合病院	8月1日(火)	8:45~12:00	16	31
			12:45~16:00	15	
5	福井厚生病院	8月4日(金)	8:45~15:00	3	3
6	公立丹南病院	8月9日(水)	8:30~16:00	12	12
7	木村病院(鯖江)	8月2日(水)	13:00~16:00	2	2
8	中村病院	8月7日(月)	9:00~16:00	17	17

	病院名	日程	時間	日時別 参加者数	病院別 参加者計
9	林病院	8月4日（金）	8:30～16:00	9	17
		8月9日（水）	8:30～16:00	8	
10	福井大学医学部附属病院	8月1日（火）	9:00～12:00	45	90
			13:00～16:00	45	
11	福井勝山総合病院	8月8日（火）	8:30～12:00	14	29
			13:30～17:00	15	
12	春江病院	7月31日（月）	9:00～15:30	14	14
13	坂井市立三国病院	8月3日（木）	9:00～16:00	3	8
		8月4日（金）	9:00～16:00	5	
14	あわら病院	8月2日（水）	10:00～16:00	5	9
		8月4日（金）	10:00～16:00	4	
15	市立敦賀病院	8月2日（水）	8:45～16:00	24	68
		8月3日（木）	8:45～16:00	23	
		8月4日（金）	8:45～16:00	21	
16	敦賀医療センター	8月1日（火）	9:00～16:00	8	8
17	杉田玄白記念公立小浜病院	8月3日（木）	9:00～16:00	37	37
計				596	

2) 内容

- ・病院内見学
- ・日常生活の援助体験：食事の配膳・下膳・介助、身体の清潔、環境整備
車いすやストレッチャーによる移送、患者とのコミュニケーション
- ・AED、一次救命処置、高齢者体験
- ・看護師・他職種との意見交換

3 ガイドブック「看護職への道」

- ・デジタル冊子で作成し、ホームページ上で公開
- ・「看護職への道」講演会で紹介

看護学生インターンシップ事業

期間：令和5年8月1日（火）～9月22日（金）

病院名	体験日	曜日	体験日数	定員数	日別参加者数	病院別参加者数
福井県済生会病院	8月17日	木	1日間	25	23	23
福井県立病院	8月3日	木	1日間	30	11	32
	8月4日	金	1日間	30	0	
	8月7日	月	1日間	30	21	
福井赤十字病院	8月21日	月	1日間	20	13	40
	8月23日	水	1日間	20	16	
	8月28日	月	1日間	20	11	
福井大学医学部附属病院	8月2日	水	1日間	20	20	84
	8月3日	木	1日間	20	18	
	8月4日	木	1日間	20	7	
	8月9日	火	1日間	39	39	
光陽生協病院	8月4日	金	1日間	4	中止	8
	8月18日	金	1日間	1	0	
	8月19日	金	1日間	2	0	
	8月25日	金	1日間	4	5	
	9月1日	金	1日間	2	0	
	9月8日	金	1日間	2	1	
	9月15日	金	1日間	2	2	
嶋田病院	8月4日	金	1日間	2	1	4
	8月25日	金	1日間	3	3	
	9月8日	金	1日間	2	0	
田中病院	8月4日	金	1日間	2	0	4
	8月25日	金	1日間	3	3	
	9月1日	金	1日間	2	1	
	9月8日	金	1日間	3	0	
	9月22日	金	1日間	2	0	
福井県すこやか シルバー病院	8月23日	水	2日間	6	2	2
	8月24日	木				
	9月13日	水	2日間	6	0	
	9月14日	木				
福井厚生病院	8月29日	火	1日間	31	26	26
福井循環器病院	9月14日	木	1日間	4	2	2
福井総合病院	8月4日	金	1日間	24	13	13
あわら病院	8月28日	月	1日間	3	3	3

三国病院	8月21日	月	1日間	4	3	7
	8月22日	火	1日間	5	3	
	9月25日	月	1日間	1	1	
春江病院	8月21日	月	1日間	15	13	13
福井勝山総合病院	8月9日	水	2日間	7	6	6
	8月10日	木			0	
池端病院	8月2日	水	1日間	1~2	0	1
	8月9日	水	1日間	1~2	1	
織田病院	8月23日	水	1日間	2~3	1	1
木村病院（鯖江）	8月30日	水	1日間PM	5	4	4
公立丹南病院	8月2日	水	1日間	12	12	12
中村病院	9月8日	金	1日間	5	1	1
林病院	8月23日	水	1日間	3	1	5
	9月6日	水	1日間	7	4	
泉ヶ丘病院	8月23日	水	1日間	3	0	1
	8月30日	水	1日間	3	1	
	9月7日	木	1日間	3	0	
市立敦賀病院	9月7日	木	1日間	7	3	9
	9月13日	水	1日間	5	2	
	9月15日	金	1日間	5	4	
杉田玄白記念 公立小浜病院	8月7日	月	1日間	5	3	14
	8月10日	木	1日間	5	5	
	8月29日	火	1日間	5	3	
	9月1日	金	1日間	5	2	
	9月19日	火	1日間	5	1	
	8/1~9/22		2日間	5	0	
敦賀医療センター	8月2日	水	1日間AM	4	2	9
	8月9日	水	1日間AM	4	4	
	8月17日	木	1日間AM	4	0	
	8月23日	水	1日間AM	4	3	
敦賀温泉病院	8月10日	木	1日間	2	0	0
	8月24日	木	1日間	2	0	
レイクヒルズ美方病院	8/1~9/22		1日間	1~2	1	1
若狭高浜病院	8月4日	金	1日間	2	0	2
	8月18日	金	1日間	2	2	
	8月25日	金	1日間	2	0	
	9月1日	金	1日間	2	0	
延べ人数					327	

・原則1人2カ所の医療機関に参加

	実人数	延べ人数
申込者	215	418
参加者	206	327

看護学生就職相談会

	学校	日時	参加者数	方法	内容
1	公立若狭高等看護学院	4月28日(金) 13:00～14:30	3年生4人 就職担当教員1人	・グループ相談会	質疑応答、相談対応
2	敦賀市立看護大学 看護学部	6月28日(水) 11:00～12:40	ブース訪問者 3年生15人	・学校主催の医療施設説明会に参加 ・ブースで面談	ナースセンターブースで相談対応
3	武生看護専門学校	8月2日(水) 14:40～16:10	2年生29人	・講義形式で説明 ・個人面談	就職活動に関する情報提供、質疑応答、ナースセンターの紹介
4	福井医療大学 保健医療学部看護学科	9月5日(火) 12:00～12:30	3年生60人	・学校主催の就職相談会に参加 ・講義形式で説明	就職活動に関する情報提供、質疑応答、ナースセンターの紹介
5	福井県立看護専門学校	11月25日(土) 10:30～12:00	2年生42人 2年生保護者34人	・学校主催の就職相談会に参加 ・講義形式で説明	就職活動に関する情報提供、質疑応答、ナースセンターの紹介

中小規模病院等合同就職説明会

「看護職就職説明会inふくい2024」

開催日	場所	実施医療機関等	参加数	実施内容
令和6年 2月17日(土)	福井県 産業会館	県内医療機 関・訪問看護 ステーション 等 51施設	看護学生(県内 外)、看護職の 資格を有し就業 を希望する者 170名	<ul style="list-style-type: none"> 福井県看護協会ホームページで施設紹介動画公開 当日、参加医療機関等がブースで説明や面談を実施(来場型面談)

「看護職就職説明会inふくい2024」参加施設 51施設

	法人名	施設名		法人名	施設名	
病院 32	国立病院機構	あわら病院	病院 32		福井赤十字病院	
	医療法人池慶会	池端病院		一般財団法人新田塚医療福祉センター	福井総合病院	
	医療法人保仁会	泉ヶ丘病院		国立大学法人	福井大学医学部附属病院	
	医療法人成蹊会	岩井病院		医療法人 寿人堂	みどりヶ丘病院	
	医療法人 徳仁会	大滝病院		医療法人	安川病院	
	医療法人雄久会	奥村病院		独立行政法人地域医療機能推進機構	若狭高浜病院	
	医療法人至捷会	木村病院(あわら)		診療所 3	医療法人十全会	あすわクリニック
	社会医療法人寿人会	木村病院(鯖江)				大森整形外科リウマチ科
	福井県医療生活協同組合	光陽生協病院			医療法人青々会	細川泌尿器科医院・ 細川内科クリニック
	公益社団法人地域医療振興協会	公立丹南病院		訪問 看護 ステ ー シ ョ ン 10	医療法人 健康会	いちご訪問看護ステーション
	医療法人三精会	こころの森病院			社会福祉法人大野和光園	大野和光園訪問看護ステーション
		坂井市立三国病院			福井県医療生活協同組合	光陽訪問看護ステーション
	医療法人健康会	嶋田病院			坂井地区医師会	坂井地区医師会訪問看護ステーション
		市立敦賀病院			仁愛ケアサービス	仁愛訪問看護センター
		杉田玄白記念公立小浜病院			株式会社 ナースホーム	ひなた訪問看護ステーション
	医療法人 慈豊会	田中病院			三栄開発株式会社	訪問看護リハビリステーション三 栄ケアーズ元気ふくい
	特定医療法人 千寿会	つくし野病院			株式会社 シンカイ	訪問看護ステーション シンカイ福井
	独立行政法人国立病院機構	敦賀医療センター			社会福祉法人六条厚生会	訪問看護ステーションやわらぎ
	社会医療法人 財団	中村病院			社会福祉法人福井ゆうあい会	ゆうあい訪問看護ステーション
	医療法人	林病院		社会 福祉 施設 5	社会福祉法人双和会	ガーデンハイツ春江
	医療法人博俊会	春江病院			社会福祉法人町屋福祉会	看護小規模多機能ホームクローバー
		JCHO福井勝山総合病院			医療法人厚生会	在宅医療部
	恩賜財団済生会	福井県済生会病院			社会福祉法人千寿会	たんぼぼ苑
		福井県立病院			医療法人雄久会	ひかりケアホーム
	医療法人 厚生会	福井厚生病院		保健師		福井県健康福祉部健康医療局地域医療課
	福井心臓血管センター	福井循環器病院				

中小医療機関等における新人看護師等採用力強化事業

1. 目的

新人看護師等を採用したい県内医療機関等の人事担当者向け研修会の開始や、先輩看護師と学生の交流の場を設けることにより、県内中小病院や訪問看護ステーションにおける看護師確保を促進するとともに、県内学生の定着を図る。新人看護師等を採用したい県内医療機関等の紹介パンフレットを作成し県内学生に配布することで、県内定着への意識づけを行う。

2. 事業概要

- 1) 採用力強化研修（オンデマンド形式）
- 2) 先輩看護師と看護学生の交流会
- 3) 中小医療機関等紹介ガイドブック作成

3. 各事業実施結果

1) 採用力強化研修

- (1) 実施期間：令和5年10月～令和6年2月
- (2) 方法：オンデマンド研修
- (3) 対象：県内中小医療機関、訪問看護ステーション、介護施設等の人事担当者
- (4) 受講医療機関：61施設（66人）
- (5) 研修内容
 - ①看護学生の動向（最新情報）
 - ②福井県内の採用動向（最新情報）
 - ③効果的なプレゼンテーション（ストーリーテリングの効果など）
 - ④パンフレットや動画の魅力的な作成方法（構成例）
 - ⑤採用に関わる取り組みの好事例について（魅力発信、事前計画の事例）

【受講医療機関内訳】

*1施設で複数の受講者あり

	病院	診療所	訪問看護 ステーション	社会福祉 施設	計
施設	40	3	9	9	61
受講者数	44	4	9	9	66

【受講医療機関一覧】 61施設（66人）受講

種別	施設名	種別	施設名
病院	市立敦賀病院	病院	安川病院
	レイクヒルズ美方病院		さくら病院
	杉田玄白記念公立小浜病院		斎藤病院
	織田病院		奥村病院
	福井愛育病院		武生記念病院
	若狭高浜病院		広瀬病院
	中村病院		福井総合病院
	嶋田病院		田中病院
	池端病院		こころの森病院
	光陽生協病院		診療所
	つくし野病院	あすわクリニック	
	今立中央病院	宮崎整形外科医院	
	福井厚生病院	訪問看護 ST	光陽生協病院訪問看護ステーション
	大滝病院		ひかり訪問看護ステーション
	福井勝山総合病院		ひかり訪問看護ステーション板垣
	林病院		公立丹南病院訪問看護ステーション
	坂井市立三国病院		いちご訪問看護ステーション
	あわら病院		訪問看護ステーション元気と笑顔
	敦賀医療センター		坂井地区医師会訪問看護ステーション
	木村病院(鯖江)		仁愛訪問看護センター
	福井循環器病院		地域看護ステーションブルーバード
	春江病院		社会福祉 施設
	泉ヶ丘病院	町屋福社会	
	公立丹南病院	鯖江ケアセンターみどり荘	
	木村病院(あわら)	ガーデンハイツ春江	
	安川病院	ひかりケアホーム	
	敦賀温泉病院	特別養護老人ホーム高雄苑	
	たけとう病院	いちご日和(看護小規模多機能型居宅介護)	
	福井温泉病院	大野和光園	
	福仁会病院	訪問看護ステーションめいほう	
	笠原病院		

2) 先輩看護師と看護学生の交流会

(1) 対象

- ・採用力強化研修を受講した中小医療機関等で卒後5年以内の看護師
- ・看護学生

(2) 内容

- ・中小病院等の先輩看護師が養成所に出向き、看護学生と就業に関する話をする。
- ・看護学生との質疑応答、相談対応、就業施設の魅力発信を実施する。

(3) 日時、場所、参加者数

日時	場所	学生数	参加施設・先輩看護師数
11月17日(金) 14:40～16:10	福井県立看護専門学校	71人 1年33人 2年38人	12施設12人 病院11 社会福祉施設1
12月7日(木) 13:00～14:30	武生看護専門学校	27人 2年27人	6施設6人 病院6
12月18日(月) 14:50～16:20	公立若狭高等看護学院	43人 1年21人 2年22人	6施設10人 病院6

3) 中小医療機関等施設紹介ガイドブック

- (1) 目的 県内の中小医療機関等をガイドブックで紹介し周知を図り、県内定着への意識づけを行う。
 (2) 掲載対象 採用力強化研修会または先輩看護師と看護学生の交流会に参加した中小医療機関等

掲載施設		福井	坂井	奥越	丹南	嶺南	計
	病院	20	4	2	11	7	44
	診療所	1					1
	訪問看護ステーション	6	1		1	1	9
	社会福祉施設	4	1	1	2		8
	計	31	6	3	14	8	62

(3) パンフレット内容

各医療機関の写真および特徴を掲載

施設名、住所、電話・FAX番号、URL、施設の外観、施設の特徴、施設概要

看護部門の紹介、問い合わせ先、見学・インターンシップ等

- (4) 配布時期 令和6年1月31日(水)*令和6年2月17日(土)

看護職員合同就職説明会の前に配布

- (5) 配布先 ①県内看護系学校9校

令和7年3月、令和8年3月卒業予定の看護学生 846人

各校就職担当者

- ②「看護職就職説明会inふくい2024」参加者 <上記1) 以外の方>

- ③ナースセンター来所の求職者

- ④県内ハローワーク6ヶ所

- (6) 広報 ・令和6年2月8日(木)～福井県看護協会ホームページで公開

・公開期間は約1年

訪問看護総合支援事業

目的

訪問看護に関する連絡会議の開催や訪問看護の普及啓発、ステーションへの相談対応など、県内訪問看護ステーションへの側面的支援を行うことにより、24時間対応及び多職種連携による質の高い訪問看護サービスの提供を可能とする訪問看護提供体制の整備と基盤強化を図ることを目的とする。

	実 施 内 容
1. 訪問看護推進協議会	1) 令和5年6月、9月、令和6年3月に会議を3回開催 学識経験者、医療・介護関係者、訪問看護ステーション代表者、行政関係者、看護協会代表者で構成 下記2～9に関する内容を検討・協議
2. 訪問看護実態調査	令和5年10月に県内訪問看護ステーション97ヶ所対象に実態調査を実施(96.9%回収率)。結果を各関連機関に送付
3. 訪問看護ステーション連絡協議会への支援	1) 訪問看護ステーション連絡協議会運営委員会 7回出席
4. 訪問看護の普及啓発	1) 令和5年10月「訪問看護のご案内」のパンフレット更新し5,500部作成。関連機関に配布すると共に研修等で配布しPR
5. 訪問看護ステーションからの相談対応	1) 総相談件数182件で、前年度と比較し2倍に増加 2) 相談内容で法令・制度に関するものが最も多かった。
6. ステーション情報提供一覧運営管理	1) 県下全訪問看護ステーションに提供サービスについての情報を6ヶ月に一回更新してもらい、ホームページに掲載
7. 在宅看護人材キャリアアップ事業	訪問看護師養成コース 研修期間：令和5年6月7日(水)～令和5年12月13日(水) 内容：訪問看護eラーニング受講(6カ月) 訪問看護ステーション実習(3日間) 集合研修(3日間) 講師：嶺北認知症疾患医療センター 安江恭代 赤十字訪問看護ステーション 山崎雪代 ひなた訪問看護ステーション 石崎将人 福井県済生会訪問看護ステーション 黒田たまき 北包括支援センター 牧田一美 新田塚訪問看護ステーション 古川直美 シンシア訪問看護ステーション 佐々木美奈子 受講者数：30名

	実 施 内 容
8. 訪問看護ステーション 運営支援事業	<p>1) 経営コンサルティング集合研修1回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和5年8月19日(土) 13:30~16:30 ・会場 福井県看護協会3階研修室 ハイブリッド ・講師 オフィス萩原 萩原正子氏 ・内容「あなたのステーションの経営は大丈夫？」 ・参加 62名 <p>2) 経営コンサルティング集合研修2回目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和5年10月14日(土) 13:30~16:30 ・会場 福井県看護協会 4階研修室 ・内容「SWOT分析で経営戦略を立てよう!!」 ・ファシリテーター 福井赤十字訪問看護ステーション 山崎雪代氏 訪問看護ステーションほがらか 福田弥生氏 訪問看護ステーションめいほう 名子友紀氏 市立敦賀病院訪問看護ステーションつなぐ 近江谷未幸氏 ・参加 21名 <p>3) 個別経営コンサルティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和5年10月10日(火) 10:00~17:00 ・事業所 つるが生協訪問看護ステーションハピナス 福井新世紀ケアサービス 新世紀ケア+ 訪問看護ステーションさばえ
9. その他	<p>1) 看護管理能力研修企画開催 訪問看護ステーション管理者対象の2講座の企画</p>

訪問看護新規就業支援事業

1) 訪問看護新規就業支援事業

目的

訪問看護分野への就職を希望する者が、不安なく業務に従事できるように支援し、訪問看護の人材の充実を図る。求職者への事業所紹介および就業支援を実施し、また、新卒看護師が訪問看護分野へスムーズに就業できるよう新卒者用育成プログラム作成等の環境整備を行う。

(1) チャレンジ雇用制度活用の訪問看護ステーション

事業所名	人数	結果
ハート&ハート訪問看護ステーション	1	就業
訪問看護ステーション府中	1	就業
光陽訪問看護ステーション	1	就業
新世紀ケア+	2	就業
ひなた訪問看護ステーション	1	就業
なないろ訪問看護ステーション	2	就業
仁愛訪問看護センター	1	就業
訪問看護ステーション シンカイ福井	1	就業
花訪問看護ステーション	1	就業
ケアパイプ訪問看護ステーション	2	就業

(2) 相談支援実績

- ・電話相談 26件 ・面談 28件
- ・三者面談 13件 ※雇用者・就業者・事業担当者の三者

(3) チャレンジ雇用終了者フォローアップ研修

日 時：令和5年11月25日（土）13：30～16：30

場 所：福井県看護協会会館

講 師：訪問看護ステーションほがらか 訪問看護認定看護師 福田 弥生

参加者：9名

内 容：①「リフレクション」について

②グループディスカッション

日々の訪問看護実践を振り返り悩みや課題を解決する

ファシリテーター

光陽訪問看護ステーション 寺本 沙織

訪問看護ステーションさばえ 山本 由女臣

新世紀ケア+ 橋本 可奈子

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業(公益目的事業)

報告 3-1-1

保健師職能委員会

委員長 上良 まり子

〈活動目標〉

保健師の専門性を発揮するために資質向上・体制強化・ネットワークの推進に取り組む。

〈活動方針〉

- 1 地域包括ケアシステムの目指す理念を理解し、構築に取り組む人材育成を図る。
- 2 組織の課題を明確にし、組織を横断する統括的役割・機能の位置づけと強化を図る。
- 3 保健師の人材育成にかかわる関係団体とともに保健師のキャリア育成の推進を図る。

〈活動事業〉

- 1 保健活動の実践力強化とキャリア形成推進にかかる研修会の開催
- 2 地域包括ケアシステム構築と人材育成にかかる情報交換
- 3 3職能4委員会連携による研修会の開催

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
3回	令和5年度事業計画・役割分担について 3職能4委員会連携事業の実施について 保健師職能集会の開催について 次年度事業計画について

II 活動事業

- 1 3職能4委員会合同研修会
日 時：令和5年12月1日（金）13：30～15：30
場 所：福井県看護協会
参加者：6名
内 容：
 - 1) 講 義（30分）
テーマ：「医療的ケア児への看護事例を通して看護職の役割と職能間の連携を考える」
講師：福井県立病院 新生児集中ケア認定看護師 西 藍子 氏
 - 2) グループワーク（90分）
テーマ：「医療的ケア児に対する看護の現状と課題～各職能の役割・連携の視点から～」
- 2 「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」の開催（日看協委託事業）
日 時：令和6年1月13日（土）13：00～16：00
場 所：福井県看護協会 4階 研修室

参加者：23名（中学生1名、高校生5名、高校生保護者2名、大学生13名、
大学生保護者1名、保健師1名）

参加自治体：6自治体

（福井県、福井市、坂井市、あわら市、鯖江市、高浜町）

相談件数：お仕事相談ブース

中高生	看護学生	看護職	その他	合計(延べ)
8	32	3	1	44

内 容：

- 1) 第一部 パブリックビューイング 13:00~14:30
「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのWebイベント」日本看護協会作成
動画を放映
- 2) 第二部 自治体保健師との相談会 14:30~16:00
相談ブース設置
○「県、市町のお仕事相談ブース」・・・自治体保健師16名が対応
○「なんでも相談ブース」・・・・・・・・・・保健師職能委員会委員2名が対応

3 職能集会・研修会

日 時：令和6年2月24（土）14:00~16:00

場 所：福井県看護協会
敦賀市健康センター（はびふる）

参加者：32名

内 容：保健師活動指針を読み解く

- 1) 講義
保健師活動指針の改正のポイントと今後の地域における保健活動の方向性
講師：日本看護協会 保健師職能委員副委員長 深津 恵美氏
（講師はオンラインで参加）
- 2) グループワーク
テーマ：「これからの保健活動について」

Ⅲ 日本看護協会 会議出席状況

1 全国職能別交流集会

日 時：令和5年6月8日（木）9:00~12:30

場 所：東京ベイ幕張ホール

参加者：委員長 上良 まり子

内 容：

1) 【基調講演】

「保健師活動基盤調査によりコロナ禍で明らかとなった保健師活動における
課題解決に向けて」

講師：川崎市立看護大学 副学長 荒木田 美香子 氏

2) 【シンポジウム】

「ポストコロナにおいて活動領域を超えた看護職間の連携強化に向けて」

座長：大分県立看護科学大学 教授 加藤 典子 氏

- 2 第1回全国保健師職能委員長会
日 時：令和5年7月28日（金）13：00～16：00
場 所：ベルサール御成門タワー
参加者：委員長 上良 まり子
内 容：
 - 1) 2023年度活動方針、2023年度関連事業報告
 - 2) 【調査報告】保健師活動の展開推進及び統括保健師の役割遂行力開発
 - 3) 【グループ討議】
「保健師の活動指針の改定に向けて
～今、取り組まなければならないことは何か～」

- 3 地区別保健師職能委員長会
日 時：令和5年10月13日（金）10：00～15：30
場 所：三重県松阪フレックスホテル
参加者：委員長 上良 まり子
内 容：
 - 1) 保健師の人材育成ツール（習熟段階）の開発について
 - 2) 保健師活動指針の改正について
 - 3) 【意見交換会】
テーマ「保健師の役割と保健師間の連携、協働の現状と課題」

- 4 第2回全国保健師職能委員長会
日 時：令和6年3月1日（金）13：00～16：00
場 所：市ヶ谷カンファレンスセンター
参加者：委員長 上良 まり子
内 容：
 - 1) 2023年度保健師関連事業報告、2024年度事業方針
 - 2) 【グループ討議】
2040年に向けた地区担当制を考える
～保健師の地域をみる、つなぐ、動かす役割の発揮に向けて～

助産師職能委員会

委員長 黒川 洋子

〈活動目標〉

女性とその家族が、健やかに暮らせるように、地域・職種間の連携を強化し、助産師の専門性が発揮できる体制を検討し、助産実践能力の向上を図る。

〈活動内容〉

- 1 母子のための地域包括ケア推進に向けた取り組み
- 2 思春期等の出前講座の実施
- 3 職能委員会同士の看護師、保健師、助産師の連携
- 4 助産師職能集会・研修会の開催
- 5 助産師だよりの発行

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
7回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2023年助産師職能委員会年間計画の作成、確認 2. 新型コロナウイルス感染症妊産褥婦の各施設の状況情報交換 3. 院内助産、助産師外来の現状と課題について情報交換 4. 3職能4委員会合同研修会の内容検討・実施 5. 「思春期講座」の内容検討・実施 6. 助産師職能集会/研修会の内容検討・実施 7. 助産師だよりの作成・発行 8. 次年度の活動計画案の作成

II 活動事業

1 思春期講座開催

日 時：令和5年11月9日（木）13：00～17：00

場 所：福井県和敬学園

参加者：助産師職能委員、和敬学園生徒 男子4名・女子1名、和敬学園職員

内 容：性の多様性・パーソナルスペース・月経と妊娠・性的同意・性感染症と避妊

2 3職能4委員会合同研修会

日 時：令和5年12月1日（金）13：30～15：30

場 所：福井県看護協会 4階研修室

参加者：保健師職能委員6名、助産師職能委員8名、看護師職能Ⅰ委員7名

看護師職能Ⅱ委員8名

内 容：1) 講義

テーマ：「医療的ケア児への看護事例を通して看護職の役割と職能間の連携を考える」

講 師：福井県立病院 新生児集中ケア認定看護師 西 藍子氏

2) グループワーク

テーマ：「医療的ケア児に対する看護の現状と課題

～各職能の役割・連携の視点から～」

3 助産師職能集会・研修会

日 時：令和6年2月10日（土）13：30～16：00

場 所：福井県看護協会 3階研修室

参加者：22名

内 容：1) 2023年度助産師職能委員会活動報告

2) 研修会

テーマ：産後ケアの現状

講 師：福井愛育病院産婦人科師長 吉川 真弓氏

さばえ在宅看護センター 山崎 樹菜氏

小浜助産師会会長 齋藤美紗子氏

グループワーク：自部署の産後ケアの課題と連携強化に向けて

Ⅲ 日本看護協会 会議出席状況

1 第1回全国助産師職能委員長会

日 時：令和5年7月28日（金）13：00～16：00

場 所：ベルサール御成門タワー（東京都）

参加者：委員長 黒川 洋子

内 容：1) 2022年度活動報告、2023年度活動方針について

日本看護協会 助産師職能委員会 副委員長 佐山 理絵

2) 情報提供「看護職員等の処遇改善～助産師のキャリアと賃金～」

日本看護協会 労働政策部看護労働課

3) 活動報告「周産期医療協議会への参画と提言について」

青森県看護協会 前助産師職能委員長 橋爪 直美

4) グループ討議「助産師による女性とその家族への支援実施のために、どのような準備が必要か」6地区に分かれて、助産師による性教育・更年期支援の実施状況について討議し、その後全体共有した。

2 地区別助産師職能委員長会

日 時：令和5年10月13日（金）10：00～15：30

場 所：松阪フレックスホテル（三重県）

参加者：委員長 黒川 洋子

内 容：1) 助産師関連事業 進捗報告

日本看護協会健康政策部助産師課

2) 意見交換

①「助産師による女性とその家族への支援実施のためのガイドブック（仮称）骨子案」について

②ハイリスク妊産褥婦のケアにおける産科医師と助産師の連携の実態について

③助産師の多様な働き方：こんな働き方がしたい！～将来ビジョンを語ろう～

3 第2回全国職能委員長会

日 時：令和6年3月1日（金）10：00～16：00

場 所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター（東京都）

参加者：委員長 黒川 洋子

内 容：1）10：00～12：00 全体会

①2023年度及び2024年度 重点政策・重点事業について

②「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」を現場で活かす

2）13：00～16：00 全国助産師職能委員長会

①2023年度活動報告・2024年度活動方針

②「助産師による女性とその家族への支援実施のためのガイドブック（仮称）骨子案」進捗報告

③実践報告：助産師の多様な働き方～兼業制度を利用しての院外活動～

④グループ討議：次年度の活動方針

看護師職能委員会 I

委員長 五十嵐 行江

〈活動目標〉

地域包括ケアシステムの推進に向けて、病院と介護・福祉・在宅施設における看護職との連携を強化し、病院で働く看護師が在宅療養を支えるための課題に取り組む。

〈活動方針〉

- 1 病院と介護・福祉・在宅施設における看護職との連携強化
- 2 3職能4委員会の理解と連携強化

〈活動内容〉

- 1 ①若手看護師の就業継続への支援について
②各病床機能をいかした連携について（災害時連携等）
- 2 3職能4委員会合同での意見交換・研修会の開催
- 3 看護師職能 I II 合同集会の開催

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
9回 (うち2回は メール審議)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度事業計画書説明・確認 ・ 4委員会合同研修会の企画検討 ・ 職能 I II 合同集会・研修会の企画検討 ・ 職能 I 研修会の企画検討 ・ 次年度活動目標案の検討

II 活動事業

1 看護師職能 I 研修会

日 時：令和5年9月29日（金）14：00～16：00

会 場：福井県看護協会 3階研修室

テーマ：生き生き働き続けるために自分のキャリアを考えよう

講 師：福井赤十字病院 看護部 教育担当 副看護部長 内田 一美 氏

福井大学医学部附属病院 看護部 看護師長 野田 恵 氏

参加者（25名）中23名のアンケート結果から、研修会評価平均8.9点であり（10段階評価）満足度は高かったと評価した。運営における反省点を委員で共有した。

2 3職能4委員会合同研修会

日 時：令和5年12月1日（金）13:30～15：30

場 所：福井県看護協会 4階研修室

参加者：看護師職能委員 I 7名

内 容：1) 講義

テーマ「医療的ケア児への看護事例を通して看護職の役割と職能間の連携を考える」

講 師 福井県立病院 新生児集中ケア認定看護師 西 藍子 氏

2) グループワーク

テーマ「医療的ケア児に対する看護の現状と課題

～各職能の役割・連携の視点から～

役割を再確認し、病院と在宅の連携の重要性、情報共有、家族支援等学んだ。

3 看護師職能 I・II 合同集会

テーマ：在宅との連携における意思決定支援

日時：令和6年2月10日（土）14：00～16：00

会場：福井県看護協会 4階研修室

講師：福井県済生会病院 退院支援室 室長・看護師長 笹原 幸恵氏

福井大学医学部附属病院 がん看護専門看護師・副看護師長 高野 智早氏

参加者（37名）中のアンケート結果から、意思決定支援についての倫理的視点を含めた知見と、事例からの関わりについて学びが深まったとの意見があり、満足度は高かったと評価した。

Ⅲ 日本看護協会の会議出席状況

1 全国職能別交流集会

日時：令和5年6月8日（木）9：30～12：30

場所：幕張メッセ 幕張イベントホール

参加者：委員長 五十嵐行江

内容：2022年度看護師職能委員会 I 病院領域活動報告・2023年度看護師職能委員会 I 病院領域活動方針

【基調講演】「多様で柔軟な働き方の現状とこれから」

講師：日本大学経済学部教授 安藤至大氏

【シンポジウム】社会福祉法人北海道社会事業協会小樽病院 松野千代美看護部長

国立大学法人香川大学医学部附属病院 阿部滋看護部長

市立福知山市民病院 高松満里看護部長

3氏の報告があった。報告事項を受け、各県の現状を踏まえた意見交換・情報共有を行った。

2 第1回全国職能委員長会

日時：令和5年7月28日（金）13：00～16：00

場所：ベルサール御成門タワー

参加者：委員長 五十嵐行江

内容：2022年度 看護師職能委員会 I 病院領域 活動報告

2023年度 看護師職能委員会 I 病院領域 活動方針

グループ討論：病院看護職における多様で柔軟な働き方の現状について、各地区における労働時間、働く場、仕事内容、雇用形態などの情報交換を行った。最後に各地区別グループの討議内容を共有した。

3 地区別職能委員長会 I

日時：令和5年10月13日（金）10：00～15：30

場所：松阪フレックスホテル

参加者：副委員長 猪子 弘美

内容：1. 報告事項

1) 職能委員会スケジュールと活動内容の確認

2. 協議事項

- 1) 「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアの推進に関するガイドライン及び活用ガイド」活用状況と課題
- 2) 病院看護師の処遇改善に向けた取り組みに関する現状把握
- 3) 多様で柔軟な働き方の阻害要因に関する現状把握
各県におけるタスクシェア・シフト、働く場、仕事内容、雇用形態などの情報交換を行った。

4 第2回全国職能委員長会

日 時：令和6年3月1日（金）13：00～16：00

場 所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

参加者：委員長 五十嵐行江

内 容：1. 全体会

令和5年度及び令和6年度重点政策・重点事業について

各職能委員長から事業概要・課題・今後の展望の報告

看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針について、改訂の概要と現場での活用

2. 職能委員長会

2023年度看護師職能委員会 I 病院領域活動報告

2024年度看護師職能委員会 I 病院領域活動方針

1) 取組事例報告（2例）

・看護職員の処遇改善に向けた取組について

京都山城総合医療センター 竹内 芳子 氏

・看護職員の多様で柔軟な働き方に向けた取組について

佐世保中央病院 横山 藤美 氏

2) グループ討議

病院看護職における多様で柔軟な働き方を現場で推進していくうえで考えられる解決策について賃金形態、セカンドキャリア、就業規則等の様々な問題を討議した。

最後に各地区別グループの討議内容を共有した。

看護師職能委員会Ⅱ

委員長 脇 和枝

〈活動目標〉

看護がつなぐ地域包括ケアを推進し、在宅療養支援をするために、診療所・介護施設・在宅領域で働く看護職が機能連携の強化を図る。

〈活動方針〉

- 1 診療所・施設・在宅領域で働く看護職の機能連携を強化する。
- 2 各職能との連携を図る。

〈活動内容〉

- 1 保健師、助産師、看護師職能Ⅰ、看護師職能Ⅱとの合同研修会の開催
- 2 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同 集会・研修会の開催（意思決定支援）
- 3 看護師職能委員会Ⅱ研修会の開催（地域共生社会）

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
9回 (2回は WEB審議)	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度計画の確認および活動方法の検討 ・看護師職能Ⅱ研修会 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同集会・研修会 ・保健師・助産師・看護職能Ⅰ・Ⅱ合同委員会・研修会 ・2024年度事業計画

II 活動事業

1 看護師職能Ⅱ研修会

日 時：令和5年11月25日（土）14：00～16:00

場 所：福井県看護協会 4階研修室

参加者：介護・福祉関連施設・在宅等領域の看護職32名（職能Ⅱ委員 8名）

内 容：テーマ「すべての人がその人らしく暮らし続けるために」

～地域共生社会に向けての取り組み～

講師：福井県障害福祉課参事 加賀 ゆかり 氏

2 保健師・助産師・看護師Ⅰ・Ⅱ合同委員会・研修会

日 時：令和5年12月1日（金）13：30～15：30

場 所：福井県看護協会 4階研修室

参加者：保健師職能委員 6名 助産師職能委員 8名

看護師職能Ⅰ委員 7名 看護師職能Ⅱ委員 8名 計29名

内 容：①講義

テーマ「医療的ケア児への看護事例を通して看護職の役割と職能間の連携を考える」

講師：福井県立病院 新生児集中ケア認定看護師 西 藍子 氏

②グループワーク・発表

テーマ「医療的ケア児に対する看護の現状と課題」
～各職能の役割・連携の視点から

3 看護師職能ⅠⅡ合同集会・研修会

日 時：令和6年2月10日（土）14：00～16：00

場 所：福井県看護協会 4階研修室

参加者：看護師職能Ⅱ委員 8名 他

内 容：職能ⅠⅡ活動報告

講義：テーマ 在宅との連携における意思決定支援

～倫理的視点を含めた知見を得る

事例から意思決定支援に関わりについて学びを深める～

講師：福井大学医学部付属病院 がん看護専門看護師 高野 智早 氏

福井県済生会病院 隊員支援室 師長 笹原 幸恵 氏

Ⅲ 日本看護協会 会議出席状況

1 第1回全国看護師職能委員長会Ⅱ

日 時：令和5年7月28日（金）13：00～16：00

場 所：ベルサール御成門タワー 4階

参加者：委員長 脇 和枝

内 容：1. 2022年度活動報告、2023年度活動方針について

（看護師職能委員会Ⅱ委員長 田母神 氏）

2. 情報提供①

看Ⅱ領域における政策の動向について（医療政策部在宅看護課 堀川 氏）

・次期介護保険制度改正の方向性

・2022年度実施の調査結果を踏まえた2024年介護報酬改定に向けての本会要望

・訪問看護のオンライン資格確認等に向けた情報基盤整備等

情報提供②

暮らしの場における看取りの実際（株）どりーむ 統括責任者 福原 氏）

～尊厳ある看取りを目指した看護の取り組み～

3. グループ討議・発表

テーマ：暮らしの場における看取りの現状と課題

2 地区別看護師職能委員長会Ⅱ

日 時：令和5年10月13日（金）10：00～15：30

場 所：松坂フレックスホテル（三重県）

参加者：副委員長 市川 淳美

内 容：・事例発表①「地域包括ケアシステムの充実にに向けた地域における連携・協働の実際」

講師：常盤 朝子 氏（株式会社コメディコつくば 取締役

在宅型有料老人ホーム グランヒルズ阿見 施設長）

情報交換①地域における連携・協働の推進に向けた情報収集・課題発見

1) 地域包括ケアシステムの充実にに向けた利用者を中心とする多職種協働について

2) マネジメント力向上に向けた看護管理者ネットワークの構築について

3) 地域における連携・協働に関する好事例について

- ・事例発表②「尊厳ある看取りを目指した取り組みの実際」

講師：鈴木真理子氏（医療法人愛全会 GH ハートハウスもいわした）

老人看護専門看護師

情報交換②看取りへの対応の充実に向けた体制整備に関する情報収集・課題発見

- 1) 暮らしの場において尊厳ある看取りを実現するために必要なケアの提供体制と看護の役割について
- 2) 暮らしの場において尊厳ある看取りを実現するためにあたっての課題
- 3) 看取りの質の向上に関する取り組みについて

- ・看護師職能委員会Ⅱ報告（4～9月活動報告）

3 第2回全国看護師職能委員長会Ⅱ

日時：令和6年3月1日（金）10：00～12：00 / 13：00～16：00

場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

参加者：委員長 脇 和枝

【全国職能委員長会】

任和子看護協会副会長挨拶

報告事項1 令和5年度及び令和6年度重点政策・重点事業について

報告事項2 各職能委員長から

報告事項3 「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」を現場に活かす

【全国看護師職能委員会Ⅱ】

田母神職能委員長Ⅱ挨拶

2023年度活動報告・2024年度活動方針について

地区別看護師職能委員長会Ⅱにおける情報収集結果報告 職能Ⅱ副委員長より

情報提供①

テーマ「看護職が利用者・家族から受ける暴力・ハラスメントに実態と対策」

講師：西宮市訪問看護センター 管理者 山崎 和代氏

情報提供②

テーマ「看Ⅱ領域における暴言・暴力の原因と対応」

講師：精神医療サポートセンター訪問看護いしずえ 代表理事 田邊 友也氏

情報提供①②を踏まえてグループ討議・発表

テーマ：看Ⅱ領域における利用者・家族からの暴力・ハラスメント対策について
～現状・対策の共有と今後の課題～

Dグループ（岩手、群馬、東京、福井、大阪、和歌山、鹿児島）に参加する

社会経済福祉委員会

委員長 小堀 和美

〈活動方針・目的〉

看護職がいきいき働き続けられる労働環境整備の推進を図る。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
4回	<ul style="list-style-type: none"> ・看護業務の効率化「幸せふくいへの挑戦事例」アワード2023 募集案内、評価票の修正、選考委員の決定、選考会 授賞式、報告会の運営 次年度福井県看護学会交流セッションでの発表について ・研修会 研修会の企画・運営 次年度の内容

II 活動事業

1 看護業務の効率化「幸せふくいへの挑戦事例」アワード2023 について

1) 募 集：〈募集期間〉8月1日～9月30日

〈募集内容〉直近3年以内の取り組み

- ①看護業務の改善 ②タスクシフト・多職種連携
③AI・ICTなどの技術の活用 ④その他の工夫事例

2) 選考委員会：2023年10月27日（木）14時～16時

応募数 8施設12題

選考委員 社会経済福祉委員会委員6名 外部委員2名

〈場 所〉福井県看護協会

3) 表彰式・事例報告会：2023年12月9日（土）11時00分～12時00分

〈受 賞〉優秀賞 4施設 特別賞 2施設

〈場 所〉福井県看護協会

2 研修会（看護職の処遇改善について 県委託看護管理能力育成合同研修）

1) 日 時：令和5年9月30日（土）9：00～12：00

2) 内 容：①講演会：テーマ 看護職員全員の処遇改善に向けて

講 師 日本看護協会 労働政策部 奥村 元子 氏

②実践報告：人事制度の導入実績と看護職の処遇改善

報告施設 大阪府済生会千里病院 看護部長 齊藤 律子 氏

同

人事課係長 福元 里穂 氏

③グループワーク及び意見交換会

意見交換会支援者 上記講師3名

3) 参加人数：23名

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益目的事業)

1. 「福井県看護協会訪問看護ステーションふくい」の運営

令和5年4月1日～令和6年3月31日 休止

2. 「福井県看護協会居宅介護支援事業所」の運営

令和5年4月1日～令和6年3月31日 休止

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業 (公益目的事業/法人管理に関する事業)

報告 7-1-1

公益社団法人福井県看護協会設立50周年記念事業 「2023看護の日」記念大会 実施報告

1. 日 時：令和5年5月13日（土）11：30～16：00
2. 場 所：ハピテラス（JR福井駅西口）
3. 内 容：
 - 1) 式典 福井県看護職員知事表彰 11：30～12：00
 - 2) 看護フェア 11：00～16：00
 - ①災害コーナー ②救急コーナー ③感染対策コーナー
 - ④キッズコーナー ⑤進学・就職相談
 - 3) ステージパフォーマンス
 - ①キッズダンス ②福井大学医学部軽音楽
 - 4) キッチンカー
 - ①メロンパン ②飲むわらび餅
4. 参加者数：

①災害コーナー	（午前120人	午後95人）	合計：215人	
②救急コーナー	（午前31人	午後54人）	合計：85人	
③感染対策コーナ	（午前64人	午後55人）	合計：119人	
④キッズコーナー	（午前43人	午後163人）	合計：206人	
⑤進学・就職相談	（午前 3人	午後18人）	合計：21人	合計： <u>延べ646名</u>
5. 運営担当者：

①副会長・理事	：11人	
②各委員（救急・災害・感染・事業）	：25人	
③協会職員	：17人	合計53人
④設営・運営委託業者	：株式会社 名響社	

事業委員会

委員長 定永 佳代

〈活動方針〉

看護専門職として、地域住民の健康意識を高めるとともに普及活動を行う。

〈活動目標〉

- 1 地域住民に対し、健康への関心を高め、自身の健康を考える機会を提供する
- 2 健康への不安や改善など、自己の健康問題を共に考え支援する
- 3 看護職の活動や内容を幅広い年齢層に広報する
- 4 看護職への関心および理解を高めるために活動を通して触れ合う

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
4回	「2023看護の日」記念大会について 「まちの保健室」での活動について 2024年度活動計画について 「2024看護の日」記念大会、「看護フェア」について

II 活動事業

1. 「2023看護の日」記念大会
キッズ体験コーナーを担当（白衣を着て、看護師体験）
かんごちゃん着ぐるみでPR
2. 「まちの保健室」
相談日時：①6月14日（水）13：00～16：00
②8月9日（水）13：00～16：00
③10月11日（水）13：00～16：00
会 場：福井県立図書館（入口エントランスホール）
対 応：血圧測定、生活指導、感染対策について等

広報委員会

委員長 佐藤 好美

〈目的〉 福井県看護協会事業活動を広報し、看護職への啓発を行う。

〈目標〉 機関紙「看護ふくい」を発刊し、看護職及び協会事業活動を広報する。

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
5回	看護ふくい No79～82 記載内容の検討、編集（割付）の確認、校正作業 次年度年間発行計画・記載計画立案、年間計画確認

II 活動事業

1 「看護ふくい」年4回発行

看護ふくい No79 令和5年6月1日 発行

看護ふくい No80 令和5年9月1日 発行

看護ふくい No81 令和5年12月1日 発行

看護ふくい No82 令和6年2月1日 発行

まちの保健室

目 的

健康づくりを希望する住民・健康生活に不安を抱える住民が、地域で安心して健やかな生活が送れるよう、気軽に利用できる健康相談の場を提供し、地域に貢献する。

相談日時：開催月の第2水曜日 13:00～16:00

会 場：福井県立図書館（入口エントランスホール）

開催日

回数	月 日	相談件数	主な相談内容	対 応
第1回	5月10日(水)	16	生活習慣 12 精神保健 1 健康づくり 3 その他 2	血压測定 15 生活指導 3 相談 10 他機関紹介 1 その他 5
第2回	6月14日(水)	10	生活習慣 6 乳幼児・母性 1 その他 7	血压測定 7 生活指導 1 相談 10
第3回	7月12日(水)	8	生活習慣 5 健康づくり 2 その他 4	血压測定 5 生活指導 4 相談 6 他機関紹介 1
第4回	8月 9日(水)	9	生活習慣 4 健康づくり 3 その他 2	血压測定 7 生活指導 1 相談 6 他機関紹介 1
第5回	10月11日(水)	17	生活習慣 8 健康づくり 5 その他 5	血压測定 11 生活指導 1 相談 10 その他 1
第6回	11月 8日(水)	12	生活習慣 7 精神保健 2 健康づくり 1	血压測定 5 生活指導 4 相談 4 その他 2
合 計		72	生活習慣 43 精神保健 3 乳幼児・母性 1 健康づくり 14 その他 26	血压測定 50 生活指導 14 相談 46 他機関紹介 3 その他 3

災害時の看護支援活動に関する事業

1. 能登半島地震での看護師派遣について

1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、最大震度7を観測し、石川県は能登半島を中心に甚大な被害を受けた。福井県看護協会は日本看護協会から災害支援ナースの派遣要請を受け、1月6日から、いち早く災害支援ナースの派遣を開始した。その他にも県医師会、行政などから看護師派遣要請を受け、県内医療機関と連携のもと看護職員の派遣について対応した。

1) 日本看護協会からの災害支援ナース派遣について

活動期間：令和6年1月6日～2月29日 延べ40人

場 所	日 程	内 容	看護師派遣数
市立輪島病院	1/6(土)～ 1/9(火)	・救急外来での業務 ・病棟業務(準夜、深夜勤務含む)	3施設6人
県立輪島高校 (福祉避難所、避難所)	1/12(金)～ 2/5(火)	・避難者の健康観察、配膳、環境整備 シャワー介助など ・感染症者の観察、掃除、移動、 ・医療班巡回対応 ・福祉避難者の配下膳、内服確認、 トイレ等介助、おむつ交換、VS測定 ・夜勤業務	6施設16人
いしかわ総合スポーツセンター (1.5次避難所)	2/5(火)～ 2/29(木)	(2次避難所へ行くまでの3～4日間程度) ・健康観察、服薬確認、要観察者の情報入力 ・有症状者の対応 ・シャワー介助者の体調確認 ・救急搬送の補助 ・診療所での活動(診療補助など) ・夜勤業務	7施設+個人 18人

2) 福井県医師会からのJMAT看護師派遣について

活動期間：令和6年1月17日～3月23日 13人

場 所	日 程	内 容	看護師派遣数
避難所、救護所、介護施設(穴水町)	1/17(水)～1/19(金)	医療支援活動	2施設2人
二次避難所(加賀市)	1/29(月)～1/31(水)	臨時救護所での医療支援活動ならびに二次避難所への巡回	1施設2人
二次避難所(金沢市内)	2/10(土)～2/12(祝)	二次避難所への巡回	1施設1人
二次避難所(金沢市内)	2/16(金)～2/18(日)	二次避難所への巡回	1施設2人

二次避難所(金沢市内)	2/19(月)	二次避難所への巡回	1施設1人
二次避難所(金沢市、野々市、能美市)	2/25(日)～2/26(月)	二次避難所への巡回	1施設2人
二次避難所(金沢市、白山市)	3/8(金)～3/10(日)	集団避難施設ならびに二次避難所への巡回	1施設1人
石川県庁	3/19(火)～3/20(祝)	調整本部における統括業務	1施設1人
石川県庁	3/21(木)～3/23(土)	調整本部における統括業務	1施設1人

3) 福井県災害ボランティア参加について

参加期間：令和6年1月14日～1月18日 7人

場 所	日 程	内 容	看護師数
珠洲市	1/14～1/18 (第2班、第3班、第4班、 第7班に参加)	在宅避難者支援	4施設7人

2. 災害支援活動関係の寄付について

企業・個人名	寄付品
クリロン化成株式会社	〈BOS非常用トイレセット〉 ・トイレ5回分 (62個) ・トイレ15回分 (13個) 〈BOS2枚入りサンプル〉 ・生ごみが臭わない袋 Mサイズ 100個 ・おむつが臭わない袋 Sサイズ 50個(ベビー用) ・おむつが臭わない袋 Lサイズ 50個(大人用) ・驚異の防臭袋 LLサイズ 100個
参議院議員 石井 苗子様	・手指消毒液 100本

3. 広報 (FBCテレビの取材) について

(1) 災害支援ナースについて

①取材日：令和6年1月19日(金) 15:30～

場 所：福井県看護協会 1階

参加者：江守会長

内 容：能登半島地震での災害支援ナース活動について

②取材日：令和6年1月30日(火) 9:30～

場 所：福井県看護協会 4階研修室

内 容：災害支援ナース研修風景の撮影

(2) 災害支援ナースの活動について

取材日：令和6年1月19日（金）15時迄

場 所：福井大学医学部附属病院

参加者：災害支援ナース 橋本 文氏 宇野 由記氏 2人

内 容：被災地での活動について

4. 災害支援ナース活動報告について

日 時：令和6年2月2日（金）18：40～19：00〈新年会に於いて〉

場 所：ザ・グランユアーズフクイ

報告者：①福井県済生会病院 渡辺 拓生

②春江病院 池内 悦子

③福井県立病院 入羽 美緒

令和5年度 女性の健康相談窓口運営事業

1 事業概要

	対応者	開設日時	実施場所	開設回数
面接 相談	医師	毎週月曜日 16:00～17:00 予約時のみ	福井大学医学部附属病院	58
		毎月第2火曜日 15:00～16:00 予約時のみ	敦賀医療センター	
	助産師	毎週水曜日 13:30～16:00	福井県看護協会	49(再掲)
電話 相談	助産師	毎週月曜日 13:30～16:00 毎週水曜日 13:30～16:00	福井県看護協会	95
メール 相談		毎週月曜日 13:30～16:00 毎週水曜日 13:30～16:00	福井県看護協会	95(再掲)

2 相談窓口利用状況

(1) 相談件数 (件)

医師面接相談	2
助産師面接相談	0
助産師電話相談	71
助産師メール相談	13

(2) 相談者

①相談者内訳 (人)

女 性	10代	3
	20代	7
	30代	39
	40代	2
	50代	1
	60代	0
	70代以上	2
	その他	11
男性		21
夫婦(再掲)		2

②主な相談内容（件）

1. 思春期の相談	7
2. 月経について	6
3. 不妊について	23
4. 不育症について	0
5. 妊娠出産について	11
6. 望まない妊娠について	2
7. 産後うつ・育児ノイローゼについて	0
8. 腫瘍疾患に関連する相談	0
9. 更年期について	0
10. ①～⑨以外の健康状態について	1
11. 精神的な症状について	2
12. 育児相談(母乳相談含む)	3
13. その他	17

3 相談担当者の研修

(1) 女性の健康相談窓口運営事業担当者研修会

実施 3回 (5/25、10/26、2/15)

場所：福井県看護協会

内容：実績報告、学会・研修報告、事例検討、相談事項、次年度事業等について

(2) 研修

①相談窓口担当者研修

・「福井産業保健総合支援センターについて」

福井産業保健総合支援センター 産業保健専門職（保健師） 大橋 寛子 氏

②学会参加報告

・第25回日本母性看護学会学術集会（Web）

誰ひとり取り残さない“ぬくもり”のある母性看護 報告 宮前 まゆみ

・第21回日本生殖看護学会学術集会（福井県県民ホール）

多様な社会に求められる生殖看護 - 未来への挑戦と創造 - 報告 宮前 まゆみ

③研修参加報告

・不妊症看護認定看護師ポストコース研修会（Web）

生殖看護の対象となる新しい家族、様々な家族の出産を支援するとは

報告 宮前 まゆみ

プレコンセプションケアと生殖看護 体重コントロールを支援し周産期へ繋げる1歩

報告 宮前 まゆみ

・おおさか性と健康の相談センター（Web）

プレコンセプションケアとしてすべての子ども、若者に性の知識を届けるために

報告 宮前 まゆみ

公益社団法人福井県看護協会設立50周年記念誌制作

福井県看護協会は、昭和47年に社団法人として創設後、令和4年に50年を迎え、設立記念事業の一環として記念誌を発刊した。記念誌は特に、今般の新型コロナウイルス感染症への対応に看護職が大きな役割を果たしてきたことから、新型コロナウイルス感染症への対応に焦点をあて座談会を開催し、様々な場において果たしてきた看護職の役割・使命、想いを掲載した。複雑・多岐にわたる健康課題の中、これからの時代を担う看護職能団体としてこれまでの貴重な活動を次世代に引き継いでいきたい。

1. 50周年記念誌発行検討委員会開催状況と検討内容

回	開催日	主な検討内容
第一回	令和5年1月31日(火)	記念誌の内容・テーマについて 委託業者について
第二回	令和5年3月6日(月)	掲載項目・内容について 目次について
第三回	令和5年4月14日(金)	鼎談・座談会について 目次(案)について
第四回	令和5年6月26日(月)	新組織体制及び業務分担について 委託業者の選定について

2. 鼎談・座談会

テーマ	出演者(★司会)	座談会
【鼎談】 「2040に向けた保健・医療・福祉に必要なことを考える」	★県看護協会 会長 江守直美 県医師会 会長 池端 幸彦 一宮研伸大学 学長 大久保清子	令和5年10月30日(月) 福井県自治会館
【座談会1】 「連携と協働による新たな取組み」	★県看護協会 前専務理事 長谷川 まゆみ 各機関代表者 6名	令和5年9月27日(水) 福井パレスホテル
【座談会2】 「潜在的に持つパワーとスキルを発揮した看護職」	★福井大学名誉教授 酒井 明子 潜在看護職等 7名	令和5年9月14日(木) 福井県看護協会
【座談会3】 「第一線で大きな役割を果たした感染管理認定看護師」	★県看護協会 専務理事 清水 紀子 感染管理地域支援委員会委員 7名	令和5年10月7日(土) 福井県看護協会
【座談会4】 「コロナ禍の看護 ～看護職が大切にしてきたもの～」	★県立大学教授 笠井 恭子 現場で対応した看護スタッフ 11名	令和5年10月5日(木) 福井県看護協会
【座談会5】 「新たな役割の中で連携しながら対応した訪問看護」	★県看護協会 訪問看護支援室 天谷 早苗 在宅医 1名、訪問看護師 5名	令和5年8月10日(木) 福井県看護協会
【座談会6】 「コロナ対応経験から見えた公衆衛生看護の原点」	★二州健康福祉センター 次長 上良 まり子 行政保健師 6名	令和5年9月4日(月) 福井県看護協会

3. 記念誌制作

(1) 作成部数：800部

(2) 規 格：A4版 150ページ

(3) 配布先：会員施設、関係団体、行政、県内高校、図書館など

(4) 「心をひとつにふくい応援」基金（福井県健康管理協会）の活用 4,357,242円

選挙管理委員会

委員長 渡辺 恵子

〈活動目的〉

令和6年度福井県看護協会改選役員選出と令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び代議員選出に関し、公益社団法人福井県看護協会の定款細則及び選挙及び選挙管理委員会に関する規則に従い選挙が公明かつ適正におこなわれるよう配慮する。

〈活動内容〉

- 1 令和6年度福井県看護協会改選役員人数及び役職、令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び代議員数と職種の把握
- 2 選挙に関する公示、会員への広報について
- 3 立候補又は候補者辞退の届出の受理
- 4 推薦委員会からの推薦候補者名簿の受理
- 5 立候補者及び推薦候補者の公示について
- 6 選挙運動の監督
- 7 令和6年度福井県看護協会総会時の選挙に関する運営

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
3回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推薦委員会から令和5年度福井県看護協会役員候補者名簿、令和6年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者名簿を受理し、公示 ・ 令和5年度福井県看護協会総会の選挙手順について ・ 令和5年度福井県看護協会通常総会 (令和5年度福井県看護協会役員の投票及び開票管理、当選者の確定、当選者の総会議長への報告) (令和6年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出) ・ 当選者の告示(協会掲示板、ホームページ、看護ふくいに掲載) ・ 令和6年度福井県看護協会改選役員、令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の人数、職種確認及び公示について

推薦委員会

委員長 野村 朋子

〈活動目的〉

公益社団法人福井県看護協会役員、職能委員及び推薦委員並びに日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の改選に際し、その候補者の推薦に関する事項をつかさどる。

〈活動内容〉

- 1 令和6年度改選役員人数及び役員、改選職能委員、推薦委員の把握
- 2 令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員数と職種の把握
- 3 令和6年度改選役員、令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者の確認
- 4 令和6年度職能委員・推薦委員候補者を推薦し会長へ提出
- 5 令和6年度役員、令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者を推薦し選挙管理委員会へ提出
- 6 令和6年度福井県看護協会総会時の推薦委員の選任

I 委員会開催状況と検討内容

開催数	主な検討内容
3回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度福井県看護協会役員候補者名簿、令和6年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者名簿を選挙管理委員会へ提出 ・ 令和5年度福井県看護協会総会の選挙手順について ・ 令和5年度福井県看護協会通常総会 (令和5年度推薦委員の選任、福井県看護協会役員の投票及び開票管理) (令和5年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出) 令和6年度職能委員候補者及び令和6年度推薦委員候補者を検討、確認し会長へ提出 令和6年度改選役員候補者を検討、確認し、選挙管理委員会へ提出 令和7年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者を検討、確認し、選挙管理委員会へ提出

報告事項2

令和6年度重点事業並びに事業計画（案）

福井県看護協会は、その使命として、県民の健康な生活の実現に貢献するため「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を推進することを定めています。

現在、少子高齢化が進む中、第8次医療計画、第9期介護保険事業計画がスタートし、医療機関から在宅へと療養の場がシフトしてきています。このことを踏まえ、看護においては地域の人々の健康と生活の支援、また、看護職個々の能力を十分発揮し効率的に就労できるための質と量の確保、そして、どのような場においても人々のニーズに、その期待に応えられる看護職の育成が重要と考えます。さらに、新興感染症の発生・まん延時及び大規模災害発生時における看護支援活動の体制も必要とされています。

これら多くの課題に柔軟に対応できる看護職の質と確保を図るため、福井県看護協会は、保健師・助産師・看護師・准看護師、それぞれの職能の専門性を生かし、また職能間の円滑な連携・調整の下、健康に関わる新たなニーズに対し、安全・安心な看護提供体制の確保に向け、令和6年度の重点事業を4点掲げ、必要な事業を展開します。

重点事業

- 1 全世代の健康を支える看護機能の強化
 - 1) 地域における健康課題の共有と看護提供体制の強化
 - 2) 地域住民への健康支援を行う看護職の確保と活動推進
- 2 専門職としてのキャリア継続の支援
 - 1) 看護職の働き方改革の推進
 - 2) 看護職のキャリア構築支援
 - 3) 会員の拡大とキャリアナースの活用・普及
 - 4) 看護補助者の確保・定着の推進
- 3 看護の質の向上と人材育成
 - 1) 新人看護職員教育の充実
 - 2) 看護の専門的な知識・技術を持つ看護職の育成
 - 3) 看護管理能力向上への支援
- 4 地域・施設の健康危機管理体制の構築
 - 1) 感染症拡大及び災害発生時に備えた支援体制の構築
 - 2) BCP（事業継続計画）の策定及び支援

事業計画

本協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資する収益事業を日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

●事業は、定款第4条の7つの事業に沿って実施します。

- 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- 3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- 4 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- 5 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- 6 施設の貸与に関する事業
- 7 その他本会の目的を達成するために必要な事業

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業） ・ 下線は新規事業

事業内容	
1-1 看護教育に関する事業	<p>1 委員会担当研修</p> <p>1) 教育計画の企画・実施</p> <p>2) 地区看護職に対する教育の企画・実施</p> <p>3) 医療看護安全に関する企画・実施</p> <p>4) 災害看護に関する企画・実施</p> <p>5) 救急看護に関する企画・実施</p> <p>6) 看護基礎教育に関する企画・実施</p> <p>7) 感染管理に関する企画・実施</p> <p>2 認定看護管理者教育</p> <p>1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル</p> <p>2) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル</p> <p>3 共催等研修</p> <p>1) JNAとの協働研修</p> <p>2) 特別企画研修</p> <p>4 福井県委託研修</p> <p>1) 看護職員資質向上推進事業</p> <p>(1) 看護職員研修推進協議会</p> <p>(2) 新人看護教育充実事業</p> <p>①新人看護職員研修（医療機関集合研修）</p> <p>②新人看護職員研修（看護協会集合研修）</p> <p>③新人看護職員（入職5年目まで）研修</p> <p>④研修指導者育成研修</p> <p>⑤研修責任者・教育担当者研修</p> <p>(3) 看護師等実習指導者育成事業</p> <p>(4) 看護管理能力育成研修事業</p> <p>①看護管理能力育成研修</p> <p>②感染管理リーダー育成研修</p> <p>(5) 看護専門分野スキルアップ事業</p> <p>(6) 看護師の特定行為に関する普及啓発事業</p> <p>(7) 看護補助者育成研修事業</p> <p>2) 認知症対応力向上推進事業</p> <p>(1) 認知症対応力向上研修（病院看護職員対象）</p> <p>(2) 認知症対応力向上研修（病院以外の看護職員等対象）</p> <p>(3) 認知症ケアリーダー研修</p>
1-2 学会等学術振興に関する事業	<p><重点事業3-1)2)3)>・委員会・特別委員会計画、教育計画参照</p> <p>1) 教育委員会 <u>計画1-1-1参照</u></p> <p>2) 地区委員会（7地区）<重点事業1-1) 2)> <u>計画1-1-2参照</u></p> <p>3) 医療看護安全委員会 <u>計画1-1-3参照</u></p> <p>4) 災害看護委員会 <u>計画1-1-4参照</u></p> <p>5) 救急看護委員会 <u>計画1-1-5参照</u></p> <p>6) 看護基礎教育検討委員会 <u>計画1-1-6参照</u></p> <p>7) 感染管理地域支援委員会 <u>計画1-1-7参照</u></p> <p>認定看護管理者教育運営委員会 <u>計画1-1-8参照</u></p> <p>・23日間<重点事業3-3)></p> <p>・34日間<重点事業3-3)></p> <p><u>計画1-1-9参照</u></p> <p><u>計画1-1-10参照</u></p> <p>・年2回</p> <p><重点事業3-1)></p> <p>・県内5病院 各15日間程度 50名</p> <p>・4日</p> <p>・2日</p> <p>・4日</p> <p>・3日</p> <p>・193時間 40名</p> <p>・7回 <重点事業3-3)></p> <p>・30名 <重点事業4-1)></p> <p>・140件 <重点事業3-2)></p> <p>・1回</p> <p>・4回</p> <p>・1回 80名</p> <p>・1回 40名</p>
1-3 図書室運営に関する事業	<p>1 福井県看護学会</p> <p>1) 学会委員会（教育委員会合同） <u>計画1-2-1参照</u></p> <p>2 研修倫理審査</p> <p>1) 研究倫理審査委員会 <u>計画1-2-2参照</u></p> <p>1 図書室整備</p> <p>1) 図書室の運営</p> <p>2) 図書、雑誌の管理</p> <p>3) 蔵書点検、所蔵目録管理</p>

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
<p>2-1 看護師等就業推進に関する事業</p>	<p>[福井県委託事業]</p> <p>1 看護師等就業推進事業</p> <p>1) ナースセンター運営事業</p> <p>(1) ナースセンター事業運営委員会</p> <p>(2) ナースセンターコンピューター管理</p> <p>(3) 嶺南サテライト運営</p> <p>(4) 看護職就業関連の調査・分析・情報提供</p> <p>①看護職員需要・退職状況調査</p> <p>②未就業看護職員把握調査</p> <p>(5) 看護に関する情報の提供</p> <p>(6) 中央ナースセンターとの連携</p> <p>(7) 福井労働局</p> <p>2) ナースセンター就業支援事業</p> <p>(1) 看護職員無料職業紹介事業</p> <p>(2) 届出制度に関すること</p> <p>(3) 再就業支援事業</p> <p>(4) ハローワークとの連携事業</p> <p>(5) 離職防止相談窓口の設置</p> <p>3) 看護師等新規就業促進事業</p> <p>(1) 「看護の心」普及事業</p> <p>①「看護への道」ガイドブック（デジタル冊子作成）</p> <p>②看護を目指す高校生への普及啓発</p> <p>・「看護職への道」講演会</p> <p>・1日看護体験</p> <p>・看護系学校進路相談会</p> <p>(2) 看護学生インターンシップ事業</p> <p>(3) 看護学生就職相談会</p> <p>(4) 中小規模病院等合同就職説明会</p> <p>(5) 中小医療機関における新人看護師等採用力強化事業</p> <p>(6) (公財) ふくい女性財団への協力</p> <p>2 助産師出向支援事業</p> <p>3 感染症等に備えた保健所応援人材 (IHEAT) 確保事業</p>

計画2-1-1参照

・年2回開催（5月3月）
 ・第6次NCCSの管理と運用 第7次NCCSの導入
 ・嶺南地区（敦賀市）

・年1回：6月
 ・年1回：1月
 ・年4回発行（看護協会だよりと合併）
 ・ホームページによる情報提供
 ・ナースセンター事業担当者会議出席
 ・人材確保対策推進協議会出席

<重点事業2-2)>

・求職者、求人施設の就業相談・就業支援
 ・求人施設への個別訪問
 ・オンライン相談

・職業紹介責任者講習受講

・届出の周知と登録促進、登録者への情報発信
 ・講義、実技演習等

・ハローワーク出張相談会開催（県内6か所）年3回
 ・求人施設への同行出張相談（随時）

<重点事業2-2)>

・県内の医療機関で実施

・看護系学校主催の就職相談会に参加

年1回 3月開催予定

・人事担当者対象の研修

・拡先輩学生と看護学生の交流会 県内9校

・中小規模医療機関等紹介ガイドブック作成

小中高生対象のセミナー講師紹介

・助産師出向システム構築

・IHEAT要員確保、人材育成、派遣調整

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事業内容		
3-1 看護職能に関する事業	1 保健師職能の活動 2 助産師職能の活動 3 看護師職能Ⅰの活動 4 看護師職能Ⅱの活動	<重点事業1-1) 2) 3-2)> 計画3-1-1参照 <重点事業1-1) 2) 3-2)> 計画3-1-2参照 <重点事業1-1) 2) 3-2)> 計画3-1-3参照 <重点事業1-1) 2) 3-2)> 計画3-1-4参照
3-2 職場環境に関する事業	1 看護職の労働環境改善の推進 2 看護業務効率化の推進	<重点事業2-1)> 社会経済福祉委員会 計画3-2-1参照 ・“幸せふくい”の挑戦事例”アワード2024 ・看護補助者確保・育成研修事業
3-3 看護業務、制度の改善のための政策提言	1 日本看護協会との連携 2 関係機関への要望等	・日本看護協会、関係団体及び行政機関への会議出席

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容		
4-1 訪問看護支援に関する事業	[福井県委託事業] 1 訪問看護総合支援事業 1) 訪問看護推進協議会 (1) 訪問看護実態調査 2) 訪問看護ステーション支援事業 (1) 訪問看護サービスの提供体制・連携体制への支援 (2) 訪問看護師養成コース (3) 訪問看護ステーション運営支援 3) 訪問看護新規就業支援事業	<重点事業1-2) 3-3)> 計画4-1-1参照 ・年3回 ・年1回(10月) <重点事業1-2) 3-2)> ・PRパンフレット作成 ・訪問看護師養成講習会 ・経営コンサルティング研修 ・中堅研修、看護小規模多機能居宅介護研修等 ・トライアル雇用制度

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業・法人管理に関する事業）

事業内容		
5-1 日本看護協会との連携・協力に関する事業	1) 組織に関する事項 2) 政策に関する事項 3) 看護制度に関する事項 4) 広報・渉外に関する事項 5) 看護実践に関する事項 6) 教育助成に関する事項 7) 社会経済福祉に関する事項 8) 国際交流に関する事項 9) 看護マンパワーに関する事項 10) 看護研究開発に関する事項 11) 生涯学習に関する事項 12) 資格認定に関する事項	・日本看護協会関連会議及び委員会等出席 ・日本看護協会への要望の検討

6. 施設の貸与に関する事業（収益事業/法人管理に関する事業）

事業内容		
6-1 施設運営に関する事業	1 福井県看護協会会館の賃貸運営	・看護職関連団体への賃貸

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業/法人管理に関する事業）

事業内容		
7-1 広報活動に関する事業	1 普及啓発活動 1) 「2024看護の日」記念大会の開催 2) 「看護フェア」の開催 2 情報提供 1) 広報誌「看護ふくい」と「ナースセンターふくい」の合同発行による全会員及び非会員に看護職への情報提供、活動のPR 2) 「看護協会リーフレット」配布 3) 看護協会ホームページの運用	<重点事業1-2) 2-3) > 計画7-1-1参照 ・事業委員会 計画7-1-2参照 ・広報委員会 報告7-1-3参照
7-2 地域活動に関する事業	1 災害時の看護支援活動に関する事業 2 介護予防等支援事業 [福井県後期高齢者医療広域連合委託事業] 3 女性の健康相談窓口運営事業 [福井県委託事業] 4 「まちの保健室」相談及び指導	・日本看護協会との連携により災害支援ナース派遣 ・日本看護協会合同防災訓練 ・健康づくりや介護予防等に関する専門職の派遣 ・医師（火、水）、助産師（水）の面接相談 ・助産師による電話・メール相談（月、水） 「まちの保健室相談」：年6回 ・地区・事業委員活動 <重点事業1-1) 2) > ・会議への参加、情報交換、事業協力等 ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力 ・会員数の増加・拡大 <重点事業2-3) >
7-3 渉外活動に関する事業	1 関係団体との連携・協力	・会議への参加、情報交換、事業協力等 ・後援、協賛等依頼への協力 ・各種表彰候補者推薦への協力 ・講師紹介への協力 ・会員数の増加・拡大 <重点事業2-3) >
7-4 組織運営に関する事業	1 協会組織の強化 2 会員の福利厚生 1) 慶弔、罹災見舞 3 円滑な組織運営 1) 諸会議の開催 (1) 通常総会 (2) 理事会 (3) 業務執行理事会 (4) 監査 (5) 選挙管理委員会 (6) 推薦委員会 2) 新会員情報管理体制「ナースシップ」の運用の管理 3) 管内情報・通信システムの運用・管理 4) 役員・職員の資質向上と福利厚生	・6月 ・6回 ・2回 ・1回 ・2回 ・2回 ・会員証発行 ・事務業務系システムの運用・管理 ・セキュリティ対策、関連規定の運用・実施 ・労働基準法、労働安全衛生法等対応業務 ・役職員研修の実施
7-5 施設管理に関する事業	1 福井県看護協会会館の管理 1) 建物設備の管理、運営 2) 地域活動	・建物設備管理、警備、清掃、防災 ・保守修繕 ・町内会等への協力、連携

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益目的事業)

計画 1-1-1

教育委員会

〈活動方針・目的〉

教育理念：看護専門職としての倫理と科学的根拠に基づき、多様化する社会のニーズに応えられる質の高い看護サービスを提供できる看護職を育成する。

教育目的：専門職業人としての主体的学習を支援し、看護職としての自己啓発やキャリア開発を推進する。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
9回	研修企画、打ち合わせ、運営、評価 福井県看護学会打ち合わせ 次年度教育計画検討、企画、最終決定 職務手引き検討 活動報告パネル作成

II 活動事業

1 研修会

①テーマ：はじめよう！看護研究（基礎編）

講師：敦賀市立看護大学 教授 道重 文子 氏
敦賀市立看護大学 教授 濱園 環 氏

日時：令和6年4月20日（土）9：30～15：30

場所：敦賀市立看護大学

②テーマ：はじめよう！看護研究（基礎編）

講師：福井大学医学部看護学科 教授 上原 佳子 氏

日時：令和6年4月23日（火）9：30～15：30

場所：福井県看護協会

③テーマ：やってみよう！看護研究（実践編）

講師：福井大学医学部看護学科 教授 上原 佳子 氏
福井大学医学部看護学科 講師 礪波 利圭 氏

日時：令和6年5月14日（火）9：30～15：30

場所：福井県看護協会

④テーマ：やってみよう！看護研究（実践編）

講師：敦賀市立看護大学 教授 池原 弘展 氏
敦賀市立看護大学 教授 山崎 加代子 氏

日時：令和6年5月25日（土）9：30～15：30

場所：敦賀市立看護大学

⑤テーマ：発達障がいのあるスタッフへの関わり方

講師：福井大学医学部精神医学 教授 小坂 浩隆 氏

日時：令和6年6月8日（土）9：30～12：30

場所：福井県看護協会

⑥テーマ：（仮）家族支援について

講師：堺市立総合医療センター 家族支援専門看護師 藤原 真弓 氏

日時：令和6年10月26日（土）9：30～15：30

場所：福井県看護協会

⑦テーマ：ACPにおける看護の役割

講師：筑波大学医学医療系緩和医療学 教授 木澤 義之 氏

日時：令和6年11月30日（土）9：30～15：30

場所：福井県看護協会

⑧福井県看護学会

テーマ：とものつくる福井の看護

日時：令和6年9月7日（土）

場所：福井県看護協会

Ⅲ 日本看護協会の会議出席

未定

地区委員会

〈活動方針・目的〉

地域における看護職間の恒常的なネットワークの基盤強化を行い、看護職連携構築による住民の安心な暮らしを支える体制づくりにつなげる。

I 合同委員会の開催

開催予定数	主な検討内容
2回	令和6年度活動計画について 令和6年度活動報告 次年度活動計画について

II 活動事業

各地区委員会	内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井第1地区委員会 ・ 福井第2地区委員会 ・ 福井第3地区委員会 ・ 坂井地区委員会 ・ 奥越地区委員会 ・ 丹南地区委員会 ・ 嶺南地区委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全世代型地域包括ケアシステムの構築に向けた各地区ごとの研修会等を実施 ・ 地区の看護職が集まり、地域の特性や健康課題などを踏まえて、情報共有と地域住民の健康支援に向けた取り組みを実施

医療看護安全委員会

〈活動方針・目的〉

医療安全に対する看護の質の向上を図る。

〈活動目標〉

- 1 医療安全に関する看護職の知識の向上のための研修会を開催する。
- 2 各施設間のネットワーク化を図り、医療看護安全のための相談や情報交換を行う。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
7回	研修会企画、開催、振返り 新人看護職員研修会、医療安全管理者養成研修集合研修会の担当者毛決定・内容検討 「看護ふくい」記事内容検討 令和5年度活動パネル作成 次年度事業の活動方針、目的、活動目標の検討

II 活動事業

1 研修会

1) 新人看護職員研修

テーマ：医療看護安全の基本的な知識

講師：医療看護安全委員

日時：令和6年9月20日（金）9：30～12：00または13：30～16：00

場所：福井県看護協会

対象：今年度入職の新人看護職員

2) インターネット配信研修 [オンデマンド] を活用した医療安全管理者養成研修集合研修

講師：福井県済生会病院 副看護部長 清水 浩美氏

日時：令和6年11月15日（金）9：30～15：30

場所：福井県看護協会

対象：インターネット配信研修（35時間）をすべて受講したもの
（受講証明書を持参し受講する）

2 医療安全情報の提供

「看護ふくい」に掲載

災害看護委員会

〈活動方針・目的〉

福井県内の災害看護の質の向上を図る。

- 1) 災害支援ナースの育成のための研修企画運営
- 2) 県内防災訓練時の協力連携
- 3) 県内看護師の災害への意識向上

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
7回	研修会について（PR・役割分担等の検討） 福井県総合防災訓練協力 円山地区防災訓練協力 「看護ふくい」記事内容検討 災害備品点検 委員会活動報告パネル作成 次年度年間計画案検討

II 活動事業

- 1 研修会
 - 日 時：未定
 - 場 所：福井県看護協会
- 2 円山地区防災訓練協力
 - 日 時：未定
 - 場 所：円山小学校
- 3 福井県総合防災訓練協力
 - 日 時：未定
 - 場 所：未定
- 4 「看護ふくい」へ災害看護や防災について情報提供
「看護ふくい」への寄稿

III 日本看護協会の会議及び訓練

- 1 災害支援ナース養成研修 企画・指導者研修
 - 日 時：未定
- 2 日本看護協会災害支援ナース派遣調整合同訓練
 - 日 時：未定

救急看護委員会

〈活動方針・目的〉

看護職者を対象に急性重症領域の看護の充実を図る。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回	フィジカルアセスメントシリーズの企画・内容検討、実施、評価 研修運営企画の検討 次年度の活動計画について 委員会活動報告パネル作成

II 活動事業

- 1 研修会
未定

看護基礎教育検討委員会

〈活動方針・目的〉

活動目的：福井県の看護の質の向上を目指し、教育環境の違いを超えて、看護基礎教育の質を高めるための方策を検討する。

活動方針：教育機関と医療機関における連携を図り、学生から看護師の移行期への教育を考える。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
4回	第1回研修会の企画検討、実施、振り返り 令和6年度 年間計画、研修企画

II 活動事業

1 第1回研修会

テーマ：「臨床実習のあり方を考える」

方 法：杉田玄白記念公立小浜病院の現在の実習指導体制について、スタッフにとってのメリットとデメリット、学生側と臨床側の評価など話題提供。

日 時：令和6年7月27日（土）10：00～12：00

場 所：福井県看護協会

対象者：教育機関、医療機関

感染管理地域支援委員会

〈活動方針・目的〉

福井県内の感染予防・感染防止対策について啓発する。

- 1 感染管理能力を高めるリーダー育成研修会の企画運営
- 2 県内医療関連施設への感染対策支援活動

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回	研修企画、実施、評価 施設ラウンド企画、実施、評価 年間活動報告 次年度計画

II 活動事業

- 1 感染管理リーダー育成研修
 - 期 間 7月～11月（6回）
 - 対 象 中小規模病院等の看護管理者または感染を担当する看護職員 30名程度
 - 場 所 福井県看護協会
 - 講 師 医師・行政・県内の感染管理認定看護師

- 2 感染管理リーダー育成 フォローアップ研修
 - 日 時 10月5日（土）9：00～12：00
 - 対象者 令和3～5年度 感染管理リーダー育成研修修了者

- 3 施設ラウンド
 - 3施設予定

認定看護管理者教育運営委員会計画

〈活動方針・目的〉

県内の看護管理者育成のため認定看護管理者教育課程の教育実施の関する企画・運用・審査等全般について協議し、必要な体制基盤を整え効果的に実施する。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
4回	1 第31回認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者決定審査
	2 第8回認定看護管理者教育セカンドレベル修了者判定審査
	3 第31回認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了判定審査
	4 第9回認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者決定審査

II 活動事業

第31回認定看護管理者教育課程 フファーストレベル研修	期間：9月26日（木）～12月6日（金）延べ23日間 対象：看護管理を学ぶ看護職員 定員70名
第8回認定看護管理者教育課程 セカンドレベル研修	期間：5月16日（木）～8月9日（木）延べ33日間 対象：看護管理を学ぶ看護職員 定員30名

共催等研修

JNAとの協働研修

日時	テーマ	内容
8月 1日 (木) 2日 (金) 9:30~16:30	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 (認知症ケア加算2・3の施設基準に対応する研修)	内容 認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み 認知症に関連する疾患と病態・治療 組織で取り組む認知症高齢者ケア 認知症高齢者に看護に必要なアセスメント 認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術 認知症高齢者ケアにおける多職種・看看連携のあり方 多職種・看看連携による認知症高齢者ケアの進め方 認知症高齢者に適した療養環境と調整方法 認知症高齢者に特有な倫理的課題 認知症高齢者の意思決定支援
未定	災害支援ナース養成研修	内容 オンデマンド研修 総論 (講義) 災害各論 (講義) 感染症各論 (講義) 集合研修 講義 災害 (演習) 感染症 (演習)
11月15日 (金) 9:30~15:30	(再掲) 医療安全管理者養成研修 演習集合研修 (医療安全対策加算の算定要件に該当する研修)	福井県済生会病院 清水 浩美 【演習支援者】
未定	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 改訂版2022 (看護補助体制充実加算等の算定要件に該当する研修)	日本看護協会オンデマンド研修 日本看護協会 専務理事 勝又 浜子 日本看護協会 常任理事 井本 寛子
未定	小児在宅移行支援指導者育成研修 (入退院支援加算3算定要件に該当する研修)	日本看護協会DVD研修 厚生労働省社会援護局障害保健福祉部/医療的ケア児等支援推進専門官 埼玉県医科大学総合医療センター名誉教授 田村 正徳 日本看護協会 常任理事 井本 寛子 Nurse Fight代表 植田 陽子 岐阜県看護協会重症心身障がい在宅支援センターみらい 家族支援専門看護師 市川 百香里 演習支援 福井大学医学部附属病院 出口 文代
未定	外来における在宅療養支援能力向上のための研修 (在宅療養指導料に定める望ましい研修に該当)	講義 (JNA提供eラーニング) 事前課題 演習 (協会集合研修)
未定	生涯学習支援に関する研修	オンデマンド+演習

特別企画研修

日時	テーマ	講師名 (敬称略)
11月~2月	認知症ケアリーダー研修	認知症看護認定看護師
9月19日 (木) 9:30~17:00 9月25日 (水) 9:00~17:00 9月28日 (土) 9:00~17:00	精神科訪問看護基本療養費算定 要件研修	福井医療大学 教授 小俣 直人 福井県立大学 教授 岡田 隆志 福井県健康福祉部障がい福祉課 主任 中山 由香里 訪問看護ステーションやわらぎ 作業療法士 建入 麻沙美 福井県立病院 精神専門看護師 山口 達也 みどりの森訪問看護ステーション 精神科認定看護師 白藤 真理

福井県委託研修

看護職員資質向上 推進事業	1) 看護師等実習指導者育成事業	<p>期間: 6月25日(火)から8月30日(金)193時間、定員40名 対象: 看護師等養成所の実習施設で実習指導者の任にある看護職員、または将来実習指導者となる予定の看護職員 会場: 福井県看護協会</p>	
	2) 看護管理能力育成事業	<p>①研修 回数: 7回 内容: 発達障がいのあるスタッフへの関わり方、シャドウ研修、教育支援、賃金制度、訪問看護ST経営、訪問看護ステーションの教育体制 など ②感染管理リーダー育成研修 内容: 病院等における新型コロナウイルスを含む感染症対策の強化を図るため、院内における感染症対策の指揮及び看護職員等を指導できるスキルを備えた看護職員を育成する研修 対象: 県内病院の看護管理者または感染を担当する看護職員30名 期間: 6月～11月(6回)</p>	
	3) 看護専門分野スキルアップ事業 (専門・認定看護師出前講座)	<p>期間: 7月から12月 対象: 病院・診療所、社会福祉施設、訪問看護ST、県・市町等 140件 内容: 専門・認定看護師による出前講座および技術的指導</p>	
	4) 新人看護教育充実事業	①新人看護職員研修(医療機関集合研修)	<p>期間: 4月から3月 15日程度 対象: 新入職または看護管理者が受講必要と判断した看護職員 50名 場所: 福井大学、済生会、赤十字、市立敦賀、県立の5病院</p>
		②新人看護職員研修(看護協会集合研修)	<p>期間: 3日間 対象: 新入職または看護管理者が受講必要と判断した看護職員 内容: 協会の組織とは、看護の現状と課題、医療安全、リフレッシュ研修 メンタルヘルスケア、臨床心理士による個別相談、フォローアップ研修</p>
		③新人看護職員研修(入職5年目まで)	<p>期間: 2日間 内容: メンタルヘルスケア、臨床心理士による個別相談 自分のキャリアを考える リフレッシュ研修(他医療機関看護師との交流会)</p>
		④実地指導者研修	<p>期間: 4日間 対象: 実地指導者を担っている、または今後担う人で4日間受講可能な人 内容: プリセプターの役割・モチベーションマネジメント 新人と指導者のメンタルヘルスケア等</p>
		⑤教育担当者研修	<p>期間: 4日間 対象: 研修責任者または教育担当者としての役割を担う人 内容: 教育体制づくり、メンタルヘルスケア、看護技術の指導方法、フォローアップ研修</p>
5) 看護師の特定行為に関する普及啓発事業	<p>看護師の特定行為研修 期間: 1日間 対象者数: 50名 内容: 看護師の専門性を発揮し、在宅医療等の推進や医師のタスクシフト等のため、特定行為研修制度の周知</p>		
6) 看護補助者育成研修事業	<p>新看護補助者育成研修 回数: 4回 対象者数: 30名 内容: 看護補助者確保のため、業務内容の説明、お仕事体験</p>		

<p>認知症対応力向上 推進事業</p>	<p>1) 看護職員認知症対応力向上研修</p>	<p>①認知症対応力向上研修 期間:3日間(9月～10月) 対象:指導的役割の看護職員(80名) 内容:認知症に関する知識、認知症看護の実践対応力、体制構築・人材育成</p> <p>②病院勤務以外の看護職員等に対する認知症対応力向上研修 期間:1日間(11月) 対象:診療所、訪問看護ST、介護事業所に勤務する看護師 歯科衛生士等の医療従事者40名程度 内容:認知症の基礎知識、認知症ケア、事例検討等</p> <p>③認知症ケアリーダー研修 期間:3日間(11月～2月) 対象:認知症対応力向上研修を受講した看護職員 定員10名程度 内容:医療機関等での認知症ケアにおいて、適切なケアの実施と マネジメントができる看護職員を育成する研修</p>
<p>訪問看護総合 支援事業</p>	<p>1) 訪問看護ステーション支援事業</p>	<p>①経営コンサルト集合研修 期間:2日間(7月、9月) 対象:訪問看護ステーション管理者・経営者等 内容:訪問看護ステーションの経営、運営に関する研修 個別コンサルテーション 年間3事業所を対象</p> <p>②新看護小規模多機能居宅介護研修 期間:1日間(8月) 対象:看多機に勤務する職員、医療機関の退院支援室、病診連携等に勤務する職員、ケアマネージャー等 50名 内容:看護小規模多機能居宅介護の理解と多職種連携の推進</p>

学会委員会

〈活動方針〉

福井県内の看護研究の質の向上を図る。

- 1) 福井県看護学会の充実を図るために実践報告を含め、査読、企画、運営を行う
- 2) 看護研究グループ指導の支援と企画・運営を行い、その成果を看護学会で発表できるように支援する

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度福井県看護協会企画、開催について 応募演題の査読 特別講演について プログラム及び企業展示等の運営に関する検討、作成 運営マニュアル検討 教育委員会と合同開催 ・令和6年度看護研究サポート研修について ・令和7年度福井県看護学会演題募集要項について ・令和7年度看護研究グループ指導募集について ・令和7年度委員会年間計画について

II 活動事業

- 1 令和6年度福井県看護学会
 テーマ「ともにつくる福井の看護」
 日 時 令和6年9月7日（土）9：30～12：30予定
 場 所 福井県看護協会
 特別講演 未定
 講 師 未定
- 2 看護研究グループ指導
 対 象 会員10グループ 30人
 期 間 令和6年6月～令和7年3月
- 3 看護研究サポート研修
 テーマ 誰も教えてくれない抄録の書き方、スライドの作り方
 日 時 令和7年3月予定
 講 師 学会委員会 委員

研究倫理委員会

〈活動方針・目的〉

- 1) 原則として所属する施設に研究倫理委員会等が設置されていない看護職が行う看護研究等が、倫理的配慮がなされているかを審査する。
- 2) 研究計画等の科学的合理性および倫理的妥当性の両面を審査する。
- 3) 開催は2か月に1回実施するが、審議事案がない場合は不開催とする。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回	・提出された研究倫理審査申請書類の倫理審査

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益的目的事業)

計画 2-1-1

看護師等就業推進に関する事業

ナースセンター運営事業	1) ナースセンターコンピューター管理	第6次NCCS（ナースセンターコンピューターシステム）の管理と運用
	2) 看護職関連の調査分析・情報提供	対象：未就業者及び全医療機関・施設等 内容：・看護職員需要調査・退職状況調査：6月 ・未就業看護職員把握調査：1月 ・広報誌「ナースセンターふくい」の発行（年4回）
	3) 嶺南サテライト運営	場所：福井県嶺南振興局二州健康福祉センター 開所日時：毎週火曜日10：00～14：00
ナースセンター就業支援事業	1) 就労斡旋相談事業	対象：就業を希望する看護職員、看護職員の需要施設 内容：ナースセンターおよび嶺南サテライト(敦賀)においての就業紹介、斡旋および就業に関する相談、情報の提供、求人施設への個別訪問
	2) 届出制度の周知と普及	対象：医療機関等を退職する看護職や未就業の看護職 内容：届出制度の周知と登録の推奨、登録者への情報提供と再就業支援
	3) 再就業支援事業	対象：県内在住の看護職 期間：6月から令和7年2月 内容：救急看護、感染管理、採血・注射、医療機器取扱い等の講義および実技演習
	4) ハローワークとの連携事業	回数：13回（1カ所2回程度） 内容：・県内ハローワーク（福井・三国・大野・武生・鯖江 敦賀・小浜）への出張相談による就業の相談 ・求人施設への同行訪問
	5) 離職防止相談窓口の設置	対象：・業務に就業する看護職 ・求人施設 内容：働く中での不安や悩み、心身の不調などの相談に対応
	6) 看護補助者育成研修事業	対象：看護補助者に興味がある方、就業を考えている方 内容：就業相談、マッチング

看護師等新規 就業促進事業	1) 「看護の心」普及事業	(1) 「看護職への道」ガイドブック（デジタル冊子） 対象：県内の高校生、中学生 内容：県内看護系学校への進学や看護業務内容の情報提供
		(2) 講演会、一日看護体験 対象：県内の高校生、社会人、高校教員、保護者など 内容：・看護系学校に進学を考えている高校生を対象に、 看護学生、看護師、看護系学校教員の講演会の開催 ・一日看護体験の実施
	2) 看護学生インターンシップ事業	対象：県内外の看護学生 内容：県内の医療機関で看護実習生として働くことを体験
	3) 看護学生就職相談会	内容：看護系学校からの依頼で学校主催の就職相談会に参加し、就業相談およびナースセンターの広報
	4) 中小規模病院等合同就職説明会	対象：県内外の看護学生 内容：県内の病院、訪問看護ステーション等が合同で行う就職説明会の開催
	5) 中小医療機関における新人看護師等採用力強化事業	(1) 採用力強化オンデマンド研修 対象：新人看護職等を確保したい医療機関や施設等の人事担当者等 内容：採用力を高める研修会開催 (2) 先輩看護師と看護学生の交流会 対象：県内看護系学校9校の看護学生 内容：中小病院や訪問看護ステーション等の若手看護職員が看護系学校に出向き看護学生からの質問に答える交流会を実施 (3) 中小医療機関等紹介ガイドブック 掲載対象：研修の受講または先輩看護師と看護学生の交流会に参加した中小医療機関等 内容：各医療機関の特徴、ナースセンターの広報
6) (公財) ふくい女性財団への協力	小中高生対象のセミナー等での講師となる看護職を紹介	

3.看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業(公益的目的事業)

計画 3-1-1

保健師職能委員会

〈活動目標〉

地域包括ケアシステムの推進に向けて、職種間の連携を強化するとともに、保健師の専門性が発揮できるよう資質の向上を図る。

〈活動方針〉

- 1 保健師の専門性を発揮するための資質の向上
- 2 3職能4委員会の理解と連携強化

I 委員会開催予定と検討内容

開催予定数	主な検討内容
6回	<ul style="list-style-type: none">・ 3職能4委員会合同委員会・研修会の企画、実施、評価・ 保健師職能集会の企画、実施、評価・ 次年度活動計画の検討

II 活動事業

- 1 3職能4委員会合同委員会・研修会の開催
- 2 保健師職能集会の開催

III 日本看護協会の会議出席

- 1 都道府県職能委員長会
- 2 地区別職能委員長会

助産師職能委員会

〈活動目的〉

女性とその家族が、健やかに暮らせるように、地域・職種間の連携を強化し、助産師の専門性が発揮できる体制を検討し、助産実践能力の向上を図る。

〈活動内容〉

- 1 母子のための地域包括ケア推進に向けた取り組み
- 2 思春期等の出前講座の実施
- 3 職能委員会同士の看護師、保健師、助産師の連携
- 4 助産師職能集会・研修会の開催
- 5 助産師だよりの発行

I 委員会開催予定と検討内容

開催予定数	主な検討内容
9回	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度年間計画の確認 ・思春期講座の企画、実施、評価 ・助産師職能集会・研修会の企画、実施、評価 ・3職能4委員会合同研修会の企画、実施、評価 ・助産師だより作成・発行 ・次年度活動計画の検討

II 活動事業

- 1 助産師職能集会・研修会の開催
- 2 思春期講座の開催
- 3 3職能4委員会合同委員会・研修会の開催
- 4 助産師だより作成

III 日本看護協会の会議出席

- 1 都道府県職能委員長会
- 2 地区別職能委員長会

看護師職能委員会 I

〈活動目標〉

地域包括ケアシステムの推進に向けて、病院と介護・福祉・在宅施設における看護職との連携を強化し、病院で働く看護師が在宅療養を支えるための課題に取り組む。

〈活動方針〉

- 1 病院と介護・福祉・在宅施設における看護職との連携強化
- 2 3職能4委員会の理解と連携強化

〈活動内容〉

- 1 ①専門職としてのキャリア継続の支援
②各病床機能をいかした連携について（災害時連携等）
- 2 3職能4委員会合同での意見交換・研修会の開催
- 3 看護師職能 I II 合同集会の開催

I 委員会開催予定と検討内容

開催予定数	主な検討内容
9回 (メール審議含)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3職能4委員会合同委員会・研修会の企画、実施、評価 ・ 職能 I II 合同集会・研修会の企画、実施、評価 ・ 職能 I 研修会等の企画、実施、評価 ・ 次年度活動計画の検討

II 活動事業

- 1 3職能4委員会との合同委員会・研修会の開催
- 2 看護師職能委員 I・II 合同集会の開催
- 3 看護師職能委員 I 研修会等の開催

III 日本看護協会の会議出席

- 1 都道府県職能委員長会
- 2 地区別職能委員長会

看護師職能委員会 II

〈活動目標〉

看護がつなく地域包括ケアを推進し、在宅療養支援をするために、病院・診療所・介護施設・在宅領域で働く看護職の機能連携強化を図る。

〈活動方針〉

- 1 診療所・施設・在宅領域で働く看護職の機能連携を強化する。
- 2 各職能との連携を図る。

〈活動事業〉

- 1 保健師職能、助産師職能、看護師職能 I、看護師職能 II との合同研修会の開催
- 2 看護師職能 I・II 合同研修会の開催
- 3 看護師職能 II 集会・研修会の開催

I 委員会開催予定と検討内容

開催予定数	主な検討内容
9 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年度事業計画の確認 ・ 3 職能 4 委員会合同研修会の企画・実施・評価 ・ 看護師職能 I・II 合同研修会の企画・実施・評価 ・ 看護師職能委員会 II 集会・研修会の企画・実施・評価 ・ 次年度の活動方針と事業計画の検討

II 活動事業

- 1 3 職能 4 委員会合同研修会
- 2 看護師職能委員会 I・II 合同集会・研修会
- 3 看護師職能委員会 II 研修会

III 日本看護協会の会議出席

- 1 都道府県職能委員長会
- 2 地区別職能委員長会

社会経済福祉委員会

〈活動方針・目的〉

看護職がいきいき働き続けられる労働環境整備の推進を図る。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
3回	事業 1 看護業務の効率化“幸せふくいへの挑戦事例”アワード2024について ・選考委員：応募の中から取り組みを評価 ・表彰・事例報告会の企画・運営 2 福井県看護学会 交流セッション企画・運営 3 看護職の労働環境改善の推進事業の検討 研修会企画・運営 次年度計画

II 活動事業

- 1 看護業務の効率化“幸せふくいへの挑戦事例”アワード2024
 募集期間：8月～9月末予定
 選考委員会：10月頃
 授賞式・事例報告会：年度内に実施予定
- 2 福井県看護学会 交流セッション（アワード発表及び意見交換会）：9月7日
- 3 研修会 未定

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益目的事業)

計画 4-1-1

訪問看護支援に関する事業

訪問看護ステーション 支援事業	1)訪問看護推進協議会	内容:訪問看護ステーション支援事業の企画・進捗・管理・評価を行う 年3回(6月・9月・2月)
	2)訪問看護実態調査	対象:県内の訪問看護事業所 内容:年1回(10月) 訪問看護従事者の状況、利用者の状況、 訪問看護の実施体制(24時間体制・看取り・連携・教育)等
	3)訪問看護ステーション支援事業	対象:訪問看護事業所、訪問看護師を目指す未就業者 内容:訪問看護ステーション・看護小規模多機能居宅支援事業所と 他職種連携体制の強化 訪問看護のPR 訪問看護ステーションの抱える相談への対応、 訪問看護ステーション連携情報サイトの運営管理 訪問看護ステーション連絡協議会への支援
	4)在宅看護人材キャリアアップ事業	対象:訪問看護経験3年未満の訪問看護師、訪問看護師を目指す未就業者 訪問看護師を目指す未就業者 内容:「訪問看護eラーニング」6ヶ月と訪問看護実習3日間、集合研修3日間 看護実践力と高い判断力を持つ訪問看護師の育成の支援
	5)訪問看護ステーション等 運営支援事業	対象:訪問看護ステーション職員・看護小規模多機能居宅支援事業所職員 内容:訪問看護ステーション・看護小規模多機能居宅介護支援事業所の 運営支援と職員の定着、質の向上を目的とした研修の開催 経営コンサルティング集合研修(7月・9月) 新任訪問看護ステーション管理者向け研修(8月) 中堅訪問看護師研修(10月・12月) 看護小規模多機能居宅介護研修(8月)
訪問看護新規就業 支援事業	訪問看護新規就業支援事業	対象:新たに訪問看護分野に就業を希望する看護職員 18名 内容:2か月間のトライアル雇用制度による訪問看護の実施とノウハウの習得

7.その他本会の目的を達成するために必要な事業 (公益的目的事業／法人管理に関する事業)

計画 7-1-1

広報活動事業	「2024看護の日」記念大会の開催	<p>日時:令和6年5月11日(土)10:30～12:15</p> <p>場所:福井県看護協会</p> <p>内容:①福井県看護職員知事表彰 ②記念講演 講義:「感謝の気持ちを忘れない」一心も身体も健康に一ボクササイズ:「楽しくストレス発散!」 講師:福井県議会議員 清水 智信氏</p>
地域活動事業	「まちの保健室」相談・指導	<p>期間:5月～11月(第2水曜日 13:00～16:00)</p> <p>対象:一般県民</p> <p>場所:福井県立図書館 (地区委員会・事業委員会の事業として、各地区でも開催予定)</p> <p>内容:健康相談、手洗いチェック等</p>
女性の健康相談窓口 運営事業	女性の健康相談	<p>面接相談:医師により毎週水曜日・第2火曜日(福井大学医学部附属病院) 助産師により毎週水曜日(福井県看護協会)</p> <p>電話・メール相談:毎週月曜日・毎週水曜日</p>

事業委員会

〈活動方針〉

看護専門職として、地域住民の健康意識を高めるとともに普及活動を行う。

〈活動目標〉

- 1 地域住民に対し、健康への関心を高め、自身の健康を考える機会を提供する
- 2 健康への不安や改善など、自己の健康問題を共に考え支援する
- 3 看護職の活動や内容を幅広い年齢層に広報する
- 4 看護職への関心および理解を高めるために活動を通して触れ合う

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
4回	「2024看護の日」記念大会運営 「看護フェア」企画・実施、反省会 「2025看護の日」記念大会打合せ

II 活動事業

1 「2024看護の日」記念大会

日 時：令和6年5月11日（土）10：30～12：30

場 所：福井県看護協会会館

内 容：福井県看護職員知事表彰
記念講演

2 「まちの保健室」

日 時：①6月12日（水）②8月14日（水）③10月9日（水）13：00～16：00

場 所：福井県立図書館

内 容：健康相談

3 看護フェア

日 時：10月頃実施予定

場 所：調整中

内 容：看護のPR、キッズ体験コーナー他

広報委員会

〈目的〉 福井県看護協会事業活動を広報し、看護職への啓発を行う。

〈目標〉 機関紙「看護ふくい」を発刊し、看護職及び協会事業活動を広報する。

I 委員会開催状況と検討内容

開催予定数	主な検討内容
5回	看護ふくい No83～86 記載内容の検討、編集（割付）の確認、校正作業 次年度年間発行計画・記載計画立案、年間計画確認 看護ふくい No87 記載内容の検討

II 活動事業

1 「看護ふくい」年4回発行

看護ふくい No83 令和6年6月 発行

看護ふくい No84 令和6年9月 発行

看護ふくい No85 令和6年12月 発行

看護ふくい No86 令和7年2月 発行

報告事項3

令和6年度資金収支予算及び収支予算

1 会計基準

本会は、公益社団法人移行の1年前の平成23年度から、新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（以下「20年会計基準」という。）を適用している。

2 収支予算書と資金収支予算書の2つの方式

法令上、公益社団法人は、＜損益ベースの＞収支予算書の作成が必要とされている。一方、本会が従来から採用してきた「資金収支予算書」の作成は、法令上任意となっている。しかしこの資金収支予算書は、公益法人の健全な維持・存続を確保するために予算管理手段として有効であり、本会は、会計処理規程で資金収支予算書の作成を義務付けている。これにより、本会の予算書は、法令上必要なく損益ベースの＞収支予算書と従来からの「資金収支予算書」の2つの方式をとっている。

3 会計区分

本会の予算は、20年会計基準に基づき、大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。このうち「公益目的事業会計」は、細かく8つの事業区分になっており、その内訳は、定款で定める7つの事業と、それらに共通する「公益目的事業共通」である。「収益事業等会計」は、施設の貸与事業である。

4 財務三基準の適合

令和6年度予算は、令和6年度の重点事業並びに事業計画を確実に実施するために必要な額を計上したものであり、その財務構成は、20年度会計基準に定められている財務三基準を十分にクリアする内容になっている。

【財務三基準】

- (1) 公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えないと見込まれること（収支相償の原則）。
- (2) 公益目的事業比率が100分の50以上となることが見込まれるものであること（50%ルール）。
- (3) 遊休財産額が制限額を超えないと見込まれること。

令和6年度資金収支予算及び収支予算は、令和5年度第6回理事会（令和6年3月12日）において承認を受けた。この後、令和5年度決算で資金収支計算書の次期繰越収支差額、正味財産増減計算の一般正味財産期末残高が確定したことを受け、この額を令和6年度予算の前期繰越収支差額、一般正味財産期首残高に反映させるため、第1次補正予算として令和6年度第1回理事会（令和6年5月16日）に諮り承認を受けた。

令和6年度 資金収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	年度	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
1) 特定資産運用収入		150,000	150,000	0	
特定資産受取利息収入		150,000	150,000	0	
2) 入会金収入		9,000,000	9,000,000	0	
入会金収入		9,000,000	9,000,000	0	新加入 300名
3) 会費収入		60,300,000	60,300,000	0	
正会員会費収入		60,300,000	60,300,000	0	目標会員 6,700名
4) 事業収入		72,636,154	74,622,702	△ 1,986,548	
一般研修受講料収入		12,840,000	16,998,650	△ 4,158,650	教育・学会研修、ファースト・セカンド研修
受託事業収入		58,220,154	56,143,052	2,077,102	
看護職員資質向上推進事業		10,050,432	9,759,726	290,706	県受託事業
看護職員認知症対応力向上事業		1,784,582	1,760,743	23,839	〃
看護師等就業推進事業		18,758,802	19,320,226	△ 561,424	〃
訪問看護総合支援事業		21,422,860	20,017,000	1,405,860	〃
女性の健康相談窓口運営事業		979,077	979,077	0	〃
助産師出向支援事業		2,101,229	0	2,101,229	〃
感染症保健所応援人材確保事業		3,090,172	0	3,090,172	〃
福井市委託コロナ対策事業			4,196,280	△ 4,196,280	
介護予防等支援事業		33,000	110,000	△ 77,000	後期高齢者医療広域連合受託事業
会館使用料収入		1,576,000	1,481,000	95,000	看護連盟貸室料等
5) 補助金等収入		8,775,000	9,182,000	△ 407,000	
福井県補助金収入		720,000	720,000	0	
日本看護協会助成金収入		8,055,000	8,462,000	△ 407,000	
6) 寄付金収入		500,000	2,500,000	△ 2,000,000	
寄付金収入		500,000	2,500,000	△ 2,000,000	
7) 雑収入		2,910,800	2,930,300	△ 19,500	
受取利息収入		1,000	1,000	0	
雑収入		2,909,800	2,929,300	△ 19,500	インターネット研修等運営協力金、NTT鉄塔設置場所賃料等
事業活動収入計		154,271,954	158,685,002	△ 4,413,048	
2. 事業活動支出					
1) 事業費支出		135,772,740	145,425,892	△ 9,653,152	
役員報酬支出		10,430,400	10,308,000	122,400	
給料手当支出		39,252,300	46,798,000	△ 7,545,700	
役員退職慰労金支出		664,000	664,000	0	
退職給付支出		1,178,662	3,774,700	△ 2,596,038	
福利厚生費支出		7,731,400	8,000,400	△ 269,000	社会保険料
旅費交通費支出		5,773,226	4,925,706	847,520	講師旅費、日看協会議・県内会議・研修会出席旅費等
通信運搬費支出		3,981,956	3,098,192	883,764	電話回線、インターネット回線使用料、送料等
消耗品費支出		2,822,652	2,859,060	△ 36,408	事務用品等
印刷製本費支出		4,480,000	3,898,000	582,000	広報誌、イベントチラシ等
研修費支出		250,000	300,000	△ 50,000	研修会参加負担金等
燃料費支出		1,832,500	2,114,250	△ 281,750	冷暖房重油、ガソリン代
光熱水費支出		3,210,000	4,209,750	△ 999,750	電気料、水道料

科目	年度	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
保険料支出		709,790	713,500	△ 3,710	建物火災保険、災害ナース保険等
修繕費支出		1,502,250	1,117,500	384,750	会館修繕費
委託費支出		19,742,392	20,319,789	△ 577,397	
諸謝金支出		16,816,700	16,853,700	△ 37,000	講師謝金、指導謝礼、実習機関への謝礼等
租税公課支出		7,366,398	7,400,507	△ 34,109	固定資産税、消費税等
賃借料支出		7,798,114	7,373,838	424,276	駐車場借地料等
会議費支出		0	92,000	△ 92,000	研修会、委員会活動費等
雑支出		200,000	605,000	△ 405,000	
支払負担金支出		30,000	0	30,000	諸会費
2) 管理費支出		15,827,918	16,266,582	△ 438,664	
役員報酬支出		2,607,600	2,817,000	△ 209,400	
給料手当支出		3,021,200	2,845,000	176,200	
役員退職慰労金支出		166,000	166,000	0	
退職給付支出		170,538	118,280	52,258	
福利厚生費支出		920,600	865,600	55,000	社会保険料等
旅費交通費支出		540,000	460,000	80,000	役員員交通費等
通信運搬費支出		137,000	147,000	△ 10,000	電話料、切手代等
消耗品費支出		765,000	472,000	293,000	事務用品等
印刷製本費支出		700,000	550,000	150,000	総会資料等
燃料費支出		632,500	738,750	△ 106,250	冷暖房重油代等
光熱水費支出		1,070,000	1,403,250	△ 333,250	電気料、水道料
保険料支出		194,790	198,500	△ 3,710	建物火災保険等
修繕費支出		500,750	372,500	128,250	会館修繕費
委託費支出		2,469,108	3,125,663	△ 656,555	会館保守点検、清掃、除雪等
渉外費支出		200,000	200,000	0	
租税公課支出		512,340	513,315	△ 975	固定資産税、消費税等
賃借料支出		999,302	1,012,534	△ 13,232	駐車場借地料等
会議費支出		0	30,000	△ 30,000	
雑支出		71,190	81,190	△ 10,000	
支払負担金支出		150,000	150,000	0	諸会費
事業活動支出計		151,600,658	161,692,474	△ 10,091,816	
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額		2,671,296	△ 3,007,472	5,678,768	
他会計振替収支額		0	0	0	
差 引		2,671,296	△ 3,007,472	5,678,768	
法人税等支出		80,000	80,000	0	
事業活動収支差額		2,591,296	△ 3,087,472	5,678,768	
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
1) 特定資産取崩収入		1,830,000	12,406,800	△ 10,576,800	
役員退職慰労金引当資産取崩収入		1,830,000	2,100,000	△ 270,000	
退職給付引当資産取崩収入		0	10,306,800	△ 10,306,800	
2) 固定資産売却収入		0	0	0	
土地売却収入		0	0	0	
建物取得支出		0	0	0	
構築物売却収入		0	0	0	
建物附属設備売却収入		0	0	0	
車両運搬具売却収入		0	0	0	
什器備品売却収入		0	0	0	

科目	年度	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
投資活動収入計		1,830,000	12,406,800	△ 10,576,800	
2. 投資活動支出					
1) 特定資産取得支出		12,179,200	14,722,980	△ 2,543,780	
会館建設積立資産取得支出		10,000,000	10,000,000	0	
役員退職慰労金引当資産取得支出		830,000	830,000	0	
退職給付引当資産取得支出		1,349,200	3,892,980	△ 2,543,780	
財政調整引当資産取得支出		0	0	0	
災害対策支援基金取得支出		0	0	0	
2) 固定資産取得支出		150,000	0	150,000	
土地取得支出		0	0	0	
建物取得支出		0	0	0	
構築物取得支出		0	0	0	
建物附属設備取得支出		0	0	0	
車両運搬具取得支出		0	0	0	
什器備品取得支出		150,000	0	150,000	
投資活動支出計		12,329,200	14,722,980	△ 2,393,780	
投資活動収支差額		△ 10,499,200	△ 2,316,180	△ 8,183,020	
Ⅲ 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計		0	0	0	
2. 財務活動支出					
財務活動支出計		0	0	0	
財務活動収支差額		0	0	0	
Ⅳ 予備費支出		0	0	0	
当期収支差額		△ 7,907,904	△ 5,403,652	△ 2,504,252	
前期繰越収支差額		80,067,049	88,077,256	△ 8,010,207	
次期繰越収支差額		72,159,145	82,673,604	△ 10,514,459	

資金収支予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	事業会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
1) 特定資産運用収入	150,000		0	0	0	150,000
特定資産受取利息収入	150,000		0	0	0	150,000
2) 入会金収入	6,300,000		0	2,700,000	0	9,000,000
入会金収入	6,300,000		0	2,700,000	0	9,000,000
3) 会費収入	36,180,000		0	24,120,000	0	60,300,000
正会員会費収入	36,180,000		0	24,120,000	0	60,300,000
4) 事業収入	71,060,154		1,576,000	0	0	72,636,154
一般研修受講料収入	12,840,000		0	0	0	12,840,000
受託事業収入	58,220,154		0	0	0	58,220,154
看護職員資質向上推進事業	10,050,432				0	10,050,432
看護職員認知症対応力向上事業	1,784,582				0	1,784,582
看護師等就業推進事業	18,758,802				0	18,758,802
訪問看護総合支援事業	21,422,860				0	21,422,860
女性の健康相談窓口運営事業	979,077				0	979,077
助産師出向支援事業	2,101,229				0	2,101,229
感染症保健所応援人材確保事業	3,090,172				0	3,090,172
介護予防等支援事業	33,000				0	33,000
会館使用料収入	0		1,576,000	0	0	1,576,000
5) 補助金等収入	8,775,000		0	0	0	8,775,000
福井県補助金収入	720,000		0	0	0	720,000
日本看護協会助成金収入	8,055,000		0	0	0	8,055,000
6) 寄付金収入	500,000		0	0	0	500,000
寄付金収入	500,000		0	0	0	500,000
7) 雑収入	301,000		0	2,609,800	0	2,910,800
受取利息収入	1,000		0	0	0	1,000
雑収入	300,000		0	2,609,800	0	2,909,800
事業活動収入計	123,266,154		1,576,000	29,429,800	0	154,271,954
2. 事業活動支出						
1) 事業費支出	134,791,648		981,092	0	0	135,772,740
役員報酬支出	10,430,400		0	0	0	10,430,400
給料手当支出	39,252,300		0	0	0	39,252,300
役員退職慰労金支出	664,000		0	0	0	664,000
退職給付支出	1,178,662		0	0	0	1,178,662
福利厚生費支出	7,731,400		0	0	0	7,731,400
旅費交通費支出	5,773,226		0	0	0	5,773,226
通信運搬費支出	3,966,956		15,000	0	0	3,981,956
消耗品費支出	2,822,652		0	0	0	2,822,652
印刷製本費支出	4,480,000		0	0	0	4,480,000
研修費支出	250,000		0	0	0	250,000
燃料費支出	1,712,500		120,000	0	0	1,832,500
光熱水費支出	2,996,000		214,000	0	0	3,210,000
保険料支出	698,690		11,100	0	0	709,790

(単位：円)

科 目	事業会計				
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
修繕費支出	1,402,100	100,150	0	0	1,502,250
委託費支出	19,547,822	194,570	0	0	19,742,392
諸謝金支出	16,816,700	0	0	0	16,816,700
租税公課支出	7,217,948	148,450	0	0	7,366,398
賃借料支出	7,620,292	177,822	0	0	7,798,114
会議費支出	0	0	0	0	0
雑支出	200,000	0	0	0	200,000
支払負担金支出	30,000	0	0	0	30,000
2) 管理費支出	0	0	15,827,918	0	15,827,918
役員報酬支出	0	0	2,607,600	0	2,607,600
給料手当支出	0	0	3,021,200	0	3,021,200
役員退職慰労金支出	0	0	166,000	0	166,000
退職給付支出	0	0	170,538	0	170,538
福利厚生費支出	0	0	920,600	0	920,600
旅費交通費支出	0	0	540,000	0	540,000
通信運搬費支出	0	0	137,000	0	137,000
消耗品費支出	0	0	765,000	0	765,000
印刷製本費支出	0	0	700,000	0	700,000
燃料費支出	0	0	632,500	0	632,500
光熱水費支出	0	0	1,070,000	0	1,070,000
保険料支出	0	0	194,790	0	194,790
修繕費支出	0	0	500,750	0	500,750
委託費支出	0	0	2,469,108	0	2,469,108
渉外費支出	0	0	200,000	0	200,000
租税公課支出	0	0	512,340	0	512,340
賃借料支出	0	0	999,302	0	999,302
会議費支出	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	71,190	0	71,190
支払負担金支出	0	0	150,000	0	150,000
事業活動支出計	134,791,648	981,092	15,827,918	0	151,600,658
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額	△ 11,525,494	594,908	13,601,882	0	2,671,296
他会計振替収支額	0	0	0	0	0
差 引	△ 11,525,494	594,908	13,601,882	0	2,671,296
法人税等支出	0	80,000	0	0	80,000
事業活動収支差額	△ 11,525,494	514,908	13,601,882	0	2,591,296
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
1) 特定資産取崩収入	0	0	1,830,000	0	1,830,000
役員退職慰労金引当資産取崩収入	0	0	1,830,000	0	1,830,000
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	0
2) 固定資産売却収入	0	0	0	0	0
土地売却収入	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0
構築物売却収入	0	0	0	0	0
建物附属設備売却収入	0	0	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	1,830,000	0	1,830,000

(単位：円)

科 目	事業会計					合 計
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去		
2. 投資活動支出						
1) 特定資産取得支出	8,842,662	0	3,336,538	0	12,179,200	
会館建設積立資産取得支出	7,000,000	0	3,000,000	0	10,000,000	
役員退職慰労金引当資産取得支出	664,000	0	166,000	0	830,000	
退職給付引当資産取得支出	1,178,662	0	170,538	0	1,349,200	
財政調整引当資産取得支出	0	0	0	0	0	
災害対策支援基金取得支出	0	0	0	0	0	
2) 固定資産取得支出	150,000	0	0	0	150,000	
土地取得支出	0	0	0	0	0	
建物取得支出	0	0	0	0	0	
構築物取得支出	0	0	0	0	0	
建物附属設備取得支出	0	0	0	0	0	
車両運搬具取得支出	0	0	0	0	0	
什器備品取得支出	150,000	0	0	0	150,000	
投資活動支出計	8,992,662	0	3,336,538	0	12,329,200	
投資活動収支差額	△ 8,992,662	0	△ 1,506,538	0	△ 10,499,200	
Ⅲ 財務活動収支の部						
1. 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2. 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0	
当期収支差額	△ 20,518,156	514,908	12,095,344	0	△ 7,907,904	
前期繰越収支差額	△ 25,116,825	3,860,239	101,323,635	0	80,067,049	
次期繰越収支差額	△ 45,634,981	4,375,147	113,418,979	0	72,159,145	

資金収支予算書内訳表（公益目的事業会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科目	定款事業								合計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
1) 特定資産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
特定資産受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
2) 入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	6,300,000	6,300,000
入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	6,300,000	6,300,000
3) 会費収入	0	0	0	0	0	0	0	36,180,000	36,180,000
正会員会費収入	0	0	0	0	0	0	0	36,180,000	36,180,000
4) 事業収入	24,675,014	23,950,203	0	21,422,860	0	0	1,012,077	0	71,060,154
一般研修受講料収入	12,840,000	0	0	0	0	0	0	0	12,840,000
受託事業収入	11,835,014	23,950,203	0	21,422,860	0	0	1,012,077	0	58,220,154
看護職員資質向上推進事業	10,050,432								10,050,432
看護職員認知症対応力向上事業	1,784,582								1,784,582
看護師等就業推進事業		18,758,802							18,758,802
訪問看護総合支援事業				21,422,860					21,422,860
女性の健康相談窓口運営事業							979,077		979,077
助産師出向支援事業		2,101,229							2,101,229
感染症保健所応援人材確保事業		3,090,172							3,090,172
介護予防等支援事業							33,000		33,000
会館使用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5) 補助金等収入	7,955,000	0	0	0	0	0	820,000	0	8,775,000
福井県補助金収入	0	0	0	0	0	0	720,000	0	720,000
日本看護協会助成金収入	7,955,000	0	0	0	0	0	100,000	0	8,055,000
6) 寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
7) 雑収入	220,000	0	0	0	0	0	80,000	1,000	301,000
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
雑収入	220,000	0	0	0	0	0	80,000	0	300,000
事業活動収入計	32,850,014	23,950,203	0	21,422,860	0	0	1,912,077	43,131,000	123,266,154
2. 事業活動支出									
1) 事業費支出	35,074,224	23,950,203	873,000	21,422,860	0	0	5,247,077	48,224,284	134,791,648
役員報酬支出	0	0	0	0	0	0	0	10,430,400	10,430,400
給料手当支出	9,648,300	11,355,464	0	3,423,500	0	0	0	14,825,036	39,252,300
役員退職慰労金支出	0	0	0	0	0	0	0	664,000	664,000
退職給付支出	0	0	0	0	0	0	0	1,178,662	1,178,662
福利厚生費支出	1,730,000	1,402,200	0	0	0	0	0	4,599,200	7,731,400
旅費交通費支出	2,852,080	1,175,776	605,000	762,980	0	0	367,390	10,000	5,773,226
通信運搬費支出	1,486,456	1,265,500	43,000	702,920	0	0	259,080	210,000	3,966,956
消耗品費支出	1,525,900	546,472	25,000	175,280	0	0	150,000	400,000	2,822,652
印刷製本費支出	912,700	1,651,700	0	215,600	0	0	1,650,000	50,000	4,480,000
研修費支出	250,000	0	0	0	0	0	0	0	250,000
燃料費支出	0	0	0	0	0	0	0	1,712,500	1,712,500

(単位：円)

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
光熱水費支出	0	0	0	0	0	0	0	2,996,000	2,996,000
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	698,690	698,690
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	1,402,100	1,402,100
委託費支出	0	1,577,280	0	12,959,208	0	0	2,100,000	2,911,334	19,547,822
諸謝金支出	13,757,500	1,172,600	200,000	1,055,000	0	0	631,600	0	16,816,700
租税公課支出	1,095,904	1,269,435	0	1,947,532	0	0	89,007	2,816,070	7,217,948
賃借料支出	1,785,384	2,533,776	0	180,840	0	0	0	3,120,292	7,620,292
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000
支払負担金支出	30,000	0	0	0	0	0	0	0	30,000
2) 管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計	35,074,224	23,950,203	873,000	21,422,860	0	0	5,247,077	48,224,284	134,791,648
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額	△ 2,224,210	0	△ 873,000	0	0	0	△ 3,335,000	△ 5,093,284	△ 11,525,494
他会計振替収支額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差 引	△ 2,224,210	0	△ 873,000	0	0	0	△ 3,335,000	△ 5,093,284	△ 11,525,494
法人税等支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収支差額	△ 2,224,210	0	△ 873,000	0	0	0	△ 3,335,000	△ 5,093,284	△ 11,525,494
II 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
1) 特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労金引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2) 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構築物売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：円)

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
建物附属設備売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出									
1) 特定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	8,842,662	8,842,662
会館建設積立資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000
役員退職慰労金引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	664,000	664,000
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	1,178,662	1,178,662
財政調整引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害対策支援基金取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2) 固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
土地取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構築物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物附属設備取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品取得支出	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	8,992,662	8,992,662
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	△ 8,992,662	△ 8,992,662
Ⅲ 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出									
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 2,224,210	0	△ 873,000	0	0	0	△ 3,335,000	△ 14,085,946	△ 20,518,156
前期繰越収支差額									△ 25,116,825
次期繰越収支差額									△ 45,634,981

(注) 本会は、その公益目的事業のすべてをひとつの公益目的事業として公益社団法人への移行認定を受けている。そのため、公益目的事業会計内の個々の定款事業には、当該年度の収支差額までを記載し、前期繰越収支差額及び次期繰越収支差額は公益目的事業会計の合計額に記載する。

令和6年度資金収支予算 事業活動収入内訳

会計区分 科目	予算 構成比	予算額(円)	構成比	備考
公益目的事業会計				
特定資産運用収入		150,000	0.1%	
入会金収入		6,300,000	4.1%	
会費収入		36,180,000	23.5%	
事業収入		71,060,154	46.1%	
一般研修受講料収入		12,840,000	8.3%	
受託事業収入		58,220,154	37.7%	
補助金等収入		8,775,000	5.7%	
寄付金等収入		500,000	0.4%	
雑収入		301,000	0.2%	
小 計		123,266,154	80.1%	
収益事業等会計				
会館使用料収入		1,576,000	0.8%	
小 計		1,576,000	0.8%	
法人会計				
入会金収入		2,700,000	1.8%	
会費収入		24,120,000	15.7%	
雑収入		2,609,800	1.7%	
小 計		29,429,800	19.1%	
合 計		154,271,954	100.0%	

令和6年度資金収支予算 事業活動支出内訳

会計区分 定款事業	予算 構成比	予算額(円)	構成比	備考
公益目的事業会計				
看護教育及び学会等事業		35,074,224	23.2%	
労働環境等の改善及び就業促進事業		23,950,203	15.8%	
看護に係る調査研究等事業		873,000	0.6%	
地域ケアサービスの実施及び促進等事業		21,422,860	14.1%	
日本看護協会との連携事業		0	0.0%	
施設の貸与事業		0	0.0%	
その他事業		5,247,077	3.5%	
公益目的事業共通		48,224,284	31.8%	
小 計		134,791,648	89.0%	
収益事業等会計				
施設の貸与事業		981,092	0.5%	
小 計		981,092	0.5%	
法人会計				
小 計		15,827,918	10.5%	
合 計		151,600,658	100.0%	

令和6年度収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	事業年度	当年度予算額	前年度当初予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①特定資産運用収益		150,000	150,000	0
特定資産受取利息		150,000	150,000	0
②受取入会金		9,000,000	9,000,000	0
受取入会金		9,000,000	9,000,000	0
③受取会費		60,300,000	60,300,000	0
受取正会員会費		60,300,000	60,300,000	0
④事業収益		72,636,154	74,622,702	△ 1,986,548
一般研修受講料収益		12,840,000	16,998,650	△ 4,158,650
受託事業収益		58,220,154	56,143,052	2,077,102
看護職員資質向上推進事業		10,050,432	9,759,726	290,706
看護職員認知症対応力向上事業		1,784,582	1,760,743	23,839
看護師等就業推進事業		18,758,802	19,320,226	△ 561,424
訪問看護総合支援事業		21,422,860	20,017,000	1,405,860
女性の健康相談窓口運営事業		979,077	979,077	0
助産師出向支援事業		2,101,229	0	2,101,229
感染症保健所応援人材確保事業		3,090,172	0	3,090,172
福井市委託コロナ対策事業		0	4,196,280	△ 4,196,280
介護予防等支援事業		33,000	110,000	△ 77,000
会館使用料収益		1,576,000	1,481,000	95,000
⑤受取補助金等		9,247,500	9,654,500	△ 407,000
受取福井県補助金		720,000	720,000	0
受取日本看護協会助成金		8,055,000	8,462,000	△ 407,000
受取補助金振替額		472,500	472,500	0
⑥受取寄付金		500,000	2,500,000	△ 2,000,000
受取寄付金		500,000	2,500,000	△ 2,000,000
⑦雑収益		2,910,800	2,930,300	△ 19,500
受取利息		1,000	1,000	0
その他の雑収益		2,909,800	2,929,300	△ 19,500
経常収益計		154,744,454	159,157,502	△ 4,413,048
(2) 経常費用				
①事業費		140,869,740	151,653,892	△ 10,784,152
役員報酬		10,430,400	10,308,000	122,400
給料手当		39,252,300	46,798,000	△ 7,545,700
役員退職慰労支出		664,000	0	664,000
退職給付費用		1,178,662	3,774,700	△ 2,596,038
福利厚生費		7,731,400	8,000,400	△ 269,000
旅費交通費		5,773,226	4,925,706	847,520
通信運搬費		3,981,956	3,098,192	883,764
消耗品費		2,822,652	2,859,060	△ 36,408
印刷製本費		4,480,000	3,898,000	582,000
研修費		250,000	300,000	△ 50,000

事業年度 科目	当年度予算額	前年度当初予算額	増 減
燃料費	1,832,500	2,114,250	△ 281,750
光熱水費	3,210,000	4,209,750	△ 999,750
保険料	709,790	713,500	△ 3,710
修繕費	1,502,250	1,117,500	384,750
委託費	19,742,392	20,319,789	△ 577,397
諸謝金	16,816,700	16,853,700	△ 37,000
租税公課	7,366,398	7,400,507	△ 34,109
賃借料	7,798,114	7,373,838	424,276
減価償却費	5,097,000	6,228,000	△ 1,131,000
会議費	0	92,000	△ 92,000
雑費	200,000	605,000	△ 405,000
支払負担金	30,000	0	30,000
役員退職慰労引当金繰入額	0	664,000	△ 664,000
②管理費	16,796,918	19,644,582	△ 2,847,664
役員報酬	2,607,600	2,817,000	△ 209,400
給料手当	3,021,200	2,845,000	176,200
役員退職慰労支出	166,000	2,100,000	△ 1,934,000
退職給付費用	170,538	118,280	52,258
福利厚生費	920,600	865,600	55,000
旅費交通費	540,000	460,000	80,000
通信運搬費	137,000	147,000	△ 10,000
消耗品費	765,000	472,000	293,000
印刷製本費	700,000	550,000	150,000
燃料費	632,500	738,750	△ 106,250
光熱水費	1,070,000	1,403,250	△ 333,250
保険料	194,790	198,500	△ 3,710
修繕費	500,750	372,500	128,250
委託費	2,469,108	3,125,663	△ 656,555
渉外費	200,000	200,000	0
租税公課	512,340	513,315	△ 975
賃借料	999,302	1,012,534	△ 13,232
減価償却費	969,000	1,278,000	△ 309,000
会議費	0	30,000	△ 30,000
雑費	71,190	81,190	△ 10,000
支払負担金	150,000	150,000	0
役員退職慰労引当金繰入額	0	166,000	△ 166,000
経常費用計	157,666,658	171,298,474	△ 13,631,816
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,922,204	△ 12,140,972	9,218,768
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,922,204	△ 12,140,972	9,218,768
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,922,204	△ 12,140,972	9,218,768

科目	事業年度	当年度予算額	前年度当初予算額	増 減
	法人税、住民税及び事業税	80,000	0	80,000
	当期一般正味財産増減額	△ 3,002,204	△ 12,140,972	9,138,768
	一般正味財産期首残高	690,165,254	694,488,294	△ 4,323,040
	一般正味財産期末残高	687,163,050	682,347,322	4,815,728
II	指定正味財産増減の部			
	①一般正味財産への振替額			
	一般正味財産への振替額	△ 472,500	△ 472,500	0
	当期指定正味財産増減額	△ 472,500	△ 472,500	0
	指定正味財産期首残高	76,263,601	76,657,350	△ 393,749
	指定正味財産期末残高	75,791,101	76,184,850	△ 393,749
III	正味財産期末残高	762,954,151	758,532,172	4,421,979

収支予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	事業会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①特定資産運用収益	150,000		0	0	0	150,000
特定資産受取利息	150,000		0	0	0	150,000
②受取入会金	6,300,000		0	2,700,000	0	9,000,000
受取入会金	6,300,000		0	2,700,000	0	9,000,000
③受取会費	36,180,000		0	24,120,000	0	60,300,000
受取正会員会費	36,180,000		0	24,120,000	0	60,300,000
④事業収益	71,060,154		1,576,000	0	0	72,636,154
一般研修受講料収益	12,840,000		0	0	0	12,840,000
受託事業収益	58,220,154		0	0	0	58,220,154
看護職員資質向上推進事業	10,050,432		0	0	0	10,050,432
看護職員認知症対応力向上事業	1,784,582		0	0	0	1,784,582
看護師等就業推進事業	18,758,802		0	0	0	18,758,802
訪問看護総合支援事業	21,422,860		0	0	0	21,422,860
女性の健康相談窓口運営事業	979,077		0	0	0	979,077
助産師出向支援事業	2,101,229		0	0	0	2,101,229
感染症保健所応援人材確保事業	3,090,172		0	0	0	3,090,172
介護予防等支援事業	33,000		0	0	0	33,000
会館使用料収益	0		1,576,000	0	0	1,576,000
⑤受取補助金等	9,247,500		0	0	0	9,247,500
受取福井県補助金	720,000		0	0	0	720,000
受取日本看護協会助成金	8,055,000		0	0	0	8,055,000
受取補助金振替額	472,500		0	0	0	472,500
⑥受取寄付金	500,000		0	0	0	500,000
受取寄付金	500,000		0	0	0	500,000
⑦雑収益	301,000		0	2,609,800	0	2,910,800
受取利息	1,000		0	0	0	1,000
その他の雑収益	300,000		0	2,609,800	0	2,909,800
経常収益計	123,738,654		1,576,000	29,429,800	0	154,744,454
(2) 経常費用						
①事業費	139,707,648		1,162,092	0	0	140,869,740
役員報酬	10,430,400		0	0	0	10,430,400
給料手当	39,252,300		0	0	0	39,252,300
役員退職慰労支出	664,000		0	0	0	664,000
退職給付費用	1,178,662		0	0	0	1,178,662
福利厚生費	7,731,400		0	0	0	7,731,400
旅費交通費	5,773,226		0	0	0	5,773,226
通信運搬費	3,966,956		15,000	0	0	3,981,956
消耗品費	2,822,652		0	0	0	2,822,652
印刷製本費	4,480,000		0	0	0	4,480,000
研修費	250,000		0	0	0	250,000
燃料費	1,712,500		120,000	0	0	1,832,500

事業計画

科 目	事業会計				
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
光熱水費	2,996,000	214,000	0	0	3,210,000
保険料	698,690	11,100	0	0	709,790
修繕費	1,402,100	100,150	0	0	1,502,250
委託費	19,547,822	194,570	0	0	19,742,392
諸謝金	16,816,700	0	0	0	16,816,700
租税公課	7,217,948	148,450	0	0	7,366,398
賃借料	7,620,292	177,822	0	0	7,798,114
減価償却費	4,916,000	181,000	0	0	5,097,000
会議費	0	0	0	0	0
雑費	200,000	0	0	0	200,000
支払負担金	30,000	0	0	0	30,000
②管理費	0	0	16,796,918	0	16,796,918
役員報酬	0	0	2,607,600	0	2,607,600
給料手当	0	0	3,021,200	0	3,021,200
役員退職慰労支出	0	0	166,000	0	166,000
退職給付費用	0	0	170,538	0	170,538
福利厚生費	0	0	920,600	0	920,600
旅費交通費	0	0	540,000	0	540,000
通信運搬費	0	0	137,000	0	137,000
消耗品費	0	0	765,000	0	765,000
印刷製本費	0	0	700,000	0	700,000
燃料費	0	0	632,500	0	632,500
光熱水費	0	0	1,070,000	0	1,070,000
保険料	0	0	194,790	0	194,790
修繕費	0	0	500,750	0	500,750
委託費	0	0	2,469,108	0	2,469,108
渉外費	0	0	200,000	0	200,000
租税公課	0	0	512,340	0	512,340
賃借料	0	0	999,302	0	999,302
減価償却費	0	0	969,000	0	969,000
会議費	0	0	0	0	0
雑費	0	0	71,190	0	71,190
支払負担金	0	0	150,000	0	150,000
経常費用計	139,707,648	1,162,092	16,796,918	0	157,666,658
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,968,994	413,908	12,632,882	0	△ 2,922,204
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 15,968,994	413,908	12,632,882	0	△ 2,922,204
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 15,968,994	413,908	12,632,882	0	△ 2,922,204
法人税、住民税及び事業税	0	80,000	0	0	80,000
当期一般正味財産増減額	△ 15,968,994	333,908	12,632,882	0	△ 3,002,204
一般正味財産期首残高	356,663,103	1,542,896	331,959,255	0	690,165,254

科 目	事業会計				合 計
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	
一般正味財産期末残高	340,694,109	1,876,804	344,592,137	0	687,163,050
II 指定正味財産増減の部					
①一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	△ 472,500	0	0	0	△ 472,500
当期指定正味財産増減額	△ 472,500	0	0	0	△ 472,500
指定正味財産期首残高	53,384,521	0	22,879,080	0	76,263,601
指定正味財産期末残高	52,912,021	0	22,879,080	0	75,791,101
III 正味財産期末残高	393,606,130	1,876,804	367,471,217	0	762,954,151

収支予算書内訳表（公益目的事業会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科目	定款事業								合計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 特定資産運用収益	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
② 受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	6,300,000	6,300,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	6,300,000	6,300,000
③ 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	36,180,000	36,180,000
受取正会員会費	0	0	0	0	0	0	0	36,180,000	36,180,000
④ 事業収益	24,675,014	23,950,203	0	21,422,860	0	0	1,012,077	0	71,060,154
一般研修受講料収益	12,840,000	0	0	0	0	0	0	0	12,840,000
受託事業収益	11,835,014	23,950,203	0	21,422,860	0	0	1,012,077	0	58,220,154
看護職員資質向上推進事業	10,050,432								10,050,432
看護職員認知症対応力向上事業	1,784,582								1,784,582
看護師等就業推進事業		18,758,802							18,758,802
訪問看護総合支援事業				21,422,860					21,422,860
女性の健康相談窓口運営事業							979,077		979,077
助産師出向支援事業		2,101,229							2,101,229
感染症保健所応援人材確保事業		3,090,172							3,090,172
介護予防等支援事業							33,000		33,000
会館使用料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取補助金等	8,427,500	0	0	0	0	0	820,000	0	9,247,500
受取福井県補助金	0	0	0	0	0	0	720,000	0	720,000
受取日本看護協会助成金	7,955,000	0	0	0	0	0	100,000	0	8,055,000
受取補助金振替額	472,500	0	0	0	0	0	0	0	472,500
⑥ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
⑦ 雑収益	220,000	0	0	0	0	0	80,000	1,000	301,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
その他の雑収益	220,000	0	0	0	0	0	80,000	0	300,000
経常収益計	33,322,514	23,950,203	0	21,422,860	0	0	1,912,077	43,131,000	123,738,654
(2) 経常費用									
① 事業費	36,489,224	24,472,203	873,000	21,669,860	0	0	5,294,077	50,909,284	139,707,648
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	10,430,400	10,430,400
給料手当	9,648,300	11,355,464	0	3,423,500	0	0	0	14,825,036	39,252,300
役員退職慰労支出	0	0	0	0	0	0	0	664,000	664,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	1,178,662	1,178,662
福利厚生費	1,730,000	1,402,200	0	0	0	0	0	4,599,200	7,731,400
旅費交通費	2,852,080	1,175,776	605,000	762,980	0	0	367,390	10,000	5,773,226
通信運搬費	1,486,456	1,265,500	43,000	702,920	0	0	259,080	210,000	3,966,956
消耗品費	1,525,900	546,472	25,000	175,280	0	0	150,000	400,000	2,822,652
印刷製本費	912,700	1,651,700	0	215,600	0	0	1,650,000	50,000	4,480,000

(単位：円)

科 目	定款事業								合 計
	1. 看護教育及び学会等事業	2. 労働環境等改善、就業促進事業	3. 看護に係る調査、研究等事業	4. 地域ケアサービスの実施、促進事業	5. 日本看護協会連携事業	6. 施設貸与事業	7. その他事業	8. 公益目的事業共通	
研修費	250,000	0	0	0	0	0	0	0	250,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	1,712,500	1,712,500
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	2,996,000	2,996,000
保険料	0	0	0	0	0	0	0	698,690	698,690
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	1,402,100	1,402,100
委託費	0	1,577,280	0	12,959,208	0	0	2,100,000	2,911,334	19,547,822
諸謝金	13,757,500	1,172,600	200,000	1,055,000	0	0	631,600	0	16,816,700
租税公課	1,095,904	1,269,435	0	1,947,532	0	0	89,007	2,816,070	7,217,948
賃借料	1,785,384	2,533,776	0	180,840	0	0	0	3,120,292	7,620,292
減価償却費	1,415,000	522,000	0	247,000	0	0	47,000	2,685,000	4,916,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000
支払負担金	30,000	0	0	0	0	0	0	0	30,000
経常費用計	36,489,224	24,472,203	873,000	21,669,860	0	0	5,294,077	50,909,284	139,707,648
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,166,710	△ 522,000	△ 873,000	△ 247,000	0	0	△ 3,382,000	△ 7,778,284	△ 15,968,994
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,166,710	△ 522,000	△ 873,000	△ 247,000	0	0	△ 3,382,000	△ 7,778,284	△ 15,968,994
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,166,710	△ 522,000	△ 873,000	△ 247,000	0	0	△ 3,382,000	△ 7,778,284	△ 15,968,994
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額									△ 15,968,994
一般正味財産期首残高									356,663,103
一般正味財産期末残高									340,694,109
II 指定正味財産増減の部									
①一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 472,500	0	0	0	0	0	0	0	△ 472,500
当期指定正味財産増減額	△ 472,500	0	0	0	0	0	0	0	△ 472,500
指定正味財産期首残高									53,384,521
指定正味財産期末残高									52,912,021
III 正味財産期末残高									393,606,130

(注) 本会は、その公益目的事業のすべてをひとつの公益目的事業として公益社団法人への移行認定を受けている。そのため、公益目的事業会計内の個々の定款事業には、当該年度の一般正味財産増減額及び指定正味財産増減額までを記載し、一般正味財産及び指定正味財産の期首残高及び期末残高は、公益目的事業会計の合計額に記載する。

公益社団法人 福井県看護協会
令和6年度
資金収支予算書・収支予算書
説明資料

令和6年度資金収支予算書(1)

当期収支差額

(単位：千円)

	令和6年度予算	前年度予算(当初)	増 減
事業活動収入	154,272	158,685	△4,413
うち会費収入	60,300	60,300	0
事業活動支出	151,601	161,692	△10,091
うち事業費支出	135,773	145,426	△9,653
うち管理費支出	15,828	16,266	△438
法人税等支出	80	80	0
事業活動収支差額	2,591	△3,087	5,678
投資活動収支差額	△10,499	△2,316	△8,183
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△7,908	△5,403	△2,505
前期繰越収支差額	80,067	88,077	△8,010
次期繰越収支差額	72,159	82,674	△10,515

※令和6年度予算の前期繰越収支差額は令和5年度の決算ベースの額である。
したがって前年度予算(当初)の次期繰越収支差額と一致しない。

本会の令和6年度資金収支予算について説明します。

事業活動収入については、前年度と比較して4,413千円の減となっておりますが、主な内容としてはセカンド研修の受講者減少、コロナ対策の委託事業の廃止、「心をひとつにふくい応援」基金による寄付の終了による収入減少、感染症保健所応援人材確保事業などの県の新規の委託事業による収入増加が挙げられます。

事業活動支出については、前年度と比較して10,091千円の減となっておりますが、主な内容としては事業に携わる職員の退職による人件費の減少、退職金積立金の減少、光熱費等の減少による支出減少、ホームページのリニューアルによる支出増加が挙げられます。

また、投資活動収支差額が前年度と比較して8,183千円の減となっておりますが、主な内容としては、退職金引当金の取り崩しが減少し、投資活動の収入が減少したことによるものです。

なお、令和6年度の資金収支予算の当期収支差額は、マイナスの7,908千円となっておりますが、これは、資金としては減少しますが、令和6年度の次期繰越収支差額は72,159千円であり、資金繰りには支障がないようになっています。

令和6年度資金収支予算書(2)

事業活動収支の部 事業活動収入（科目別内訳）

（単位：千円）

	令和6年度予算		前年度予算(当初)		増 減
	予算額	構成比	予算額	構成比	
事業活動収入	154,272	100.0%	158,685	100.0%	△4,413
入会金収入	9,000	5.8%	9,000	5.7%	0
会費収入	60,300	39.1%	60,300	38.0%	0
事業収入	72,636	47.1%	74,623	47.0%	△1,987
補助金等収入	8,775	5.7%	9,182	5.8%	△407
その他	3,561	2.3%	5,580	3.5%	△2,019

事業活動収入の科目別内訳についてご説明します。

事業活動収入は154,272千円で、その科目別内訳は、入会金収入が9,000千円（5.8%）、会費収入が60,300千円（39.1%）、研修等の受講料、受託事業収入などの事業収入が72,636千円（47.1%）、補助金等収入が8,775千円（5.7%）となっています。

令和5年度予算と比べて、会費収入については、近年の会員数の動向をもとに確実に見込める目標会員数を前年度並みの6,700人としました。

事業収入が、1,987千円の減となっていますが、主にもものとしてはセカンド研修の受講者が減少したことによります。

その他が、2,019千円の減となっていますが、「心をひとつにふくい応援」基金の寄付が終了したことによります。

この結果、事業活動収入全体で、4,413千円の減となります。

令和6年度資金収支予算書(3)

事業活動収支の部

事業活動収入（科目別・会計区分別内訳）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
事業活動収入	123,266	1,576	29,430	154,272
入会金収入	6,300	0	2,700	9,000
会費収入	36,180	0	24,120	60,300
事業収入	71,060	1,576	0	72,636
補助金等収入	8,775	0	0	8,775
その他	951	0	2,610	3,561

事業活動収入を会計区分別にご説明します。

入会金収入の9,000千円は、本会館建替えの積立金（会館建設積立資産取得）に引き当てることとしており、例年と同じ配分で70%の6,300千円を「公益目的事業会計」の収入に、残りの30%の2,700千円を「法人会計」の収入に充てています。

※平成24年度までは、入会者からの寄付金を本会館建替えの積立金（会館建設積立資産取得）に引き当てていましたが、平成25年度からは寄付金から入会金に替えて引き当てており、配分比率は寄付金と同じ比率を継承しています。

会費収入の60,300千円は、60%の36,180千円を「公益目的事業会計」の収入に、残り40%の24,120千円を「法人会計」の収入に充てています。

なお、予算上、「公益目的事業会計」の事業活動収支差額がマイナスになっても、実際に執行する際には「法人会計」や「収益事業等会計」から収入を繰り入れることができるようになっています。なお、その逆はできないことになっています。

令和6年度資金収支予算書(4)

事業活動収支の部

事業活動支出（定款事業別・会計区分別内訳）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
事業活動支出	134,792	981	15,828	151,601
1 看護教育及び学会等事業	35,074	0	0	35,074
2 労働環境等の改善及び就業促進事業	23,950	0	0	23,950
3 看護に係る調査研究等事業	873	0	0	873
4 地域ケアサービスの実施及び促進等事業	21,423	0	0	21,423
5 日本看護協会との連携事業	0	0	0	0
6 施設の貸与事業	0	981	0	981
7 その他事業	5,247	0	0	5,247
8 共通の経費、施設管理、法人管理等	48,225	0	15,828	64,053

事業活動支出についてご説明します。

事業活動支出の合計は、151,601千円で、その会計区分内訳は、公益目的事業会計が134,792千円で、施設の貸館などの収益事業等会計が981千円、総会や理事会の開催、本会運営などの法人会計が15,828千円となっています。

公益目的事業会計における定款事業別の内訳は、

- 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業……35,074千円
 [各委員会の企画及び実施事業（各委員会研修等）、県受託事業（研修関連）、認定看護管理者教育（ファースト・セカンドレベル研修）、学会活動、図書室整備ほか]
- 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
 ……23,950千円 [県受託事業（福井県ナースセンター運営、助産師出向支援事業、感染症保健所
 応援人材確保事業）ほか]
- 3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
 ……873千円 [各職能委員会活動、労働環境改善ほか]
- 4 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
 ……21,423千円 [県受託事業（訪問看護ステーションの経営、人材確保等の支援）ほか]
- 5 及び6の事業は他の事業と重複するため予算計上なし
- 7 その他本会の目的を達成するために必要な事業（広報活動事業、地域活動事業）
 ……5,247千円 [看護の日、広報誌発行、ホームページリニューアルほか]
- 8 公益目的事業共通、すなわち、すべての定款事業に共通で支出する事業費支出
 ……48,225千円 [会館維持管理費、共通人件費（公益目的事業分）ほか]

令和6年度資金収支予算書(5)

投資活動収支の部

投資活動収入・支出（科目別・会計区分別内訳）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
投資活動収入	0	0	1,830	1,830
特定資産取崩収入	0	0	1,830	1,830
固定資産売却収入	0	0	0	0
投資活動支出	8,993	0	3,336	12,329
特定資産取得支出	8,843	0	3,336	12,179
固定資産取得支出	150	0	0	150
投資活動収支差額	△8,993	0	△1,506	△10,499

投資活動収入と投資活動支出についてご説明します。

投資活動収入は、退職予定者がおり、退職給付のために引当資産を取崩すことによる収入です。退職者の従事業務により公益目的事業会計と法人会計で全額を取り崩します。

一方、投資活動支出の合計は、12,329千円で、その会計区分内訳は上記に示すとおり公益目的事業会計が8,993千円で、法人会計が3,336千円となっています。

投資活動支出の主な用途としては、例年実施している本会館の建替えのための積立金や退職給付のための引当資産の取得があります。

令和6年度収支予算書と財務3基準

■公益法人の財務3基準

- ①収支相償：公益目的事業に係る収入（経常収益）が費用（経常費用）を超えないこと
⇒ 収入（経常収益）123,739千円 < 費用（経常費用）139,708千円
- ②公益目的事業比率：50%以上
⇒ （公益目的事業の経常費用=139,708千円）÷
（全事業の経常費用=157,667千円）=88.6%
- ③遊休財産額：法人の純資産のうち、用途の定まらないものの額が
公益目的事業の経常費用を超えないこと
⇒ 遊休財産額 114,415千円 < 費用（経常費用）139,708千円

本会の令和6年度収支予算と公益法人の財務3基準の適合状況についてご説明します。

公益法人には財務3基準を満たすことが求められますが、本会の令和6年度収支予算はすべてクリアしたものとなっています。

これら基準の適合状況の判定は、収支予算書をもとに作成した見込みベースの正味財産増減計算書、貸借対照表の金額に基づいて行われます。

①収支相償（公益目的事業に係る収入がその実施に要する費用を超えないこと）

令和6年度収支予算においては、公益目的事業の経常収益は123,739千円で、経常費用は139,708千円となる見込みです。明らかに経常収益は経常費用を超えておらず基準を満たしています。

なお、超えた場合には、調整項目（調整額）として認められている会館建設積立資産取得支出等を経常費用に加えたうえで改めて経常収益と比較しますが、こうしたことをしなくても、問題なく基準を満たしたものとなっています。

②公益目的事業比率：50%以上（事業費全体に対する公益目的事業費の占める比率が50%以上であること）

令和6年度収支予算における全事業の経常費用は157,667千円で、公益目的事業の経常費用は139,708千円です。その比率は88.6%で50%を超えるため、基準を満たしています。

③遊休財産額（用途の定まらない蓄積した財産額）が、公益目的事業を行うのに必要な1年分の額を超えないこと）

遊休財産額は、令和6年度末114,415千円になる見込みで、公益目的事業の経常費用（139,708千円）を超えないため、基準を満たしています。

※遊休財産＝用途目的や積立基準が不明確な財産

（次期繰越収支差額72,159千円、財政調整引当資産40,004千円、災害援助基金2,252千円）

以上により、本会の令和6年度収支予算は、公益法人の財務3基準をすべて満たした予算となっています。

資 料

資料目次

要望活動	197
要望書	198
会議等出席実績	203
委嘱実績	209
後援承認実績	212
令和5年度地区・職種別入会実績	213
令和5年度地区・施設別入会詳細	214
令和5年度各表彰受章（賞）者	219
令和5年度福井県看護協会役員・委員名簿	221
令和5年度福井県看護協会受託事業委員名簿	227
福井県看護協会組織図	229
福井県看護協会職員名簿	230
令和6年度教育計画	231
都道府県別日本看護協会会員数と入会率	233
福井県看護協会定款	235
福井県看護協会定款細則	243
福井県看護協会総会運営規則	246

要 望 活 動

【福井県への要望】

- 要望日
令和5年10月27日（金）
- 対応者
健康福祉部 部長 池上 栄志 氏
健康医療局長 宮下 裕文 氏
副部長 竹内 宏治 氏
長寿福祉課長 竹内 芳隆 氏
地域医療課長 岡田 寛隆 氏
- 要望者
福井県看護協会 江守会長、清水専務、富士常務
- 要望内容
1 看護小規模多機能型居宅介護事業所の機能強化と周知について

【自由民主党福井県支部連合会及び福井県看護議員連盟への要望】

- 要望日
令和5年11月13日（月）
- 対応者
自由民主党福井県支部連合会長 山崎 正昭 氏
福井県看護議員連盟会長 仲倉 典克 氏
- 要望者
福井県看護協会 江守会長 福井県看護連盟 林会長
- 要望内容
1 看護小規模多機能型居宅介護事業所の機能強化と周知について
2 医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望

【福井県選出国會議員への要望】

- 要望日、対応者
令和5年11月13日（月） 参議院議員 山崎 正昭
令和5年11月18日（土） 衆議院議員 稲田 朋美
令和5年11月19日（日） 参議院議員 滝波 宏文
同日 衆議院議員 高木 毅
- 要望者
福井県看護協会 江守会長 福井県看護連盟 林会長
- 要望内容
1 医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望



令和5年10月27日

福井県知事
杉本達治様

公益社団法人福井県看護協会
会長 江守直美


要 望 書

少子化・高齢化はさらに進み、保健・医療・福祉の人的資源が限界を迎えている中、医療ニーズは2040年にピークを迎えると推計されています。多様化・複雑化する医療・介護ニーズに応え、健康な社会をつくるために、将来にわたって看護職員等の量と質の両方を確保し、看護・保健機能の強化を図っていくことが重要と考えております。

現在、地域包括ケアシステムにおける看護小規模多機能型居宅介護(以下、看多機)は、医療ニーズの高い要介護者を支える役割を担っており、自宅に加え、「通い」、「泊まり」の場において一体的に看護サービスの提供を受けることができるため、その需要はますます高まってくると考えられます。今後、在宅療養の方々がこれらのサービスを利用しやすくするための体制整備と、さらなる機能強化が必要となりますので、令和6年度の予算編成に際し、以下の事項につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 看護小規模多機能型居宅介護事業所の機能強化と周知について

本県の看多機事業所は18事業所開設されており、高齢者(65歳以上)人口千人あたりの事業所数は全国1位となっています。しかし、当協会が令和4年度に実施した「看護小規模多機能型居宅介護の設置推進及び相談支援体制構築に関する事業」(日本看護協会委託事業)の結果では、看多機として行われる訪問看護実施数や医療的ケアの受け入れ、看取りの体制など、本来、期待される役割にばらつきがあり、本来の機能を十分に果たしていませんでした。また、看多機の職員は運営やサービスの内容について情報不足を感じており、事業所間において、情報を共有する場や相談する場が不足

していることが明らかとなりました。

今後、看多機の役割や機能が十分に果たせるよう、市町に向けての理解促進と看多機職員の質向上のための研修や相談支援体制の整備および看多機ネットワーク推進などへの県のご支援・ご協力をお願いします。

なお、看護職の資質向上と人材確保につきましては、現在、県から委託により実施している看護管理能力育成事業、新人看護教育充実事業をはじめとした看護職員資質向上推進事業や、ナースセンター就業支援、看護師等新規就業促進事業、さらに、訪問看護新規就業支援事業など、幅広く事業を実施しております。

これらにつきましては、今後とも引き続き、ご支援の程よろしく申し上げます。

令和5年11月13日

自由民主党福井県支部連合会
会長 山崎 正昭様

福井県看護連盟

会長 林 靖

公益社団法人福井県看護協会

会長 江守 直美



要 望 書

少子化・高齢化はさらに進み、保健・医療・福祉の人的資源が限界を迎えている中、医療ニーズは2040年にピークを迎えると推計されています。多様化・複雑化する医療・介護ニーズに応え、健康な社会をつくるために、将来にわたって看護職員等の量と質の両方を確保し、看護・保健機能の強化を図っていくことが重要と考えております。

現在、地域包括ケアシステムにおける看護小規模多機能型居宅介護(以下、看多機)は、医療ニーズの高い要介護者を支える役割を担っており、自宅に加え、「通い」、「泊まり」の場において一体的に看護サービスの提供を受けることができるため、その需要はますます高まってくると考えられます。今後、在宅療養の方々がこれらのサービスを利用しやすくするための体制整備と、さらなる機能強化が必要となってきます。

つきましては、令和6年度福井県の予算編成に際し、自由民主党福井県支部連合会の多大なるご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 看護小規模多機能型居宅介護事業所の機能強化と周知について

本県の看多機事業所は18事業所開設されており、高齢者(65歳以上)人口千人あたりの事業所数は全国1位となっています。しかし、当協会が令和4年度に実施した「看護小規模多機能型居宅介護の設置推進及び相談支援体制構築に関する事業」(日本看護協会委託事業)の結果では、看多機として行われる訪問看護実施数や医療的ケアの受け入れ、看取りの体制など、本来、期待される役割にばらつきがあり、本来の機能を十分に果たしており

ませんでした。また、看多機の職員は運営やサービスの内容について情報不足を感じており、事業所間において、情報を共有する場や相談する場が不足していることが明らかとなりました。

今後、看多機の役割や機能が十分に果たせるよう、市町に向けての理解促進と看多機職員の質向上のための研修や相談支援体制の整備および看多機ネットワーク推進などへの県のご支援・ご協力をお願いします。

なお、看護職の資質向上と人材確保につきましては、現在、県から委託により実施している看護管理能力育成事業、新人看護教育充実事業をはじめとした看護職員資質向上推進事業や、ナースセンター就業支援、看護師等新規就業促進事業、さらに、訪問看護新規就業支援事業など、幅広く事業を実施しております。

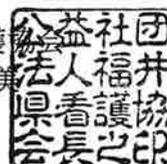
これらにつきましては、今後とも引き続き、ご支援の程よろしく申し上げます。

衆議院議員 稲田 朋美 殿

福井県看護連盟
会長 林 靖子



公益社団法人福井県看護協会
会長 江守 直美



医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望

国においては、「新しい資本主義」の実現に向け、人への投資と分配を進めるとされています。現に、産業界では政府の方針に沿って賃上げが進んでいます。しかしながら、医療機関や訪問看護ステーション、介護保険施設等は公定価格（診療報酬、介護報酬等）により運営されており、電気代等のエネルギー関連費用をはじめとする諸物価高騰の直撃を受けてもこれを価格に転嫁することができず、職員の賃金引上げを行いたくてもそのための原資がないという状況です。令和4年度診療報酬改定では「看護職員処遇改善評価料」を新設していただき、大変感謝しておりますが、これも一部の医療機関に勤務する看護職員のみを対象としているため、看護職員だけを見ても、全体の3分の2にあたる約100万人がなお対象とならない状況です。

先般、新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画において「すべての職場における看護師のキャリアアップに伴う処遇改善のあり方について検討する」とされたことを踏まえ、国家公務員医療職俸給表（三）が見直され本年4月より施行されました。これを契機に、民間病院等の看護職員の賃金に波及することが期待されますが、これも医療機関等の経営が成り立ち、安定して原資が確保できることが前提となります。このような状況にあって、すべての看護職員の賃上げを実現するには、国からの医療機関等に向けたさらなる財政措置が必要です。

医療・福祉分野の就業者数は、2022年平均の就業者数6,723万人の14%にあたる908万人おりますが、そのうち約19%（173.4万人、2020年就業者数）が看護職です。すべての看護職員の賃上げを実現することは、労働者の所得向上につながり、成長と分配の好循環が実現します。

つきましては、医療機関等の経営を支え、すべての看護職員の賃金引上げが可能となるよう、以下の事項につきまして、実現していただくべく格別のご高配を賜りますよう要望します。

要 望 事 項

1. 物価高騰に苦しむ医療機関、訪問看護事業所、介護保険施設・事業所等の経営を支援し、すべての看護職員の処遇改善が可能となるよう、必要な財政措置を講じられたい。
2. 令和6年度診療報酬改定において「看護職員処遇改善評価料」の対象をすべての看護職員に拡大するとともに、介護報酬、障害福祉サービス報酬改定において同様の措置を講じられたい。

日本看護協会・他県看護協会関係 会議等出席実績

4/7	看護補助者キャンペーンウィーク事業ならびに「看護補助者を対象とした標準研修」 推進事業説明会 於：WEB会議	常務・河野・井上
5/7	日本看護協会 看護の日記念大会 パブリックビューイング 於：WEB	会長・専務・常務
5/17	日本看護協会 理事会 於：JNAホール	会長
5/24	都道府県看護協会 看護労働担当者会議 於：JNAホール	専務・常務
6/7-8	日本看護協会通常総会 於：幕張メッセ	会長 他
6/8	全国職能別交流会 於：幕張メッセ	会長 他
7/6	都道府県看護協会会員管理情報交換会 於：WEB会議	林
7/20-21	日本看護協会理事会 於：東京プリンスホテル	会長
7/26	看護職の生涯学習ガイドライン説明会 於：WEB会議	常務・河野・井上
7/28	第1回全国職能委員長会 於：ベルサール御成門タワー	4 職能委員長
9/12	賃金制度見直し事例報告会 於：WEB	常務・河野
9/14	「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」演習説明会 於：WEB	常務・河野・黒川・石田
9/15	ナースプラクティショナー制度創設に向けた勉強会 於：WEB	会長・専務・常務
9/21	都道府県看護協会政策責任者会議 於：浜町コンベンションホール	会長・専務
9/22	日本看護協会理事会 於：日本看護協会	会長
10/5	東海北陸地区看護協会情報交換会 於：WEB	会長・専務・常務
10/12-13	2023年度地区別法人会員会・地区別職能委員長会 会長・専務・4 職能委員長 於：松阪フレックスホテル	
11/6	公益法人運営に関する勉強会 静岡県看護協会	局長・吉川
11/6	都道府県看護協会 広報担当役員会議	常務・中出

	WEB会議	
11/15	医療事故調査制度に関する情報交換会	常務・井上
	WEB会議	
11/17	都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議	専務・馬場・南部
	WEB会議	
11/21-22	日本看護協会 理事会 於：JNAホール	会長
12/14	都道府県看護協会健康危機管理担当国会議 於：JNAホール	常務・中江
12/20	全国看護基礎教育担当者役員会議 於：JNAホール	常務
2/14	日本看護サミット2023 於：東京国際フォーラム	会長
2/21-22	日本看護協会 理事会 於：JNAホール	会長
3/1	全国職能委員長会 於：市ヶ谷カンファレンスセンター	4 職能委員長
3/18	日本看護協会 政策力職員研修 WEB参加	会長・専務・常務 他
3/27	日本看護協会 研修説明会 WEB参加	専務・常務 他

福井県・他団体関係 会議等出席実績

4/10	令和5年度入学式 福井県立看護専門学校 於：福井県立看護専門学校	会長
4/14	ふくいきらめきフェスティバル2023 第1回実行委員会 於：生活学習館	会長
4/15	ふくい排せつケア研究会 於：ハピリン	会長
4/17	新型コロナ対策医療ワーキング会議 於：福井県庁	会長
4/20	介護給付費等審査委員会 於：自治会館	専務
5/23	認知症高齢者医療介護教育センター 理事会 於：すこやかシルバー病院	専務
4/21	ふくい女性財団評議員会 於：生活学習館	会長
6/13	日本看護連盟 通常総会 於：ザ・プリンス パークタワー東京	会長
6/26	福井県アイバンク評議員会 於：AOSSA	会長
7/5	福井県感染症対策連携協議会 於：福井県庁	専務
7/6	未来協働プラネットフォームふくい実行部門会議 於：福井医療大学	専務・常務
7/24	福井県がん対策推進計画策定委員会 於：国際交流会館	会長
7/26	日本スポーツマスターズ2023福井大会実行委員会第3回企画運営委員会 於：福井県庁	専務
7/26	福井市防災会議幹事会 於：福井県産業会館	常務
8/1	福井県医療審議会在宅医療体制検討部会 於：国際交流会館	専務
8/1	福井市防災会議 於：WEB会議	会長
8/7	敦賀市公立大学法人評価委員会 於：敦賀市役所	会長
8/7	福井県循環器病対策推進協議会 於：国際交流会館	会長

8/21	第4次医療費適正化計画談話会 於：県庁	会長
8/22	福井市休日急患センター運営委員会 於：福井市健康管理センター	会長
8/24	福井市保健所運営協議会 於：福井市保健所	常務
8/24	介護給付等審査会 於：自治会館	常務
8/24	ケア改善フォーラム 於：東京	会長
8/28	福井県医療審議会 於：福井県医師会	会長
8/29	福井県介護人材確保対策協議会 於：県庁	会長
9/1	福井県薬事審査会 於：県庁	会長
9/1	福井県糖尿病対策推進会議および慢性腎臓病（CKD）対策協議会 於：福井県医師会	専務
9/5	福井県婦人福祉協議会 於：福井県職員会館	会長
9/5	第1回福井県国民健康保険運営協議会 於：県庁	会長
9/15	日本スポーツマスターズ2023開会式（前夜祭） 於：あわら清風荘	会長
9/15	福井県自立支援協議会人材確保部会 於：WEB会議	専務
9/21	福井県長寿医療運営談話会 於：自治会館	常務
10/1	ピンクリボンライトアップ 於：AOSSA	専務
10/4	福井県看護連盟役員会・支部長会・都道府県別会議 於：福井県看護協会	専務
10/6	第36回全国国保地域医療学会閉会式 於：県民ホール	会長
10/6	福井県在宅口腔ケア応援センター運営委員会 於：福井県歯科医師会館	専務
10/20-21	小松ヘルスツーリズムアカデミー 於：石川県小松市	常務・河野

10/25	福井県災害ボランティアセンター連絡会 於：WEB会議	常務
10/29	福井県腎友会 結成50周年記念大会 於：自治会館	会長
11/8	福井県感染症対策連携協議会 於：福井県庁	常務
11/8	福井県医療審議会 在宅医療体制検討部会 於：福井県医師会	専務
11/13	福井県がん対策推進計画策定委員会 於：国際交流会館	会長
11/14	ふくい健やか妊娠・出産・子育て推進協議会 WEB会議	会長
11/17	学校における医療的ケア運営協議会 於：福井県特別支援教育センター	常務
11/19	福井県栄養士会設立十周年記念祝賀会 於：ザ・グランユアーズ	会長
11/20	第4次医療費適正化計画懇談会 於：福井県庁	会長
11/20	福井県循環器病対策推進協議会 於：国際交流会館	会長
11/25	禁煙ポスターコンクール表彰式 於：福井県生活学習館	常務
11/27	北陸公衆衛生学会理事・評議員・総会 於：富山県民会館	会長
11/30	福井県福祉人材センター運営委員会 於：福井県社会福祉センター	会長
12/7	福井県婦人福祉協議会 理事会 於：福井県職員会館	会長
12/7	「未来協働プラットフォームふくい」調整会議 WEB会議	専務
12/21	介護給付費等審査委員会 於：自治会館	常務
12/25	福井県医療審査会 於：福井県医師会館	会長
1/4	福井商工会議所 賀詞交歓会 於：福井商工会議所	会長
1/13	福井県歯科医師会新年会 於：開花亭	会長

1/26	福井県医師会新年会 於：グランユアーズ	会長
1/27	福井県薬剤師会新年会 於：グランユアーズ	会長
1/29	福井県長寿医療運営懇話会 於：福井県自治会館	常務
1/29	福井県健康づくり推進協議会 於：福井県庁	会長
2/1	第4次医療費適正化計画談話会 於：福井県庁	会長
2/5	福井県がん対策推進計画策定委員会 於：国際交流会館	会長
2/7	福井県循環器病対策推進協議会 於：WEB会議	会長
2/8	感染症対策連絡協議会 於：福井県庁	専務
2/16	福井県看護連盟 役員・支部長会 於：福井県看護協会	専務
2/29	未来協働プラットフォームふくい実行部門会議 於：WEB会議	専務・五十嵐・中村
2/29	日本スポーツマスターズ2023福井大会実行委員会第3回総会 於：WEB会議	会長
3/6	福井県准看護師試験委員会 於：県庁	会長
3/7	福井県糖尿病対策推進会議および慢性腎臓病対策協議会 WEB会議	会長
3/8	福井県立看護専門学校 卒業式 於：福井県立看護専門学校	会長
3/8	福井県保険者協議会 WEB会議	会長
3/9	ふくい女性女性財団 会員のつどい 於：AOSSA	会長・専務・常務
3/13	福井医療大学学位記授与式 於：福井医療大学	会長
3/13	福井県国民健康保険運営協議会 於：県庁	会長
3/14	福井県アレルギー医療連絡協議会 WEB会議	常務

3/15	武生看護専門学校 卒業式 於：武生看護専門学校	会長
3/19	福井県介護人材確保対策協議会 於：県庁	専務
3/19	福井県医療の職場づくり支援センター運営協議会 於：医師会館	会長
3/19	一般社団法人認知症高齢者医療介護教育センター理事会 於：すこやかシルバー病院	常務
3/22	福井県要保護児童対策協議会 於：県庁	専務
3/25	福井県医療審議会 於：国際交流会館	会長

委嘱実績

福井県AED普及啓発推進協議会委員	会長
福井県アイバンク評議員	会長
福井県医療審議会委員	会長
福井県医療の職場づくり支援センター運営協議会委員	会長
福井県エイズ治療拠点病院連絡協議会委員	会長
福井県エイズ予防対策委員会委員	会長
福井県衛生環境研究センター・健康福祉センター倫理審査委員会委員	会長
福井県介護保険審査会委員	会長
福井県健康づくり推進協議会委員	会長
福井県公害審査会委員	会長
福井県後期高齢者医療審査会委員（公益代表）	会長
福井県国民健康保険運営協議会委員	会長
福井県社会福祉審議会委員	会長
福井県受動喫煙防止対策協議会委員	会長
福井県循環器病対策推進協議会委員	会長
福井県准看護師試験委員	会長
福井県糖尿病対策推進協議会委員	会長
福井県難病対策協議会委員	会長
福井県福祉人材センター運営委員会委員	会長
福井県婦人福祉協議会理事	会長
福井県防災会議委員	会長
福井県母性衛生学会理事	会長
福井県薬事審議会委員	会長
第三次医療費適正化計画懇話会委員	会長
第三次福井県元気な子ども・子育て応援計画推進会議委員	会長
福井県子ども・子育て支援計画推進協議会委員	会長
福井県立大学評価委員会委員	会長
福井大学認定看護師教育課程教員会委員	会長
福井大学大学院看護キャリアアップ部門特定行為研修管理委員会委員	会長
福井市休日急患センター運営委員会委員	会長
福井市防災会議委員	会長
敦賀市公立大学法人評価委員会委員	会長
ふくい女性財団評議員	会長
北陸公衆衛生学会評議員	会長
研究倫理審査会審査員（福井県薬剤師会）	会長
福井県社会福祉協議会評議員	会長
ふくい健やか妊娠・出産・子育て推進協議会委員	会長
慢性腎臓病対策協議会委員	会長
未来協働プラットフォーム全体会議	会長
ふくい桜マラソン実行委員会委員	会長

福井県介護人材確保対策協議会	専務理事
福井県医療審議会在宅医療体制検討部会	専務理事
福井県要保護児童対策協議会	専務理事
特別支援学校における医療的ケアに関する協議会	専務理事
未来協働プラットフォーム調整会議	専務理事
福井県感染症対策連絡協議会	専務理事
福井県自立支援協議会人材確保部会	専務理事
福井県在宅口腔ケア応援センター運営委員会	専務理事
認知症高齢者医療介護教育センター理事	常務理事
介護給付費等審査委員会	常務理事
福井市保健所運営協議会	常務理事
福井県長寿医療運営懇話会	常務理事
福井県医療事故調査等支援団体連絡協議会	常務理事
福井県アレルギー疾患医療連絡協議会	常務理事
福井県災害ボランティアセンター連絡会	常務理事
福井市防災会議幹事会	常務理事
未来協働プラットフォーム実行部門会議	常務理事
ふくい桜マラソンの救護に関すること	常務理事

後援承認実績

令和4年度「『つながれボランティアの輪』推進運動」	社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
第28回「禁煙ポスター・コンクール」	福井県禁煙推進協議会
第2回多職種連携カンファレンス	エーザイ株式会社
2022年度福井県済生会病院 集約的がん診療センター 市民公開講座	社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 福井県済生会病院
第63回全国国保地域医療学会	福井県国民健康保険団体連合会
福井県鼻の日保健大会後援会及び県民のための感染症セミナー 公開講座	国立大学法人福井大学
福井県高次脳機能障害リハビリテーション講習会～支援者向けスキルアップ研修会～	福井県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会
心電図セミナー「臨床でよく見る心電図」	一般社団法人福井県臨床工学技士会
福井赤十字病院市民公開講座	福井赤十字病院
講習会「ACP支援システムの役割」	一般社団法人福井県鍼灸マッサージ師会
福井赤十字病院市民公開講座	福井赤十字病院
第9回「ドナーファミリーの集い」	公益財団法人 福井県アイバンク
乳がん検診普及啓発ピンクリボン活動	公益財団法人 福井県健康管理協会
働く女性の健康課題の知見向上に係る研修会	独立行政法人 労働者健康安全機構 福井産業保健総合支援センター
第25回 日本在宅ホスピス協会 全国大会	オレンジホームケアクリニック
超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成（北信がんプロ） 県民公開シンポジウム	北信がんプロ福井大学コーディネーター/福井大学医学部附属病院がん診療推進センター
超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成（北信がんプロ） 看護セミナー	北信がんプロ福井大学コーディネーター/福井大学医学部附属病院がん診療推進センター
令和4年度 福井県合同輸血療法委員会学術集会	福井県合同輸血療法委員会
第9回日本医療安全学会学術総会	一般社団法人 日本医療安全学会
がん市民公開講座	福井県立病院
第9回福井県作業療法学会	一般社団法人 福井県作業療法士会
KanazawaCoronaryConference-2023（北陸PTCAライブ）	金沢医科大学 心血管カテーテル治療学 北陸PTCAライブ研究会
第3回多職種連携カンファレンス	エーザイ株式会社
在宅医療に関する県民公開講座	福井県医師会
アレルギーに関する公開講座及び県民のための感染症セミナー	国立大学法人 福井大学
第4回ふくい排せつケア研究会	社会医療法人 寿人会 木村病院
第22回日本医療マネジメント学会福井県支部学術集会	第22回日本医療マネジメント学会福井県支部学術集会
令和4年度おうちへ帰ろうPROJECTシンポジウム	一般社団法人 福井県薬剤師会
第10回PNS研究会	PNS研究会
第1回 医療安全心理・行動学会学術総会	医療安全心理・行動学会
第57回全国ろうあ者体育大会	福井県ろうあ協会

令和5年度地区・職種別入会実績

地区別	保健師		助産師	看護師		准看護師		合計
	男性	女性		男性	女性	男性	女性	
福井第一地区	4	43	23	50	755	1	18	894
福井第二地区	0	30	102	186	1599	2	27	1,946
福井第三地区	0	22	30	123	1209	0	12	1,396
坂井地区	0	9	7	22	274	0	13	325
奥越地区	1	16	6	15	165	0	5	208
丹南地区	1	59	18	49	661	0	52	840
嶺南地区	1	33	36	55	734	1	20	880
県外住所				1	9			10
県移動等								0
合計	7	212	222	501	5,406	4	147	6,499

※福井県看護協会に所属している納入会員数

地区別・施設別入会実績

令和6年3月31日現在

日本看護協会名誉会員 福井県看護協会名誉会員	加藤 静恵 ・ 加藤 澄子 ・ 飴谷 絹子
福井第一地区	会員数
福井赤十字病院	533
特定医療法人 さくら病院	32
すこやかシルバー病院	29
医療法人慈豊会 田中病院	26
光陽生協病院	24
公益財団法人 松原病院	16
光陽生協クリニック	14
光陽訪問看護ステーション	14
福井県健康福祉部保健予防課	8
福井健康福祉センター	7
財団医療法人 藤田記念病院	7
(医)初生会福井中央クリニック	7
介護老人保健施設 あじさい	7
福井市役所	6
福井市医師会看護専門学校	5
オレンジホームケアクリニック	5
社会福祉法人安居福祉会 高雄苑	5
福仁会病院	4
花訪問看護ステーション	4
福井県健康福祉部長寿福祉課	3
JA福井県厚生連	3
福井工業大学附属福井高等学校	3
訪問看護ステーションよつ葉ふくい	3
福井県健康福祉部地域医療課	2
若越ひかりの村	2
福井県総合福祉相談所	2
福井県 総務部 人事課	2
医療法人三精会 こころの森病院	2
福井県健康福祉部こども未来課	2
ホーカベレディースクリニック	2
ひなた訪問看護ステーション	2
認定こども園 光の子	2
八代皮フ科クリニック	2
福井県健康福祉部地域福祉課	1
福井県警察本部厚生課	1
みどりの森訪問看護ステーション	1
公益財団法人福井県健康管理協会	1
福井県健康福祉部 障がい福祉課	1
かたおか助産所	1
株式会社仁愛ケアサービス グループホームしみず	1
福井県健康福祉部健康政策課	1
松本ホームやわらぎ	1
エンゼル幼稚園	1
学校法人心月学園 みどりこども園	1
福井市保健所	1
ワーク&ヘルス社労士事務所	1
デイサービスリハビリセンター トレフル	1
訪問看護ステーション ほがらか	1
福井県発達障がい支援センター スクラム福井	1
ひらい内科消化器科	1
個人会員	92
福井第一地区計	894

福井第二地区	会員数
福井県立病院	748
福井県済生会病院	503
福井厚生病院	140
福井循環器病院	139
福井愛育病院	125
(医)健康会 嶋田病院	57
医療法人厚生会 在宅医療部	27
福井県こども療育センター	24
公益社団法人 福井県看護協会	14
福井県立看護専門学校	12
(株)福井メディックス	10
訪問看護ステーション シンカイ福井	9
福井県済生会訪問看護ステーション	8
福井県済生会 介護老人保健施設ケアホーム・さいせい	6
訪問看護ステーションなないろ	4
福井市健康管理センター	3
社会福祉法人 六条厚生会	3
岩井病院	3
HOMETOWNコスモス	3
福井県看護連盟	2
介護老人保健施設ひかりケアホーム	2
西ウイミズクリニック	2
ふくのレディースクリニック	2
福井県予防医学協会	1
十全会 あすわクリニック	1
福井美山荘	1
公益財団法人 福井市ふれあい公社	1
越屋メディカルケア株式会社	1

医療法人 育ちのクリニック津田	1
福井市不死鳥包括支援センター	1
医療法人雄久会 奥村病院	1
くわばら皮膚科クリニック	1
ふくい輝クリニック	1
個人会員	90
福井第二地区計	1946
福井第三地区	会員数
福井大学医学部附属病院	747
福井総合病院	230
福井総合クリニック	47
福井病院	44
医療法人 穂仁会 大滝病院	36
つくし野病院	30
福井大学医学部看護学科	28
福井県立大学看護福祉学部	20
福井リハビリテーション病院	18
新田塚ハイツ	15
株仁愛ケアサービス仁愛訪問看護センター	12
医療法人 安川病院	11
福井医療大学	10
公益財団法人 福井県労働衛生センター ふくい総合健康プラザ	8
特別養護老人ホーム 新田塚ハウス	7
医療法人 穂仁会 福井ケアセンター	6
新田塚訪問看護ステーション	6
介護老人保健施設 アルマ千寿	4
福井温泉病院	4
(財)福井北包括支援センター	3
社会福祉法人千寿会介護老人福祉施設 たんぼぼ苑	2

医療法人 穂仁会	2
多賀内科循環器科医院	1
ひかり訪問看護ステーション	1
特別養護老人ホーム 宝珠苑	1
新田塚介護相談センター	1
大和田訪問看護ステーション	1
ケアハウス日光	1
永平寺町役場 福祉保健課	1
千寿訪問看護ステーション	1
介護老人福祉施設 悠和園	1
医療法人穂仁会福井ケアセンター 居宅介護支援事業所	1
看護小規模多機能 りんごの木	1
福井県看護実践教育研究センター	1
看護小規模多機能・訪問看護ステーション りんごの木	1
みどり葉こども園	1
個人会員	95
福井第三地区計	1399
坂井地区	会員数
医療法人博俊会 春江病院	90
独立行政法人国立病院機構 あわら病院	18
木村病院	14
ハート&ハート訪問看護ステーション	9
福井県坂井健康福祉センター	5
医療法人社団 茜会	4
トゥモローズ訪問看護・リハセンター	4
坂井地区医師会訪問看護ステーション	3
ハートフル訪問看護ステーション	3
はるそら内科クリニック	3
シンシアパーム株式会社	2

サンシャインゆり	2
あわら市役所	1
宮崎病院	1
訪問看護ステーション なるざりハビリサービス	1
山のいえ 笑楽日	1
坂井地区医師会ケアセンター	1
社会福祉法人 坂井福祉会	1
まごころ認定こども園	1
個人会員	90
坂井地区計	325
奥越地区	会員数
JCHO福井勝山総合病院	141
たけとう病院	10
済生会聖和園	6
奥越健康福祉センター	4
勝山市福祉健康センター	3
阿部病院	1
坂井市立三国病院	71
医療法人 清翔会 尾崎病院	1
福井勝山総合病院附属訪問看護ステーション	1
一乗ハイツ訪問看護ステーション	1
たんぼぼ訪問看護ステーション	1
おくえつ訪問看護ステーション	1
個人会員	38
奥越地区計	208
丹南地区	会員数
公立丹南病院	156
医療法人 林病院	142

財団医療法人 中村病院	103
社会医療法人寿人会 木村病院	83
越前町国民健康保険織田病院	34
斎藤病院	23
池端病院	20
越前市役所	17
今立中央病院	13
丹南健康福祉センター	11
笠原病院	11
武生看護専門学校	11
南越前町役場保健福祉課	10
医療法人林病院訪問看護ステーション府中	9
みどりヶ丘病院	9
さわやか訪問看護ステーション	8
訪問看護ステーションさばえ	5
広瀬病院	4
みどり荘訪問看護ステーション	4
さばえ在宅看護センター	4
鯖江市役所	3
介護医療院 かがやき	3
相木病院	3
越前町役場	2
すずらん看護サービスステーション	2
医療法人土広会 土川整形外科医院	2
小規模多機能ホームひだまり	2
五岳園	1
ふくい福祉事業団 若越みどりの村	1
岩堀メディカルオフィス	1
越前市社会福祉協議会	1
南越前町国民健康保険今庄診療所	1

シルバーハイツ武生	1
有限会社ほっとりハビリシステムズ	1
東武内科外科クリニック	1
鯖江市役所 社会福祉課	1
俱立診療所	1
鯖江ケアセンターみどり荘	1
あいの樹地域包括サブセンター	1
藤田胃腸科・内科・外科医院	1
仁愛大学	1
山岸医院	1
武生記念病院	1
鯖江腎臓クリニック	1
丹南健康福祉センター武生福祉保健部	4
個人会員用施設	126
丹南地区計	841
嶺南地区	会員数
市立敦賀病院	286
杉田玄白記念 公立小浜病院	264
JCHO若狭高浜病院	45
医療法人保仁会 泉ヶ丘病院	44
レイクヒルズ美方病院	23
独立行政法人国立病院機構敦賀医療センター	19
医療法人 敦賀温泉病院	18
敦賀市立看護大学	11
公立若狭高等看護学院	9
つるが生協診療所	8
嶺南振興局 二州健康福祉センター	7
嶺南振興局 若狭健康福祉センター	6
つるが生協訪問看護ステーションハピナス	6

若狭町国民健康保険上中診療所	5
敦賀市福祉保健部健康推進課	5
敦賀市訪問看護ステーション	5
tetote訪問看護ステーション	4
訪問看護ステーションめいほう	3
美浜町健康福祉課	3
敦賀市役所長寿健康課	2
医療法人若永会 田中病院	2
(株)かくだ敦賀ケアセンターかくだ	2
社会福祉法人友愛会 楊梅苑	1
社会福祉法人 若狭つくし会	1
特別養護老人ホーム 若狭ハイツ	1
医療法人 嶺南こころの病院	1
社会福祉法人慈攝会 こもれび診療所	1
中村医院	1
ライジング訪問看護ステーション	1
嶺南振興局敦賀児童相談所	1
等愛楽 わらく	1
有限会社グッとサポート	1
EARTH CREATURE合同会社	1
若狭高浜病院附属介護老人保健施設	1
個人会員	82
嶺南地区計	881
その他	会員数
個人会員(県外住所)	10
県外異動・退職など	

令和5年度各表彰受章（賞）者

（敬称略）

叙勲受章者

瑞宝单光章	内田 智美	（元 福井赤十字病院）
瑞宝单光章	藤井 眞砂子	（元 福井大学医学部附属病院）
瑞宝单光章	馬場 みゆき	（元 公立丹南病院）
瑞宝单光章	石井 美恵子	（元 福井大学医学部附属病院）

厚生労働大臣表彰受賞者

酒井 多貴子	（医療法人厚生会福井厚生病院）	橋本 みゆき
長谷川 初美	（医療法人安川病院）	林 小百合

日本看護協会会長表彰受賞者

内田 智美	（元 福井県看護協会理事）	高橋 久美子	（福井県看護協会監事）
-------	---------------	--------	-------------

看護職員知事表彰受賞者

清水 浩美	（福井県済生会病院）	内田 幸子	（医療法人 加藤産婦人科）
寺崎 和代	（越前町国民健康保険 織田病院）	吉田 浩美	（医療法人 廣瀬病院）
林 智寿子	（木村病院介護相談センター）	木村 祐子	（越前市市民福祉課）
真鍋 照美	（福井赤十字病院）	田邊 さとみ	（美浜町東部診療所）
良 貴子	（医療法人 財団 中村病院）	中村 和美	（大野市和泉診療所）

永年会員会長表彰受賞者（50音順）

赤星 和巳	南越前町国民健康保険今庄診療所	川嶋 かよみ	福井県済生会病院
五十嵐三貴江	福井大学医学部附属病院	川端 和代	福井赤十字病院
石橋 君代	医療法人 穂仁会 大滝病院	木村 美由紀	福井県済生会病院
出雲 和代	医療法人 敦賀温泉病院	木谷 智江	福井県立病院
伊藤 里美	福井県立病院	熊谷 友美	市立敦賀病院
伊藤 真由美	福井大学医学部附属病院	桑原 宜美	福井大学医学部附属病院
今川 由香里	公立若狭高等看護学院	源甲斐 幹江	医療法人厚生会 在宅医療部
宇野 里奈	市立敦賀病院	鉾崎 和美	福井県立看護専門学校
梅田 久美子	公立丹南病院	近藤 智奈美	坂井市立三国病院
浦 知恵	福井県立病院	齊藤 佐緒里	福井県立病院
小川 三枝	市立敦賀病院	佐々木 千穂	福井県立病院
長田 明美	個人会員	佐々木 文子	福井県立病院
角谷 文恵	福井総合病院	佐飛 博美	個人会員
上口 美恵	福井赤十字病院	澤 勝子	市立敦賀病院
川内 花容理	福井大学医学部附属病院	澤田 るみ子	杉田玄白記念 公立小浜病院
河内 康恵	福井県済生会病院	嶋田 郁子	JCHO福井勝山総合病院
川口 恵利子	福井総合クリニック	清水 幸代	杉田玄白記念 公立小浜病院

清水 弘美	鯖江市役所 社会福祉課	橋詰 貞美子	市立敦賀病院
随原 さとえ	独立行政法人国立病院機構 敦賀医療センター	橋本 眞由美	武生看護専門学校
菅原 愛子	福井赤十字病院	端 千づる	福井県済生会病院
杉本 ひろみ	JCHO福井勝山総合病院	原崎 陽子	JCHO福井勝山総合病院
杉山 明子	福井県こども療育センター	久田 早智代	福井総合クリニック
高木 知香代	福井大学医学部附属病院	福井 美樹	福井県済生会病院
高久 範江	有限会社 元気と笑顔 訪問看護 ステーション 元気と笑顔	藤田 和恵	福井大学医学部附属病院
高澤 法子	福井県立病院	本多 郁代	福井県済生会病院
高間 康代	(株) 福井メディックス	本道 真奈美	福井大学医学部附属病院
武田 美保	市立敦賀病院	松原 直美	医療法人慈豊会 田中病院
竹中 智子	市立敦賀病院	松村 友規子	公立丹南病院
竹本 万里	福井県立病院	水島 典子	福井赤十字病院
多田 希代子	福井リハビリテーション病院	三田 直子	福井県立病院
田中 かおり	福井県済生会病院	宮川 久美子	福井大学医学部附属病院
田辺 円	公立若狭高等看護学院	宮本 紀子	福井愛育病院
田辺 里江	市立敦賀病院	村上 直美	福井県済生会病院
谷 順香	福井県済生会病院	百田 美樹子	市立敦賀病院
田村 恵美子	個人会員	森 潤子	医療法人 穂仁会 大滝病院
土橋 佐百合	個人会員	山岸 洋子	福井循環器病院
出村 早苗	福井病院	山崎 加代子	敦賀市立看護大学
寺下 寧代	福井愛育病院	山下 慶子	福井赤十字病院
中畷 朋子	杉田玄白記念 公立小浜病院	山田 さおり	医療法人林病院 訪問看護ス テーション府中
中林 雅美	福井赤十字病院	山田 久子	福井県済生会病院
中村 綾子	福井県済生会病院	吉田 絵美子	福井県済生会病院
仲谷 優子	福井赤十字病院	吉本 千鶴	市立敦賀病院
西 千秋	福井県済生会病院	米田 恵美子	医療法人 穂仁会 福井ケアセンター
西澤 享子	福井県立看護専門学校	鰐渕 佳絵	福井大学医学部附属病院

令和5年度福井県看護協会役員・委員名簿

1. 役員

役 職	氏 名	所 属	職 種
会 長	江 守 直 美	福井県看護協会	看
副 会 長	永 岩 里 美	新田塚ハウス	看
副 会 長	玉 井 さをり	福井県若狭健康福祉センター	保
専 務 理 事	清 水 紀 子	福井県看護協会	看
常 務 理 事	富 士 光 恵	福井県看護協会	保
理 事 保健師職能委員長	上 良 まり子	福井県二州健康福祉センター	保
理 事 助産師職能委員長	黒 川 洋 子	福井県立病院	助
理 事 看護師職能Ⅰ委員長	五十嵐 行 江	福井大学医学部附属病院	看
理 事 看護師職能Ⅱ委員長	脇 和 枝	福井県済生会病院	看
理 事 福井第1地区	真 鍋 照 美	福井赤十字病院	看
理 事 福井第2地区	西 田 美 幸	福井県立病院	看
理 事 福井第3地区	松 田 尚 美	福井市役所	保
理 事 坂井地区	大 北 美恵子	医療法人博俊会 春江病院	看
理 事 奥越地区	原 崎 陽 子	JCHO福井勝山総合病院	看
理 事 丹南地区	黒 田 正 子	医療法人 林病院	看
理 事 嶺南地区	中 村 ひとみ	杉田玄白記念 公立小浜病院	看
理 事 准看護師	長谷川 弘 子	社会医療法人財団 中村病院	准
監 事	伊 東 秀 一	伊東秀一税理士事務所	—
監 事	笠 井 恭 子	福井県立大学	看
監 事	高 橋 久美子	仁愛女子短期大学	保

2. 職能委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	氏名	所属	所属
保健師職能委員会	◎ 上良 まり子	福井県二州健康福祉センター	保
	○ 杉井 真由美	福井県奥越健康福祉センター	保
	五島 功子	福井市役所 健康政策課	保
	松川 紗代子	福井県坂井健康福祉センター	保
	大枝 薫	敦賀市役所 健康推進課	保
	夏梅 るい子	福井大学	保
	土田 若菜	福井県福井健康福祉センター	保
	後藤 ゆう子	越前市役所	保
助産師職能委員会	◎ 黒川 洋子	福井県立病院	助
	○ 竹内 明子	福井大学医学部附属病院	助
	牧野 葵	福井県立大学	助
	長谷川 奈津子	福井赤十字病院	助
	石橋 春奈	杉田玄白記念公立小浜病院	助
	宮本 裕美	福井県立病院	助
	堀田 梨紗	市立敦賀病院	助
	根木 利果	福井愛育病院	助
看護師職能委員会Ⅰ	◎ 五十嵐 行江	福井大学医学部附属病院	看
	○ 猪子 弘美	JCHO若狭高浜病院	看
	広田 法子	福井赤十字病院	看
	清水 早織	福井循環器病院	看
	佐飛 由理子	福井県済生会病院	看
	杉 真美	医療法人穂仁会大滝病院	看
	村田 智成	福井大学医学部附属病院	看
	宮川 芽生	医療法人博俊会春江病院	看
看護師職能委員会Ⅱ	◎ 脇 和枝	福井県済生会病院	看
	○ 河端 政吉	訪問看護ステーション いまだて	看
	○ 市川 淳美	ハートフル訪問看護ステーション	看
	川嶋 理絵	アクール若狭	看
	中川 美絵	新田塚ハウス	看
	織田 良美	福井勝山総合病院	看
	喜多 亜希子	ケアホームさいせい	看
	紘谷 奈穂美	仁愛訪問看護センター	看

3. 委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	氏名	所 属	職種
選挙管理委員会	松岡 裕恵	福井県済生会病院	看
	増田 由紀子	嶋田病院	看
	◎ 市川 宏枝	福井県福井健康福祉センター	保
	嶋田 郁子	JCHO福井勝山総合病院	保
	岩崎 佳代	越前町国民健康保険織田病院	看
	坂田 久美子	医療法人慈豊会 田中病院	看
推薦委員	川端 和代	福井赤十字病院	看
	水上 和美	林病院	看
	八木 佳子	市立敦賀病院	保
	坪田 昭代	福井県立病院	看
	三竹 香	福井大学医学部附属病院	看
	◎ 吉田 美帆	福井県丹南健康福祉センター	看
教育委員会	◎ 北村 育子	福井県済生会病院	看
	○ 山本 真紀	市立敦賀病院	助
	岩尾 こずえ	公立丹南病院	看
	北野 沙紀	奥越健康福祉センター	保
	高島 恵	福井赤十字病院	看
	田海 純子	福井県立病院	看
	鰐渕 佳絵	福井大学医学部附属病院	看
	小林 みゆき	杉田玄白記念公立小浜病院	看
	中村 郁代	福井勝山総合病院	看
	森脇 かおり	社会医療法人 財団 中村病院	看
事業委員会	◎ 定永 佳代	坂井市立三国病院	看
	○ 小澤 全子	福井県立病院	看
	野村 比呂子	福井総合病院	看
	反保 晶子	医療法人厚生会 福井厚生病院	看
	大佐々 千聡	公立丹南病院	助
	多崎 真希子	福井県立すこやかシルバー病院	看
	千田 貴美恵	医療法人 保仁会 泉ヶ丘病院	看
広報委員会	◎ 佐藤 好美	医療法人健康会 嶋田病院	看
	○ 藤木 千恵美	社会医療法人寿人会 木村病院	看
	竹島 恵美	福井県立病院	看
	長谷川 緑	林病院	看
	山下 佳美	市立敦賀病院	看
社会経済福祉委員会	◎ 小堀 和美	市立敦賀病院	看
	○ 内田 一美	福井赤十字病院	助
	福家 圭子	医療法人 穂仁会	看
	諏訪 万恵	福井大学医学部附属病院	看
	黒川 洋子	福井県立病院	助
	山田 美佳	公立丹南病院	看

委員会名	氏名	所属	職種
福井第1地区	◎ 織田 美鈴	公益財団法人 松原病院	看
	○ 増田 佳絵	福井赤十字病院	看
	松原 直美	医療法人慈豊会田中病院	看
	須方 綾華	光陽生協クリニック	看
	三井 裕美子	福井健康福祉センター	保
福井第2地区	◎ 坂田 静代	福井市ふれあい公社	保
	○ 谷原 香芳里	福井愛育病院	看
	加藤 かおり	福井県立病院	看
	吉田 瞬	医療法人厚生会 福井厚生病院	看
	仲井 仁見	福井循環器病院	看
福井第3地区	◎ 北島 泉	福井リハビリテーション病院	看
	○ 澤瀬 綾子	医療法人千寿会 つくし野病院	看
	石山 陽子	福井大学医学部附属病院	看
	田谷 チズ子	安川病院	看
	山内 和彦	福井総合病院	看
坂井	◎ 高橋 良美	独立行政法人国立病院機構あわら病院	看
	○ 田崎 佐弥香	坂井市立三国病院	看
	小林 由紀子	医療法人博俊会 春江病院	看
	吉田 亜理紗	坂井健康福祉センター	保
奥越	◎ 松谷 百合江	福井勝山総合病院	看
	○ 笹島 ひとみ	医療法人たけとう病院	看
	欠戸 夏未	奥越健康福祉センター	保
丹南	◎ 吉村 靖子	公立丹南病院	看
	○ 佐々木 愛	鯖江市健康づくり課	保
	佐々木 千恵子	医療法人林病院	看
	児玉 好子	社会医療法人寿人会 木村病院	看
嶺南	◎ 藤長 真由美	市立敦賀病院	看
	○ 宇野 雅代	医療法人 保仁会 泉ヶ丘病院	看
	大住 明美	杉田玄白記念公立小浜病院	看
	新田 靖之	JCHO若狭高浜病院	看
	加藤 夕佳	若狭健康福祉センター	保

4. 特別委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	氏名	所属	職種
学会委員会	◎ 玉村 尚子	福井県立病院	看
	○ 東 知宏	福井県立大学	看
	川口 めぐみ	福井大学	看
	猪之詰 美香	福井県済生会病院	看
	石川 一美	福井大学医学部附属病院	看
	土橋 佳美	福井赤十字病院	看
	山崎 加代子	敦賀市立看護大学	看
災害看護委員会	◎ 山田 和人	福井県立病院	看
	○ 福田 崇裕	福井県済生会病院	看
	齊藤 千十里	福井勝山総合病院	看
	北川 薫	社会医療法人 財団 中村病院	看
	竹村 洋恵	杉田玄白記念公立小浜病院	看
	中山 由香里	福井健康福祉センター	保
	西尾 瑞穂	福井赤十字病院	看
	石本 龍太郎	福井大学医学部附属病院	看
医療看護 安全委員会	◎ 清水 浩美	福井県済生会病院	看
	○ 高田 由紀栄	福井総合病院	看
	藤井 優子	市立敦賀病院	看
	山口 恭代	福井循環器病院	看
	西畑 昌代	社会医療法人 財団 中村病院	看
	辻 美佐枝	福井大学医学部附属病院	看
	上原 慶子	杉田玄白記念公立小浜病院	看
救急看護委員会	◎ 居関 友也	公立丹南病院	看
	○ 三上 真希	福井県済生会病院	看
	吉川 静	福井赤十字病院	看
	林 智美	福井大学医学部附属病院	看
	笹島 加那江	福井県立病院	看
	千秋 美佳	杉田玄白記念公立小浜病院	看
	矢島 直樹	福井県立大学	看
看護基礎 教育検討委員会	◎ 黒田 道明	福井県立看護専門学校	看
	○ 礪波 利圭	福井大学	看
	今川 由香里	公立若狭高等看護学院	看
	佐々木 和代	武生看護専門学校	保
	川村 みどり	福井県立大学	助
	坪川 光	福井市医師会看護専門学校	看
	上野 恵美子	福井工業大学附属福井高等学校	看
	黒田 道明	福井県立看護専門学校	看
吉江 由香里	福井医療大学	看	

感染管理 地域支援委員会	◎ 刀根 正彦	杉田玄白記念公立小浜病院	看
	○ 西村 一美	福井大学医学部附属病院	看
	田本 聡子	福井赤十字病院	看
	白崎 智恵	福井県立病院	看
	高阪 奈緒美	越前町国民健康保険織田病院	看
	吉岡 幸恵	独立行政法人国立病院機構あわら病院	看

5. 認定看護管理者教育運営委員会

◎委員長 ○副委員長

氏名	所属
◎ 脇 和枝	福井県済生会病院
○ 五十嵐 行江	福井大学医学部附属病院
真鍋 照美	福井赤十字病院
長谷川 智子	福井大学
西田 美幸	福井県立病院
笠井 恭子	福井県立大学
藤井 真砂子	福井県看護協会

6. 研究倫理委員会

◎委員長 ○副委員長

氏名	所属
◎ 笠井 恭子	福井県立大学
○ 長谷川 美香	福井大学
濱坂 浩子	福井県健康福祉部地域医療課
浦 知恵	福井県立病院
川端 眞由美	福井大学医学部附属病院
古川 直美	新田塚訪問看護ステーション
木村 優	福井大学連合教職大学院
江守 直美	福井県看護協会

令和5年度福井県受託事業委員会名簿

1. 看護職員研修推進協議会

氏名	所属名
磯見 智恵	福井大学
池原 弘展	敦賀市立看護大学
佐々木 和代	武生看護専門学校
毛利 久美子	福井県立病院
河内 康恵	福井県済生会病院
中村 ひとみ	杉田玄白記念公立小浜病院
川端 眞由美	坂井市立三国病院
酒井 多貴子	福井厚生病院
村上 はるみ	訪問看護ステーションなないろ
沖 智子	福井県健康福祉部地域医療課
江守 直美	福井県看護協会

2. ナースセンター事業運営委員会

氏名	所属名
宮崎 茂則	福井県医師会理事(医療法人慈風会)
山内 幹生	福井労働局ハローワーク福井
山口 洋子	公立若狭高等看護学院
杉井 真由美	坂井健康福祉センター
辻 京子	杉田玄白記念公立小浜病院
西向 秀代	福井赤十字病院
林 智寿子	越前町国民健康保険織田病院
小堀 和美	市立敦賀病院
玉井 さをり	福井県健康福祉部健康医療局地域医療課
江守 直美	福井県看護協会

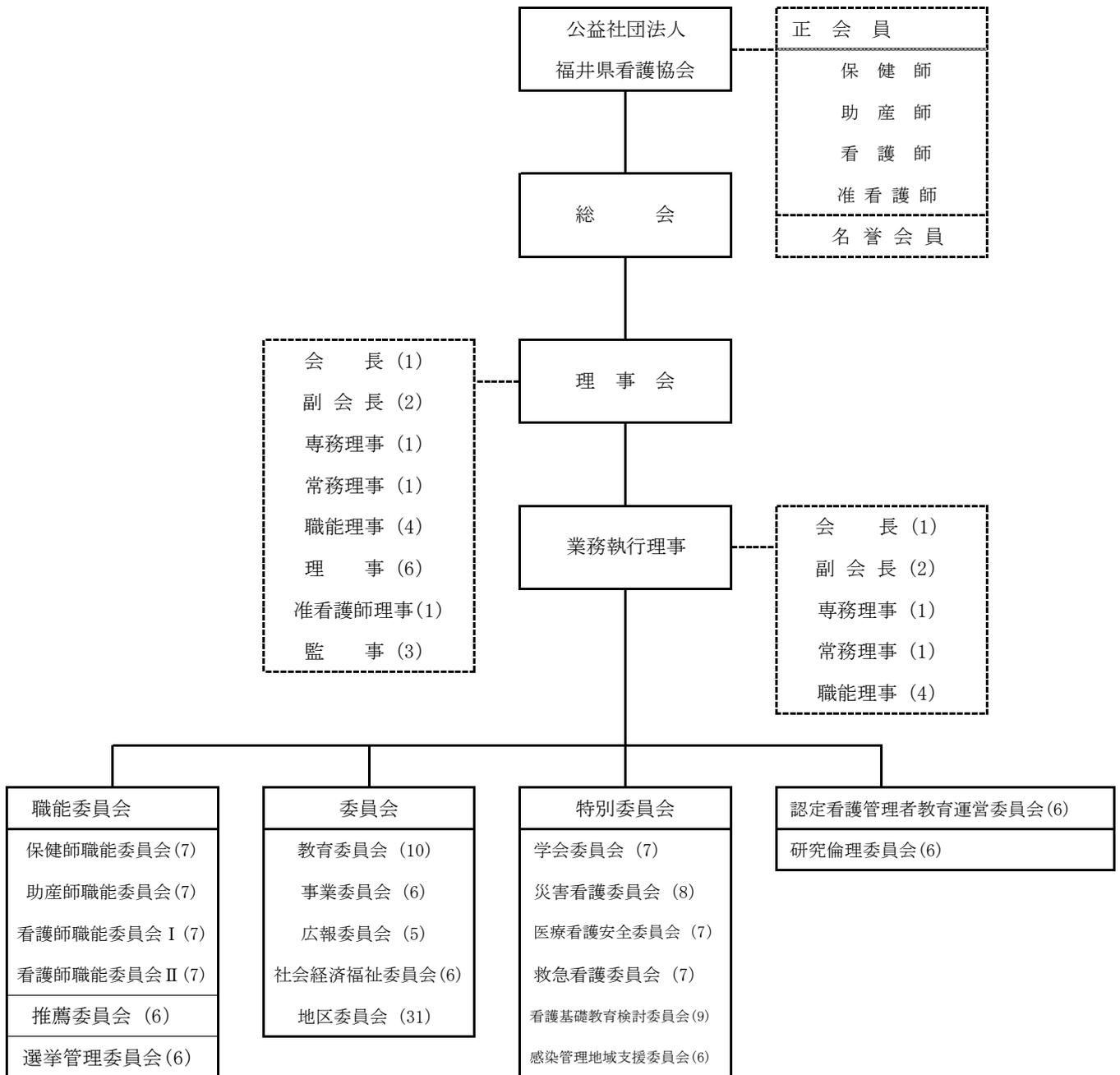
3. 訪問看護推進協議会

氏名	所属名
安川 繁博	福井県医師会(安川病院)
梅津 千香子	福井県立大学看護福祉学部看護学科
石川 一美	福井大学医学部附属病院
嶋田 朋子	福井県地域包括・在宅介護支援センター協議会
佐々木美奈子	シンシア訪問看護ステーション
古川 直美	新田塚訪問看護ステーション
堂下 広美	勝山総合病院訪問看護ステーション
高橋 いつみ	福井県健康福祉部長寿福祉課地域包括ケアグループ主任
江守 直美	福井県看護協会

公益社団法人 福井県看護協会組織図

() 内は人数

(令和6年4月1日現在)



福井県看護協会職員名簿（事務局）

（部門別）

令和6年4月1日現在

総務	事務局長 リーダー	森下幸栄 吉川千里 林 亜由美 中出ゆり
看護教育	リーダー	河野美幸 (非常勤) 中江円香 藤井真砂子 (非常勤) 井上恭久子 (非常勤) 岡部久美子 (非常勤)
ナースセンター	センター長	馬場みゆき (非常勤) 出藏淑江 竹内文子 (非常勤) 山越節子 (非常勤)
(嶺南サテライト)		大橋智子 (非常勤)
訪問看護支援室	室長	(馬場みゆき) 兼務 水上裕子 (再雇用) 天谷早苗 (非常勤) 南部清美 (非常勤)

資料

令和6年度 公益社団法人 福井県看護協会 研修一覧

〒918-8206 福井市北四ツ町厨601 <http://www.kango-fukui.com>
TEL:0776-54-7103 教育課直通:0776-43-9311 FAX:0776-54-8474

ご自身のレベルや、研修により到達を目指す能力を参考に研修を選択することをおすすめします

	レベル	研修により到達を目指す能力・研修受講に適した能力
看護実践能力習熟段階	新人	必要に応じ助言を得て実践する
	I	標準的な実践を自立して行なう
	II	個別の状況に応じた判断と実践を行う
	III	幅広い視野で予断的に判断し実践を行い、ロールモデルとなる
病院看護管理者のマネジメントリーダー(日本看護協会版)	IV	より複雑な状況において創造的な実践を行い、組織や分野を超えて参画する
	M-I	自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる
	M-II	自部署の看護管理を実践できる
	M-III	トップマネジメントを担う一員として看護管理を実践できる
M-IV	病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる	

- ★印の研修は、当該年度新入会された方は、受講料無料となります
- ＊随時、研修案内・研修申込書は福井県看護協会ホームページに掲載します。申込みは、ホームページ入力フォームまたは様式をダウンロードしてください。
- ＊研修内容については、変更する可能性があります。福井県看護協会ホームページまたはチラシ等でご確認ください。

学年	メインテーマ	日時	参加条件	定員	参加登録期間	受講料	会場	主催
★第40回 福井県看護学会	ともにつくる福井の看護	9月7日(土)	参加条件なし	100	未定	会員 1,000円 非会員 2,000円	福井県看護協会	学会委員会

分類1 専門職としての活動の基盤となる研修

項目	レベル マネジメント リーダー	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
新人研修1	新人	新人看護職員研修 医療機関集合研修	新人看護職員研修ガイドラインに沿った病院の 新人看護職員研修	4月～3月	新人看護職員 (入職1年目)	50	3月8日	無料	福井大学医学部附属病院 福井県済生会病院 福井赤十字病院 福井県立病院 市立豊島病院	福井県委託事業 新人看護職員研修 医療機関集合研修 (新人看護教育充実事業)
	新人	新人看護職員研修①	看護協会の組織とは メンタルヘルスケア	7月2日(火) 9:00～12:00または 13:00～16:00	新人看護職員 (入職1年目)	100	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 新人看護職員研修 (新人看護教育充実事業)
	新人	新人看護職員研修②	KYT 医療安全の基本的な知識	9月20日(金) 9:30～12:00 又は 13:30～16:00	新人看護職員 (入職1年目)	100	未定	無料	福井県看護協会	
	新人	新人看護職員フォローアップ研修	2年目に向けて これからの自分の目標を考える! リフレッシュ研修	2月予定 (2回実施 同じ内容)	新人看護職員 (入職1年目)	150	未定	無料	福井県看護協会	
新人研修2	I	新人看護職員研修①	仮)メンタルヘルスケア	未定	新人看護職員 (入職2～5年目)	100	未定	無料	福井県看護協会	
	I	新人看護職員研修②	仮)自分のキャリアを考える リフレッシュ研修	未定	新人看護職員 (入職2～5年目)	100	未定	無料	福井県看護協会	
復職支援	—	看護職再就業講習会 第1回・第3回・第4回	未定	未定	未就業の有資格者 休職中の方	各15	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護職再就業推進事業
	—	看護職再就業講習会 第2回	未定	未定	未就業の有資格者 休職中の方	5	未定	無料	二所健康福祉センター	
看護倫理	新人～	★(仮)家族看護	堺市総合医療センター 家族支援専門看護師 藤原 真弓	10月26日(土) 9:30～15:30	参加条件なし	70	未定	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	教育委員会
	II～	★ACPIにおける看護の役割と実践	筑波大学医学部看護系 教授 木澤 義之	11月30日(土) 9:30～15:30	参加条件なし	70	未定	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	教育委員会
急性期看護	I～	★(仮)フィジカルアセスメントシリーズ研修	未定	未定	参加条件なし	未定	未定	会員 1,000円 非会員 2,000円	未定	急性看護委員会
地域看護	—	訪問看護養成講習会	訪問看護eラーニング(195時間) 講義(3日間) 訪問看護ステーション実習(3日間)	6月5日(水)～ 12月4日(水)	訪問看護職3年以上実務の 訪問看護師 訪問看護 分野の就業希望者 退院支 援分野で知識を広げたい 病棟看護師 未就業看護 師	30	4月30日	eラーニング 一歩負担 6,300円	福井県看護協会	福井県委託事業 在宅看護人材キャリアアップ事業
	—	経営コンサル集合研修	①オフィス教原 萩原 正子	①7月13日(土) 集合研修 9月14日(土) SWOT分析	訪問看護ステーションの管 理者・経営者等	未定	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業
	—	看護小規模多機能居宅介護研修	日本看護協会常任理事 田母神 裕美 株式会社こすもす 木谷 幸子	8月10日(土) 集合研修・交流会	看多機に勤務する人 病院の退院支援室に勤務 する人、ケアマネジャー	50	7月20日	無料	福井県看護協会	福井県委託事業
	—	中堅研修	①新任管理者研修 ②中堅研修1 ③中堅研修2	①8月22日(木) ②10月23日(水) ③12月12日(木)	訪問看護ステーションに勤 務する新任管理者、中堅 スタッフ	未定	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業
看護研究	—	看護研究グループ指導	県内看護大学	6月～3月	2025年福井県学会で発表 できる会員	6 グループ	2月19日	1グループ 20,000円	福井県看護協会	学会委員会
	I～	【福北会場】 ★はじめよう！看護研究(基礎編)	福井大学医学部看護学科 教授 上原 佳子	4月23日(火) 9:30～15:30	看護研究に取り組んでいる 人、取り組む予定のある人	70	未定	会員 2,000円 非会員 4,000円	福井県看護協会	教育委員会
	I～	【嶺南会場】 ★はじめよう！看護研究(基礎編)	敦賀市立看護大学 教授 道重 文字 教授 園田 環	4月20日(土) 9:30～15:30	看護研究に取り組んでいる 人、取り組む予定のある人	50	未定	会員 2,000円 非会員 4,000円	敦賀市立看護大学	教育委員会 敦賀市立看護大学
	I～	【福北会場】 ★やってみよう！看護研究(実践編)	福井大学医学部看護学科 量的研究 教授 上原 佳子 質的研究 講師 磯波 利圭	5月14日(火) 9:30～15:30	看護研究に取り組んでいる 人、取り組む予定のある人	70	未定	会員 2,000円 非会員 4,000円	福井県看護協会	教育委員会
	I～	【嶺南会場】 ★やってみよう！看護研究(実践編)	敦賀市立看護大学 量的研究 教授 池原 弘展 質的研究 教授 山崎 加代子	5月25日(土) 9:30～15:30	看護研究に取り組んでいる 人、取り組む予定のある人	50	未定	会員 2,000円 非会員 4,000円	敦賀市立看護大学	教育委員会 敦賀市立看護大学
	—	★誰も教えてくれない抄録の書き方、スライドの作り方	学会委員	未定	2025年に福井県看護学 会に演題応募予定の方	20	未定	会員 1,000円 非会員 2,000円	福井県看護協会	学会委員会
看護基礎教育	未定	未定	未定	未定	参加条件なし	未定	未定	会員 1,000円 非会員 2,000円	福井県看護協会	看護基礎教育検討委員会
	III～	認知症ケアリーダー研修	認知症ケアの充実のためのマネジメント 認知症に対する教育研修 院内体制整備	10月～2月	看護職員認知症対応力向上 研修修了者で指導的役 割を担う方	15	未定	会員 5,000円 非会員 8,000円	福井県看護協会 及び県内医療機関	福井県看護協会
福井県リーダー 育成研修	IV～	感染管理リーダー育成研修	医師 感染管理認定看護師	6月～11月	中小病院看護管理者また は感染を担当する看 護職員	30	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業

分類2 看護・医療政策に関する研修

項目	レベル マネジメント リーダー	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
診療報酬 加算研修	II～	JNA収録 DVD研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 (認知症ケア加算2・3に対応する研修)	認知症高齢者の基本的扱方 等	8月1日(木)・2日(金) 9:30～16:30	参加条件なし	60	未定	会員 6,270円 非会員 9,480円 事前申込	福井県看護協会	日本看護協会
	II～	看護職員認知症対応力向上研修 (認知症ケア加算2・3に対応する研修)	認知症の基本知識 地域連携 事例検討 マネジメント	9月～10月 3日間	指導的役割の看護職員	80	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業
	M-I	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 (急性期看護補助者体制加算に対する研修)	日本看護協会動画視聴研修・演習	12月頃	看護部長等の 看護管理者	70	未定	会員 4,000円 非会員 7,000円 (資料代含む)	福井県看護協会	特別企画研修
	III	インターネット配信研修[オンデマンド]を活用した 医療安全管理者養成研修 (医療安全対策加算に対応する研修)	<オンデマンド> 医療安全の基礎知識 安全管理体制の構築 医療安全についての職員研修の企画・運営 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案等 医療事故発生時の対応 <集合研修> 安全文化の醸成(演習)	日本看護協会 インターネット配信研修 35時間 配信期間 7月1日～1月31日 + 集合研修 5時間 11月15日(金)	医療安全管理者または 1年以上以内に医療安全 管理者になる予定の者 ・上司の推薦がある ・2024年度に開催する 研修プログラムを全時間 受講可能 ＊看護部長に担当する 職位以上にあることが望 ましい	30	※申込は 日本看護 協会HPより 5月8日(水) 10時～ 5月17日 (金)12時	会員 30,800円 非会員 48,200円	オンデマンド + 福井県看護協会	日本看護協会
	II～	小児在宅移行支援指導者育成研修 (入退院支援加算3の施設基準に係る研修)	日本看護協会「小児在宅移行支援指導者育成研修」 に準ずる研修」	12月頃	本研修の受講条件を 満たす看護職員	10	未定	会員 1,800円 非会員 16,500円 事前申込	福井県看護協会	日本看護協会

精神看護	一	精神科訪問看護基本療養費算定要件研修	精神科訪問看護の実際 日常生活の援助・GAF尺度・事例検討等	9月19日(木) 9月25日(水) 9月28日(土)	訪問看護ステーションに勤務する看護職員	30	6月28日	未定	福井県看護協会	特別企画研修
災害看護	II～	災害支援ナース養成研修	講義(オンデマンド研修):4日間 総論・災害各論・感染症各論 演習(集合研修):2日間 講義・災害・感染症	11月～1月	災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に必要に応じて、災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に従事することを旨とする中で、旅行中臨時に発生する災害に迅速に対応する	50	未定	無料	オンデマンド 福井県看護協会	日本看護協会
高齢者看護	II～	病院勤務以外の看護職員等に対する認知症対応力向上研修	認知症の基本的知識 地域における実践等	11月7日(木)	研修者:訪問看護ステーション及び分業事業に勤務する看護職員、委託先本業従事者	40	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業
外来看護	II～	外来における在宅療養支援能力向上のための研修	未定	11月～12月	外来勤務の看護職員	50	未定	会員 3,000円 非会員 6,000円	オンデマンド 福井県看護協会	日本看護協会
		社会経済福祉委員会研修	未定	未定	未定			無料	福井県看護協会	社会経済福祉委員会
		特定行為研修推進事業研修	未定	未定	未定			無料	福井県看護協会	福井県委託事業

分類3 人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修

項目	レベル マニシメント ラダー	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
教育担当者研修		保健師助産師看護師実習指導者育成研修 実習指導者講習会	教育原理 教育心理 看護教育課程 実習指導の実際	6月25日(火)～ 8月30日(金) 9:00～16:00	看護師等経験4年以上 実習指導者の職にある方 または予定者	40	5月2日	無料	福井県看護協会	福井県委託事業
	II～	新人看護職員研修の概要と施設における教育体制づくり 教育担当者・実地指導者の役割 新人と指導者のメンタルヘルスケア (実地指導者合同研修)	未定	10月～11月予定	研修責任者 教育担当者 2日間受講可能な方	80	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 新人看護職員研修 (新人看護教育充実事業)
	II～	新人看護職員研修計画立案の実際	未定	10月～11月予定	研修責任者 教育担当者	50	未定	無料	福井県看護協会	
実地指導者研修	I～	新人看護職員研修の概要と施設における教育体制づくり 新人と指導者のメンタルヘルスケア 実地指導者の役割 看護技術の指導方法 看護場面の振り返り	未定	10月～11月予定 (4日間)	実地指導者 4日間受講可能な方	50	未定	無料	福井県看護協会	
		教育担当者フォローアップ研修	未定	未定	教育担当者 又は実地指導者	50	未定	無料	福井県看護協会	
		専門・認定看護師出前講座	県内 専門看護師・認定看護師	7月～1月	看護観を含む多職種	140件	未定	無料	各中小規模医療機関 社会福祉施設 訪問看護ステーション	福井県委託事業 看護専門分野スキルアップ事業

分類4 看護管理者を対象とした研修

項目	レベル マニシメント ラダー	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
ファーストレベル 公開講座	M-I	未定	未定	未定	看護管理者	20	未定	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会
	M-I	未定	未定	未定	看護管理者	20	未定	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会
セカンドレベル 公開講座	M-II	★資源管理 II 安全管理	近畿大学医学部附属病院 医療安全管理部 教授 辰巳 陽一	6月26日(水) 9:00～16:00	看護管理者	20	5月27日	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会
	M-II	★資源管理 II 経営支援と管理の実際	(有)アセット・クリア 代表取締役 横沢 俊一	7月4日(木) 9:00～16:00	看護管理者	20	6月3日	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会
	M-II	★資源管理 II 経営資源と管理の実際:適切な療養環境の整備	工学院大学建築学部 教授 渡々 洋次	7月19日(金) 9:00～16:00	看護管理者	20	6月24日	会員 3,000円 非会員 6,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会
感染管理リー ダー育成研修 公開講座	M-II	未定	未定	未定	看護管理者	40	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業
看護管理 能力育成研修	M-I～	看護管理者研修1 発達障がいのあるスタッフへの関わり方	福井大学医学部附属病院 精神医学 教授 小坂 浩隆	6月8日(土) 9:30～12:30	看護管理者	70	5月28日	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業 教育委員会
	M-II～	看護管理者研修2 (仮)シャドウ研修	未定	11月予定	看護管理者	20	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業
	M-II～	(仮)看護管理者研修3	未定	未定	看護管理者	50	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業
	M-II～	(仮)看護管理者研修4	未定	未定	看護管理者	50	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業
	M-II～	(仮)看護管理者研修5	未定	未定	中小病院 看護管理者	50	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業
	一	(仮)訪問看護 管理者研修1	福祉の社いまじん 代表取締役 工藤 美奈子	12月14日(土)	訪問看護ステーション 管理者・教育担当者	40	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業
一	(仮)訪問看護 管理者研修2	未定	1月18日(土)	訪問看護ステーション 管理者・教育担当者	40	未定	無料	福井県看護協会	福井県委託事業 看護管理能力育成事業	

分類5 資格認定教育

項目	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
認定看護管理者 教育課程	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	ヘルスケアシステム論 I 組織管理論 I 人材管理 I 資源管理 I 質管理 I 統合演習 I	未定	看護師等経験4年以上	70	未定	会員 113,000円 非会員 170,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会
	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	ヘルスケアシステム論 II 組織管理論 II 人材管理 II 資源管理 II 質管理 II 統合演習 II (演習・実習)	5月16日(木)～ 8月9日(金)	看護師等経験4年以上 応募条件を満たしているもの	30	2月16日	会員 214,000円 非会員 321,000円	福井県看護協会	認定看護管理者教育運営委員会

職能委員会研修

項目	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
保健師	保健師職能集会		未定				無料	福井県看護協会	保健師職能委員会
助産師	助産師職能集会		未定				無料	福井県看護協会	助産師職能委員会
看護師 I	看護師職能 I 集会		未定				無料	福井県看護協会	看護師職能 I 委員会
看護師 II	看護師職能 II 集会		未定				無料	福井県看護協会	看護師職能 II 委員会
職能委員会	職能委員会 合同研修会		未定				無料	福井県看護協会	職能委員会

地区別研修

項目	テーマ	講師名(敬称略) または 内容	日時	参加条件	定員	申込締切	受講料	会場	主催
地区委員会研修		各地区ごとに案内チラシの送付またはHPで掲載します					無料	各地区会場	地区委員会

会員数と入会率

	合計				保健師				助産師		
	06.3.31 現在 会員数	05.3.31 現在 会員数(a)	04.3.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)	06.3.31 現在 会員数	05.3.31 現在 会員数(a)	04.3.31 現在 就業者数(b)	入会率 (a/b)	06.3.31 現在 会員数	05.3.31 現在 会員数(a)	04.3.31 現在 就業者数(b)
	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人
北海道	42,375	43,251	85,100	51	1,131 (77)	1,176 (82)	3,288	36	1,314	1,313	1,571
青森	8,557	8,663	18,886	46	212 (12)	234 (11)	709	33	324	329	340
岩手	7,756	7,760	18,087	43	306 (8)	316 (9)	831	38	329	336	394
宮城	13,035	13,065	27,883	47	263 (9)	269 (11)	1,165	23	660	657	771
秋田	6,811	6,950	15,267	46	162 (11)	179 (12)	625	29	298	305	284
山形	7,960	7,976	15,850	50	337 (11)	350 (10)	720	49	372	367	360
福島	12,303	12,501	25,631	49	350 (34)	369 (34)	1,112	33	412	419	604
茨城	15,904	16,031	32,641	49	353 (16)	369 (19)	1,357	27	598	591	761
栃木	12,425	12,561	25,696	49	488 (15)	510 (14)	1,093	47	411	407	571
群馬	11,479	11,597	27,658	42	585 (40)	607 (40)	1,132	54	357	358	547
埼玉	24,919	25,437	69,532	37	395 (44)	413 (43)	2,311	18	960	953	1,615
千葉	28,034	28,583	62,016	46	391 (24)	401 (28)	2,461	16	916	924	1,603
東京都	42,982	45,206	145,776	31	390 (22)	406 (21)	4,821	8	2,095	2,157	4,184
神奈川県	36,503	37,707	87,768	43	648 (41)	702 (40)	2,862	25	1,254	1,317	2,494
新潟	16,060	16,275	30,281	54	814 (39)	829 (37)	1,246	67	600	616	742
山梨	5,949	5,999	11,316	53	492 (17)	509 (19)	646	79	185	192	255
長野	14,732	14,857	31,203	48	1,094 (59)	1,092 (65)	1,857	59	691	712	872
富山	8,961	8,982	17,150	52	514 (15)	508 (13)	721	70	402	407	430
石川	9,711	9,877	18,642	53	234 (10)	233 (9)	623	37	309	308	389
福井	6,499	6,623	12,845	52	220 (7)	217 (6)	528	41	217	220	258
岐阜	12,693	12,711	25,404	50	345 (10)	353 (10)	1,122	31	453	464	640
静岡県	22,704	22,724	44,510	51	510 (21)	516 (20)	1,891	27	892	894	1,085
愛知	40,465	40,566	83,420	49	566 (21)	590 (20)	3,066	19	1,638	1,637	2,334
三重	11,748	11,934	24,479	49	135 (6)	144 (9)	859	17	359	379	496
滋賀	9,211	9,270	17,478	53	326 (8)	340 (9)	723	47	324	314	536
京都	16,697	17,101	35,245	49	281 (29)	299 (30)	1,368	22	624	643	929
大阪	52,964	54,917	102,959	53	590 (21)	603 (25)	2,641	23	2,075	2,117	2,700
兵庫	31,389	32,094	71,107	45	653 (24)	655 (21)	2,223	29	1,028	1,053	1,543
奈良	9,674	9,667	16,999	57	98 (2)	122 (2)	648	19	302	311	408
和歌山	6,118	6,178	14,962	41	136 (11)	144 (10)	535	27	213	213	253
鳥取	4,296	4,375	10,123	43	99 (2)	108 (2)	388	28	209	213	246
島根	5,828	5,927	12,642	47	252 (8)	271 (9)	573	47	284	291	334
岡山	17,664	17,598	30,014	59	727 (17)	729 (15)	1,159	63	435	423	560
広島	20,063	20,387	44,944	45	342 (13)	357 (17)	1,455	25	485	512	727
山口	10,112	10,250	25,059	41	461 (10)	477 (13)	783	61	324	321	411
徳島	4,810	4,815	13,488	36	143 (1)	128 (1)	476	27	247	247	273
香川	7,677	7,714	16,479	47	203 (4)	212 (5)	628	34	309	306	318
愛媛	10,146	10,296	22,575	46	352 (12)	355 (13)	763	47	235	236	289
高知	6,270	6,405	14,934	43	119 (2)	115 (1)	578	20	157	158	206
福岡	42,860	43,409	83,040	52	654 (27)	696 (27)	2,314	30	1,055	1,063	1,597
佐賀	5,462	5,598	16,564	34	185 (3)	187 (3)	552	34	109	115	245
長崎	9,790	9,913	26,023	38	161 (3)	166 (3)	824	20	203	212	471
熊本	15,640	15,745	34,868	45	491 (14)	472 (13)	1,103	43	386	393	508
大分	10,103	10,180	21,650	47	554 (10)	553 (10)	830	67	210	219	369
宮崎	8,801	8,935	21,505	42	225 (15)	228 (13)	746	31	263	263	353
鹿児島	12,241	12,446	32,398	38	460 (7)	461 (9)	1,026	45	389	391	614
沖縄	10,326	10,387	22,281	47	284 (29)	293 (26)	917	32	419	432	573
合計	748,707	761,443	1,664,378	46	18,731 (841)	19,263 (859)	60,299	32	26,331	26,708	38,063

- 注 (1) 就業者数は、『令和4年度 衛生行政報告例』により計上。
(2) 「入会率」は、令和5年3月31日現在の会員数で算出。
(3) 各都道府県の会員数は、住所変更に伴う他県への移動により、各都道府県の会費納入者数(令和4年度決算報告書)とは異なる。
(4) 「保健師」、「看護師」、「准看護師」欄の()内は男子の再掲。

入会率 (a/b)	看護師			入会率 (a/b)	准看護師			入会率 (a/b)	
	06.3.31 現在 会員数	05.3.31 現在 会員数(a)	04.3.31 現在 就業者数(b)		06.3.31 現在 会員数	05.3.31 現在 会員数(a)	04.3.31 現在 就業者数(b)		
	人	人	人		人	人	人		
%	%	%	%	%	%	%	%	%	
84	38,256 (3,596)	38,928 (3,617)	67,176	58	1,674 (99)	1,834 (108)	13,065	14	北海道
97	7,724 (693)	7,775 (673)	13,463	58	297 (21)	325 (23)	4,374	7	青森
85	7,003 (587)	6,967 (566)	14,383	48	118 (7)	141 (9)	2,479	6	岩手
85	11,819 (884)	11,816 (890)	21,304	55	293 (15)	323 (17)	4,643	7	宮城
107	6,279 (639)	6,383 (653)	11,767	54	72 (9)	83 (12)	2,591	3	秋田
102	7,125 (535)	7,127 (540)	12,391	58	126 (11)	132 (9)	2,379	6	山形
69	10,884 (984)	10,970 (996)	18,236	60	657 (59)	743 (64)	5,679	13	福島
78	14,103 (1,369)	14,143 (1,370)	24,148	59	850 (96)	928 (103)	6,375	15	茨城
71	10,971 (1,112)	11,059 (1,124)	18,646	59	555 (49)	585 (51)	5,386	11	栃木
65	10,031 (1,299)	10,066 (1,288)	19,868	51	506 (57)	566 (71)	6,111	9	群馬
59	23,070 (2,285)	23,521 (2,279)	54,603	43	494 (37)	550 (40)	11,003	5	埼玉
58	26,005 (2,317)	26,431 (2,341)	49,888	53	722 (58)	827 (61)	8,064	10	千葉
52	40,128 (3,020)	42,206 (3,157)	125,480	34	369 (38)	437 (43)	11,291	4	東京都
53	34,184 (3,108)	35,248 (3,213)	75,074	47	417 (33)	440 (32)	7,338	6	神奈川県
83	14,206 (1,469)	14,342 (1,466)	23,798	60	440 (34)	488 (36)	4,495	11	新潟
75	5,116 (616)	5,134 (617)	8,658	59	156 (9)	164 (8)	1,757	9	山梨
82	12,714 (1,437)	12,802 (1,436)	24,403	52	233 (27)	251 (28)	4,071	6	長野
95	7,958 (679)	7,975 (675)	13,404	59	87 (9)	92 (9)	2,595	4	富山
79	8,939 (674)	9,084 (672)	15,251	60	229 (23)	252 (24)	2,379	11	石川
85	5,911 (503)	6,003 (514)	9,555	63	151 (4)	183 (4)	2,504	7	福井
73	11,447 (1,154)	11,412 (1,134)	18,552	62	448 (33)	482 (33)	5,090	9	岐阜
82	20,729 (1,730)	20,697 (1,714)	35,953	58	573 (32)	617 (29)	5,581	11	静岡県
70	37,648 (3,175)	37,660 (3,155)	66,768	56	613 (25)	679 (30)	11,252	6	愛知
76	10,821 (967)	10,960 (975)	18,910	58	433 (25)	451 (22)	4,214	11	三重
59	8,414 (996)	8,449 (991)	14,857	57	147 (14)	167 (13)	1,362	12	滋賀
69	15,345 (1,455)	15,675 (1,467)	29,240	54	447 (36)	484 (39)	3,708	13	京都
78	49,004 (3,539)	50,776 (3,610)	85,730	59	1,295 (76)	1,421 (68)	11,888	12	大阪
68	29,111 (2,288)	29,691 (2,316)	58,797	50	597 (23)	695 (25)	8,544	8	兵庫県
76	8,997 (842)	8,924 (810)	14,185	63	277 (11)	310 (10)	1,758	18	奈良
84	5,674 (775)	5,716 (770)	11,538	50	95 (12)	105 (14)	2,636	4	和歌山
87	3,946 (335)	4,008 (329)	7,742	52	42 (3)	46 (3)	1,747	3	鳥取
87	5,187 (459)	5,247 (452)	9,284	57	105 (11)	118 (11)	2,451	5	島根
76	15,961 (1,168)	15,851 (1,156)	24,654	64	541 (25)	595 (26)	3,641	16	岡山
70	18,457 (1,795)	18,656 (1,799)	33,314	56	779 (53)	862 (65)	9,448	9	広島
78	8,946 (737)	9,030 (734)	18,227	50	381 (34)	422 (36)	5,638	7	山口
90	4,362 (314)	4,385 (313)	9,548	46	58 (3)	55 (4)	3,191	2	徳島
96	6,969 (729)	6,985 (719)	11,997	58	196 (30)	211 (30)	3,536	6	香川
82	9,283 (1,047)	9,413 (1,014)	17,205	55	276 (25)	292 (25)	4,318	7	愛媛
77	5,754 (678)	5,872 (693)	11,393	52	240 (36)	260 (39)	2,757	9	高知
67	39,497 (3,497)	39,853 (3,515)	65,134	61	1,654 (164)	1,797 (180)	13,995	13	福岡
47	4,956 (705)	5,052 (709)	11,766	43	212 (30)	244 (38)	4,001	6	佐賀
45	9,152 (969)	9,243 (956)	18,798	49	274 (22)	292 (24)	5,930	5	長崎
77	13,674 (1,184)	13,683 (1,168)	24,586	56	1,089 (112)	1,197 (124)	8,671	14	熊本
59	8,770 (782)	8,803 (771)	15,700	56	569 (59)	605 (59)	4,751	13	大分
75	7,907 (1,058)	7,985 (1,061)	15,097	53	406 (46)	459 (54)	5,309	9	宮崎
64	10,957 (1,329)	11,106 (1,321)	23,522	47	435 (51)	488 (54)	7,236	7	鹿児島
75	9,334 (1,783)	9,342 (1,748)	17,694	53	289 (45)	320 (48)	3,097	10	沖縄
70	682,728 (63,296)	692,454 (63,487)	1,311,687	53	20,917 (1,731)	23,018 (1,855)	254,329	9	合計

公益社団法人福井県看護協会定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人(以下「本会」という。)は、公益社団法人福井県看護協会と称する。

(事務所)

第2条 本会は、主たる事務所を福井県福井市に置く。

2 本会は、理事会の決議により、従たる事務所を必要な地に置くことができる。これを変更又は廃止する場合も同様とする。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 本会は、公益社団法人日本看護協会(以下「日本看護協会」という。)との連携のもと、保健師、助産師、看護師及び准看護師が、教育と研鑽に根ざした専門性に基つき看護の質の向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、あわせて人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図ることにより、人々の健康な生活の実現に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の内容からなる事業を行う。

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (5) 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- (6) 施設の貸与に関する事業
- (7) その他本会の目的を達成するために必要な事業

第3章 会員

(種別)

第5条 本会の会員は、次の2種とする。

- (1) 正会員 福井県内に勤務し、又は居住する保健師、助産師、看護師又は准看護師であつて本会の目的に賛同して入会したもの
 - (2) 名誉会員 看護事業に顕著な功績のあつた保健師、助産師、看護師又は准看護師であつて理事会が推薦し、本人の承諾を得て総会において承認されたもの
- 2 前項の正会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号。以下「法人法」という。)に規定する社員とする。

(入会)

第6条 正会員として入会しようとする者は、総会において定める定款細則の入会手続きにより、申し込むものとする。

2 本会の正会員は、日本看護協会に正会員としての加入を申請するものとする。

(入会金及び会費)

第7条 正会員は、定款細則に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(退会)

第8条 正会員は、定款細則に定める退会の申し出により、任意に退会することができる。

(除名)

第9条 会員が次の各号の一に該当する場合には、総会において、すべての正会員の3分の2以上の決議に基づき、除名することができる。この場合、その会員に対し、総会の1週間前までに、理由を付して除名する旨を通知し、総会において、決議の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 本会の定款又は定款細則に違反したとき。
- (2) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他正当な事由があるとき。

- 2 前項の規定により除名が決議されたときは、会長は、その会員に対し、除名した旨を通知するものとする。

(会員の資格喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員は次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 死亡し、若しくは失踪宣告を受けたとき。
- (2) 保健師、助産師、看護師又は准看護師のいずれでもなくなったとき。
- (3) 正当な理由なく3か月以上会費を滞納したとき。
- (4) すべての正会員の同意があったとき。

(会員資格喪失に伴う権利及び義務)

第11条 会員が第8条から前条までの規定によりその資格を喪失したときは、本会に対する権利を失い、義務を免れる。

- 2 本会は、会員がその資格を喪失しても、既納の入会金、会費及びその他の拠出金は、返還しない。

第4章 総会

(構成及び議決権)

第12条 総会は、すべての正会員をもって構成する。

- 2 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。
- 3 総会をもって、法人法上の社員総会とする。

(権限)

第13条 総会は、次に掲げる事項を決議する。

- (1) 定款及び定款細則の変更に関する事項
- (2) 理事及び監事の選任又は解任
- (3) 入会金及び会費の額
- (4) 理事及び監事の報酬等の額
- (5) 会員の除名
- (6) 本会の解散及び残余財産の処分に関する事項
- (7) 理事会において総会に付議した事項
- (8) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(通常総会及び臨時総会)

第14条 本会の総会は、通常総会及び臨時総会の2種とする。

- 2 通常総会は、毎年1回開催する。

- 3 臨時総会は、理事会の決議を経て、会長が招集する。ただし、すべての正会員の10分の1以上から、総会の目的である事項及び招集の理由を記載した書面により、招集の請求があったときは、会長は、臨時総会を招集しなければならない。

- 4 総会を招集するときは、総会の日時、場所、目的及び審議事項を開催30日前までに本会の機関紙によって公表し、会員に通知しなければならない。この機関紙は、登録された住所又は勤務場所に送付することにより、すべての会員に送付しなければならない。

(議長)

第15条 総会に議長団を置く。

- 2 議長団は3名以上とし、総会においてその都度出席正会員の中から選出する。
- 3 議長は、議長団がこれを定める。

(定足数)

第16条 総会は、すべての正会員の過半数の出席をもって成立する。

(決議)

第17条 総会の決議は、法人法第49条第2項に規定する事項及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- 2 前項前段の場合において、議長は正会員として決議に加わることはできない。
- 3 第1項の規定にかかわらず、次に掲げる総会の決議は、すべての正会員の3分の2以上の決議をもって行わなければならない。
 - (1) 定款の変更
 - (2) 監事の解任
 - (3) 会員の除名
 - (4) 本会の解散
 - (5) その他法令で定められた事項

(書面による議決等)

第18条 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって議決し、又は他の構成員を代理人として議決権の行使を委任することができる。

- 2 前項の場合における、前2条の適用について、その正会員は総会に出席したものとみなす。

(議事録)

第19条 総会の議事録は法令の定めるところにより、書面又は電磁的記録をもって作成し、保存する。

- 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2名以上が、署名又は記名押印(電子署名を含む。以下同じ)をしなければならない。

第5章 役員等

(役員の設定)

第20条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 理事 13名以上20名以内(※1)
(2) 監事 3名

- 2 理事のうち、1名を会長、2名を副会長、1名を専務理事、1名を常務理事(※2)、4名(※3)を職能理事、1名を准看護師理事とする。ただし、職能理事は保健師、助産師から各1名、看護師から2名(※4)とする。

- 3 前項の会長をもって法人法上の代表理事とし、副会長、専務理事、常務理事(※5)、職能理事を法人法第9条第1項第2号に規定する業務執行理事(以下「業務執行理事」という)とする。

(※1、※2、※3、※4、※5：一部改正(平25.6.15総会決議))

(役員を選任)

第21条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 理事会は会長、副会長、専務理事、常務理事及び(※1)職能理事を選定及び解職する。

- 3 前項において、理事会は、総会の決議により選出された会長候補者及び副会長候補者から会長及び副会長を選定する方法によることができる。

- 4 第2項の場合において、理事会は、会長が推薦する専務理事候補者、常務理事候補者(※2)及び職能理事候補者から専務理事、常務理事(※3)及び職能理事を選定する方法によることができる。

(※1、※2、※3：一部改正(平27.6.21総会決議))

(役員欠格事由)

第22条 次に掲げる者は本会の役員となることができない。

- (1) 法人法第65条第1項各号に掲げられた者
(2) 法人法第65条第1項第3号に該当する罪刑又は第4号に該当する刑に処せられる可能性のある罪で起訴されている者
(3) 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(以下「認定法」という。)第6条第1号に該当する者
(4) 認定法第6条第1号ロに該当する罪刑又はハに該当する刑に処せられる可能性のある罪で起訴されている者

(役員資格喪失)

第23条 前条に該当するに至った者は、該当時点で本会の役員資格を喪失する。

(役員親族等割合の制限)

第24条 本会の理事のうちには、理事のいずれか1名及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数(現在数)の3分の1を超えて含まれることにはならない。

- 2 他の同一の団体(公益法人又はこれに準ずるものとして政令で定められるものを除く。)の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にあるものとして認定法施行令第5条で定められる者である理事の合計数が、理事の総数の3分の1を超えて含まれてはならない。監事についても同様とする。

- 3 本会の監事には、本会の理事(親族その他特殊の関係がある者を含む。)及び本会の職員が含まれてはならない。また、各監事は、相互に親族その他特殊の関係があってはならない。

(理事の職務及び権限)

第25条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 会長は、本会を代表し、業務を執行する。
3 副会長は会長を補佐し、業務を分担執行する。
4 専務理事は、会長及び副会長を補佐し、業務を分担執行する。
5 常務理事は、専務理事を補佐し、業務を分担執行する。(※1)
6 職能理事は、本会の業務を分担執行する。
7 副会長、専務理事、常務理事及び(※2)職能理事の権限は、理事会が定める職務権限規程

による。

8 会長、副会長、専務理事、常務理事（※3）及び職能理事は、3か月に1回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

（※1：第5項追加、第6項以下項ずれに伴う条文の整理改正（平27.6.21総会決議））

（※2、※3：一部改正（平27.6.21総会決議））

（監事の職務）

第26条 監事は、次に掲げる職務を行う。

（1）理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成すること。

（2）本会の業務及び財産の状況を監査すること。

（3）総会及び理事会に出席し、必要があると認めるときは、意見を述べること。

（4）理事が不正の行為をし、若しくは不正の行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、遅滞なく、その旨を理事会に報告すること。

（5）前号の報告をするため必要があるときは、会長に理事会の招集を請求すること。ただし、その請求のあった日から5日以内に理事会を開催する旨の招集通知（その請求のあった日から2週間以内の日を開催日とするものに限る。）が発せられない場合は、直接理事会を招集すること。

（6）理事が総会に提出しようとする議案、書類その他法令で定めるものを調査し、法令若しくは定款に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、その調査の結果を総会に報告すること。

（7）理事が本会の目的の範囲外の行為その他法令若しくは定款に違反する行為をし、又はこれらの行為をするおそれがある場合において、その行為によって本会に著しい損害が生ずるおそれがあるときは、その理事に対し、その行為をやめることを請求すること。

（8）その他監事に認められた法令上の権限を行使すること。

（役員任期）

第27条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する通常総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 前項の規定にかかわらず、理事は、同一職に

引き続き就任するときは、選任後6年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する通常総会の終結の時を超えて就任することができない。

3 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する通常総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

4 前項の規定にかかわらず、監事は、選任後8年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する通常総会の終結の時を超えて就任することができない。

5 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

6 第20条第1項で定めた役員の員数が欠けた場合には、任期の満了又は辞任により退任した役員は、新たに選任された役員が就任するまで、なお役員としての権利義務を有する。

（解任）

第28条 理事及び監事は、総会の議決によって、解任することができる。ただし、監事を解任する場合は、すべての正会員の3分の2以上の決議をもって行わなければならない。

（報酬等）

第29条 役員に対して、その職務執行の対価として、総会において定める総額の範囲内で、報酬を支給することができる。

2 役員には、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。

3 前2項に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める役員等の報酬及び費用に関する規定による。ただし、監事の報酬については、監事の協議による。

（役員責任及び免除）

第30条 理事及び監事は、その任務を怠ったときは、本会に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負い、法人法第112条の規定により、この責任は、すべての会員の同意がなければ、免除することができない。

2 前項の規定にかかわらず、当該理事又は監事が善意でかつ重大な過失がない場合には、本会は、同法第114条第1項の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事（理事又は監事であった者を含む。）の損害賠償責任を法令の限度において理事会の決議によって免除するこ

とができる。

(顧問)

- 第31条 本会に、顧問2名以内を置くことができる。
- 2 顧問は、理事会の決議により会長が委嘱する。
 - 3 顧問は、役員を兼ねることができない。
 - 4 顧問は、重要事項について、会長の諮問に応ずる。
 - 5 顧問の任期は、2年とする。
 - 6 顧問の報酬は、無報酬とする。

第6章 理事会

(構成)

- 第32条 本会に理事会を設置する。
- 2 理事会は、すべての理事をもって組織する。

(権限)

- 第33条 理事会は、法令及びこの定款に別に定めるもののほか、次に掲げる職務を行う。
- (1) 本会の業務執行の決定
 - (2) 理事の職務の執行の監督
 - (3) 会長及び副会長、専務理事、常務理事(*1) 職能理事の選定及び解職
- 2 理事会は、次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を理事に委任することができない。
- (1) 重要な財産の処分及び譲受け
 - (2) 多額の借財
 - (3) 重要な職員の選任及び解任
 - (4) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止
 - (5) 内部管理体制の整備(理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他本会の業務の適正を確保するために必要なものとして法令で定める体制の整備)
 - (6) 第30条第2項の責任の免除
- (※1：一部改正(平27.6.21総会決議))

(招集)

- 第34条 理事会は、会長が招集し、議長となる。ただし、会長に事故あるときは、あらかじめ理事会において定めた順序による理事が招集し、議長となる。

(決議)

- 第35条 理事会の決議は、この定款に別段の定めがある場合を除き、議事に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって行い、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 2 理事会の議事について、特別の利害関係を有する理事はその議決に加わることができない。
 - 3 第1項前段の場合において、議長は、理事として決議に加わることができない。

(理事会の決議の省略)

- 第36条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることができる理事全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りでない。

(議事録)

- 第37条 理事会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成し、出席した会長及び監事は署名又は記名押印しなければならない。

第7章 職能委員会

(職能委員会)

- 第38条 本会に次の職能委員会を置く。
- (1) 保健師職能委員会
 - (2) 助産師職能委員会
 - (3) 看護師職能委員会Ⅰ(※1)
 - (4) 看護師職能委員会Ⅱ(※2)
- 2 職能委員会は、それぞれ、職能上の問題を審議し、会長に助言する。
- 3 各職能委員会の委員長は保健師、助産師、看護師Ⅰ(※3)、看護師Ⅱ(※4)担当の職能理事をもって充てる。
- 4 各職能委員会の委員は、理事会において選任する。
- 5 各職能委員会の構成及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。
- (※1、※2、※3、※4：一部改正(平25.6.15総会決議))

第8章 委員会

(委員会)

- 第39条 この定款及び定款細則に定めるもののほか、本会の業務を推進するために必要があるときは、理事会はその決議により、委員会を設置することができる。
- 2 委員会は、総会、理事会その他の権限を冒すものではないものとする。
 - 3 委員会の委員は、理事会が選任する。
 - 4 委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

第9章 事務局

(事務局)

- 第40条 本会の事務を処理するため、事務局を設置する。
- 2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。
 - 3 事務局長及び重要な職員は、理事会の決議を経て、会長が任免する。
 - 4 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

第10章 資産及び会計

(事業年度)

- 第41条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計の原則)

- 第42条 本会の会計は、一般に公正妥当と認められる公益法人の会計の基準その他の会計の慣行に従うものとする。

(資産の管理)

- 第43条 本会の資産は、会長が管理する。

(事業計画及び収支予算)

- 第44条 本会の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類（以下「予算等」という。）については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経るものとする。これを変更する場合も同様とする。
- 2 予算等については、通常総会に報告するものとする。

- 3 予算等については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

- 第45条 本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。
- (1) 事業報告
 - (2) 事業報告の附属明細書
 - (3) 貸借対照表
 - (4) 正味財産増減計算書
 - (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
 - (6) 財産目録
- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、通常総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。
 - 3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間、また、従たる事務所に3年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに定款を主たる事務所及び従たる事務所に、正会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
 - (1) 監査報告
 - (2) 理事及び監事の名簿
 - (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
 - (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類
 - 4 第1項各号の書類並びに正会員名簿は、当該事業年度経過後、3か月以内に行政庁に提出しなければならない。
 - 5 貸借対照表は、通常総会終結後遅滞なく、公告するものとする。
- (公益目的取得財産残額の算定)
- 第46条 会長は、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号に定める書類に記載する。
- (資金の借入れ及び重要な財産の処分又は譲受け)
- 第47条 本会が資金の借入れをしようとする

きは、その事業年度の収入をもって償還する短期借入金を除き、総会において総正会員の3分の2以上の決議を経なければならない。

2 本会が重要な財産の処分又は譲受けを行う場合も前項と同様の決議を経なければならない。

(会計の規定等)

第48条 会計に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

第11章 定款の変更、合併及び解散等

(定款の変更)

第49条 この定款は、総会において、すべての正会員の3分の2以上の決議により変更することができる。

(合併等)

第50条 本会は、総会において、すべての正会員の3分の2以上の決議により、他の法人上の法人との合併又は事業の全部譲渡を行うことができる。

(解散)

第51条 本会は、総会におけるすべての正会員の3分の2以上の決議、その他法令で定められた事由により、解散する。

(公益目的取得財産残額の贈与)

第52条 本会が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)において、認定法第30条第2項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、これに相当する額の財産を当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1か月以内に、総会の決議により、認定法第5条第17号に規定する法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第53条 本会が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、国若しくは地方公共団体又は認定法第5条第17号に掲げる法人であって租税特別措置法第40条第1項に規定する公益法人等に該当する法人に贈与するものとする。

第12章 公告

(公告方法)

第54条 本会の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行うものとする。

第13章 細則

(委任)

第55条 この定款に定めるもののほか、本会の運営に必要な細則は、理事会の決議により別に定める。

附 則

1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(以下「整備法」という。)第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日(以下「移行登記日」という。)から施行する。

2 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益社団法人の設立の登記を行ったときは、第41条の定めにかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。なお、この場合において、第44条第1項の定めにかかわらず、後段の予算等については、認定法第21条第1項かっこ書きの定めを適用する。

3 移行登記日に就任する理事及び監事は、別紙役員名簿記載のとおりとする。

4 本会の最初の代表理事は石丸美千代とする。

附 則

1 この定款は、平成25年6月15日改正し、施行する。
ただし、第20条第2項の常務理事の設置については平成26年以降の通常総会とし、設置時期の決定については理事会に委ねるものとする。

附 則

- 1 この定款は、平成27年6月21日改正し、
施行する。

公益社団法人福井県看護協会定款細則

第1章 総則

(定款細則の目的)

第1条 この定款細則は公益社団法人福井県看護協会（以下「本会」という。）の運営に必要な事項を定める。

第2章 会員

(入会の手続き)

第2条 正会員になろうとする者は、本会の指定する手続きにより入会の申込みをしなければならない。また、同時に公益社団法人日本看護協会への入会申し込みについて、同様に本会を通じて行うものとする。(※1)

2 第1項の場合において、本会は入会の申込み及び会費の納入を受けたときは、正会員名簿に登録しなければならない。この手続きは入会申込み及び納入を受けた日の翌日から起算し、30日以内に行わなければならない。(※2)

3 本会は正会員名簿に登録すると同時に正会員に対し会員証を交付しなければならない。

4 会長は、公益社団法人日本看護協会会員として登録された者に対し会員証を交付しなければならない。

5 総会で決定された名誉会員に対し、本会は名誉会員名簿に登録し、名誉会員証を交付するものとする。

6 正会員としての資格は正会員名簿に記載された日から、名誉会員の会員としての資格は総会において承認された日から、取得するものとする。

7 定款第9条によって除名された者は、総会における総正会員の3分の2以上の同意がなければ再び正会員になることはできない。

(※1、※2：一部改正（平成28.6.18総会決議）)

(退会の手続き)

第3条 正会員が退会しようとするときは会員証を添えて、正会員は会長に申し出るものとする。

2 前項の場合において、本会は正会員名簿の登録を抹消しなければならない。

(住所の変更)

第4条 会員がその住所又は就業地を変更したときは、新旧住所又は就業地を本会に届け出なければならない。

(会員管理業務の一部受託)

第5条 本会は、公益社団法人日本看護協会から会員管理業務の一部委託を受けて入会申込みの受付、会費の徴収等を行うものとする。

(公益社団法人日本看護協会の法人会員)

第6条 本会の総会において、公益社団法人日本看護協会の法人会員となる承認を得たとき、会長は本会を代表し、公益社団法人日本看護協会に入会の手続きを行うものとする。

第3章 入会金及び会費

(入会金及び会費の額)

第7条 正会員の入会金及び会費は次のとおりとする。

(1) 入会金は新規入会時30,000円とする。

(※1)

(2) 会費は1か年9,000円とする。(※2)

(3) 公益社団法人日本看護協会の正会員の会費は、公益社団法人日本看護協会の定めるところによる。

(※1、※2：一部改正（平24.6.16総会決議）)

(納付期日)

第8条 会費は、本会の指定する期日までに翌年度分を前納しなければならない。ただし、新入会者の会費納入期日についてはこの限りでない。

(※1)

(※1：一部改正（平28.6.18総会決議）)

第4章 代議員及び予備代議員の選出

(公益社団法人日本看護協会からの受託)

第9条 本会は、公益社団法人日本看護協会の代議員及び予備代議員の選出について、公益社団法人日本看護協会からの委託を受けて行う。

- 2 本会は、前項の業務を実施するに当たっては、選挙管理委員会を設置して、その実施にあたるものとする。
- 3 会長は、第1項の受託に関する状況の報告を公益社団法人日本看護協会から求められたときは、いつでも応ずるものとする。

第5章 総会

(開催期日)

第10条 通常総会は毎年6月に開催する。

(総会運営規則)

第11条 総会の運営に関し必要な事項は、総会において別に定める。

第6章 役員選挙

(役員)

- 第12条 役員は理事13名以上20名以内(※1)、監事3名とする。
- 2 理事のうち、准看護師の中から1名の准看護師理事を選出するものとする。
- 3 監事は本会の業務運営に精通した者2名、会計制度及び関係法令に精通した者1名を選出するものとする。
- 4 職能理事には、保健師、助産師から各1名、看護師から2名(※2)を含むものとする。
(※1、※2：一部改正(平25.6.15総会決議))

(役員選出)

第13条 役員は総会において正会員(前条第3項に規定する会計制度及び関係法令に精通した者から選出する監事を除く。)の中から正会員が選出する。

(選挙管理委員会)

- 第14条 議長は、正会員の中から選挙管理委員を定める。
- 2 議長は、選挙管理委員長に対して、投票前に正会員名簿を渡しておかなければならない。

(役員候補者)

- 第15条 役員に立候補しようとする者は、正会員5名以上の推薦を受けて選挙管理委員会に総会の3か月前までに届け出なければならない。
- 2 推薦委員会は、同一職について改選数以上の

役員候補者を推薦するものとし、その推薦名簿を選挙管理委員会に総会の2か月前までに送付しなければならない。

- 3 選挙管理委員会は、前2項の役員の立候補者名と推薦名簿を総会の30日前までに会員に発表しなければならない。

(選挙規程)

第16条 選挙に関する規程は、理事会において別に定める。

(投票時間)

第17条 選挙管理委員会は、投票の開始及び終了の時間を定める。

(投票形式)

第18条 投票は記号を用い連記無記名でこれを行う。

(選挙の成立)

第19条 投票総数のうち半数以上が有効投票でなければ選挙は成立しない。

(当選)

第20条 役員の選任については、出席正会員の過半数の賛成を得た者の中から得票数の多い順に員数の枠に達するまでの者を当選人とする。なお、得票数が同じであるときは議長がくじでこれを定める。

第7章 会長候補者の選出等

(会長候補者等の選出の方法)

- 第21条 総会は、定款第21条第3項に基づき、会長候補者及び副会長候補者を選出することができる。
- 2 専務理事、常務理事(※1)及び職能理事は、理事のうちから会長が推薦し、理事会で選定する。
(※1：一部改正(平27.6.21総会決議))

第8章 理事会

(種類及び開催)

- 第22条 理事会は、通常理事会及び臨時理事会の2種類とする。
- 2 通常理事会は、毎事業年度の4半期ごとに1

回以上開催する。

3 臨時理事会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

- (1) 会長が必要と認めた時
- (2) 会長以外の理事から会長に対し、会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
- (3) 前号の規定による請求があった日から5日以内に、理事会の招集通知（その請求のあった日から2週間以内の日を開催日とするものに限る。）が発せられない場合に、その請求をした理事が招集するとき。
- (4) 定款第26条第5号前段の規定により、監事から会長に対し、招集の請求があったとき、又は後段の規定により監事が招集するとき。

(招集)

- 第23条 会長は、前条第3項第2号又は第4号前段の規定による請求があったときは、その請求があった日から5日以内に理事会の招集（その請求があった日から2週間以内の日を開催日とするものに限る。）通知を発ししなければならない。
- 2 理事会を招集するときは、会議の日時、場所及び目的事項を記載した書面をもって、開催日の1週間前までに、各理事及び各監事に対して通知しなければならない。
- 3 前2項の規定にかかわらず、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく理事会を開催することができる。

(議長)

- 第24条 理事会の議長は、会長がこれにあたる。ただし、会長に事故あるとき又は特別の利害関係を有するときは、あらかじめ理事会において定めた理事がこれにあたる。

第9章 推薦委員会

(推薦委員会の設置)

- 第25条 本会に推薦委員会を置く。
- 2 推薦委員会は、役員、職能委員及び推薦委員並びに日本看護協会の代議員及び予備代議員の改選に際し、その候補者の推薦に関する事項をつかさどる。
- 3 推薦委員は6名をもって構成する。

- 4 推薦委員は、総会において、正会員から選任する。
- 5 推薦委員の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時までとする。
- 6 推薦委員のうち1名を委員長とし、推薦委員の互選によって、これを選任する。
- 7 候補者を推薦しようとするときは、あらかじめ本人の承諾を得て推薦しなければならない。

附 則

(施行期日)

この定款細則は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

附 則

この定款細則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この定款細則は、平成25年6月15日改正し、施行する。

附 則

この定款細則は、平成27年6月21日改正し、施行する。

附 則

この定款細則は、平成28年6月18日改正し、施行する。

公益社団法人福井県看護協会 総会運営規則

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、公益社団法人福井県看護協会（以下「本会」という。）定款細則第11条の規定に基づき、総会の運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(遵守義務)

第2条 正会員及びその他総会出席者は、法令、定款、定款細則及びこの規則を遵守しなければならない。

第2章 総会の出席者等

(登録)

第3条 正会員は、総会当日開会定刻までに議場に到着し、受付において登録を受けなければならない。

(役員等の出席)

第4条 理事及び監事は、やむを得ない事由がある場合を除き、総会に出席しなければならない。
2 協会の職員及び顧問弁護士等は、理事、監事を補助するため、議長の許可を得て総会に出席することができる。

第3章 総会の開会等

(議長団選出前の進行役)

第5条 議長が選出されるまでの間、会長の指名した者が総会の進行をつかさどるものとする。

(議長団の選出)

第6条 議長団は3名とし、その総会において、出席正会員の中から選出する。

(議長団の着席)

第7条 議長団は議長団席に着席する。

(議長の権限)

第8条 議長は、総会の秩序を維持し、議事を整理する。

2 議長は、次の発言に対し必要な注意を与え、制限し又はその発言を中止させることができる。

- (1) 議長の指示に従わない発言
- (2) 議題に関係しない発言
- (3) 冗長又は重複する発言
- (4) その他総会の品位を汚したり、他人の名誉を毀損するなど、議事を妨害したり議場を混乱させる発言

(定足数の確認)

第9条 議長は、総会の開会に際し、事務局に出席者数を確認させ、会場に報告しなければならない。

2 前項の出席者数には、定款第18条に規定する書面による議決等を含むものとし、その委任状の様式は別に定める。

(開会の宣言)

第10条 議長は、前条の報告により、定款第16条に定める総会成立のための定足数が満たされたことを確認したときは、開会を宣言しなければならない。

(開会時刻の繰下げ)

第11条 議長は、正会員の出席が定足数に満たないとき、その他総会を開会するにつき重大な支障があると認められるときは、総会の開会時刻を繰下げることができる。この場合、既に入場している正会員等に対し、遅滞なく繰り下げられた時刻を通知しなければならない。

第2節 議題の審議

(議題の提出)

第12条 総会に付する議題は、会長から文書をもって議長に提出しなければならない。

(審議の順序等)

第13条 議長は、提出された議題について、あらかじめ記載された順序に従い、審議に入るものとする。ただし、理由を述べて、その順序を変更することができる。

2 議長は、複数の議題を一括して付議することができる。

(理事等の報告・説明)

第14条 議長は、提出された議題について、提出した理事又は監事に主旨説明を行わせた後、その審議に入るものとする。

2 当該議題に関する事項の報告又は説明を行う理事又は監事は、議長の許可を得て、補助者に報告又は説明をさせることができる。

(質疑)

第15条 正会員は、議題について議長の指定する時間帯において質疑することができる。

(発言の機会)

第16条 正会員は、議題に関する事項の報告又は説明終了後でなければ、当該議題に関し発言することはできない

(発言)

第17条 正会員が議題について発言するときは、議長の許可を得なければならない。発言に先立ち、自己の氏名と所属を明らかにしなければならない。

2 発言の順序は、議長が決する。

3 発言は、簡潔明瞭であることを要し、議長は、議事の進行上必要があると認めるときは、発言時間を制限することができる。

(説明義務者)

第18条 正会員の理事に対する質問の説明は、会長又はその指名した理事が行う。

2 正会員の監事に対する質問の説明は、各監事が行う。ただし、監査意見が統一されている場合は、監事の協議により定められた監事が行うことができる。

3 理事又は監事は、議長の許可を得た上で補助者に説明させることができる。

(一括説明)

第19条 理事又は監事は、正会員の質問に対して一括して説明することができる。

(説明の拒絶)

第20条 理事又は監事は、質問が次の理由に該当するときは、説明を拒絶することができる。

(1) 質問事項が総会の目的事項に関しないものである場合

(2) 説明をすることにより正会員の共同の利益を著しく害する場合

(3) 説明をすることにより協会、その他の者(当該正会員を除く。)の権利を侵害することとなる場合

(4) 説明をするために調査を行うことが必要である場合

(5) 質問が重複する場合

(6) その他説明をしないことにつき正当な理由がある場合

第3節 動議

(動議の提出)

第21条 議長は、正会員から動議の提出があった場合には、まず賛否の決議を行い、賛成の決議を得た場合に議題とする。

(優先動議)

第22条 次の動議は他の議事に優先して取り扱い、少なくとも賛否各1名の討論の後、直ちに採決に入らなければならない。

(1) 議事の進行、討論の打切り、休憩又は休会の動議

(2) 議長不信任

(3) 大会の秩序保持に関する動議

(議長不信任動議の審議)

第23条 議長は、当該議長の不信任の動議の審議に当たっても職務を行うことができる。

(動議の却下)

第24条 議長は、動議が次の事由に当たるときは、直ちに却下することができる。

(1) 当該修正動議に関する議題の審議に入っていないとき又は審議を終了したとき

(2) 既に同一の内容の動議が否決されているとき

(3) 総会の議事を妨害する手段として提出されたとき

(4) 法令、定款その他協会が定める規則等に適合しないとき又は権利の濫用に当たるとき

(休憩)

第25条 議長は、議事の進行上必要と認めると

きは、休憩を宣言することができる。

第4節 審議の終了・採決

(採決)

第26条 議長は、質疑が尽くされたと認められるときは、審議終了を宣言し、議案の可否を採決する

(採決の方法)

第27条 議長は、採決について、賛否を確認できるいかなる方法によることもできる。

(議案の修正)

第28条 議案を修正しようとする正会員は、10名以上の正会員の賛成を得て、修正案をあらかじめ議長に提出し、その主旨を説明しなければならない。

- 2 議長は、討論の終結後、前項の修正案につき、まず採決しなければならない。
- 3 同一案について数個の修正案が提出されたときは、議長が裁決の順番を決める。
- 4 修正案がすべて否決されたときは、原案について採決しなければならない。

第5節 閉会等

(延期又は続行)

第29条 総会を延期又は続行する場合は、総会の決議による。

- 2 前項の場合、延会又は続行会の日時又は場所についても決議しなければならない。ただし、その決定を議長に一任することを妨げない。
- 3 前項ただし書きの場合、議長は決定した日時及び場所を総会に出席した正会員に通知する。
- 4 延会又は続行会の日は、最初の総会の日から2週間以内に定めなければならない。

(閉会)

第30条 議長は、すべての議事を終了したとき又は延期若しくは続行が決議されたときは、閉会を宣言する。

(議事録)

第31条 総会の議事録は書面又は電磁的方法をもって作成し、議長及び総会において選出された議事録署名人2名以上が署名又は記名押印(電

子署名を含む。)をしなければならない。

2 議事録には次の事項を記載する。

- (1) 会議の日時、場所及び目的
- (2) 出席正会員数、役員及び議長団の氏名
- (3) 会長又は役員の報告事項
- (4) 会議に付された議題
- (5) 議題となった動議及び動議者の氏名
- (6) 議事及び発言の要旨
- (7) 決議事項
- (8) その他議長において必要と認められた事項

第4章 雑則

(規則の改廃)

第32条 この規則の改廃は、総会の決議を経て行う。

附則

この規則は、平成24年6月16日から施行する。

日本看護協会歌

光 求めて

作詩 山本敏子
補作詩・作曲 小椋 佳

大空のもと 光求めて
看護の心 胸深く
両手にかざす 愛のほむらは
静かに燃える 優しく燃える
今 この時 そして明日に

さざなみに揺れ 光求めて
看護の願い 胸熱く
つなぐその手に 通う血潮は
さやかにとける 優しくとける
ただ ひとすじ またひたむきに

そよ風に乗る 光求めて
看護の祈り 胸清く
枕べにたつ 花の香りは
ほのかに匂う 優しく匂う
今 この時 そして明日に
今 この時 そして明日に

1. おきそ 2. おきよ 3. おきよ
ぞなか らみせ のに もゆの とれり
ひひひ かかか
りりり ももも ととと めめめ ててて
かかか んん んん こここ ののの
こねい ことが ろいり むむむ ねねね ふあき かつよ くくく
りよ うなく てぐら にそべ かのに ざてた すにつ
あかは いやな
のうの ほちか むしお らおり ははは
しざし かかか ににに もとに えけお
るるう やや やささ ししし くくく もえも るるう
いたたい
またま こひこ のとの とすと きじき
そまそ したし てひて あたあ しむし たきた
1.2.C 3.C
にに にに いま このと
きき そして あしたに

公益社団法人 福井県看護協会

〒918-8206 福井県福井市北四ツ居町601

TEL.0776-54-7103

FAX.0776-54-8474